

富谷市
食生活等に関するアンケート調査

—調査結果報告書—

令和8年3月

富谷市 健康推進課

<目 次>

I 調査概要	1
II 共通設問まとめ	3
1 食生活等について	3
1-1 食事の時間は楽しいか.....	3
1-2-1 家族といっしょに食事する頻度（朝食）.....	4
1-2-2 家族といっしょに食事する頻度（夕食）.....	5
1-3 ふだんゆっくりよくかんで食べているか.....	8
1-4 食事中にテレビ、スマートフォン（携帯電話）、タブレット、ゲームなどを 見たり使ったりすることはあるか.....	9
1-5 朝食を食べるか.....	10
1-6 朝食を食べない理由.....	12
1-7 朝食を食べるために必要なこと.....	13
1-8 朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度.....	14
1-9 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるか.....	15
1-10 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事の回数を増やすために必要なこと.....	16
1-11 『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』だと思うか.....	17
1-12 子どもに家で食事の手伝いをさせているか.....	19
1-13 野菜を食べているか.....	20
1-14 外食の利用頻度.....	21
1-15 市販の弁当や惣菜の利用頻度.....	22
1-16 外食時や食品購入時に栄養成分表示を参考にしているか.....	23
1-17 自身また家族に食物アレルギーがある人はいるか.....	24
1-18 食品購入時や飲食店選択時にアレルギーの表示を参考にしているか.....	24
1-19 食事を準備する際に負担だと思うこと.....	25
1-20 食事を準備する際に重視すること.....	25
2 富谷市の農産物や食について	26
2-1 富谷市産農産物の入手先の認知度.....	26
2-2 家で黒川地域産の農産物を食べる頻度.....	26
2-3 農産物を購入する際の産地についての考え方.....	27
2-4 普段食品ロスを意識して何かに取り組んでいるか.....	27
2-5 地域や家庭で受け継がれた料理・味、食べ方や作法を受け継いで、次世代 に伝えているか.....	28

Ⅲ 1～5 歳児保護者調査結果	29
1 回答者の属性について	29
1-1 子どもの年齢.....	29
1-2 子どもの性別.....	30
1-3 子どもは朝食を食べるか.....	31
1-4 回答者の性別.....	32
1-5 回答者の年代.....	33
2 食生活等について	34
2-1 食事の時間は楽しいか	34
2-2-1 家族といっしょに食事する頻度（朝食）	36
2-2-2 家族といっしょに食事する頻度（夕食）	37
2-3 ふだんゆっくりよくかんで食べているか.....	38
2-4 食事中にテレビ、スマートフォン（携帯電話）、タブレット、ゲームなどを 見たり使ったりすることはあるか	39
2-5 朝食を食べるか	40
2-6 朝食を食べるために必要なこと	41
2-7 朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度.....	42
2-8 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるか	43
2-9 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事の回数を増やすために必要なこと.....	44
2-10 『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』だと思うか.....	45
2-11 子どもに家で食事の手伝いをさせているか.....	49
2-12 野菜を食べているか.....	50
2-13 外食の利用頻度.....	51
2-14 市販の弁当や惣菜の利用頻度	52
2-15 外食時や食品購入時に栄養成分表示を参考にしているか	53
2-16 自身または家族に食物アレルギーがある人はいるか	54
2-17 食品購入時や飲食店選択時にアレルゲンの表示を参考にしているか	55
2-18 食事を準備する際に負担だと思うこと	56
2-19 食事を準備する際に重視すること	58
3 富谷市の農産物や食について	60
3-1 富谷市産農産物の入手先の認知度	60
3-2 家で黒川地域産の農産物を食べる頻度	61
3-3 農産物を購入する際の産地についての考え方.....	62
3-4 普段食品ロスを意識して何かに取り組んでいるか	63
3-5 非常用の食料を用意しているか.....	64
3-6 地域や家庭で受け継がれた料理・味、食べ方や作法を受け継いで、次世代 に伝えているか.....	65

IV 小中学生調査結果	66
1 回答者の属性について.....	66
1-1 学校.....	66
1-2 性別.....	67
2 食生活等について.....	68
2-1 食事の時間は楽しいか.....	68
2-2-1 家族といっしょに食事する頻度（朝食）.....	70
2-2-2 家族といっしょに食事する頻度（夕食）.....	71
2-3 ふだんゆっくりよくかんで食べているか.....	72
2-4 食事中にテレビ、スマートフォン（携帯電話）、タブレット、ゲームなどを 見たり使ったりすることはあるか.....	73
2-5 朝食を食べるか.....	74
2-6 朝食を食べない理由.....	75
2-7 朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度.....	76
2-8 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるか.....	77
2-9 『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』だと思うか.....	78
2-10 家で食事の手伝いをしているか.....	82
2-11 自分で朝食の準備ができるか.....	83
2-12 どのような朝食の準備ができるか.....	84
2-13 野菜を食べているか.....	86
2-14 食品ロスを意識して何かに取り組んでいるか.....	87
V 小中学生保護者調査結果	89
1 回答者の属性について.....	89
1-1 学校.....	89
1-2 性別.....	90
1-3 年代.....	91
2 食生活等について.....	92
2-1 食事の時間は楽しいか.....	92
2-2-1 家族といっしょに食事する頻度（朝食）.....	94
2-2-2 家族といっしょに食事する頻度（夕食）.....	95
2-3 ふだんゆっくりよくかんで食べているか.....	96
2-4 食事中にテレビ、スマートフォン（携帯電話）、タブレット、ゲームなどを 見たり使ったりすることはあるか.....	97
2-5 朝食を食べるか.....	98
2-6 朝食を食べるために必要なこと.....	99
2-7 朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度.....	101
2-8 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるか.....	102
2-9 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事の回数を増やすために必要なこと.....	103
2-10 『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』だと思うか.....	104

2-11	子どもに家で食事の手伝いをさせているか.....	108
2-12	野菜を食べているか.....	109
2-13	外食の利用頻度.....	110
2-14	市販の弁当や惣菜の利用頻度.....	111
2-15	外食時や食品購入時に栄養成分表示を参考にしているか.....	112
2-16	自身または家族に食物アレルギーがある人はいるか.....	113
2-17	食品購入時や飲食店選択時にアレルゲンの表示を参考にしているか.....	114
2-18	食事を準備する際に負担だと思うこと.....	115
2-19	食事を準備する際に重視すること.....	116
3	富谷市の農産物や食について.....	117
3-1	富谷市産農産物の入手先の認知度.....	117
3-2	家で黒川地域産の農産物を食べる頻度.....	118
3-3	農産物を購入する際の産地についての考え方.....	119
3-4	普段食品ロスを意識して何かに取り組んでいるか.....	120
3-5	地域や家庭で受け継がれた料理・味、食べ方や作法を受け継いで、次世代 に伝えているか.....	121
VI	設問間クロス集計とその検定結果.....	122
1	1～5歳児保護者調査結果.....	123
1-1	家族といっしょに食事する頻度（朝食）.....	123
1-2	食事中にテレビ、スマートフォン、タブレット、ゲームなどを 見たり使ったりすることはあるか.....	124
2	小中学生調査結果.....	128
2-1	家族といっしょに食事する頻度（朝食）.....	128
2-2	野菜を食べているか.....	132
2-3	自分で朝食を準備することはできるか.....	135
3	小中学生保護者調査結果.....	136
3-1	家族といっしょに食事する頻度（朝食）.....	136
3-2	食事中にテレビ、スマートフォン、タブレット、ゲームなどを 見たり使ったりすることはあるか.....	141
4	小中学生（保護者と回答が紐づいている生徒のみ）調査結果.....	142
4-1	【小学生】朝食を食べるか.....	142
4-2	【小学生】家で食事の手伝いをしているか.....	143
VII	使用した調査票.....	144

I 調査概要

1 調査の目的

「第3期富谷市食育推進計画」(平成29年度～令和8年度)の策定時に設定した目標指標に基づく最終評価並びに新しい計画策定に向けた市民の食生活等に関する実態を把握するために実施した。

2 調査期間

令和7年10月3日(金)～令和7年10月31日(金)

※11月11日(火)回収分までを集計に含めた

3 調査対象

- ・1～5歳児保護者 1,000人
- ・小中学生 計1,215人
 - 市内の小学校に通う小学5年生児童 593人
 - 市内の中学校に通う中学2年生生徒 622人
- ・小中学生保護者 計1,215人
 - 市内の小学校に通う小学5年生児童保護者 593人
 - 市内の中学校に通う中学2年生生徒保護者 622人

4 調査方法

- ・1～5歳児保護者
 - 郵送配布／郵送回答及びWEB回答を併用し回収
- ・小中学生
 - 学校を通じて回答の二次元コードを記載した依頼書を配布／WEB回答で回収
- ・小中学生保護者
 - 学校を通じて回答の二次元コードを記載した依頼書を配布／WEB回答で回収

5 回答状況

調査種別	配布数①	総回答数		有効回答数②		有効回答率 ②/①	
		紙	WEB	紙	WEB	紙	WEB
1～5 歳児保護者	1,000	190	492	190	491	19.0%	49.1%
		合計		合計		合計	
		682		681		68.1%	
小学生	593	-	538	-	519	-	87.5%
中学生	622	-	512	-	500	-	80.4%
小中学生保護者	1,215	-	733	-	717	-	59.0%

6 調査結果の見方

- n (number of cases) は回答割合算出における基数であり、100.0%が何人の回答に相当するかを表している。
- 回答割合は百分率で表し、小数点第 2 位を四捨五入して算出している。したがって、単一回答式の質問においては、回答割合を合計しても 100.0%にならない場合がある。
また、複数回答式の質問においては、各設問の調査数を基数として算出するため、全ての選択肢の割合を合計すると 100.0%を超える場合がある。
- 図表及びコメントで、選択肢の語句等を一部簡略化等している場合がある。
- 一部の図表において、平成 27 年度に実施した調査の結果を併記している。
その場合は図表及びコメントにおいて、令和 7 年度に実施した調査を「今回調査」、平成 27 年度に実施した調査を「前回調査」と表記している。
- 一部の設問では、参考値^{*}として下記の調査を記載している。「令和 4 年宮城県県民健康・栄養調査」は調査数から無回答を除いた数を基数として割合を算出しているが、「食育に関する意識調査」と本調査は、無回答を含んだ数を基数として割合を算出しているため、注意が必要である。

調査	令和 4 年宮城県 県民健康・栄養調査	食育に関する意識調査 (令和 7 年 3 月)
実施機関	宮城県	農林水産省
調査対象	県内 50 地区, 調査日現在に居住する 満 20 歳以上の県民	全国の 20 歳以上の者
備考	調査数から無回答を除いた数で割合 を算出している	-

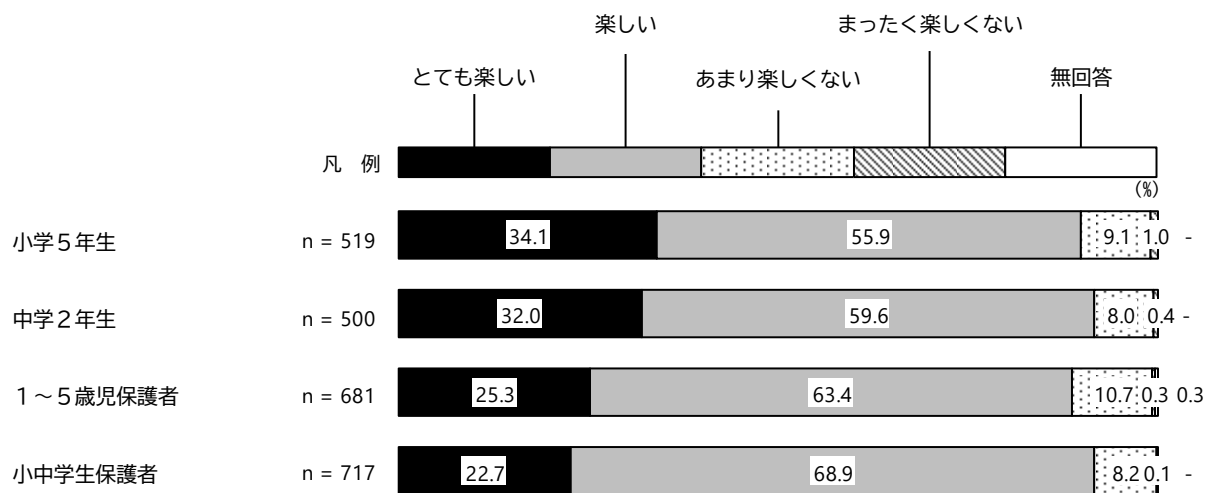
※上記の調査は、調査対象者の層が異なり、厳密に比較ができないため参考掲載にとどめている

Ⅱ 共通設問まとめ

1 食生活等について

1-1 食事の時間は楽しいか

- ▶ 食事の時間は楽しいかについて、いずれの対象者も「楽しい」が6割程度と最も高くなっています。
- ▶ 《楽しい》（「とても楽しい」+「楽しい」の合計）はいずれの対象者も約9割を占めています。

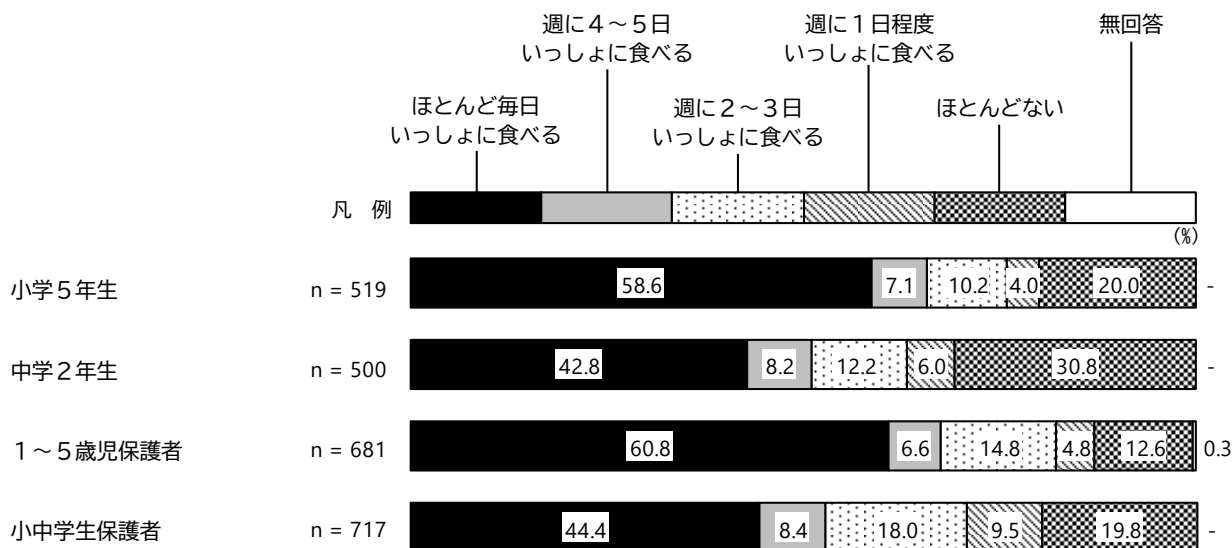


	H27年基準値	R3年中間評価	R7年調査	R8年目標値
食事の時間が楽しいと思う人の割合	小学5年生	小学5年生	小学5年生	小学5年生
	86.5%	85.4%	90.0%	90.0%以上
	中学2年生	中学2年生	中学2年生	中学2年生
	86.6%	93.9%	91.6%	90.0%以上

II 共通設問まとめ

1-2-1 家族といっしょに食事する頻度（朝食）

- ▶ 家族といっしょに食事する頻度（朝食）について、「ほとんど毎日いっしょに食べる」が1～5歳児保護者で60.8%と最も高く、小学5年生で58.6%、中学2年生で42.8%、小中学生保護者で44.4%となっています。
- ▶ 中学2年生、小中学生保護者では「ほとんど毎日いっしょに食べる」と回答した人の割合が、小学5年生、1～5歳児保護者に比べて低くなっています。



【家族といっしょに食事する頻度（朝食）の比較】

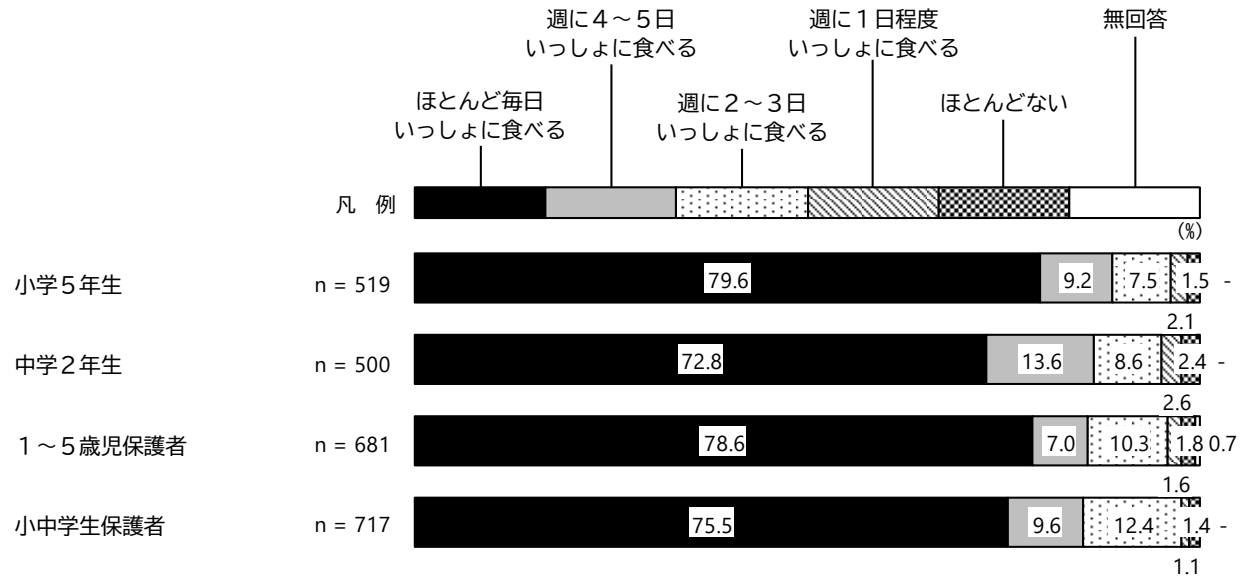
	富谷市				国 (農林水産省)
	小学5年生	中学2年生	1～5歳児保護者	小中学生保護者	
ほとんど毎日いっしょに食べる	58.6%	42.8%	60.8%	44.4%	42.9%
週に4～5日 いっしょに食べる	7.1%	8.2%	6.6%	8.4%	7.0%
週に2～3日 いっしょに食べる	10.2%	12.2%	14.8%	18.0%	10.3%
週に1日程度 いっしょに食べる	4.0%	6.0%	4.8%	9.5%	9.2%
ほとんどない	20.0%	30.8%	12.6%	19.8%	27.0%

※国データ(20歳以上)と本調査データ(子どもと子育て世代)の調査対象が大きく異なるため参考値として掲載する。

資料：食育に関する意識調査(農林水産省_令和7年)

1-2-2 家族といっしょに食事する頻度（夕食）

▶ 家族といっしょに食事する頻度（夕食）について、いずれの対象者も「ほとんど毎日いっしょに食べる」が7割を超え最も高くなっています。



【家族といっしょに食事する頻度（夕食）の比較】

	富谷市				国 (農林水産省)
	小学5年生	中学2年生	1~5歳児保護者	小中学生保護者	
ほとんど毎日いっしょに食べる	79.6%	72.8%	78.6%	75.5%	63.3%
週に4~5日いっしょに食べる	9.2%	13.6%	7.0%	9.6%	10.5%
週に2~3日いっしょに食べる	7.5%	8.6%	10.3%	12.4%	12.3%
週に1日程度いっしょに食べる	2.1%	2.6%	1.6%	1.1%	4.0%
ほとんどない	1.5%	2.4%	1.8%	1.4%	6.1%

※国データ(20歳以上)と本調査データ(子どもと子育て世代)の調査対象が大きく異なるため参考値として掲載する。

資料：食育に関する意識調査(農林水産省_令和7年)

II 共通設問まとめ

	H27年基準値	R3年中間評価	R7年調査	R8年目標値
朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数	小学5年生	小学5年生	小学5年生	小学5年生
	中間評価で調査	10.8回	10.9回	週11回以上
	中学2年生	中学2年生	中学2年生	中学2年生
	中間評価で調査	9.5回	9.7回	週11回以上

朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数の算出方法

算出方法については、農林水産省「食育に関する意識調査」の共食算出方法と同様の方法で算出しています。

(例) 令和7年度小学5年生の算出

【朝食】

	ほとんど毎日 いっしょに 食べる	週に4~5日 いっしょに 食べる	週に2~3日 いっしょに 食べる	週に1日程度 いっしょに 食べる	ほとんど ない	
回数	7回	4.5回	2.5回	1回	0回	
回答者数	304	37	53	21	104	…①
朝食(計)	2128	166.5	132.5	21	0	…②
⇒②の合計÷①の合計=1週間の朝食の共食回数の平均…★						

【夕食】

	ほとんど毎日 いっしょに 食べる	週に4~5日 いっしょに 食べる	週に2~3日 いっしょに 食べる	週に1日程度 いっしょに 食べる	ほとんど ない	
回数	7回	4.5回	2.5回	1回	0回	
回答者数	413	48	39	11	8	…①
夕食(計)	2891	216	97.5	11	0	…②
⇒②の合計÷①の合計=1週間の夕食の共食回数の平均…★						

・1週間の共食の回数を「ほとんど毎日いっしょに食べる」=7回、「週に4~5日いっしょに食べる」=4.5回、「週に2~3日いっしょに食べる」=2.5回、「週に1日程度いっしょに食べる」=1回、「ほとんどない」=0回として、各選択肢の回答者数を掛け合わせる

…②

・上記で掛け合わせた各選択肢の合計を算出…②の合計

・各選択肢の回答者数の合計を算出…①の合計

・朝食/夕食それぞれで、②の合計÷①の合計をして平均を出す…★

・それぞれの平均を合計する

上記で算出した1週間の朝食/夕食の共食の回数の平均(★)の合計が、朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数となる。

令和7年調査の共食回数は以下の通りとなっています。

【朝食】

対象者	項目	ほとんど毎日いっしょに食べる	週に4~5日いっしょに食べる	週に2~3日いっしょに食べる	週に1日程度いっしょに食べる	ほとんどない	無回答	合計	共食回数(回) ※ [回数×回答者数の合計/回答者数の合計]
小学5年生	回数(回)	7	4.5	2.5	1	0			4.7
	回答者数(人)	304	37	53	21	104	0	519	
	回数×回答者数(計)	2128	166.5	132.5	21	0	0	2448	
中学2年生	回数(回)	7	4.5	2.5	1	0			3.7
	回答者数(人)	214	41	61	30	154	0	500	
	回数×回答者数(計)	1498	184.5	152.5	30	0	0	1865	
1~5歳児保護者	回数(回)	7	4.5	2.5	1	0			5.0
	回答者数(人)	414	45	101	33	86	2	681	
	回数×回答者数(計)	2898	202.5	252.5	33	0	0	3386	
小中学生保護者	回数(回)	7	4.5	2.5	1	0			4.0
	回答者数(人)	318	60	129	68	142	0	717	
	回数×回答者数(計)	2226	270	322.5	68	0	0	2886.5	

【夕食】

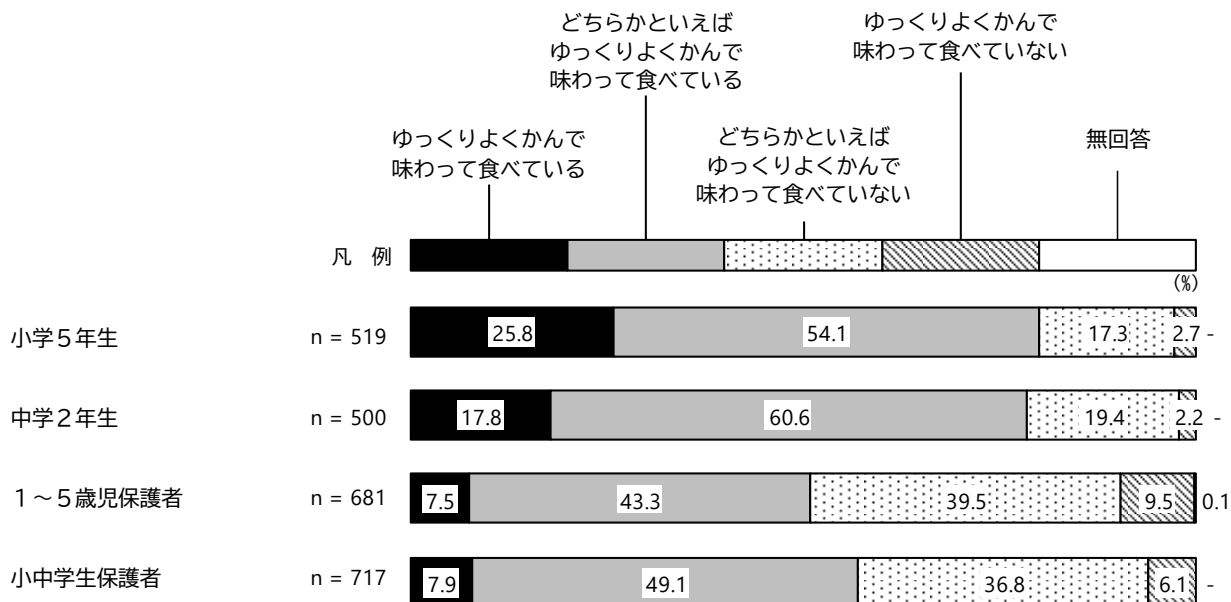
対象者	項目	ほとんど毎日いっしょに食べる	週に4~5日いっしょに食べる	週に2~3日いっしょに食べる	週に1日程度いっしょに食べる	ほとんどない	無回答	合計	共食回数(回) ※ [回数×回答者数の合計/回答者数の合計]
小学5年生	回数(回)	7	4.5	2.5	1	0			6.2
	回答者数(人)	413	48	39	11	8	0	519	
	回数×回答者数(計)	2891	216	97.5	11	0	0	3215.5	
中学2年生	回数(回)	7	4.5	2.5	1	0			5.9
	回答者数(人)	364	68	43	13	12	0	500	
	回数×回答者数(計)	2548	306	107.5	13	0	0	2974.5	
1~5歳児保護者	回数(回)	7	4.5	2.5	1	0			6.1
	回答者数(人)	535	48	70	11	12	5	681	
	回数×回答者数(計)	3745	216	175	11	0	0	4147	
小中学生保護者	回数(回)	7	4.5	2.5	1	0			6.0
	回答者数(人)	541	69	89	8	10	0	717	
	回数×回答者数(計)	3787	310.5	222.5	8	0	0	4328	

【朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数】

	朝食(回)	夕食(回)	合計(回)
小学5年生	4.7	6.2	10.9
中学2年生	3.7	5.9	9.7
1~5歳児保護者	5.0	6.1	11.1
小中学生保護者	4.0	6.0	10.1

1-3 ふだんゆっくりよくかんで食べているか

- ▶ ふだんゆっくりよくかんで食べているかについて、いずれの対象者も「どちらかといえばゆっくりよくかんで味わって食べている」が最も高くなっています。
- ▶ 一方で、「どちらかといえばゆっくりよくかんで味わって食べていない」は子どもでは約2割となっていますが、保護者では約4割となっています。



【ふだんゆっくりよくかんで食べているかの比較】

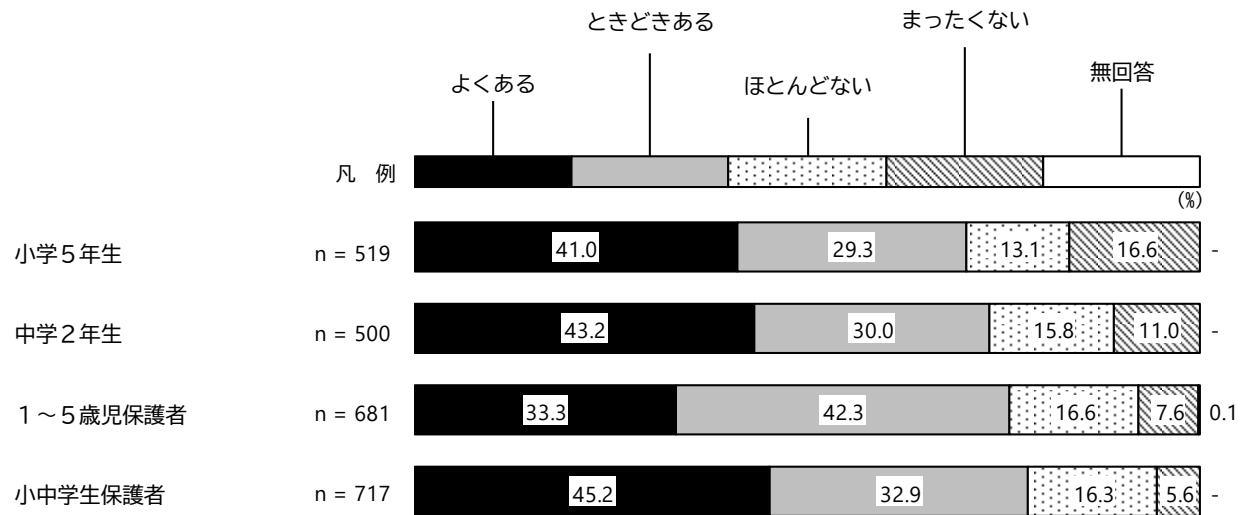
	富谷市				国 (農林水産省)
	小学5年生	中学2年生	1～5歳児保護者	小中学生保護者	
ゆっくりよくかんで味わって食べている	25.8%	17.8%	7.5%	7.9%	9.0%
どちらかといえばゆっくりよくかんで味わって食べている	54.1%	60.6%	43.3%	49.1%	38.6%
どちらかといえばゆっくりよくかんで味わって食べていない	17.3%	19.4%	39.5%	36.8%	40.6%
ゆっくりよくかんで味わって食べていない	2.7%	2.2%	9.5%	6.1%	10.7%

※国データ(20歳以上)と本調査データ(子どもと子育て世代)の調査対象が大きく異なるため参考値として掲載する。

資料: 食育に関する意識調査(農林水産省_令和7年)

1-4 食事中にテレビ、スマートフォン（携帯電話）、タブレット、ゲームなどを見たり使ったりすることはあるか

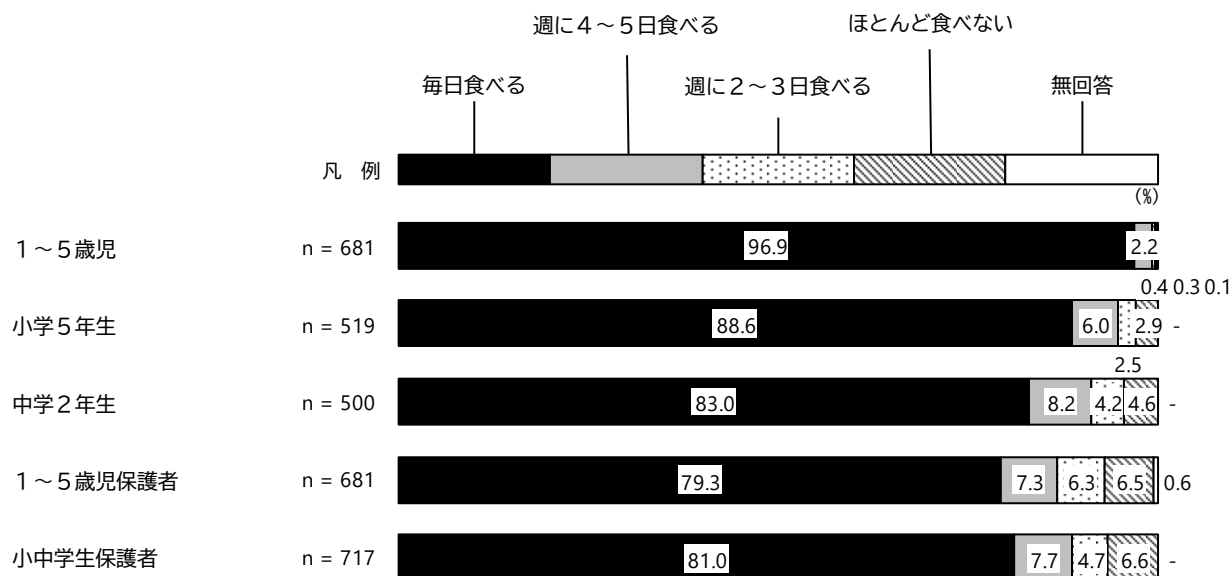
- ▶ 《ある》（「よくある」＋「ときどきある」の合計）の割合は、いずれの対象者も7割を超えています。
- ▶ 《ある》の割合は、子どもに比べて保護者の方が高くなっています。



II 共通設問まとめ

1-5 朝食を食べるか

- ▶ 朝食を食べるかについて、「毎日食べる」の割合は、保護者は8割前後、子どもは8割～9割程度となっています。



	H22年調査値※	H27年基準値	R3年中間評価	R7年調査	R8年目標値
朝食を毎日食べる人の割合	1～5歳児	1～5歳児	1～5歳児	1～5歳児	1～5歳児
	-	98.0%	97.2%	96.9%	98.0%以上
	小学5年生	小学5年生	小学5年生	小学5年生	小学5年生
	4.3%	95.3%	80.0%	88.6%	98.0%以上
	中学2年生	中学2年生	中学2年生	中学2年生	中学2年生
	9.2%	88.2%	82.7%	83.0%	98.0%以上
	1～5歳児保護者	1～5歳児保護者	1～5歳児保護者	1～5歳児保護者	1～5歳児保護者
-	88.0%	80.6%	79.3%	90.0%以上	
小中学生保護者	小中学生保護者	小中学生保護者	小中学生保護者	小中学生保護者	
-	83.1%	88.5%	81.0%	90.0%以上	

※平成22年調査値は朝食の欠食率となっている。

【朝食を食べるかの比較】

	富谷市					国 (農林水産省)	宮城県
	1 ～ 5 歳児	小学 5 年生	中学 2 年生	1 ～ 5 歳児 保護者	小 中 学 生 保護者		
毎日食べる	96.9%	88.6%	83.0%	79.3%	81.0%	82.3%	78.3%
週に4～5日食べる	2.2%	6.0%	8.2%	7.3%	7.7%	7.3%	6.1%
週に2～3日食べる	0.4%	2.5%	4.2%	6.3%	4.7%	1.7%	4.9%
ほとんど食べない	0.3%	2.9%	4.6%	6.5%	6.6%	8.8%	8.7%

※国・県データ(20歳以上)と本調査データ(子どもと子育て世代)の調査対象が大きく異なるため参考値として掲載する。

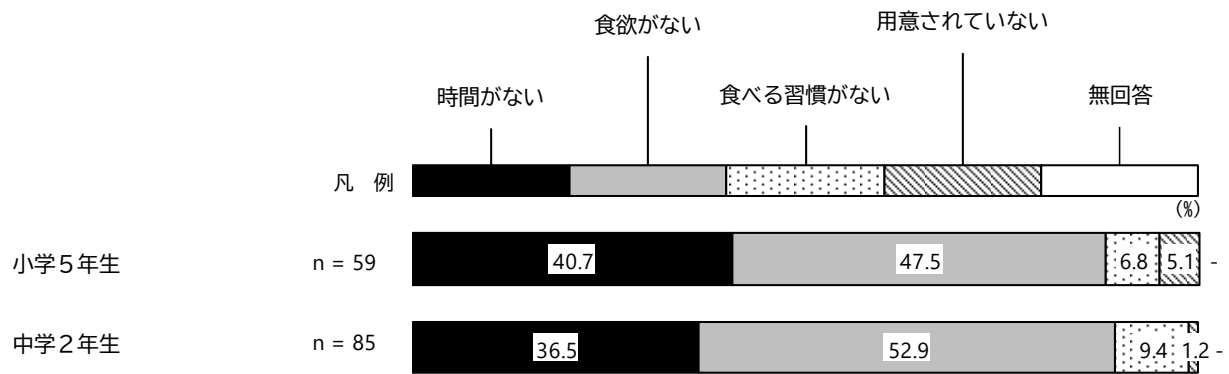
※宮城県では選択肢が「毎日食べる」「週に2～3日食べない」「週に4～5日食べない」「ほとんど食べない」だったため、「週に2～3日食べない」⇒「週に4～5日食べる」、「週に4～5日食べない」⇒「週に2～3日食べる」に読み替えを行っている。

資料:食育に関する意識調査(農林水産省_令和7年)

宮城県県民健康・栄養調査(宮城県_令和4年)

1-6 朝食を食べない理由

▶ 朝食を食べない理由について、「食欲がない」が最も高く、小学5年生は47.5%、中学2年生で52.9%となっています。



1-7 朝食を食べるために必要なこと

▶ 朝食を食べるために必要なことについて、1～5歳児保護者では「自分で朝食を用意する時間があること」が49.6%、小中学生保護者では「朝、食欲があること」が54.4%と最も高くなっています。

	n	自分で朝食を用意する時間がかからないこと	自分で朝食を用意する時間があること	朝早く起きられること	夕食や夜食を食べすぎていないこと	朝、食欲があること	ダイエットの必要がないこと	朝食を食べる習慣があること	朝食を食べるメリットを知っていること	夜遅くまで残業するなど労働時間や環境に無理がないこと	家に朝食が用意されていること	外食やコンビニ等で手軽に朝食をとることが出来る環境があること	その他	無回答
1～5歳児保護者	137	48.2	49.6	37.2	6.6	37.2	8.8	29.9	13.1	12.4	8.8	8.0	5.8	1.5
小中学生保護者	136	37.5	45.6	35.3	13.2	54.4	7.4	34.6	21.3	12.5	11.0	3.7	2.2	-

【朝食を食べるために必要なことの比較】

	富谷市		国 (農林水産省)
	1～5歳児保護者	小中学生保護者	
自分で朝食を用意する時間がかからないこと	48.2%	37.5%	38.3%
自分で朝食を用意する時間があること	49.6%	45.6%	42.8%
朝早く起きられること	37.2%	35.3%	40.9%
夕食や夜食を食べすぎていないこと	6.6%	13.2%	10.1%
朝、食欲があること	37.2%	54.4%	45.2%
ダイエットの必要がないこと	8.8%	7.4%	9.9%
朝食を食べる習慣があること	29.9%	34.6%	33.8%
朝食を食べるメリットを知っていること	13.1%	21.3%	17.0%
夜遅くまで残業するなど労働時間や環境に無理がないこと	12.4%	12.5%	20.4%
家に朝食が用意されていること	14.6%	11.0%	17.2%
外食やコンビニ等で手軽に朝食をとることが出来る環境があること	8.0%	3.7%	8.2%
その他	5.8%	2.2%	3.7%

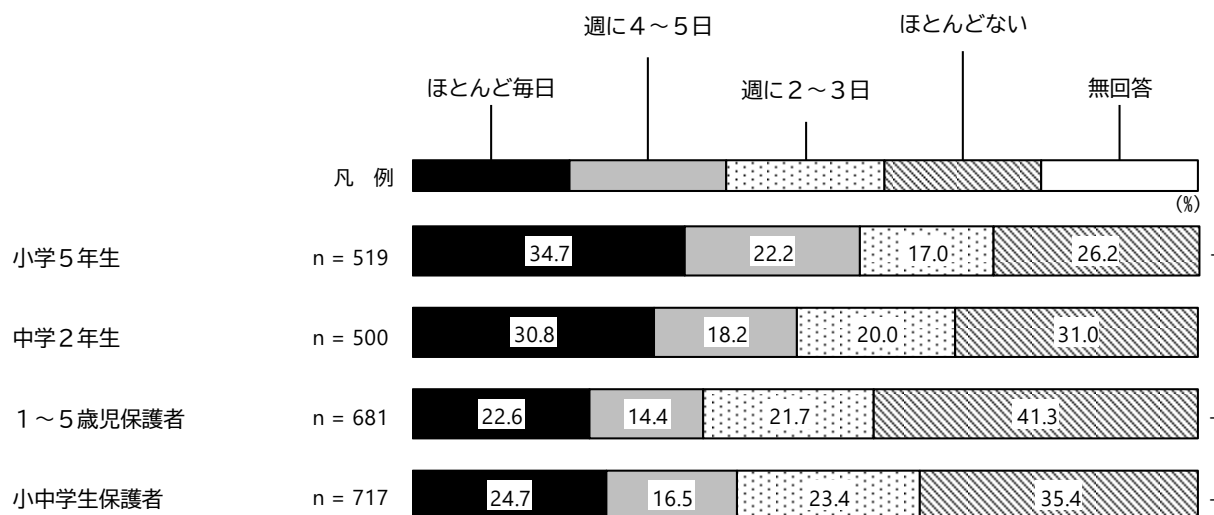
※国データ(20歳以上)と本調査データ(子どもと子育て世代)の調査対象が大きく異なるため参考値として掲載する。

資料: 食育に関する意識調査(農林水産省_令和7年)

II 共通設問まとめ

1-8 朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度

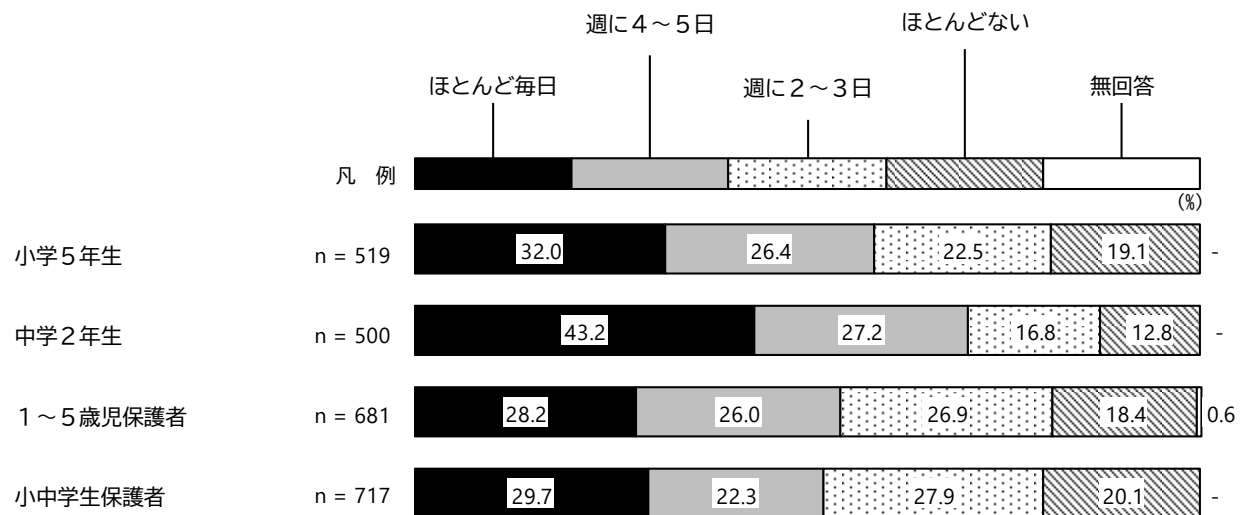
- ▶ 朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度について、「ほとんど毎日」が子どもでは3割台に対し、保護者では2割台と、子どもに比べて保護者の割合が低くなっています。



	H27年基準値	R3年中間評価	R7年調査	R8年目標値
主食・主菜・副菜を揃えた朝食をほとんど毎日食べる人の割合	小学5年生	小学5年生	小学5年生	小学5年生
	34.0%	25.9%	34.7%	50.0%以上
	中学2年生	中学2年生	中学2年生	中学2年生
	32.2%	23.8%	30.8%	45.0%以上
	1~5歳児保護者	1~5歳児保護者	1~5歳児保護者	1~5歳児保護者
21.7%	14.0%	22.6%	35.0%以上	
小中学生保護者	小中学生保護者	小中学生保護者	小中学生保護者	
27.0%	17.4%	24.7%	40.0%以上	

1-9 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるか

- ▶ 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるかについて、いずれの対象者も「ほとんど毎日」が最も高くなっています。
- ▶ 特に、中学2年生では「ほとんど毎日」が43.2%と他の対象者よりも高くなっています。



【主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるかの比較】

	富谷市				国 (農林水産省)
	小学5年生	中学2年生	1～5歳児保護者	小中学生保護者	
ほとんど毎日	32.0%	43.2%	28.2%	29.7%	36.8%
週に4～5日	26.4%	27.2%	26.0%	22.3%	24.6%
週に2～3日	22.5%	16.8%	26.9%	27.9%	25.8%
ほとんどない	19.1%	12.8%	18.4%	20.1%	12.3%

※国データ(20歳以上)と本調査データ(子どもと子育て世代)の調査対象が大きく異なるため参考値として掲載する。

資料: 食育に関する意識調査(農林水産省_令和7年)

II 共通設問まとめ

1-10 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事の回数を増やすために必要なこと

- ▶ 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事の回数を増やすために必要なことについて、1～5歳児保護者及び小中学生保護者ともに「時間があること」が8割を超え、最も高くなっています。

(%)

	n	時間があること	手間がかからないこと	食費に余裕があること	自分で用意することが出来ること	食欲があること	家に用意されていること	3つそろえて食べるメリットを知っていること(必要性を感じていること)	とるやコンビニ等で手軽に食事を取ることが出来る環境があること	その他	わからない	無回答
1～5歳児保護者	485	84.7	74.6	50.5	25.2	11.1	15.1	7.6	3.5	4.3	0.2	1.2
小中学生保護者	504	82.9	73.2	53.8	25.6	13.5	9.3	13.9	2.2	1.8	0.4	-

【主食・主菜・副菜を組み合わせた食事の回数を増やすために必要なことの比較】

	富谷市		国 (農林水産省)
	1～5歳児保護者	小中学生保護者	
時間があること	84.7%	82.9%	47.5%
手間がかからないこと	74.6%	73.2%	61.4%
食費に余裕があること	50.5%	53.8%	43.7%
自分で用意することが出来ること	25.2%	25.6%	28.5%
食欲があること	11.1%	13.5%	16.9%
家に用意されていること	15.1%	9.3%	16.6%
3つそろえて食べるメリットを知っていること(必要性を感じていること)	7.6%	13.9%	15.8%
外食やコンビニ等で手軽に食事を取ることが出来る環境があること	3.5%	2.2%	13.2%
その他	4.3%	1.8%	2.5%
わからない	0.2%	0.4%	-

※国データ(20歳以上)と本調査データ(子どもと子育て世代)の調査対象が大きく異なるため参考値として掲載する。

※農林水産省では「わからない」の選択肢なし。

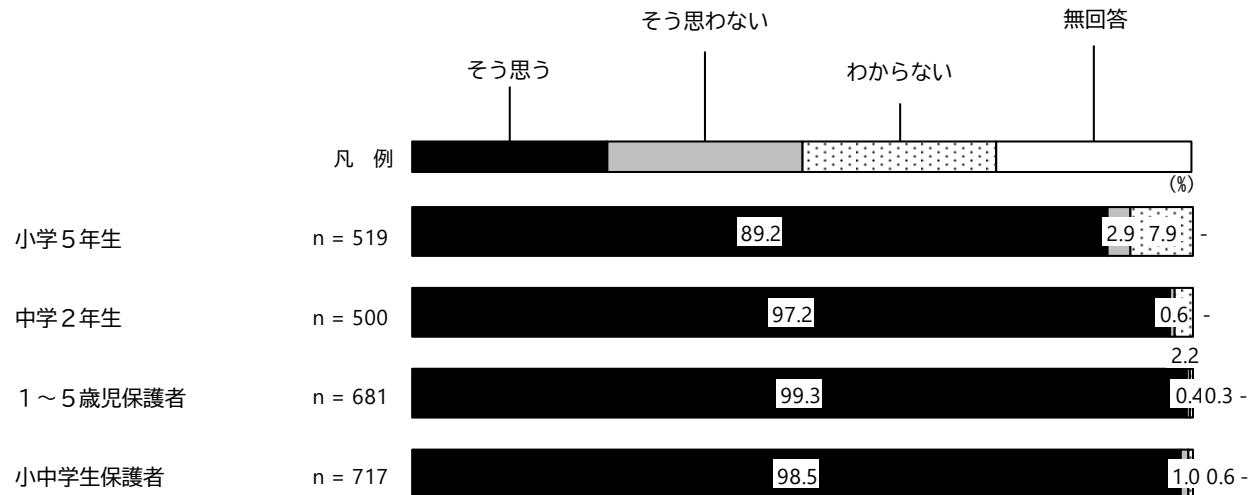
※農林水産省では3つまで回答する設問となっている。

資料:食育に関する意識調査(農林水産省_令和7年)

1-11 『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』だと思うか

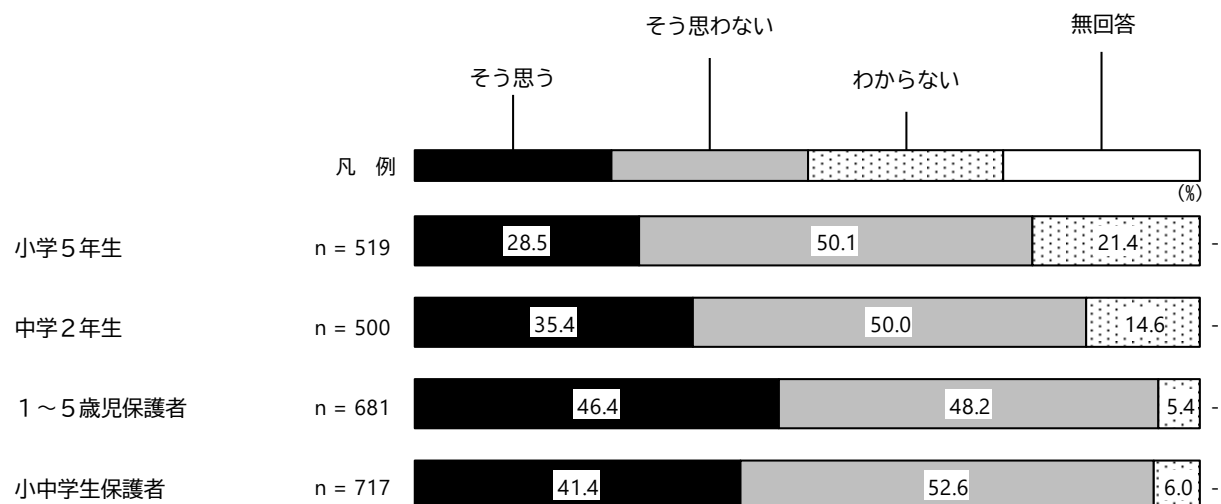
①ごはん・焼き魚・とうふとわかめのみそ汁・ほうれん草のおひたし

▶ 『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』だと思うかについて、ごはん・焼き魚・とうふとわかめのみそ汁・ほうれん草のおひたしでは、「そう思う」と回答した人の割合は、いずれの対象者も約9割を占めています。



②ミートソーススパゲティと野菜スープ

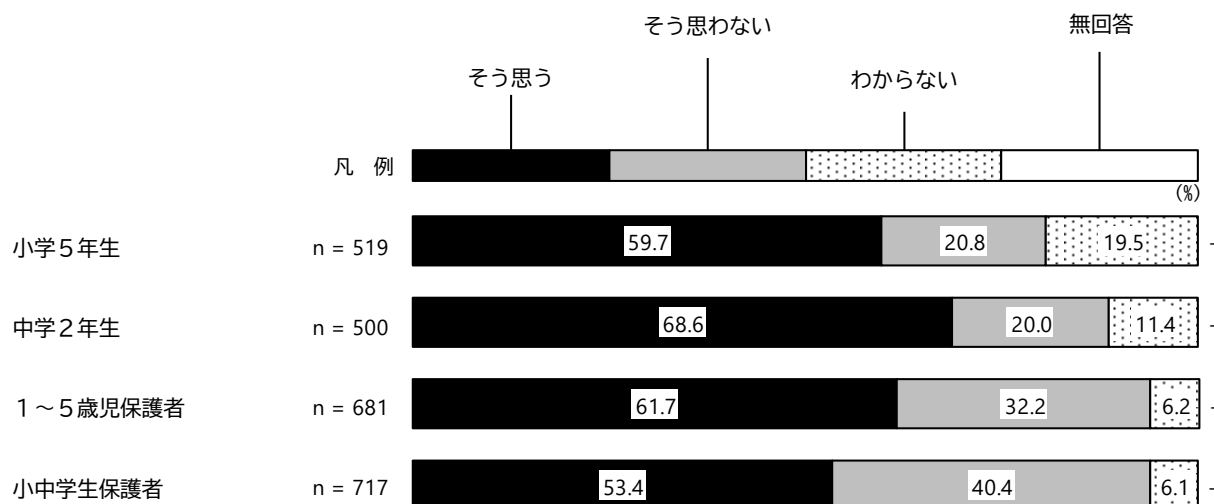
▶ ミートソーススパゲティと野菜スープでは、本問の①～④の食事の中で唯一、いずれの対象者も「そう思わない」が「そう思う」を上回っています。



II 共通設問まとめ

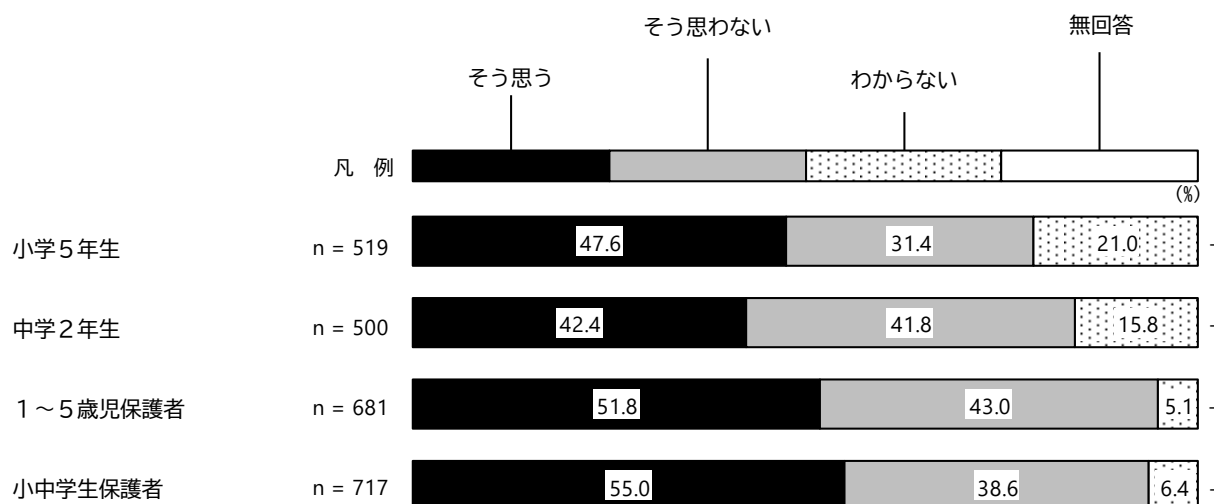
③カレーライスとサラダ

- ▶ カレーライスとサラダでは、いずれの対象者でも「そう思う」と回答した人の割合は、「そう思わない」の割合を上回っています。



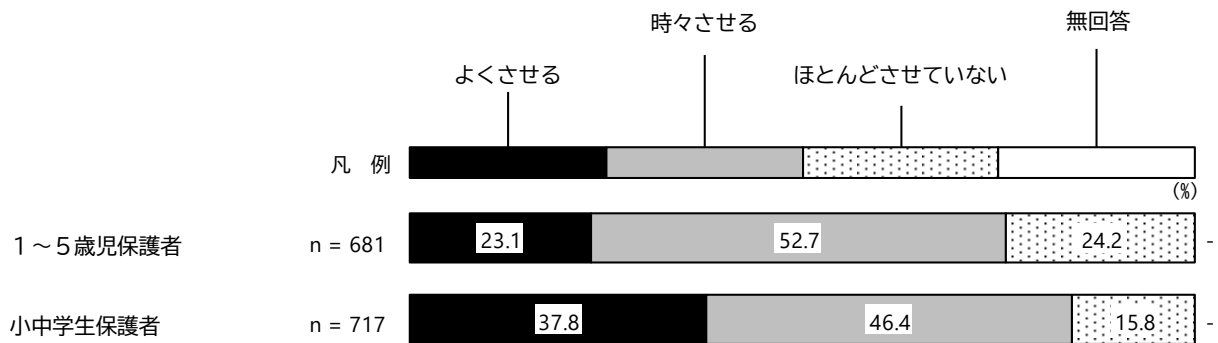
④納豆ごはんと具たくさん汁

- ▶ 納豆ごはん和具たくさん汁では、いずれの対象者でも「そう思う」と回答した人の割合は、「そう思わない」の割合を上回っています。



1-12 子どもに家で食事の手伝いをさせているか

- ▶ 子どもに家で食事の手伝いをさせているかについて、「時々させる」が最も高く、1～5歳児保護者では52.7%、小中学生保護者では46.4%となっています。
- ▶ 《手伝いをさせる》（「よくさせる」＋「時々させる」の合計）の割合は、小中学生保護者で84.2%と1～5歳児保護者（75.8%）と比べて10ポイント程度高くなっています。

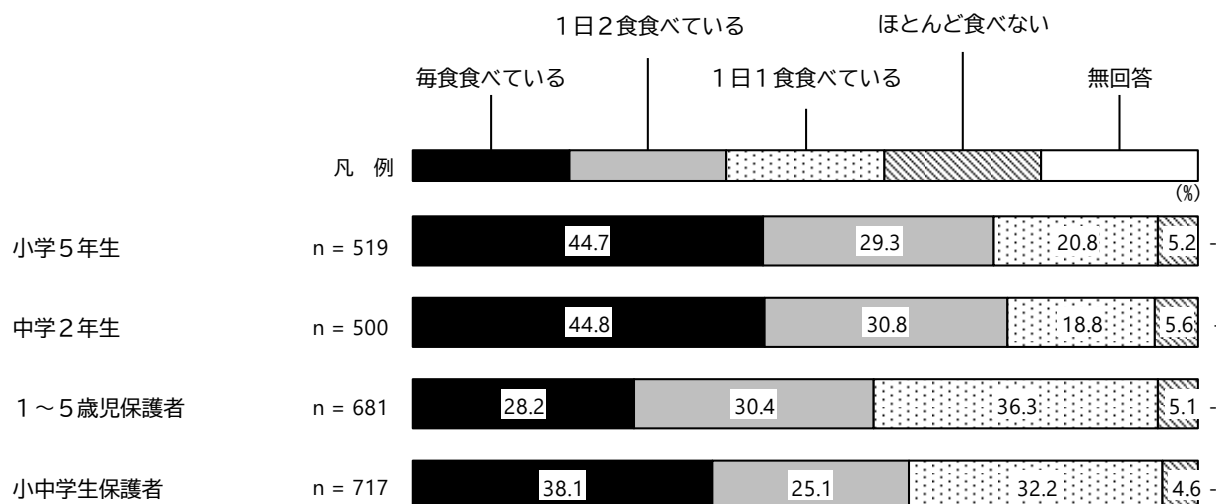


	H27年基準値	R3年中間評価	R7年調査	R8年目標値
子どもに家で食事の手伝いをさせている人の割合	1～5歳児保護者	1～5歳児保護者	1～5歳児保護者	1～5歳児保護者
	72.1%	73.8%	75.8%	90.0%以上
	小中学生保護者	小中学生保護者	小中学生保護者	小中学生保護者
	82.1%	84.0%	84.2%	90.0%以上

II 共通設問まとめ

1-13 野菜を食べているか

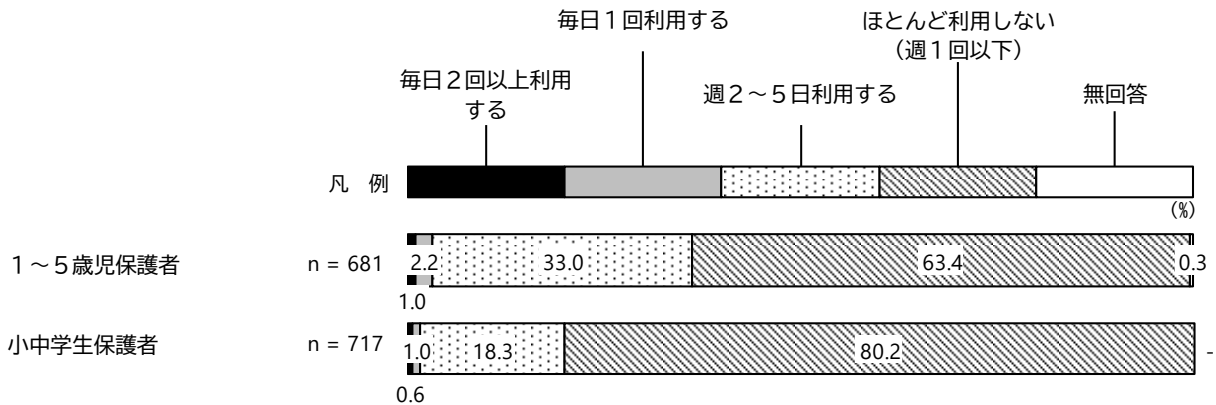
- ▶ 野菜を食べているかについて、「毎食食べている」が1～5歳児保護者を除き、小学5年生で44.7%、中学2年生で44.8%、小中学生保護者で38.1%と4割程度で最も高くなっています。
- ▶ 一方で、1～5歳児保護者では「1日1食食べている」が36.3%と最も高くなっており、「毎食食べている」は28.2%にとどまっています。



	H22年調査	H27年基準値	R3年中間評価	R7年調査	R8年目標値
野菜を毎食食べる人の割合	小学5年生	小学5年生	小学5年生	小学5年生	小学5年生
	39.1%	39.9%	42.2%	44.7%	50.0%以上
	中学2年生	中学2年生	中学2年生	中学2年生	中学2年生
	56.1%	50.2%	50.2%	44.8%	60.0%以上
	1～5歳児保護者	1～5歳児保護者	1～5歳児保護者	1～5歳児保護者	1～5歳児保護者
-	37.2%	46.6%	28.2%	50.0%以上	
小中学生保護者	小中学生保護者	小中学生保護者	小中学生保護者	小中学生保護者	小中学生保護者
-	37.6%	50.5%	38.1%	50.0%以上	

1-14 外食の利用頻度

- ▶ 外食の利用頻度について、「ほとんど利用しない（週1回以下）」が最も高く、1～5歳児保護者で63.4%、小中学生保護者で80.2%となっています。
- ▶ 小中学生保護者では、「ほとんど利用しない」が80.2%と、1～5歳児保護者（63.4%）に比べて10ポイント以上高くなっています。



【外食の利用頻度の比較】

	富谷市		宮城県
	1～5歳児保護者	小中学生保護者	
毎日2回以上利用する	1.0%	0.6%	0.6%
毎日1回利用する	2.2%	1.0%	1.3%
週2～5日利用する	33.0%	18.3%	13.5%
ほとんど利用しない(週1回以下)	63.4%	80.2%	84.6%

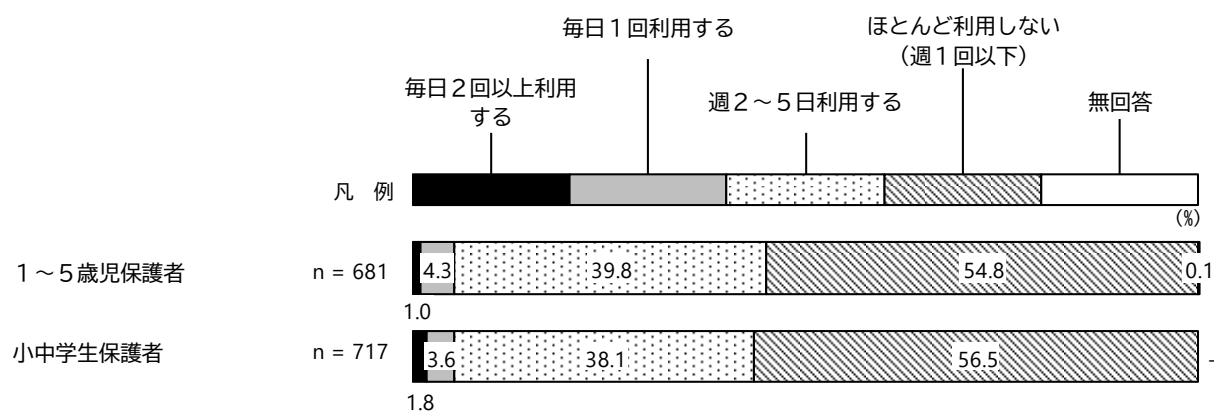
※県データ(20歳以上)と本調査データ(子どもと子育て世代)の調査対象が大きく異なるため参考値として掲載する。

資料：宮城県県民健康・栄養調査(宮城県_令和4年)

II 共通設問まとめ

1-15 市販の弁当や総菜の利用頻度

- ▶ 市販の弁当や総菜の利用頻度について、いずれの保護者も「ほとんど利用しない（週1回以下）」が5割以上と高くなっています。



【市販の弁当や総菜の利用頻度の比較】

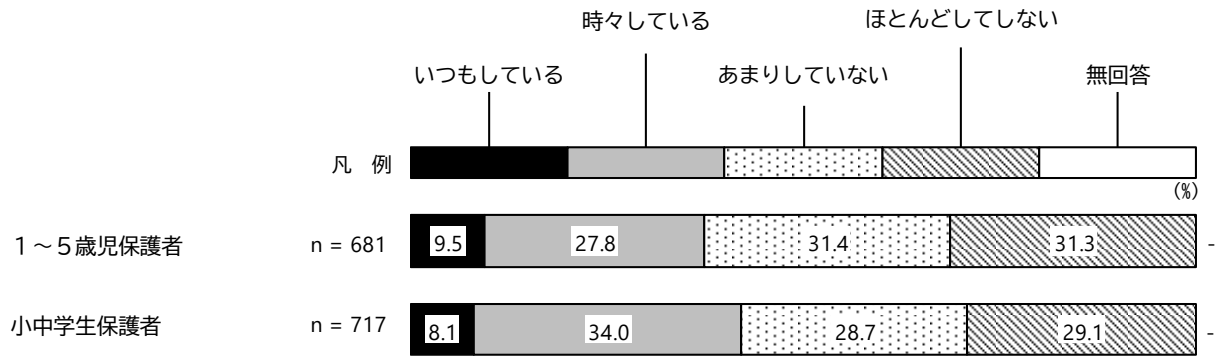
	富谷市		宮城県
	1~5歳児保護者	小中学生保護者	
毎日2回以上利用する	1.0%	1.8%	2.3%
毎日1回利用する	4.3%	3.6%	5.4%
週2~5日利用する	39.8%	38.1%	29.8%
ほとんど利用しない(週1回以下)	54.8%	56.5%	62.6%

※県データ(20歳以上)と本調査データ(子どもと子育て世代)の調査対象が大きく異なるため参考値として掲載する。

資料：宮城県県民健康・栄養調査(宮城県_令和4年)

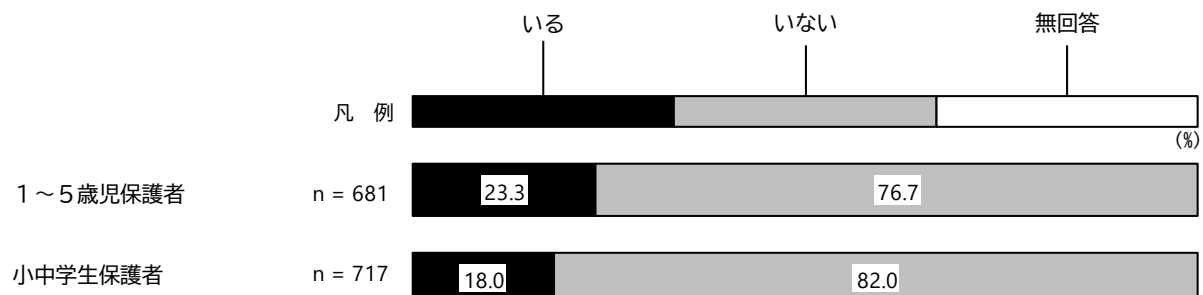
1-16 外食時や食品購入時に栄養成分表示を参考にしているか

▶ 外食時や食品購入時に栄養成分表示を参考にしているかについて、いずれの保護者も《参考にしている》(「いつもしている」+「時々している」の合計)の割合は約4割となっています。



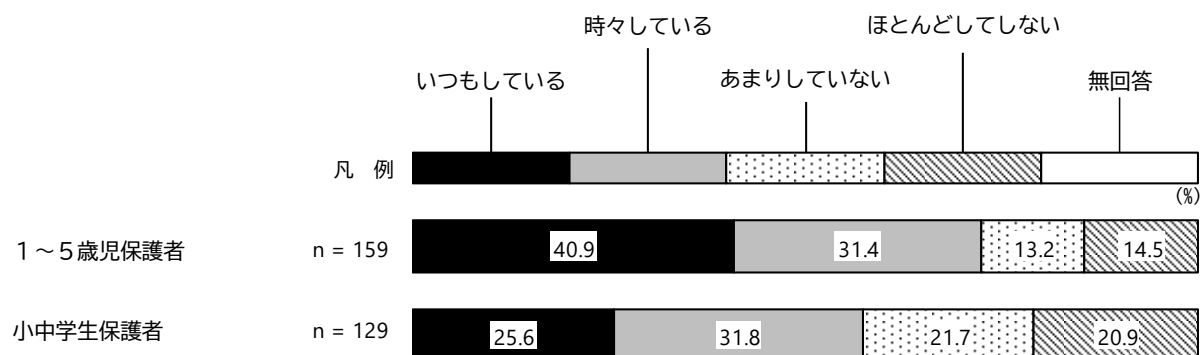
1-17 自身また家族に食物アレルギーがある人はいるか

- ▶ 自身また家族に食物アレルギーがある人はいるかについて、いずれの保護者も「いる」が2割程度となっています。



1-18 食品購入時や飲食店選択時にアレルギーの表示を参考に使っているか

- ▶ 食品購入時や飲食店選択時にアレルギーの表示を参考に使っているかについて、《参考にしている》(「いつもしている」+「時々している」の合計)の割合は、1~5歳児保護者で72.3%と、小中学生保護者(57.4%)に比べて10ポイント以上高くなっています。



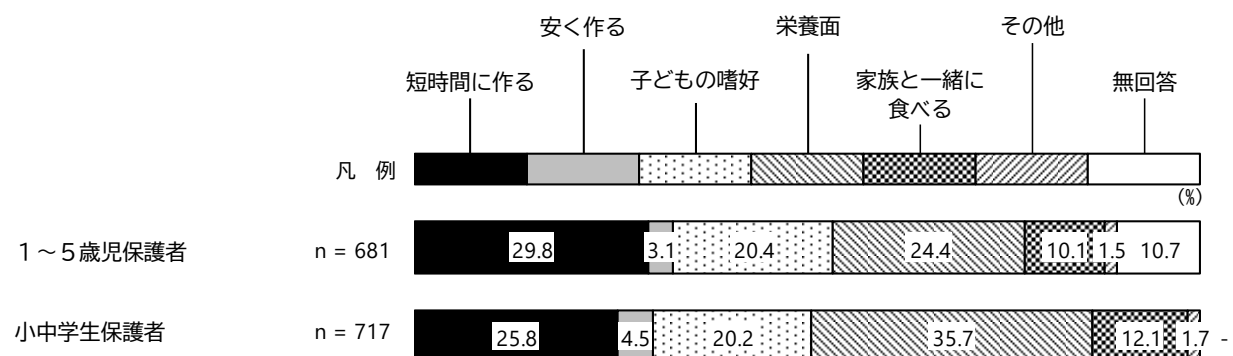
1-19 食事を準備する際に負担だと思うこと

- ▶ 食事を準備する際に負担だと思うことについて、いずれの保護者も「献立を考えるのが大変」が7割を超え、最も高くなっています。
- ▶ 1～5歳児保護者では、「作る時間がない」(53.7%)及び「作っても子どもが食べない」(44.2%)が小中学生保護者(前者42.4%、後者26.2%)に比べて10ポイント以上高くなっています。

	n	献立を考えるのが大変	作る時間がない	作っても子どもが食べない	料理作りが苦手	食材を買う時間がない	家族の協力が無い	経済的に余裕がない	その他	無回答
1～5歳児保護者	681	74.2	53.7	44.2	30.1	16.0	14.5	14.0	6.2	0.4
小中学生保護者	717	78.7	42.4	26.2	30.1	12.3	17.3	13.4	6.6	-

1-20 食事を準備する際に重視すること

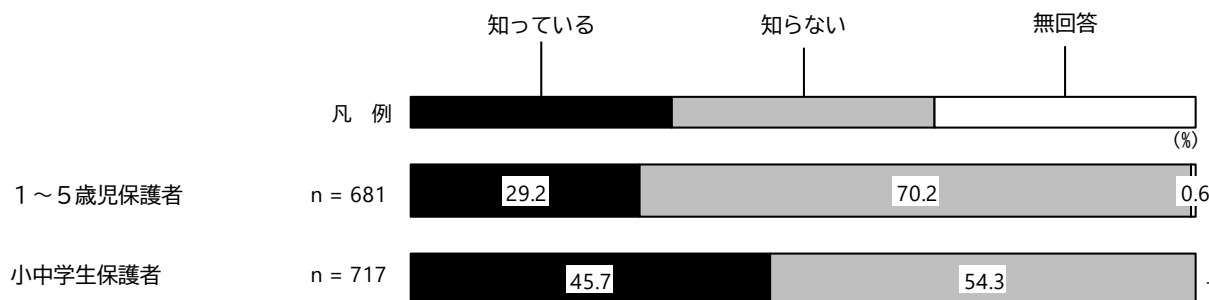
- ▶ 食事を準備する際に重視することについて、1～5歳児保護者では「短時間に作る」が29.8%と最も高くなっている一方、小中学生保護者では「栄養面」が35.7%と最も高くなっています。



2 富谷市の農産物や食について

2-1 富谷市産農産物の入手先の認知度

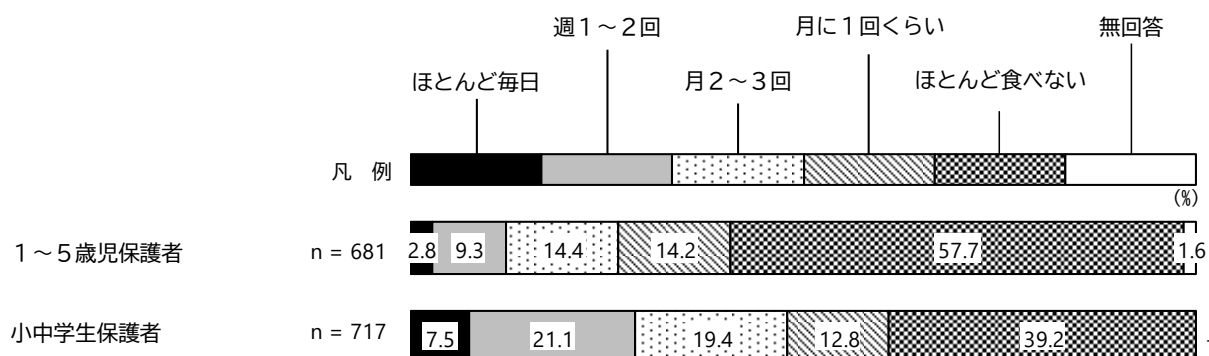
- ▶ 富谷市産農産物の入手先の認知度について、1～5歳児保護者では「知っている」が29.2%と、小中学生保護者（45.7%）に比べて10ポイント以上低くなっています。



	H27年基準値	R3年中間評価	R7年調査	R8年目標値
富谷市産の農産物がどこで入手できるか知っている人の割合	1～5歳児保護者 48.2%	1～5歳児保護者 41.7%	1～5歳児保護者 29.2%	1～5歳児保護者 80.0%以上
	小中学生保護者 50.2%	小中学生保護者 56.0%	小中学生保護者 45.7%	小中学生保護者 80.0%以上

2-2 家で黒川地域産の農産物を食べる頻度

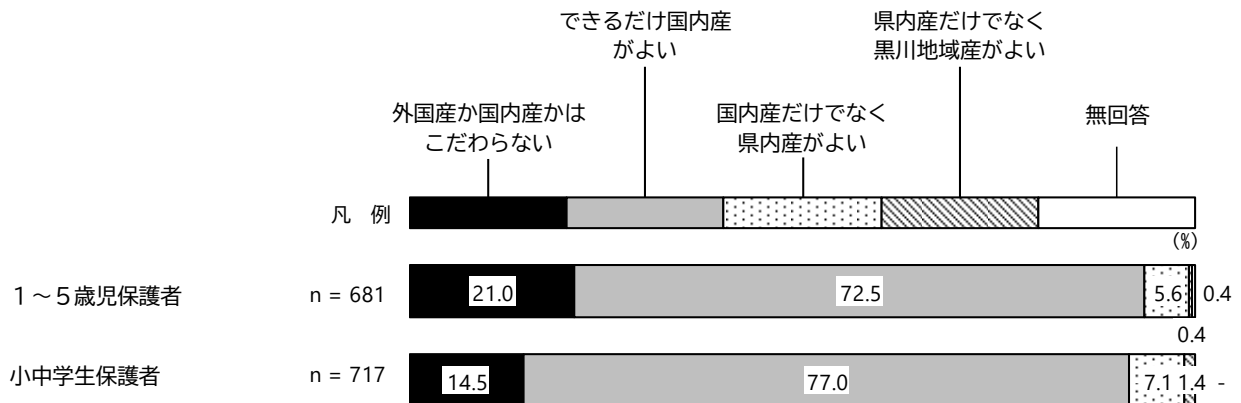
- ▶ 家で黒川地域産の農産物を食べる頻度について、いずれの保護者も「ほとんど食べない」が最も高く、1～5歳児保護者で57.7%、小中学生保護者で39.2%となっています。
- ▶ 1～5歳児保護者では、「ほとんど食べない」が小中学生保護者に比べて10ポイント以上高くなっています。



	H27年基準値	R3年中間評価	R7年調査	R8年目標値
家で黒川地域産の農産物を月に1回以上食べる人の割合	1～5歳児保護者 60.0%	1～5歳児保護者 53.4%	1～5歳児保護者 40.7%	1～5歳児保護者 80.0%以上
	小中学生保護者 66.5%	小中学生保護者 65.6%	小中学生保護者 60.8%	小中学生保護者 80.0%以上

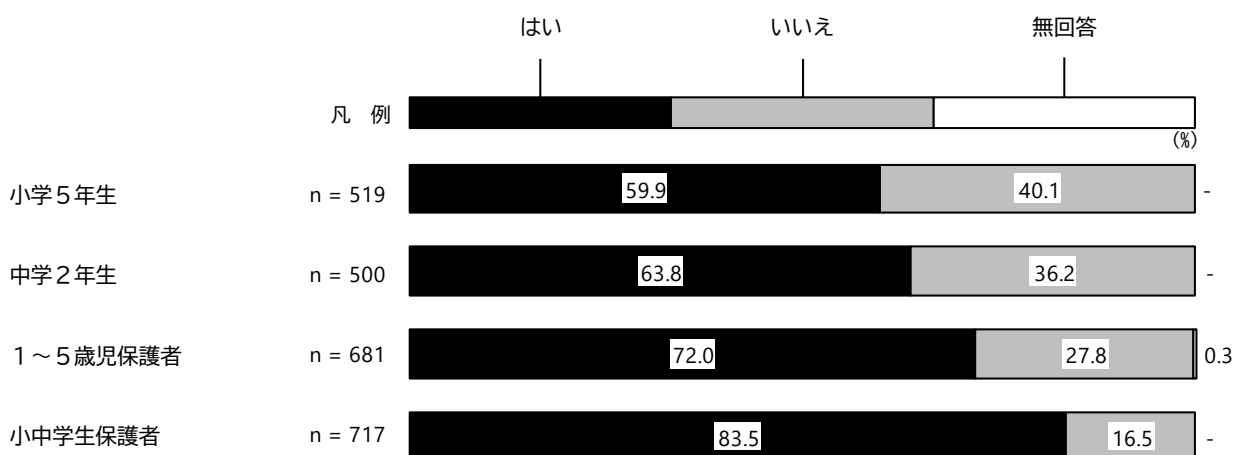
2-3 農産物を購入する際の産地についての考え方

▶ 農産物を購入する際の産地についての考え方については、いずれの保護者も「できるだけ国内産がよい」が7割を超え、最も高くなっています。



2-4 普段食品ロスを意識して何かに取り組んでいるか

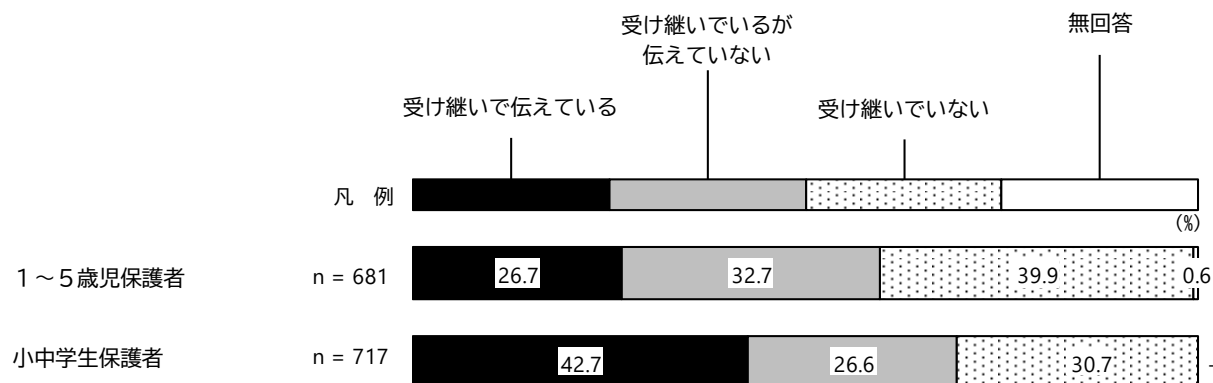
▶ 普段食品ロスを意識して何かに取り組んでいるかについては、いずれの保護者も「はい」が7割を超えている一方、子どもでは約6割となっています。



II 共通設問まとめ

2-5 地域や家庭で受け継がれた料理・味、食べ方や作法を受け継いで、次世代に伝えているか

- ▶ 地域や家庭で受け継がれてきた料理・味、食べ方や作法を受け継いで、次世代に伝えているかについて、1～5歳児保護者では「受け継いでいない」が39.9%と最も高くなっている一方、小中学生保護者では「受け継いで伝えている」が42.7%と最も高くなっています。



【地域や家庭で受け継がれた料理・味、食べ方や作法を受け継いでいるかの比較】

	富谷市		国 (農林水産省)
	1～5歳児保護者	小中学生保護者	
受け継いで伝えている	26.7%	42.7%	44.8%
受け継いでいるが伝えていない	32.7%	26.6%	18.9%
受け継いでいない	39.9%	30.7%	36.3%

※国データ(20歳以上)と本調査データ(子どもと子育て世代)の調査対象が大きく異なるため参考値として掲載する。

資料：食育に関する意識調査(農林水産省_令和7年)

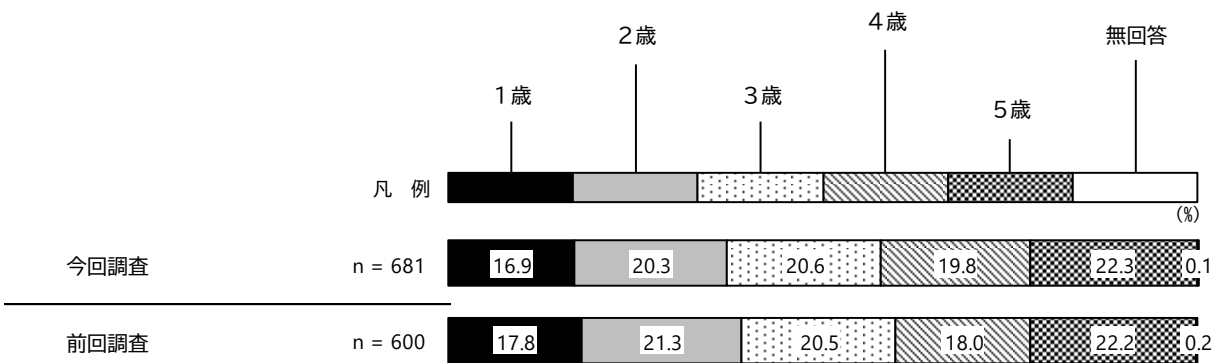
Ⅲ 1～5 歳児保護者調査結果

1 回答者の属性について

1-1 子どもの年齢

▶ 子どもの年齢について、「5 歳」が 22.3%と最も高く、次いで「3 才」(20.6%)、「2 才」(20.3%) となっています。

F1 お子さんの年齢は何歳ですか。令和 7 年 10 月 1 日現在の年齢でお答えください。
(○は 1 つ)

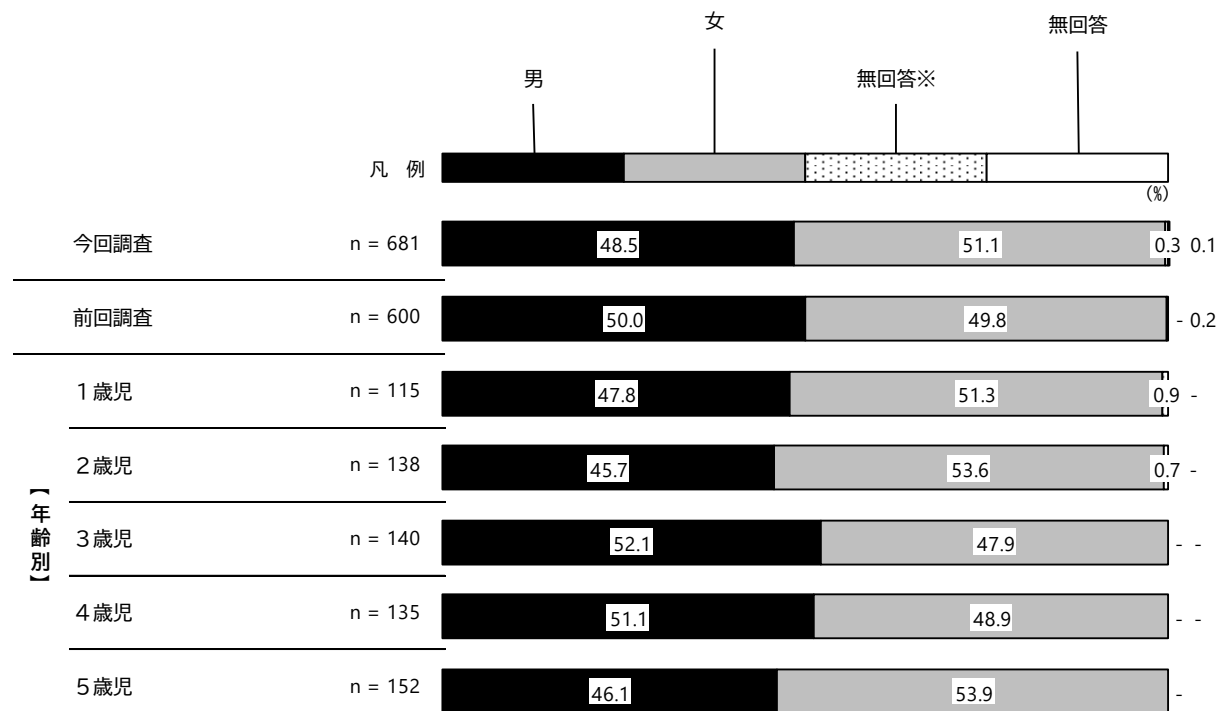


Ⅲ 1～5 歳児保護者調査結果

1-2 子どもの性別

▶ 子どもの性別について、男子が48.5%、女子が51.1%となっています。

F2 お子さんの性別をお答えください。(○は1つ)

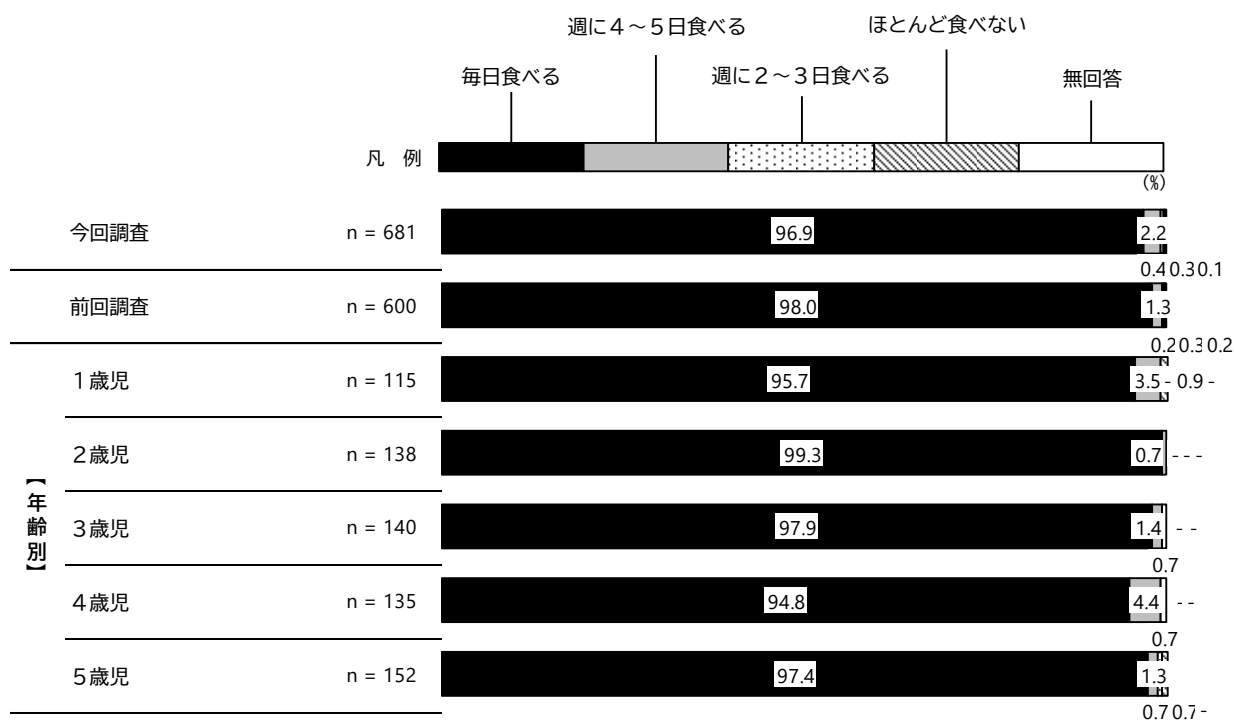


※調査票上に設定した選択肢としての「無回答」(今回調査より追加)

1-3 子どもは朝食を食べるか

▶ 子どもは朝食を食べるかについて、「毎日食べる」が 96.9%と最も高く、次いで「週に4～5日食べる」(2.2%)、「週に2～3日食べる」(0.4%)となっています。

F3 お子さんは、朝食を食べますか。(○は1つ)



※前回調査では選択肢が「毎日食べる」「週に2～3日食べない」「週に4～5日食べない」「ほとんど食べない」だったため、「週に2～3日食べない」⇒「週に4～5日食べる」、「週に4～5日食べない」⇒「週に2～3日食べる」に読み替えを行っています。

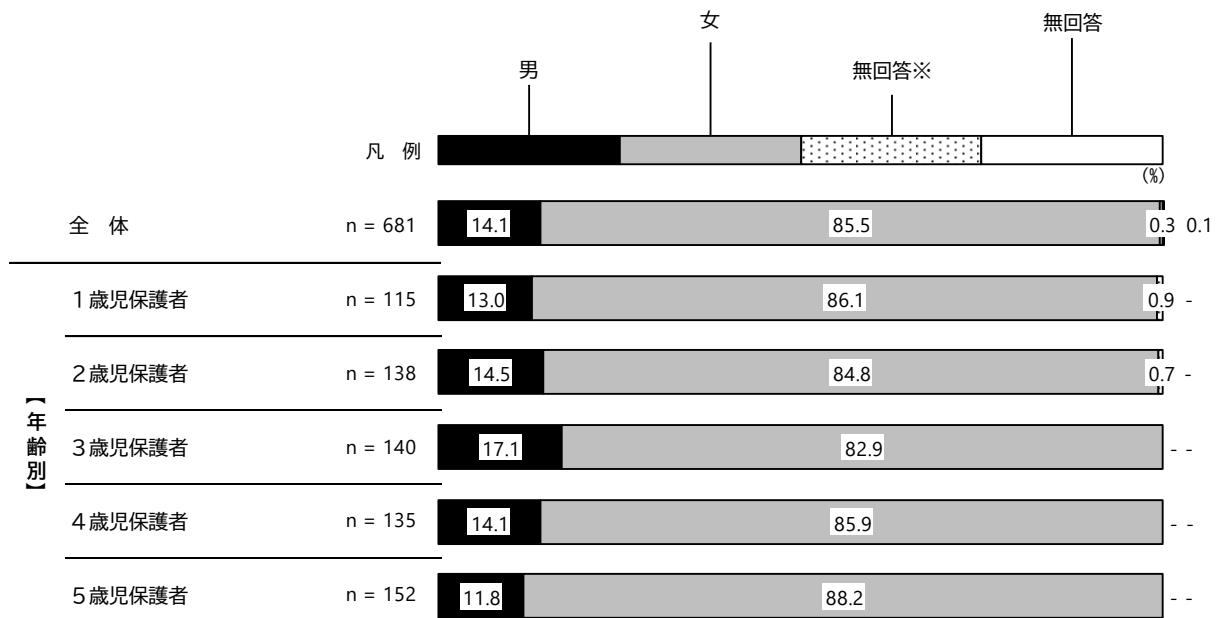
	H27 年基準値	R3 年中間評価	R7 年調査	R8 年目標値
朝食を毎日食べる人の割合	1～5 歳児保護者 98.0%	1～5 歳児保護者 97.2%	1～5 歳児保護者 96.9%	1～5 歳児保護者 98.0%

Ⅲ 1～5 歳児保護者調査結果

1-4 回答者の性別

▶ 回答者の性別について、男性が14.1%、女性が85.5%となっています。

問1 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

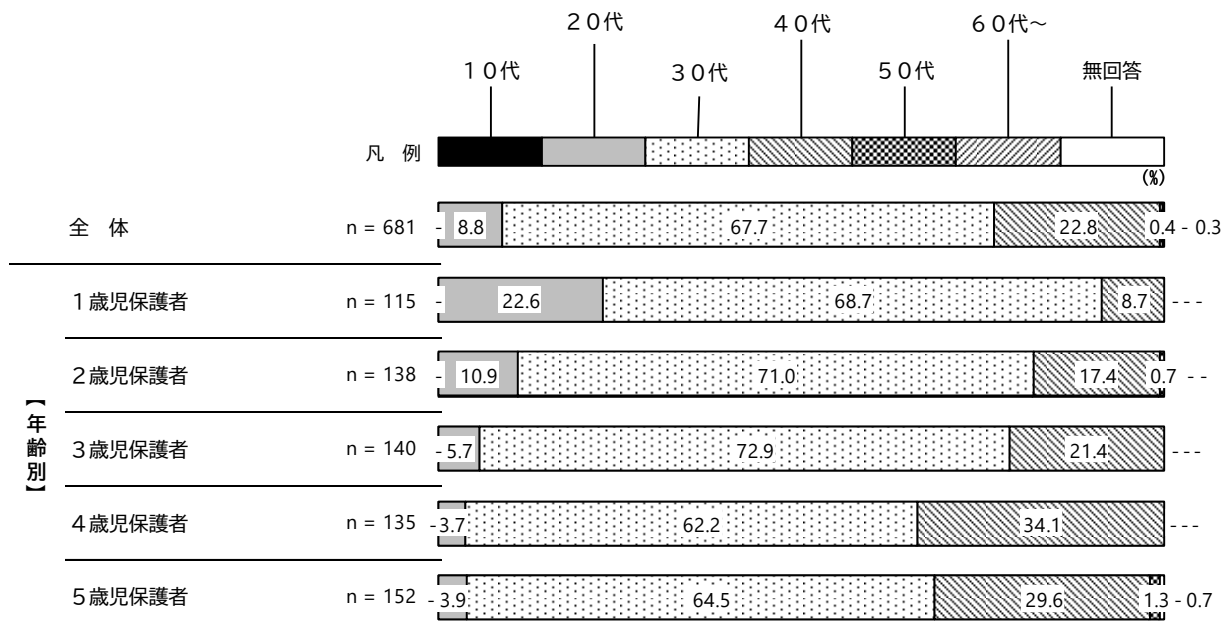


※調査票上に設定した選択肢としての「無回答」

1-5 回答者の年代

▶ 年代について、「30代」が67.7%と最も高く、次いで「40代」(22.8%)、「20代」(8.8%)となっています。

問2 あなたの年代をお答えください。(○は1つ)

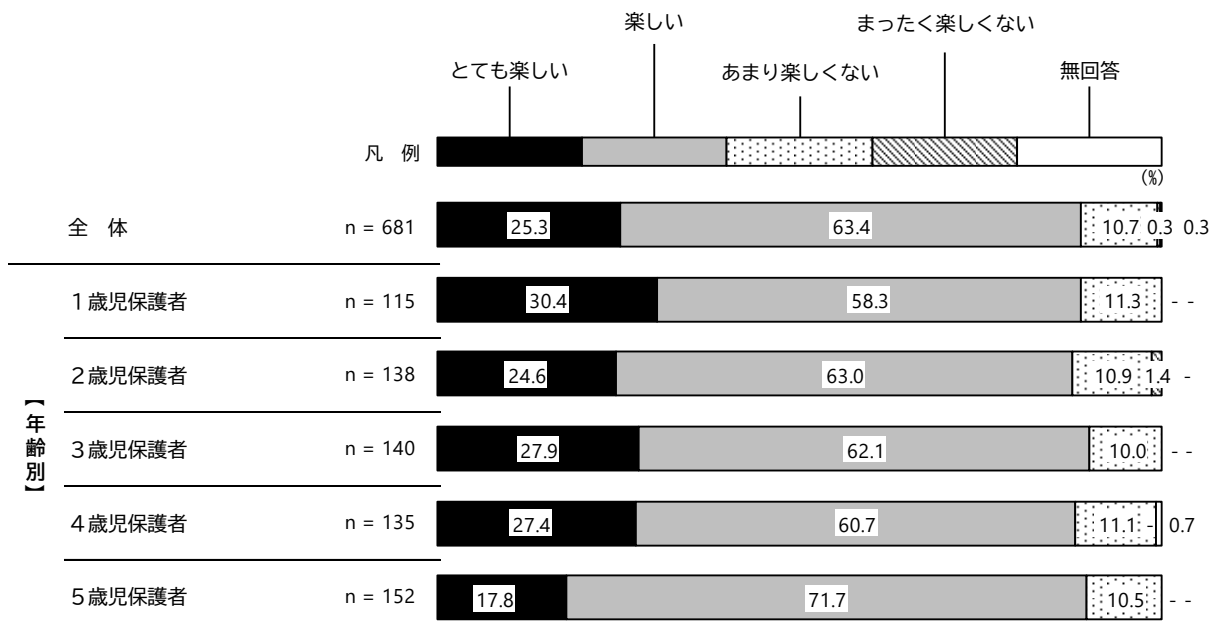


2 食生活等について

2-1 食事の時間は楽しいか

- ▶ 食事の時間は楽しいかについて、「楽しい」が63.4%と最も高く、次いで「とても楽しい」(25.3%)、「あまり楽しくない」(10.7%)となっています。
- ▶ 《楽しい》(「とても楽しい」+「楽しい」の合計)の割合をみると、88.7%と約9割が回答しています。

問3 あなたは、食事の時間が楽しいですか。(○は1つ)



<食事の時間が（とても）楽しい理由>

- 美味しいといって食べてくれる。家族みんなで食事ができているから。(1 歳児保護者/女性 20 代)
- 子どもが食べられるものが増えてきたから。(2 歳児保護者/女性 30 代)
- 食べることが好きなので1日の中で1番の楽しみでもある。(3 歳児保護者/女性 40 代)
- 空腹も満たされ、誰かと一緒に食べると、心も満たされる。(4 歳児保護者/女性 40 代)

<食事の時間があまり／まったく楽しくない理由>

- 子ども達が遊んだり、食事に集中できずダラダラ食べることに怒ってしまう。(1 歳児保護者/女性 30 代)
- 寝かしつけまでの時間を考えると、早く済ませなきゃいけないくて時間に追われるから。(2 歳児保護者/女性 20 代)
- 子どもの食べむらや好き嫌いで食べさせるのがつらい。(2 歳児保護者/女性 30 代)
- 子どもが小さいうちは自分のペースで食べることができないため。食べることに集中できない姿や好き嫌いをしている姿に苛立ちを覚えるから。(5 歳児保護者/女性 30 代)

Ⅲ 1～5 歳児保護者調査結果

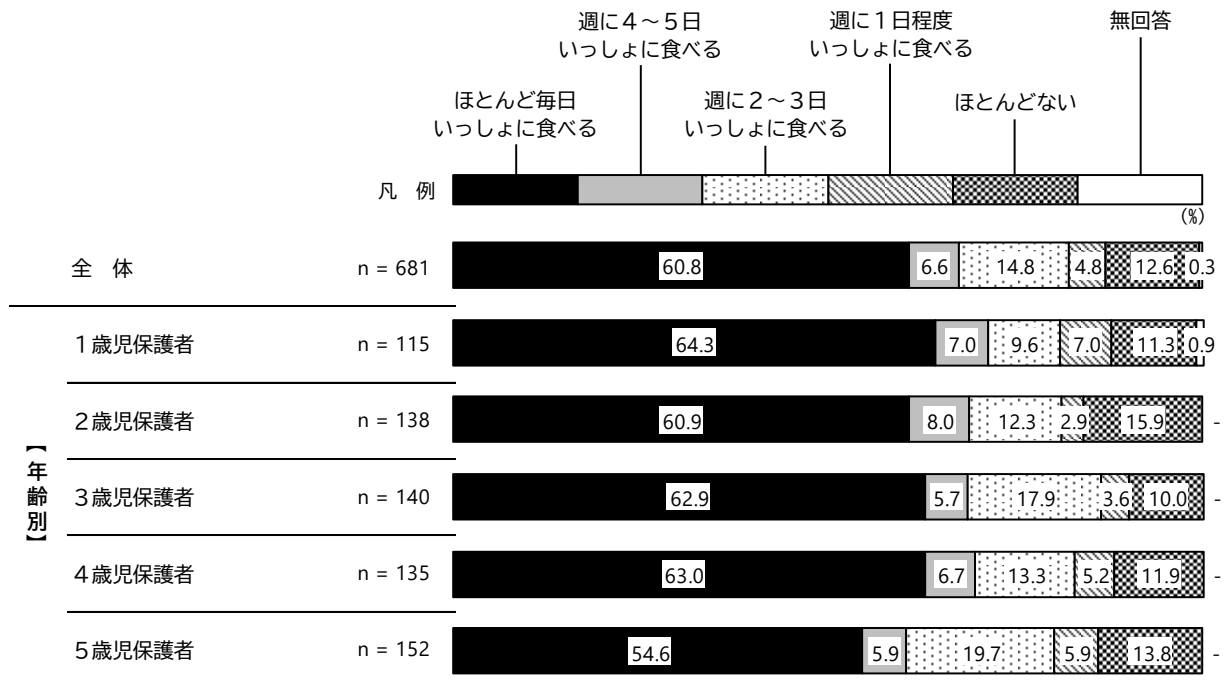
2-2-1 家族といっしょに食事する頻度（朝食）

▶ 朝食について、「ほとんど毎日いっしょに食べる」が60.8%と最も高く、次いで「週に2～3日いっしょに食べる」(14.8%)、「ほとんどない」(12.6%)となっています。

問4 あなたは、家族といっしょに食べることはどのくらいありますか。

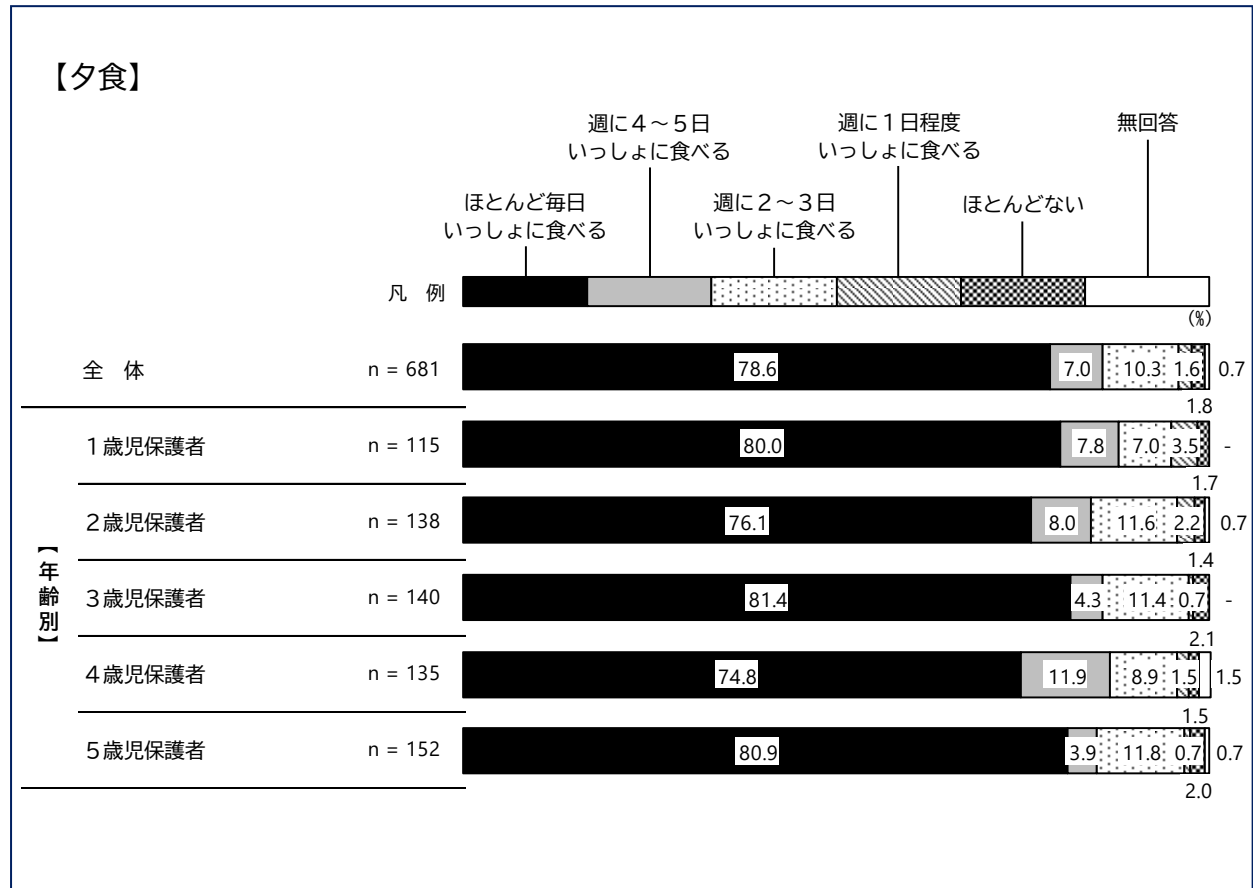
(それぞれに○は1つ)

【朝食】



2-2-2 家族といっしょに食事する頻度（夕食）

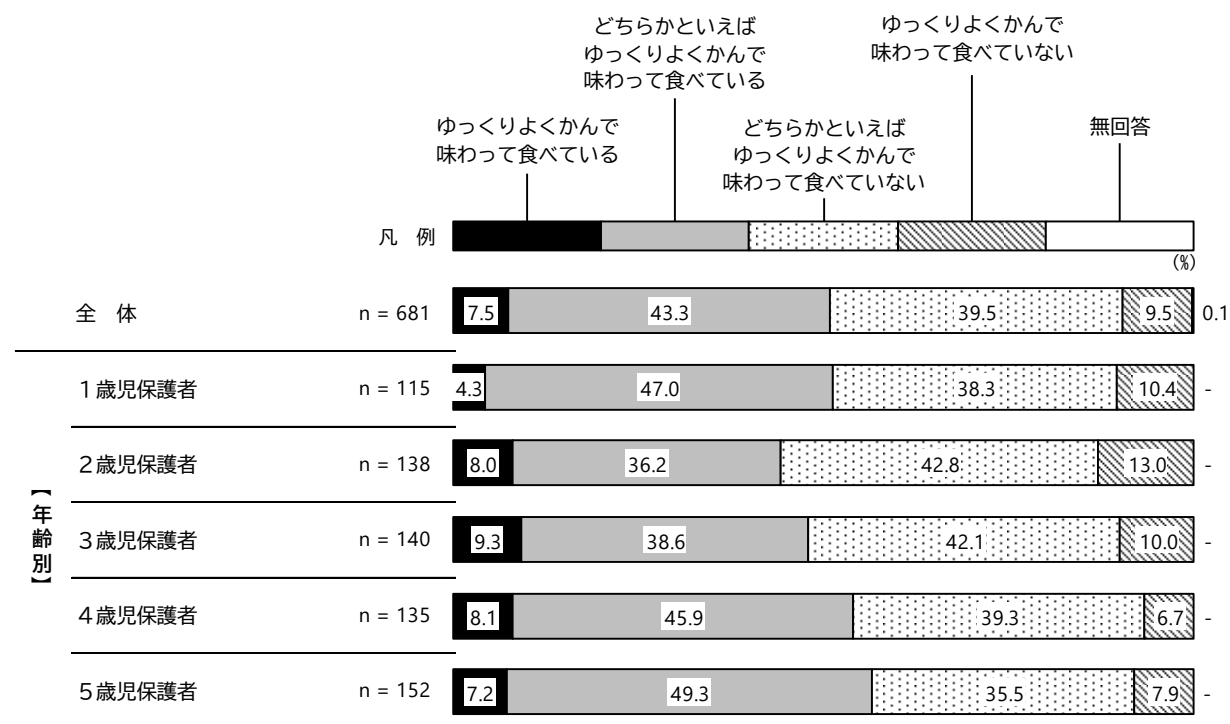
▶ 夕食について、「ほとんどいっしょに食べる」が78.6%と最も高く、次いで「週に2～3日いっしょに食べる」(10.3%)、「週に4～5日いっしょに食べる」(7.0%)となっています。



2-3 ふだんゆっくりよくかんで食べているか

▶ ふだんゆっくりよくかんで食べているかについて、「どちらかといえばゆっくりよくかんで味わって食べている」が43.3%と最も高く、次いで「どちらかといえばゆっくりよくかんで味わって食べていない」(39.5%)、「ゆっくりよくかんで味わって食べていない」(9.5%)となっています。

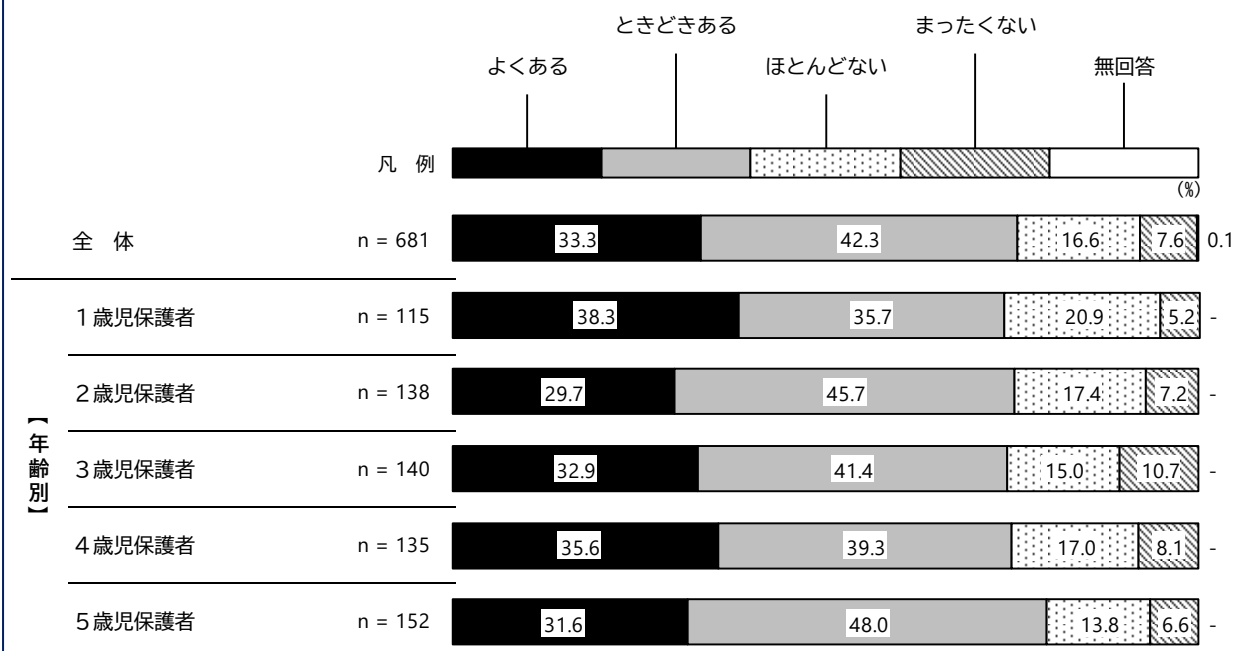
問5 あなたは、ふだんゆっくりよくかんで食べていますか。(○は1つ)



2-4 食事中にテレビ、スマートフォン（携帯電話）、タブレット、ゲームなどを見たり使ったりすることはあるか

- ▶ 食事中にテレビ、スマートフォン（携帯電話）、タブレット、ゲームなどを見たり使ったりすることはあるかについて、「ときどきある」が42.3%と最も高く、次いで「よくある」（33.3%）、「ほとんどない」（16.6%）となっています。

問6 あなたは、食事中にテレビ、スマートフォン（携帯電話）、タブレット、ゲームなどを見たり使ったりすることはありますか。（○は1つ）

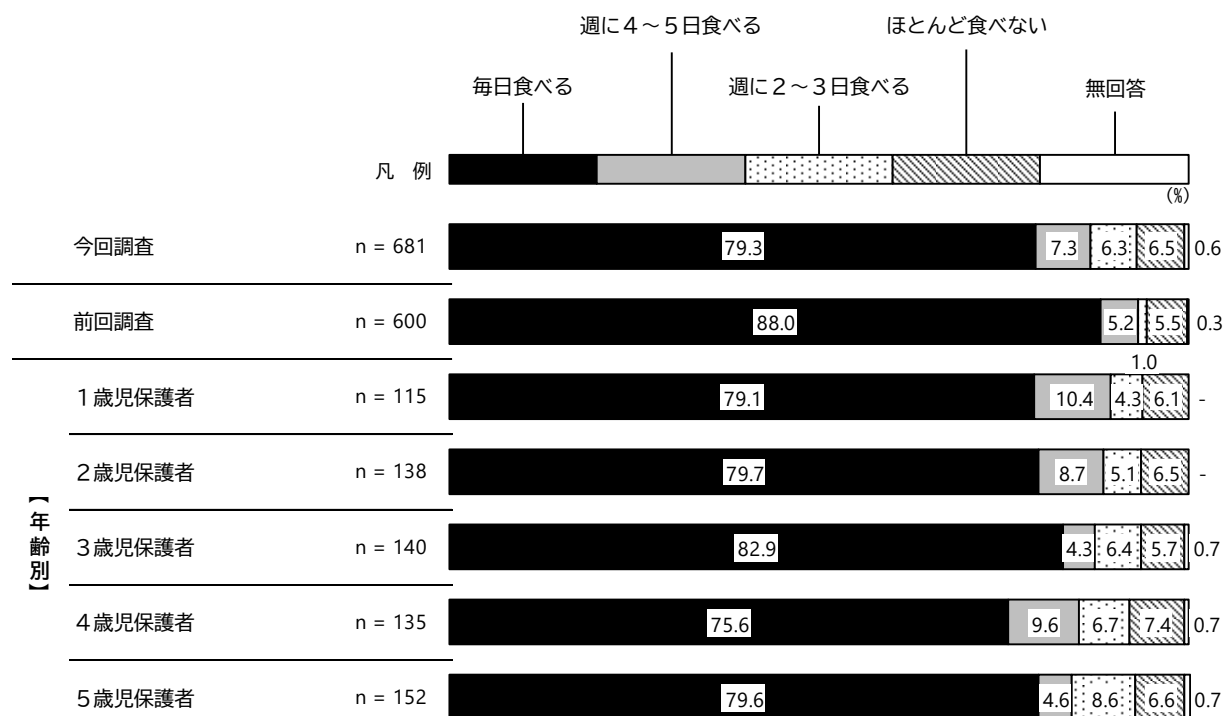


Ⅲ 1～5 歳児保護者調査結果

2-5 朝食を食べるか

- ▶ 朝食を食べるかについて、「毎日食べる」が79.3%と最も高く、次いで「週に4～5日食べる」(7.3%)、「ほとんど食べない」(6.5%)となっています。
- ▶ 前回調査と比較すると、「毎日食べる」が前回(88.0%)と比べて、約10ポイント低くなっています。

問7 あなたは、朝食を食べますか。(○は1つ)



※前回調査では選択肢が「毎日食べる」「週に2～3日食べない」「週に4～5日食べない」「ほとんど食べない」だったため、「週に2～3日食べない」⇒「週に4～5日食べる」、「週に4～5日食べない」⇒「週に2～3日食べる」に読み替えを行っています。

	H27年基準値	R3年中間評価	R7年調査	R8年目標値
朝食を毎日食べる人の割合	1～5歳児保護者 88.0%	1～5歳児保護者 80.6%	1～5歳児保護者 79.3%	1～5歳児保護者 90.0%以上

2-6 朝食を食べるために必要なこと

- ▶ 朝食を食べるために必要なことについて、「自分で朝食を用意する時間があること」が49.6%と最も高く、次いで「自分で朝食を用意する手間がかからないこと」(48.2%)、「朝早く起きられること」(37.2%)となっています。

問8 問7で『毎日食べる』以外を選んだ人にお聞きします。

朝食を食べるために必要なことは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

		n	自分で朝食を用意する時間があること	自分から朝食を用意する手間がかからないこと	朝早く起きられること	朝、食欲があること	朝食を食べる習慣があること	家に朝食が用意されていること	朝食を食べるメリットを知っていること	夜遅くまで残業するなど労働時間や環境に無理がないこと	ダイエットの必要がないこと	外食やコンビニ等で手軽に朝食をとることが出来る環境が朝	夕食や夜食を食べすぎていること	その他	無回答
全体		137	49.6	48.2	37.2	37.2	29.9	14.6	13.1	12.4	8.8	8.0	6.6	5.8	1.5
【年齢別】	1歳児保護者	24	50.0	50.0	20.8	33.3	37.5	8.3	12.5	12.5	-	12.5	-	-	-
	2歳児保護者	28	50.0	50.0	46.4	32.1	21.4	14.3	14.3	10.7	10.7	10.7	7.1	10.7	3.6
	3歳児保護者	23	60.9	34.8	47.8	43.5	34.8	13.0	13.0	13.0	8.7	-	4.3	8.7	-
	4歳児保護者	32	43.8	53.1	40.6	37.5	28.1	15.6	15.6	18.8	18.8	9.4	15.6	6.3	3.1
	5歳児保護者	30	46.7	50.0	30.0	40.0	30.0	20.0	10.0	6.7	3.3	6.7	3.3	3.3	-

<その他の意見>

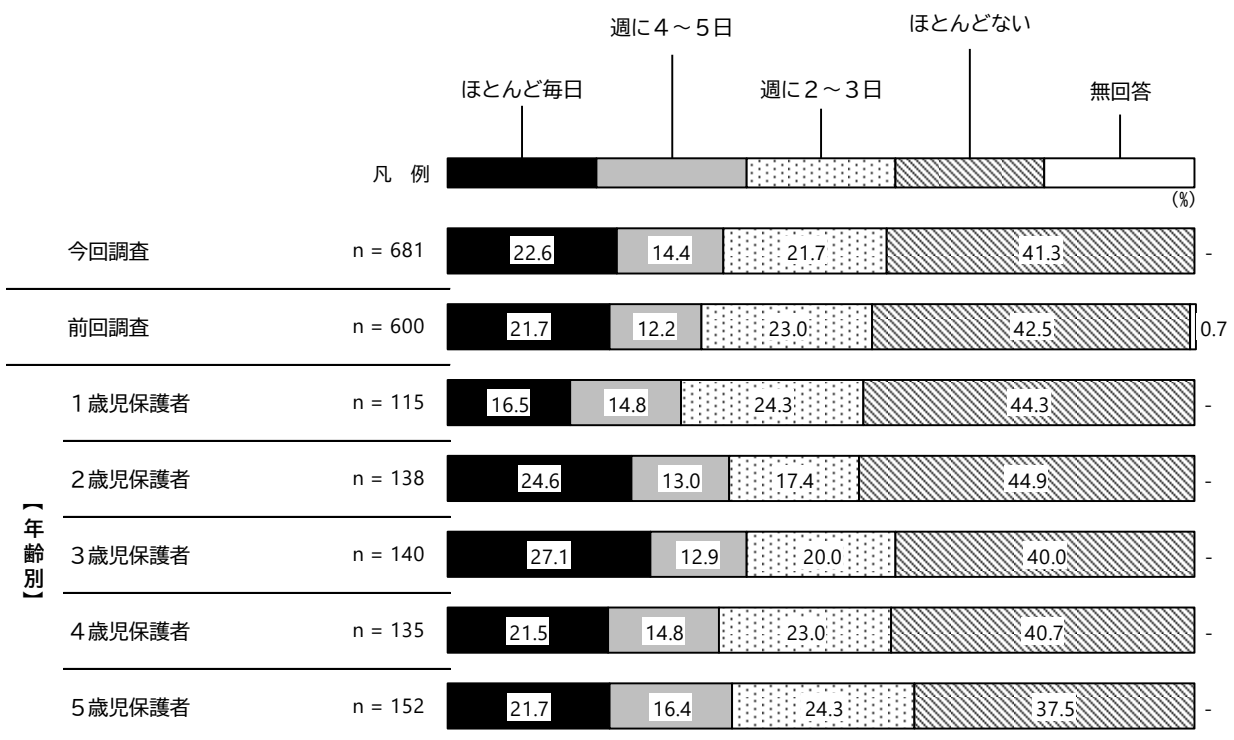
- 朝食を食べる時間があること。(2歳児保護者/女性30代)
- 自分の時間が食事にまわせるようになること。(2歳児保護者/女性40代)
- 朝に座って食べる時間があること。(4歳児保護者/女性40代)

Ⅲ 1～5 歳児保護者調査結果

2-7 朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度

- ▶ 朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度について、「ほとんどない」が41.3%と最も高く、次いで「ほとんど毎日」(22.6%)、「週に2～3日」(21.7%)となっています。

問9 あなたは、朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが、週に何日ありますか。(○は1つ)

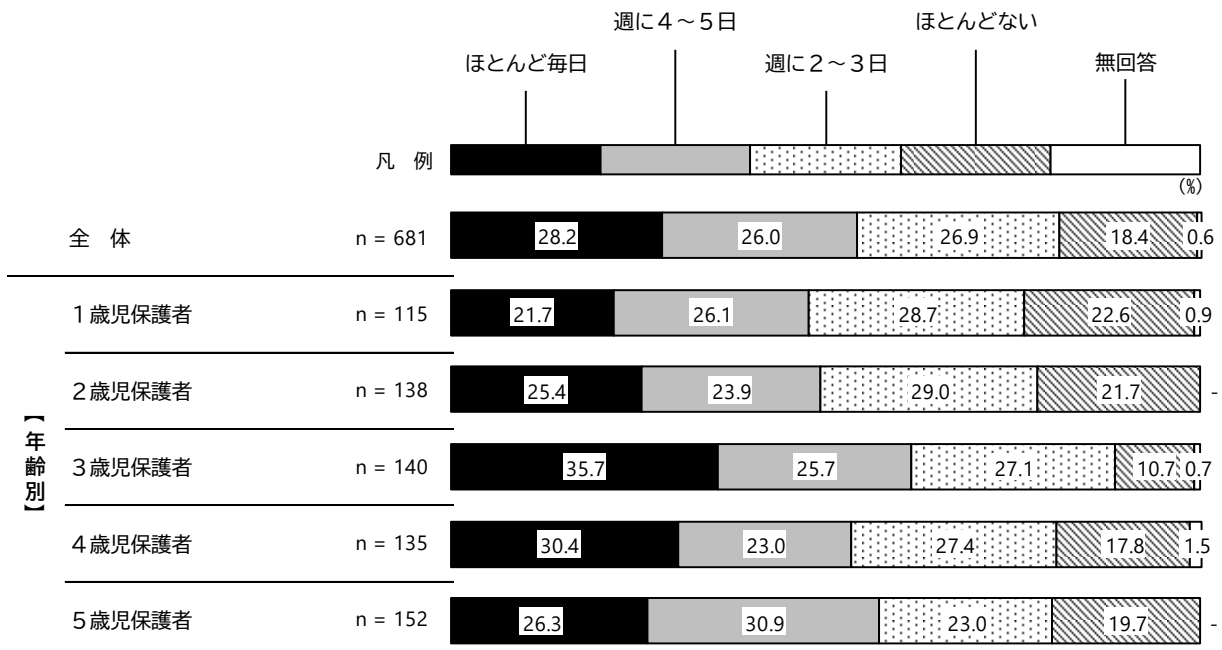


	H27年基準値	R3年中間評価	R7年調査	R8年目標値
主食・主菜・副菜を揃えた朝食をほとんど毎日食べる人の割合	1～5歳児保護者 21.7%	1～5歳児保護者 14.0%	1～5歳児保護者 22.6%	1～5歳児保護者 35.0%以上

2-8 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるか

▶ 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるかについて、「ほとんど毎日」が28.2%と最も高く、次いで「週に2～3日」(26.9%)、「週に4～5日」(26.0%)となっています。

問10 あなたは、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるのは、週に何回ありますか。(○は1つ)



2-9 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事の回数を増やすために必要なこと

▶ 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事の回数を増やすために必要なことについて、「時間があること」が84.7%と最も高く、次いで「手間がかからないこと」(74.6%)、「食費に余裕があること」(50.5%)となっています。

問 11 問 10 で『ほとんど毎日』以外を選んだ人にお聞きします。

主食・主菜・副菜を組み合わせた食事の回数を増やすために必要なことは何ですか。

(あてはまるもの全てに○)

	n	時間があること	手間がかからないこと	食費に余裕があること	自分で用意することが出来ること	家に用意されていること	食欲があること	3つそろえて食べる(必要性を感じていること)	外食やコンビニ等で手軽に食事をとることが出来ること	その他	わからない	無回答	
全 体	485	84.7	74.6	50.5	25.2	15.1	11.1	7.6	3.5	4.3	0.2	1.2	
【年齢別】	1 歳児保護者	89	82.0	69.7	48.3	21.3	12.4	7.9	4.5	4.5	3.4	1.1	2.2
	2 歳児保護者	103	87.4	76.7	49.5	24.3	16.5	8.7	5.8	1.9	3.9	-	2.9
	3 歳児保護者	89	86.5	74.2	41.6	21.3	10.1	14.6	6.7	3.4	5.6	-	-
	4 歳児保護者	92	88.0	78.3	57.6	33.7	22.8	17.4	13.0	3.3	2.2	-	-
	5 歳児保護者	112	80.4	74.1	54.5	25.0	13.4	8.0	8.0	4.5	6.3	-	0.9

<その他の意見>

- 自分の心の余裕があること。(5 歳児保護者/女性 30 代)
- 子どもも食べてくれること。(3 歳児保護者/女性 30 代)
- 自分以外に子どものことを見てくれる人がいること。(1 歳児保護者/女性 30 代)
- 料理が得意だったり、意欲的であること。(5 歳児保護者/女性 30 代)

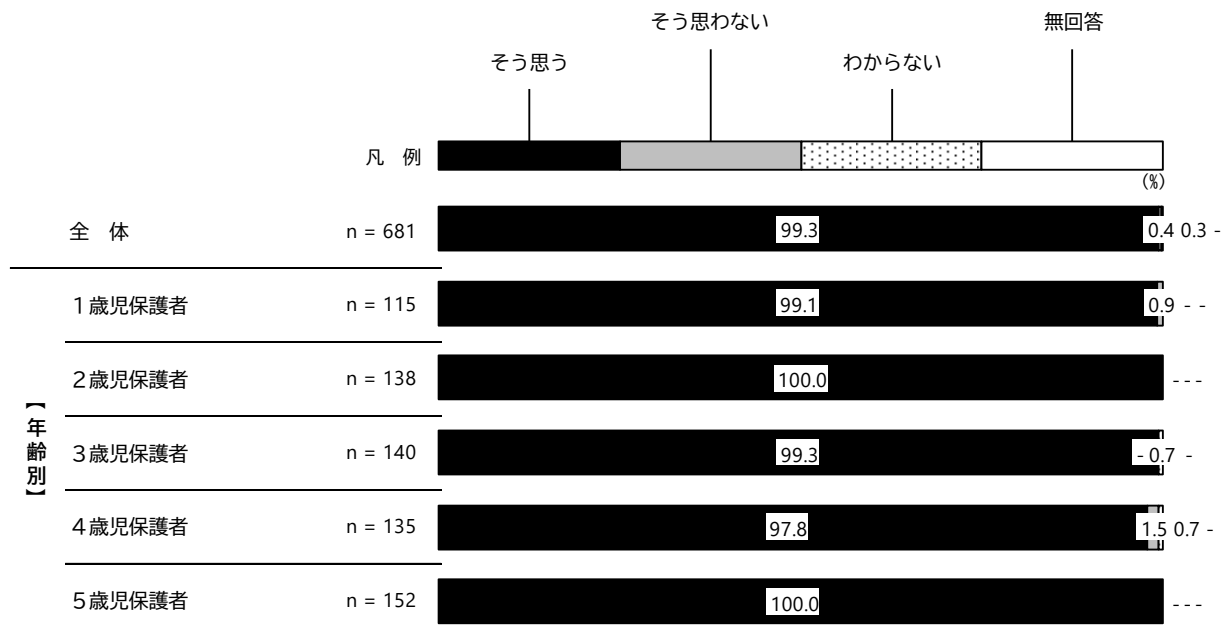
2-10 『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』だと思うか

①ごはん・焼き魚・とうふとわかめのみそ汁・ほうれん草のおひたし

▶ 『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』だと思うかについて、ごはん・焼き魚・とうふとわかめのみそ汁・ほうれん草のおひたしでは、「そう思う」が99.3%と、ほぼ100%を占めています。

問12 次のメニューは、『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』だと思いますか。
4つそれぞれ答えてください。

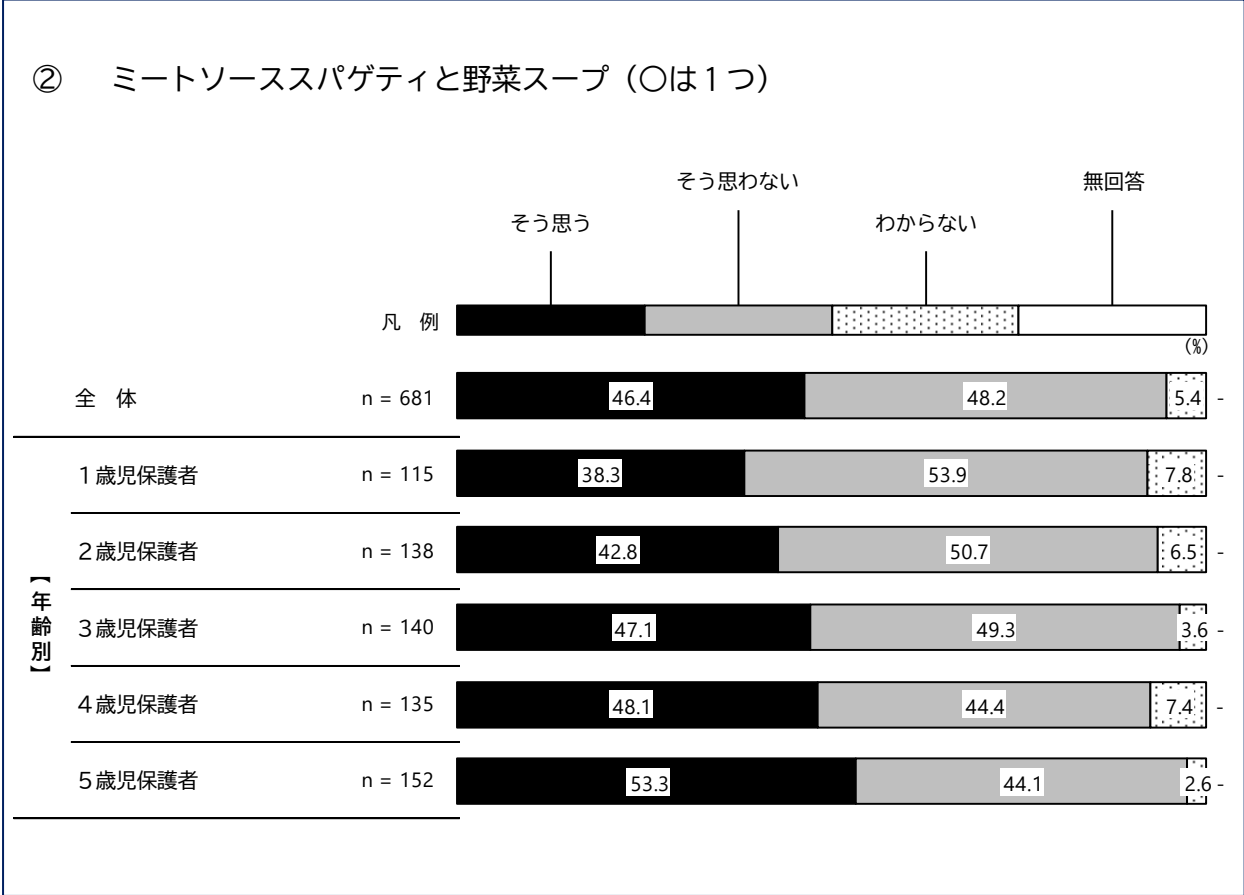
① ごはん・焼き魚・とうふとわかめのみそ汁・ほうれん草のおひたし（○は1つ）



2-10 『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』 だと思うか

②ミートソーススパゲティと野菜スープ

▶ ミートソーススパゲティと野菜スープでは、「そう思わない」が48.2%と、「そう思う」(46.4%)をわずかに上回っています。

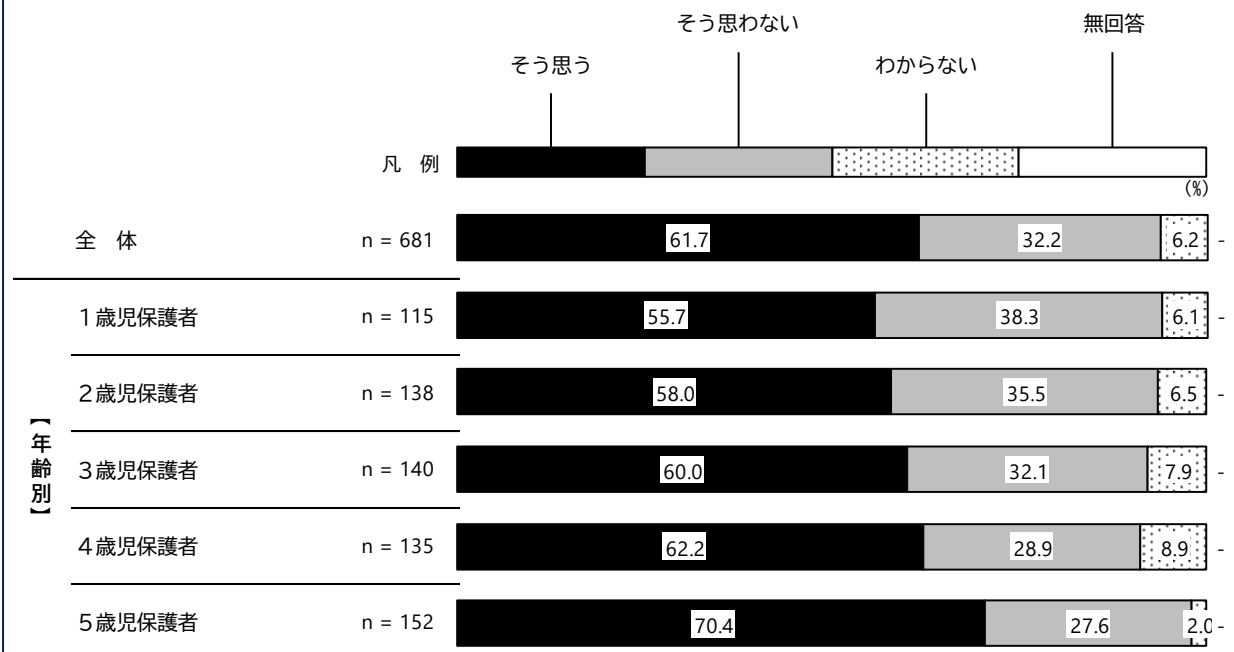


2-10 『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』 だと思うか

③カレーライスとサラダ

▶ カレーライスとサラダでは、「そう思う」が61.7%と、「そう思わない」(32.2%)を上回っています。その差は約30ポイントとなっています。

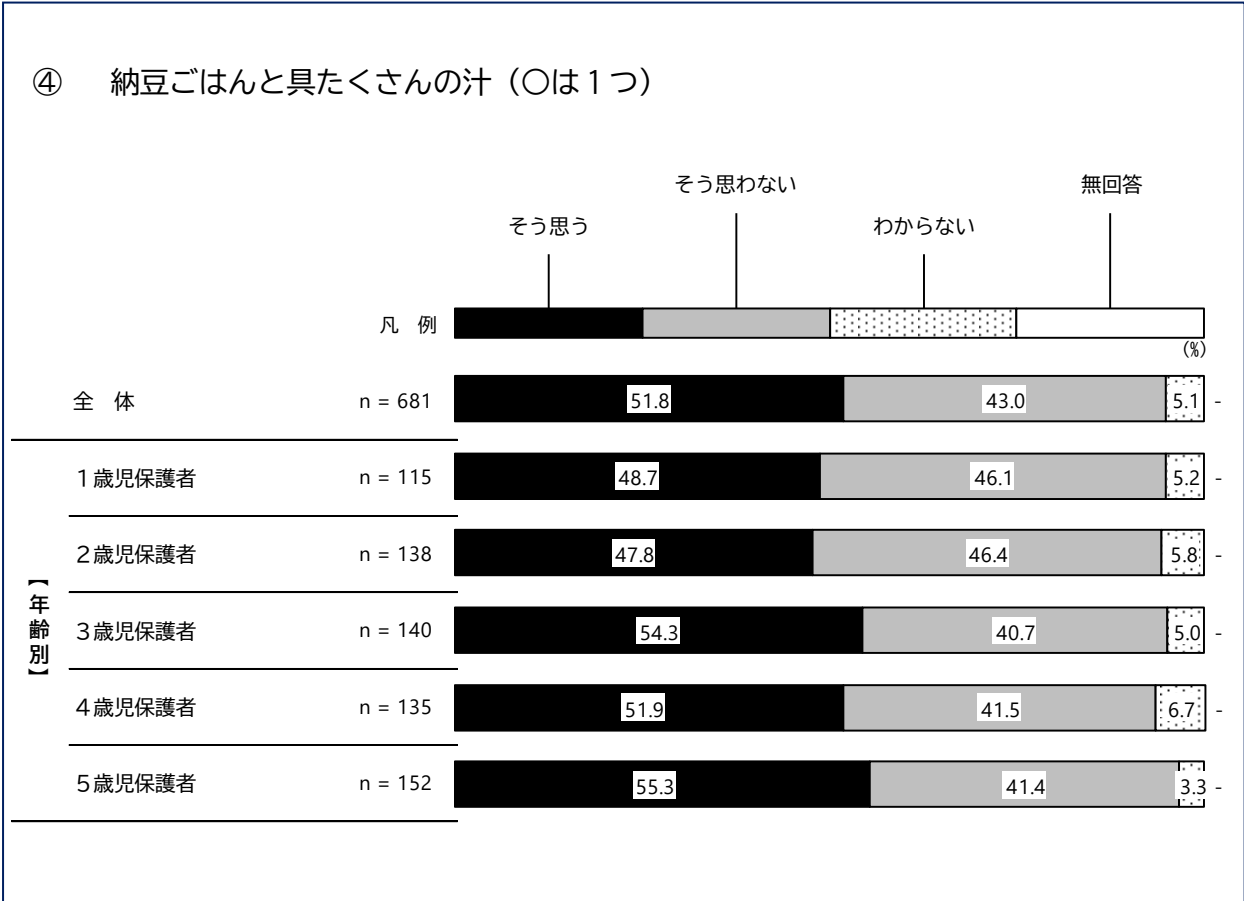
③ カレーライスとサラダ (〇は1つ)



2-10 『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』だと思うか

④納豆ごはんと具たくさん汁

▶ 納豆ごはん和具たくさん汁では、「そう思う」が51.8%と、「そう思わない」(43.0%)を上回っていますが、その差は10ポイント未満となっています。

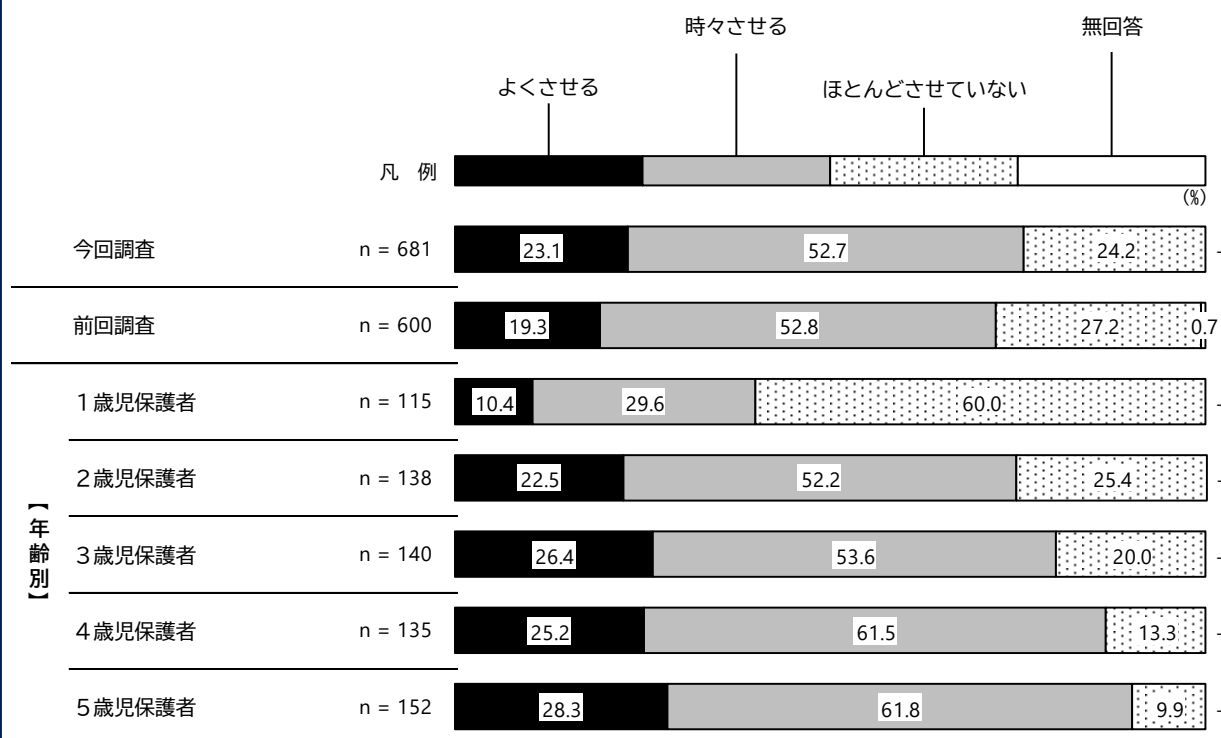


2-11 子どもに家で食事の手伝いをさせているか

- ▶ 家で食事の手伝いをさせているかについて、「時々させる」が52.7%と最も高く、次いで「ほとんどさせていない」(24.2%)、「よくさせる」(23.1%)となっています。
- ▶ 年齢別にみると、2歳以上の保護者で《手伝いをさせる》(「よくさせる」+「時々させる」の合計)が高くなり、5歳児保護者では約9割が《手伝いをさせる》と回答しています。

問13 あなたは、お子さんに家で食事の手伝いをさせていますか。(○は1つ)

※食事の手伝いとは、買い物、料理の手伝い、テーブル準備、後片付け、食器洗いのいずれか、または一連のことです。



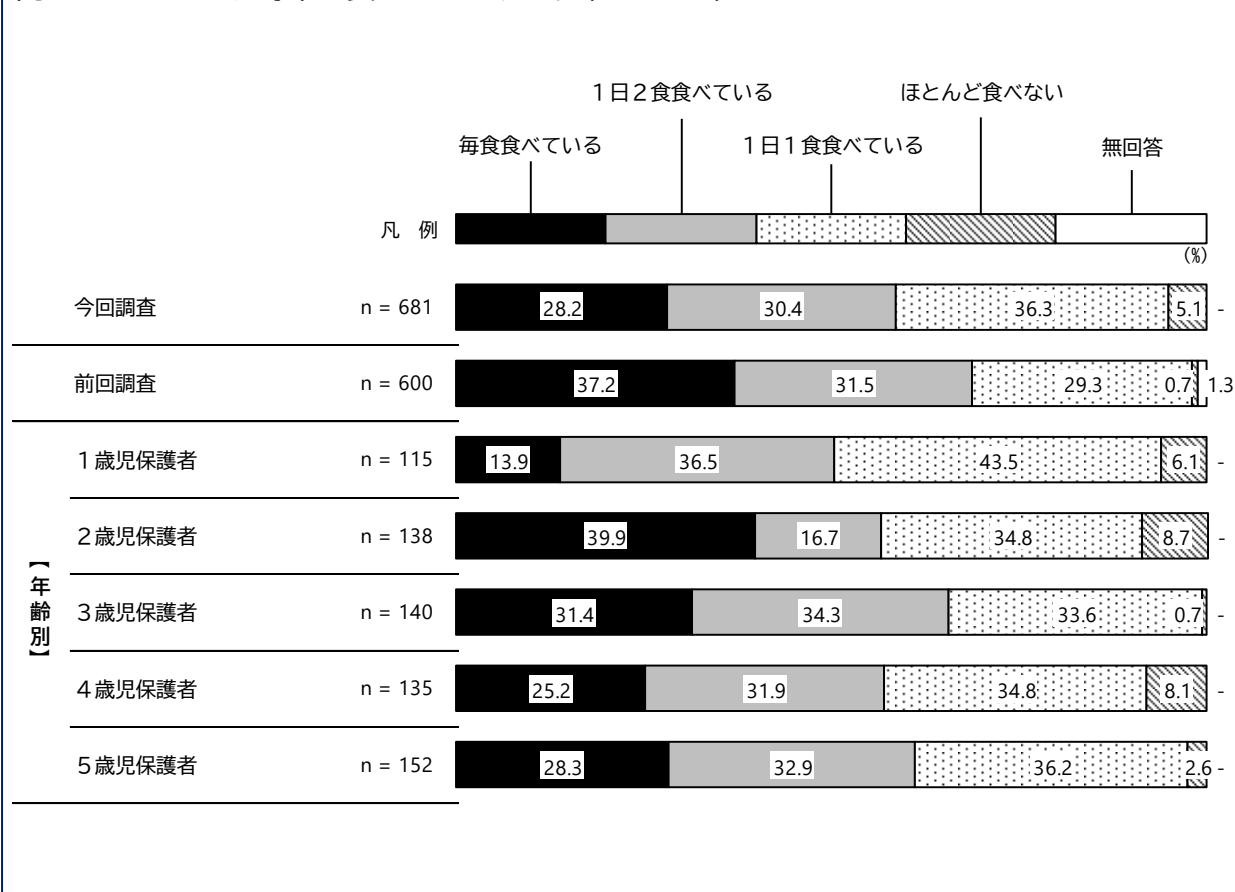
	H27年基準値	R3年中間評価	R7年調査	R8年目標値
子どもに家で食事の手伝いをさせている人の割合	1～5歳児保護者 72.1%	1～5歳児保護者 73.8%	1～5歳児保護者 75.8%	1～5歳児保護者 90.0%以上

Ⅲ 1～5 歳児保護者調査結果

2-12 野菜を食べているか

- ▶ 野菜を食べているかについて、「1日1食食べている」が36.3%と最も高く、次いで「1日2食食べている」(30.4%)、「毎食食べている」(28.2%)となっています。
- ▶ 前回調査と比較すると、「毎食食べている」が前回(37.2%)と比べて、約10ポイント低くなっています。

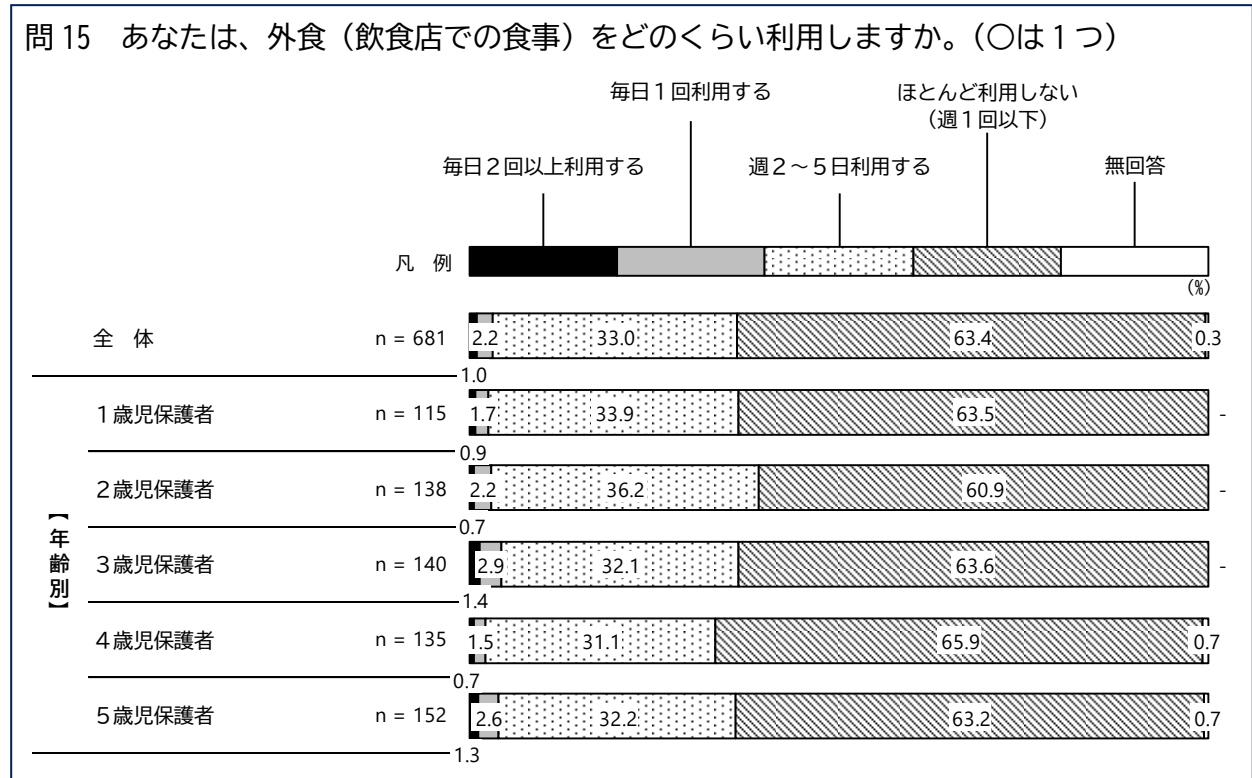
問14 あなたは、野菜を食べていますか。(○は1つ)



	H27年基準値	R3年中間評価	R7年調査	R8年目標値
野菜を毎食食べる人の割合	1～5歳児保護者 37.2%	1～5歳児保護者 46.6%	1～5歳児保護者 28.2%	1～5歳児保護者 50.0%以上

2-13 外食の利用頻度

- ▶ 外食の利用頻度について、「ほとんど利用しない（週1回以下）」が63.4%と最も高く、次いで「週2～5日利用する」（33.0%）、「毎日1回利用する」（2.2%）となっています。



<よく利用する飲食店>

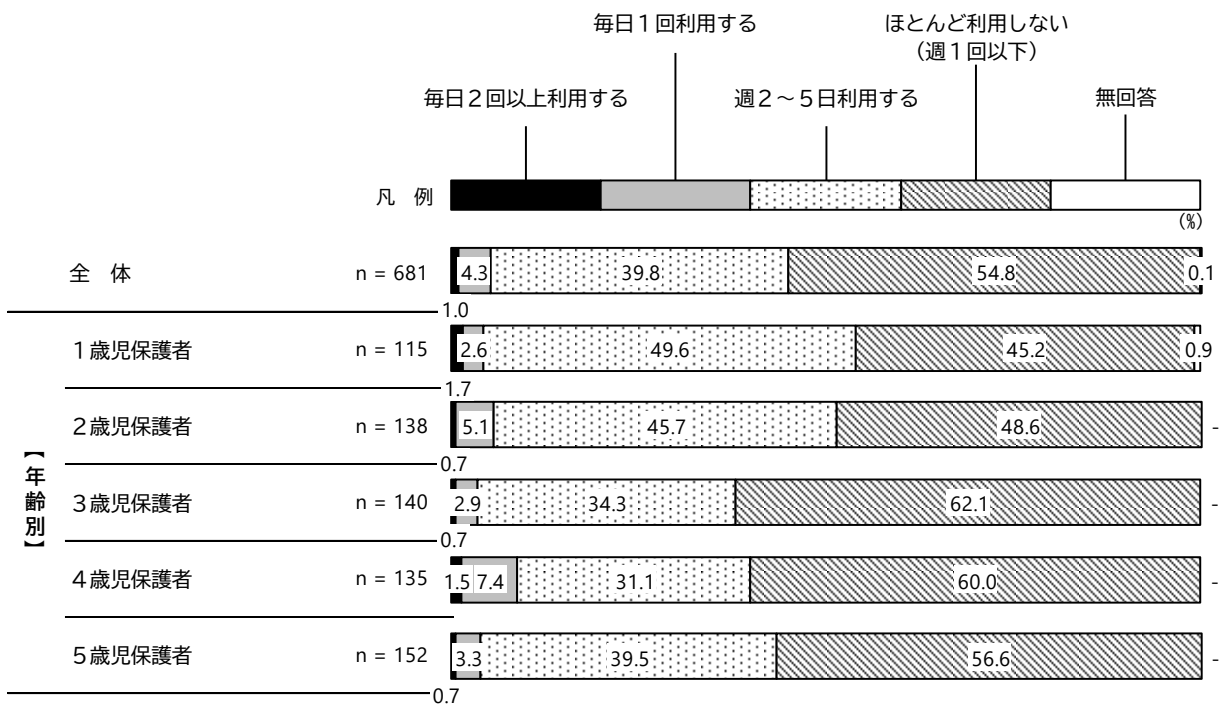
- ファストフードやラーメンのお店など、なかなか自炊ではしない料理の店。(1歳児保護者/女性30代)
- テイクアウトできるところ、子どもも食べそうなメニューがある所。(1歳児保護者/女性40代)
- 小さい子を連れて行ける様なお店。ベビーチェアのあるお店。(1歳児保護者/女性30代)
- ファストフード店。子どもが食物アレルギーがあるため、低アレルゲンメニューがあるお店。(2歳児保護者/女性30代)
- 週末の夜にファミリーレストランや焼肉屋を利用することが多い。(3歳児保護者/女性40代)
- ファミリーレストラン、回転寿司、カフェ等、リーズナブルな価格で手軽に食べられるランチで外食することが多い。(4歳児保護者/女性30代)
- 子どもも入れるお店、子どもに優しいお店（席や店員さんの感じ、店の雰囲気など）。(5歳児保護者/女性40代)
- 子どもが食べられるメニューがあるお店（定食屋、ハンバーグ屋、ラーメン屋など）。(5歳児保護者/女性40代)

2-14 市販の弁当や総菜の利用頻度

- ▶ 市販の弁当や総菜の利用頻度について、「ほとんど利用しない（週1回以下）」が54.8%と最も高く、次いで「週2～5日利用する」（39.8%）、「毎日1回利用する」（4.3%）となっています。
- ▶ 年齢別にみると、1～2歳児保護者では《利用する》（「毎日2回以上利用する」+「毎日1回利用する」+「週に2～5日利用する」の合計）が半数以上の回答となっています。

問16 あなたは、市販の弁当や総菜をどのくらい利用しますか。（○は1つ）

※スーパー、コンビニ、弁当チェーン、飲食店などで販売している弁当・調理済み食品・総菜などのテイクアウトのもの、宅配のピザ・中華・寿司などのデリバリーのもの全て含む



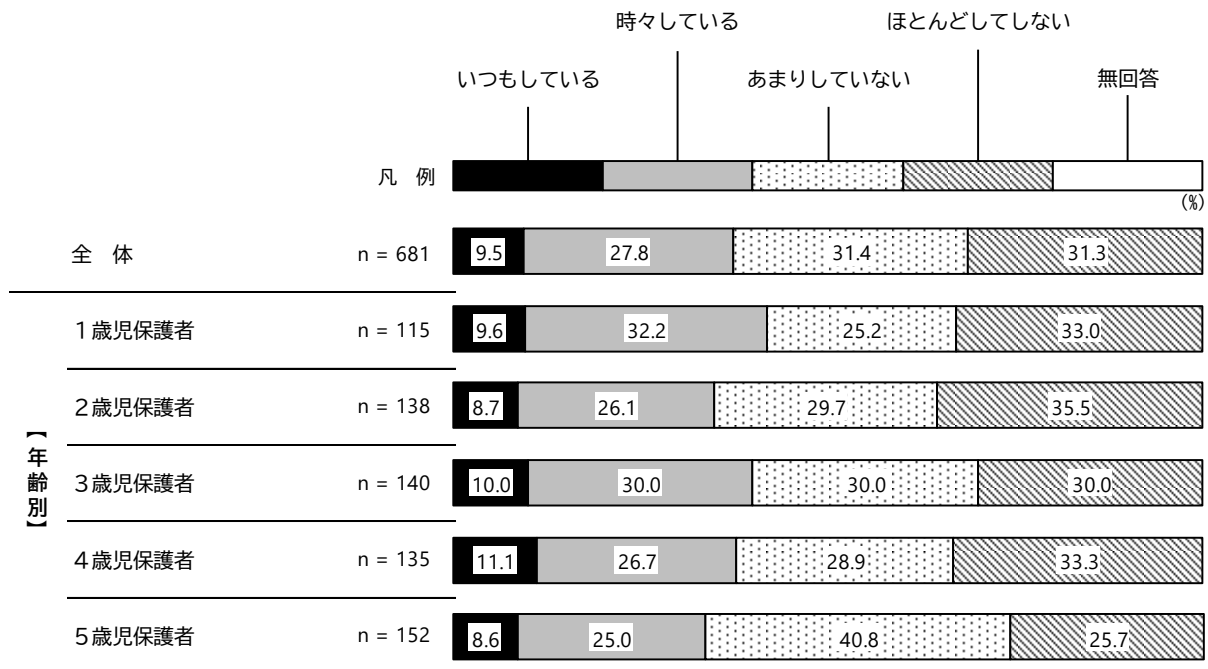
<よく利用する市販の弁当や総菜>

- スーパーのお総菜。焼き鳥、唐揚げ、コロッケ等。（1歳児保護者/女性30代）
- 調理パン、フライ。（1歳児保護者/女性40代）
- 洗浄不要のサラダ、揚げ物、パックされているサラダ類。（2歳児保護者/女性30代）
- 冷凍食品(唐揚げ、コロッケ、メンチカツ、煮魚、ベビーフード)。（2歳児保護者/女性30代）
- ポテトサラダ、ひじきの煮物など手間がかかる副菜をよく利用。（3歳児保護者/女性40代）
- コンビニの弁当・おにぎり、スーパーの惣菜・弁当、冷凍食品(餃子、パスタ、焼きおにぎり)。（4歳児保護者/女性30代）
- レトルトハンバーグ、唐揚げ、コロッケ、カットサラダなど。（5歳児保護者/女性40代）

2-15 外食時や食品購入時に栄養成分表示を参考にしているか

▶ 外食時や食品購入時に栄養成分表示を参考にしているかについて、「あまりしていない」が31.4%と最も高く、次いで「ほとんどしていない」(31.3%)、「時々している」(27.8%)となっています。

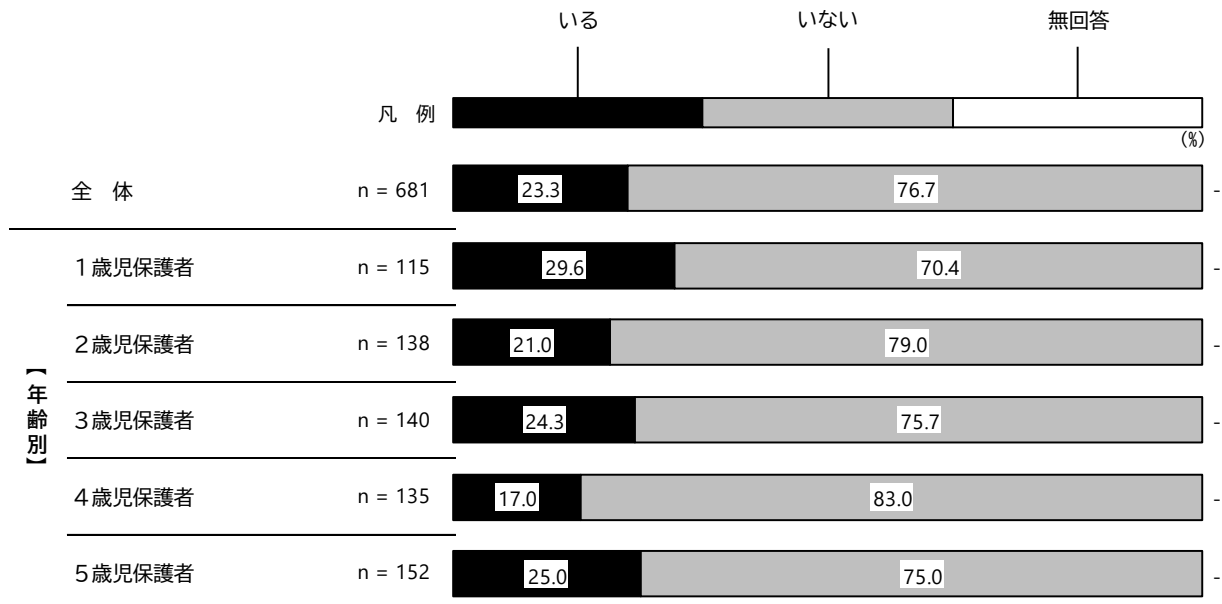
問 17 ふだん外食をするときや食品を買うときに、栄養成分表示を参考にしていますか。
(○は1つ)



2-16 自身または家族に食物アレルギーがある人はいるか

▶ 自身または家族に食物アレルギーがある人はいるかについて、「いない」が76.7%、「いる」が23.3%となっています。

問 18 ご本人またはご家族に食物アレルギーがある方はいますか。(○は1つ)

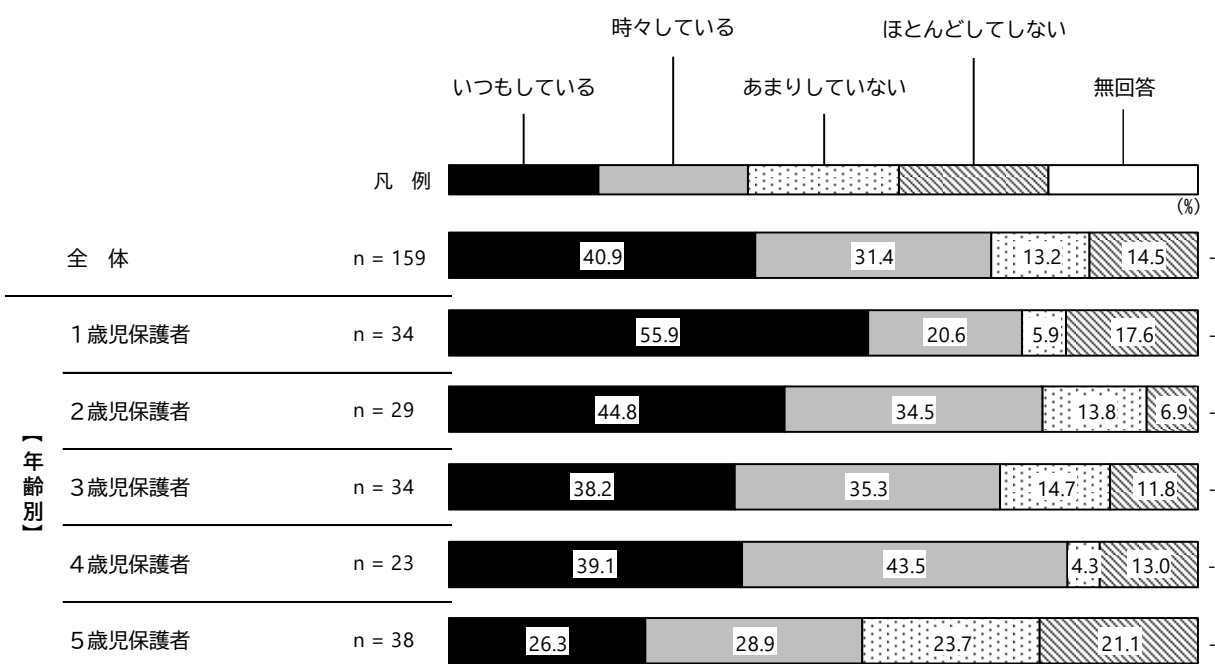


2-17 食品購入時や飲食店選択時にアレルギーの表示を参考に使っているか

- ▶ 食品購入時や飲食店選択時にアレルギーの表示を参考に使っているかについて、「いつも使っている」が40.9%と最も高く、次いで「時々使っている」(31.4%)、「ほとんど使っていない」(14.5%)となっています。
- ▶ 年齢別にみると、1歳児保護者では「いつも使っている」が55.9%と、全体と比べて、10ポイント以上高くなっています。また、年齢が上がるにつれて「いつも使っている」の割合は低くなっています。

問19 ご本人またはご家族に食物アレルギーがある方に質問します。

食品を買うときや、飲食店を選択するときに、「アレルギー」の表示を参考に使いますか。(○は1つ)



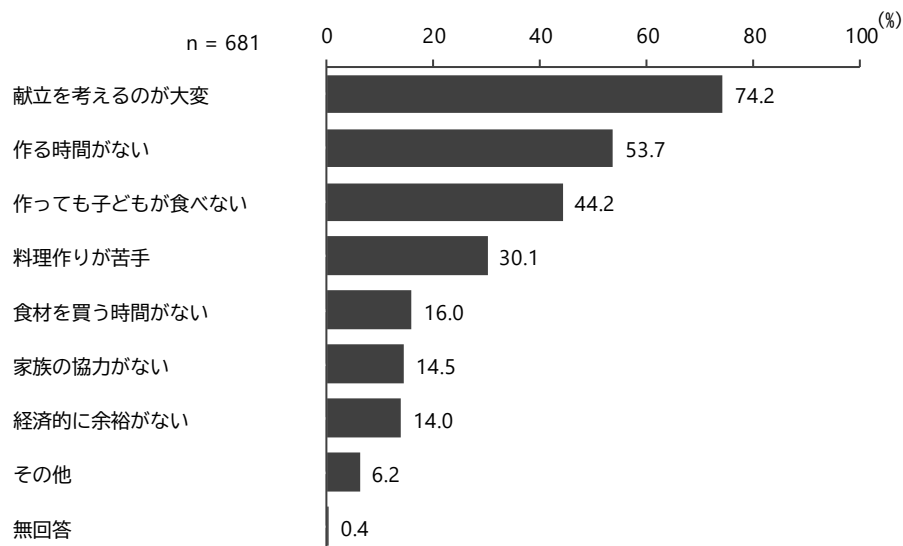
2-18 食事を準備する際に負担だと思ふこと

▶ 食事を準備する際に負担だと思ふことについて、「献立を考えるのが大変」が74.2%と最も高く、次いで「作る時間がない」(53.7%)、「作っても子どもが食べない」(44.2%)となっています。

問 20 あなたは、食事を準備する時に、負担だと思ふことは何ですか。

(あてはまるもの全てに○)

【全体】



【年齢別】

		n	献立を考えるのが大変	作る時間がない	作っても子どもが食べない	料理作りが苦手	食材を買う時間がない	家族の協力ががない	経済的に余裕がない	その他	無回答
全体		681	74.2	53.7	44.2	30.1	16.0	14.5	14.0	6.2	0.4
【年齢別】	1歳児保護者	115	67.8	67.8	40.9	27.8	19.1	13.9	15.7	6.1	-
	2歳児保護者	138	81.9	60.1	50.0	35.5	18.1	15.9	13.0	4.3	0.7
	3歳児保護者	140	72.9	42.9	44.3	22.1	9.3	14.3	10.0	5.0	0.7
	4歳児保護者	135	74.1	52.6	45.2	31.1	17.0	15.6	13.3	7.4	-
	5歳児保護者	152	73.0	48.0	40.8	33.6	17.1	13.2	17.8	7.9	0.7

<その他の意見>

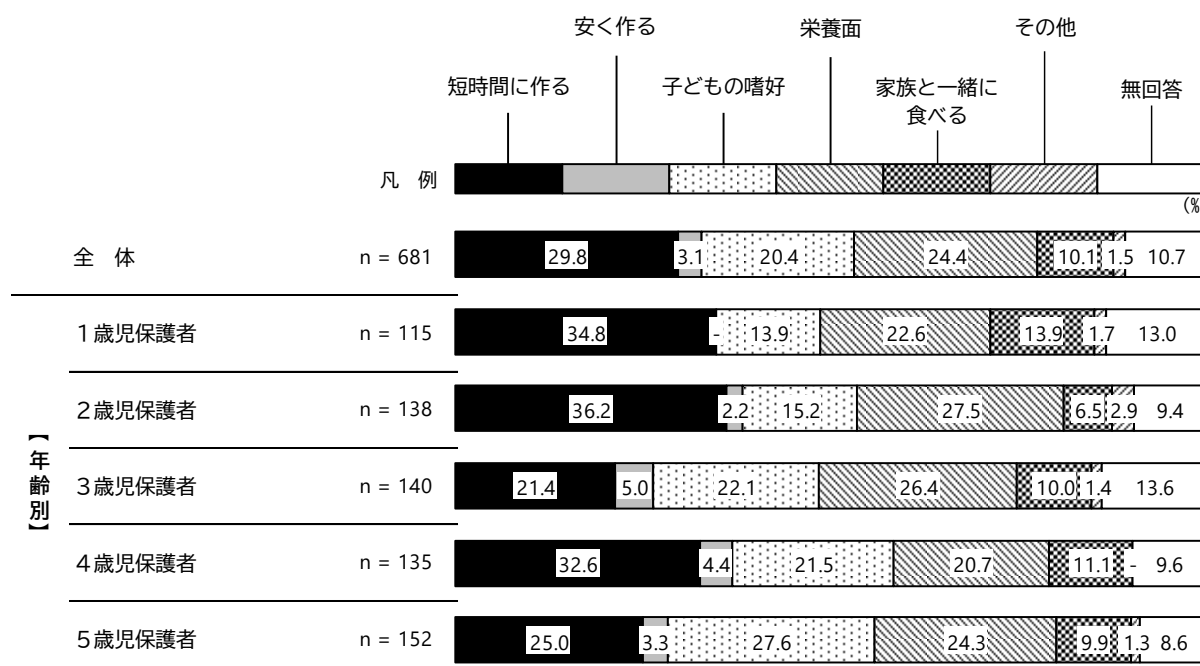
- 作りすぎてしまい、余らせ捨ててしまう。適量を作れない。(2 歳児保護者/女性 40 代)
- 1人で子ども3人連れて買い物に行くのが疲れる。(1 歳児保護者/女性 30 代)
- 洗い物や片付けをする時間がない。(5 歳児保護者/女性 30 代)
- 仕事で疲れていると、料理を作るのがしんどい。(4 歳児保護者/女性 30 代)
- 大人の分とアレルギー向けの子どもの分を別で作ること。(2 歳児保護者/女性 30 代)
- 作っている間、子どもが待ってられない。(4 歳児保護者/女性 30 代)
- 料理を作るのに時間がかかる上、子どもは夕方遊んでほしいと言う。(4 歳児保護者/女性 40 代)

2-19 食事を準備する際に重視すること

- ▶ 食事を準備する際に重視することについて、「短時間に作る」が29.8%と最も高く、次いで「栄養面」(24.4%)、「子どもの嗜好」(20.4%)となっています。
- ▶ 年齢別にみると、3歳以上の保護者では「子どもの嗜好」が2割を超えています。

問21 あなたが、食事を準備する時に、重視することは何ですか。

(最も重視すること1つに○)



◆複数回答として集計 (複数回答者のみ) ※

		n	短時間に作る	子どもの嗜好	栄養面	安く作る	家族と一緒に食べる	その他	無回答
全体		72	81.9	61.1	55.6	19.4	18.1	15.3	-
【年齢別】	1歳児保護者	15	93.3	66.7	46.7	26.7	26.7	6.7	-
	2歳児保護者	13	84.6	69.2	53.8	15.4	-	15.4	-
	3歳児保護者	18	72.2	50.0	66.7	16.7	27.8	11.1	-
	4歳児保護者	13	92.3	53.8	46.2	23.1	15.4	23.1	-
	5歳児保護者	13	69.2	69.2	61.5	15.4	15.4	23.1	-

※1つ以上回答した方を無回答としたため、その方のみを複数回答として集計しています。

<その他の意見>

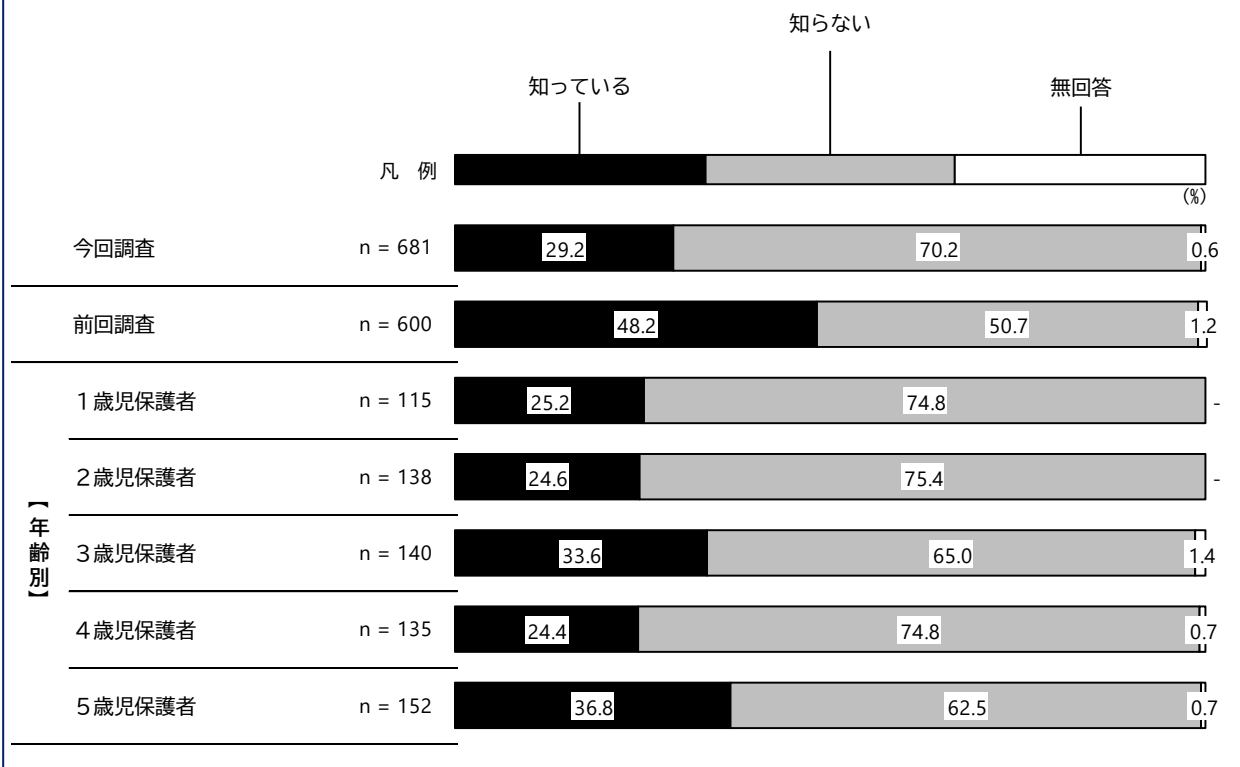
- おいしく、バランスを考えて作るようにしている。(4 歳児保護者/女性 40 代)
- もやしなどで量を多くすること、色のバランス。(5 歳児保護者/男性 30 代)
- 2 歳の子どもが食べやすいものか。(2 歳児保護者/女性 30 代)
- 美味しく作る。(2 歳児保護者/男性 30 代)
- 週 1 の買い物で買い足しせず、食材を使いきる前提で、ボリューム、満足感、バランス、手抜きできるメニューを組み合わせたり、お金をかけずにやる。(3 歳児保護者/女性 30 代)

3 富谷市の農産物や食について

3-1 富谷市産農産物の入手先の認知度

- ▶ 富谷市産農産物の入手先の認知度について、「知らない」が 70.2%、「知っている」が 29.2%となっています。
- ▶ 前回調査と比較すると、「知っている」が前回（48.2%）と比べて、約 20 ポイント低くなっています。

問 22 あなたは、富谷市産の農産物がどこで入手できるか知っていますか。（○は1つ）



	H27 年基準値	R3 年中間評価	R7 年調査	R8 年目標値
富谷市産の農産物がどこで入手できるか知っている人の割合	1～5 歳児保護者 48.2%	1～5 歳児保護者 41.7%	1～5 歳児保護者 29.2%	1～5 歳児保護者 80.0%以上

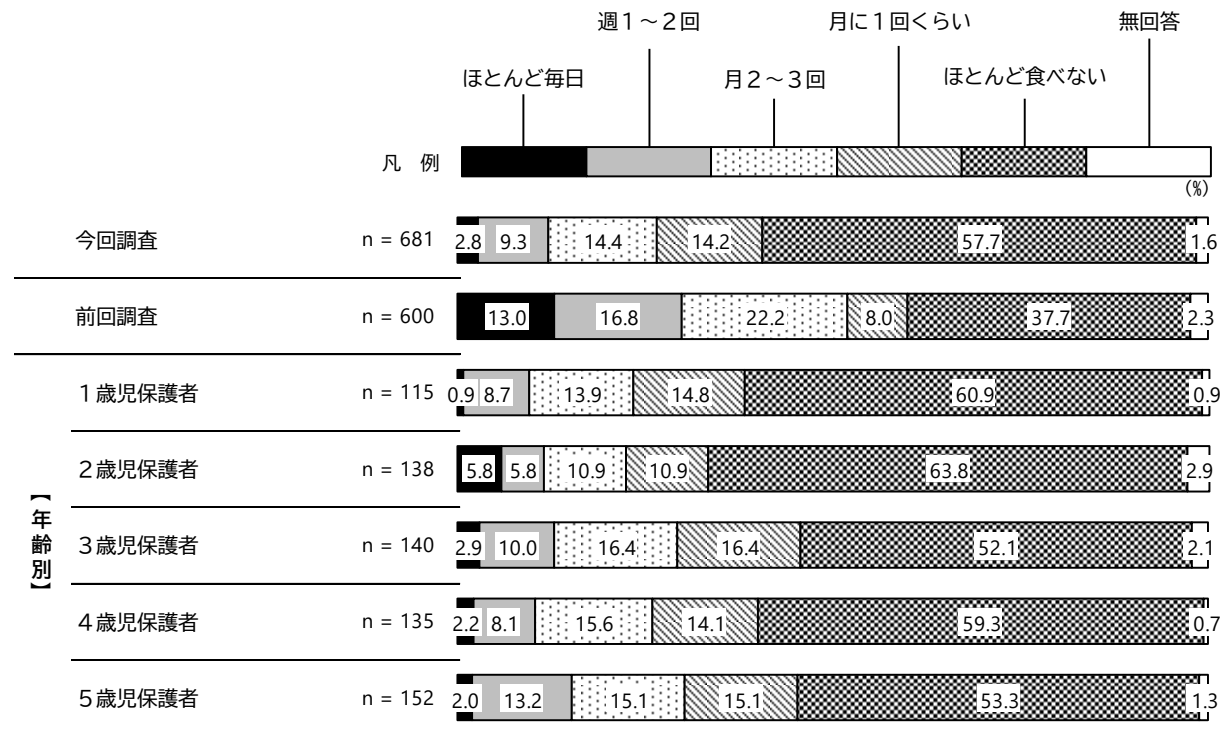
<知っている富谷市産の農産物の入手先>

- JA 直売所、スーパー産直コーナー等。（2 歳児保護者/女性 30 代）
- イトーやデイリーポートのおんないん市、成田のあじわいの里、元気くん市場。（2 歳児保護者/女性 30 代）
- イオン富谷、デイリーポート富谷店。（4 歳児保護者/男性 40 代）
- グリーンセンター。（5 歳児保護者/女性 40 代）
- 道の駅、スーパーの地産地消コーナー。（5 歳児保護者/女性 30 代）

3-2 家で黒川地域産の農産物を食べる頻度

- ▶ 家で黒川地域産の農産物を食べる頻度について、「ほとんど食べない」が57.7%と最も高く、次いで「月2～3回」(14.4%)、「月に1回くらい」(14.2%)となっています。
- ▶ 前回調査と比較すると、「ほとんど食べない」が前回(37.7%)と比べて、20ポイント高くなっています。

問 23 あなたは、家で黒川地域産の農産物を食べますか。(○は1つ)



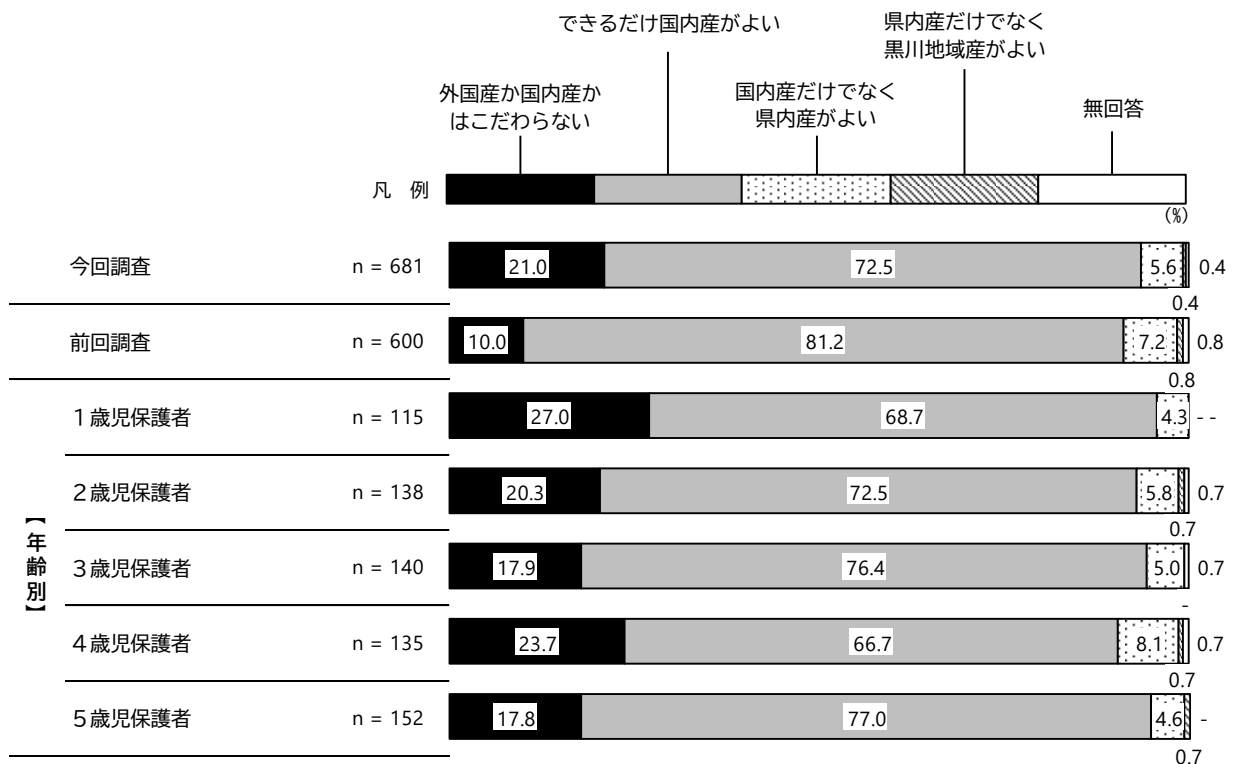
	H27 年基準値	R3 年中間評価	R7 年調査	R8 年目標値
家で黒川地域産の農産物を月に1回以上食べる人の割合	1～5 歳児保護者 60.0%	1～5 歳児保護者 53.4%	1～5 歳児保護者 40.7%	1～5 歳児保護者 80.0%以上

3-3 農産物を購入する際の産地についての考え方

- ▶ 農産物を購入する際の産地についての考え方について、「できるだけ国内産がよい」が72.5%と最も高く、次いで「外国産か国内産かはこだわらない」(21.0%)、「国内産だけでなく県内産がよい」(5.6%)となっています。
- ▶ 前回調査と比較すると、「外国産か国内産かはこだわらない」が前回(10.0%)と比べて、10ポイント以上高くなっています。

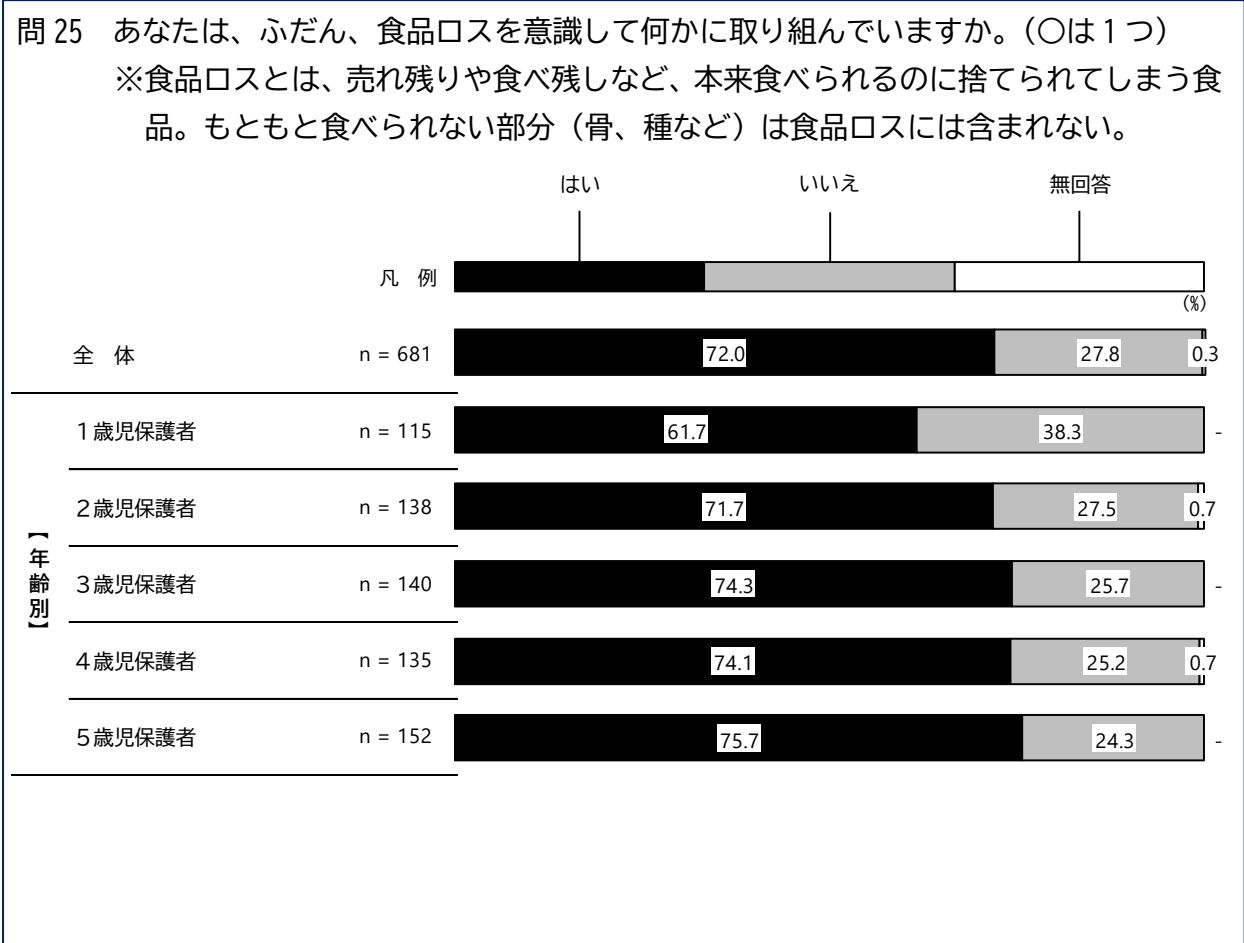
問 24 農産物を購入する際、産地についてあなたの考えに近いものはどれですか。

(○は1つ)



3-4 普段食品ロスを意識して何かに取り組んでいるか

▶ 普段食品ロスを意識して何かに取り組んでいるかについて、「はい」が 72.0%、「いいえ」が 27.8%となっています。



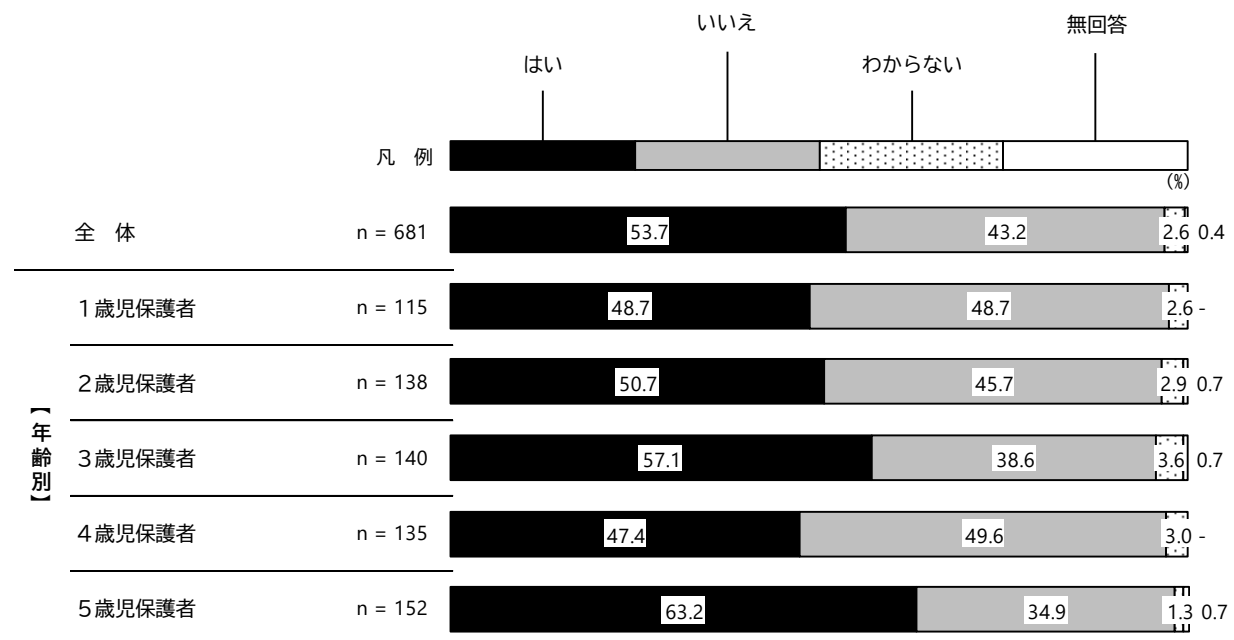
<食品ロスへの取り組み>

- 食べ切れる分だけ作る。使い切れる分だけ買う。消費期限の近い物があつたらすぐ料理で使う。冷凍できる物は冷凍して保存する。(1 歳児保護者/女性 20 代)
- 賞味期限を見て食べ切れるかどうかよく見る。定期的にパントリーや冷蔵庫内をチェックし、期限切れ間近のものを優先的に消費する。(3 歳児保護者/男性 30 代)
- 使い切れる分だけ買う。飯食店で注文しすぎない。(4 歳児保護者/女性 30 代)
- スーパーで商品を手前から取るようにする。(4 歳児保護者/女性 30 代)
- 冷凍保存や野菜の持ちが良くなる袋を使う。(5 歳児保護者/女性 40 代)

3-5 非常用の食料を用意しているか

▶ 非常用の食料を用意しているかについて、「はい」が 53.7%、「いいえ」が 43.2%となっています。

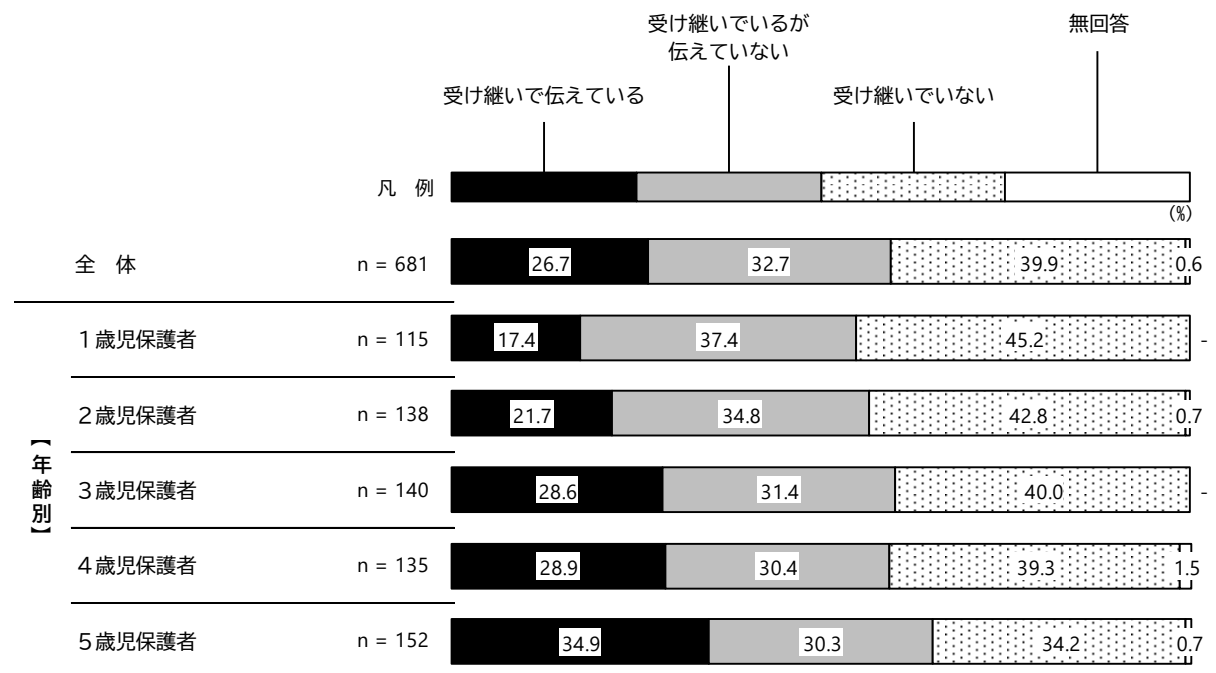
問 26 あなたの世帯は非常時に備えて非常用の食料を用意していますか。(○は1つ)



3-6 地域や家庭で受け継がれた料理・味、食べ方や作法を受け継いで、次世代に伝えているか

- ▶ 地域や家庭で受け継がれた料理・味、食べ方や作法を受け継いで、次世代に伝えているかについて、「受け継いでいない」が 39.9%と最も高く、次いで「受け継いでいるが伝えていない」(32.7%)、「受け継いで伝えている」(26.7%)となっています。
- ▶ 年齢別にみると、「受け継いで伝えている」は年齢が上がるにつれて高くなっています。

問 27 あなたは、地域や家庭で受け継がれてきた料理（郷土料理や家庭料理）・味、箸使い等の食べ方・作法を受け継いで、次世代に伝えていますか。（○は1つ）



<受け継いで、伝えていること>

- 行儀良く食べること。(2歳児保護者/男性 20代)
- 生まれ育った地域の食材を週に1回程度使って食べる。(5歳児保護者/女性 20代)
- はらこ飯、山形芋煮などの郷土料理を作る。(1歳児保護者/女性 30代)
- 姿勢、礼儀、食べ方、生産者について。(2歳児保護者/女性 30代)
- 郷土料理を食卓に出す。季節の食べ物を出す。箸の持ち方を教える。(5歳児保護者/女性 30代)

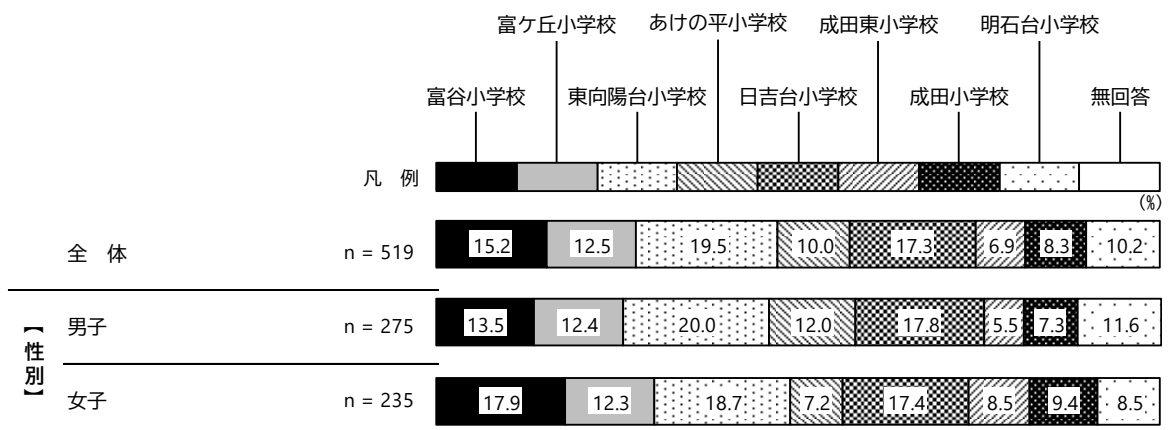
IV 小中学生調査結果

1 回答者の属性について

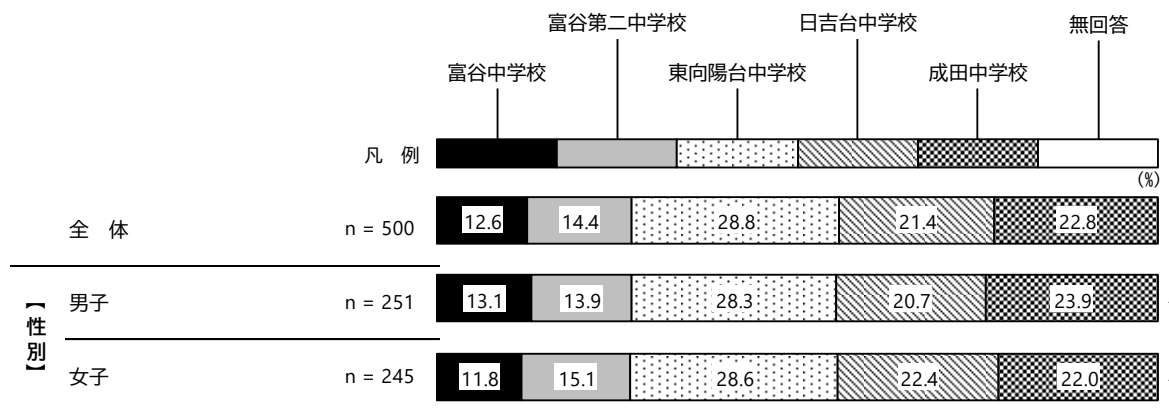
1-1 学校

問1 あなたの小学校／中学校を教えてください。(○は1つ)

【小学5年生】



【中学2年生】

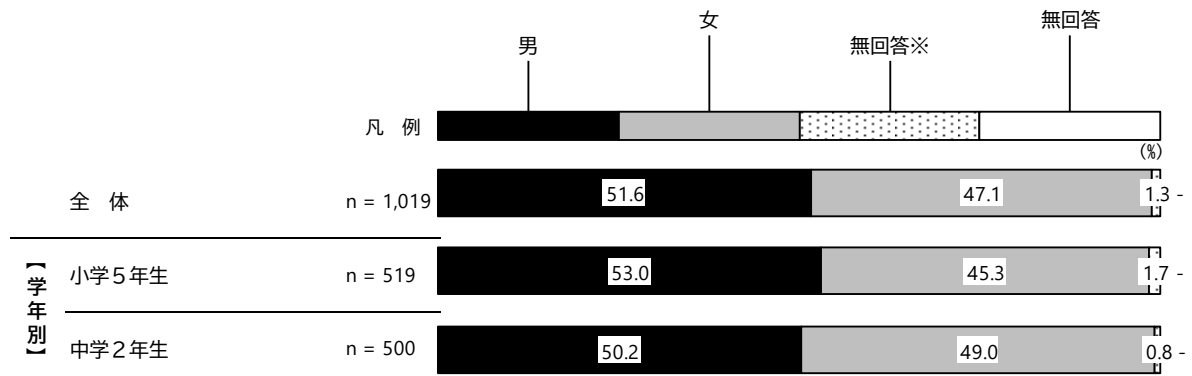


1-2 性別

▶ 性別について、全体では男子が51.6%、女子が47.1%となっています。

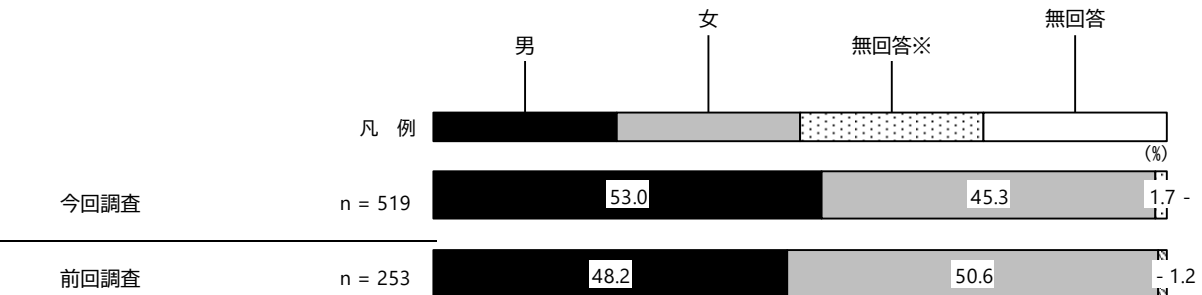
問2 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)

【全体】



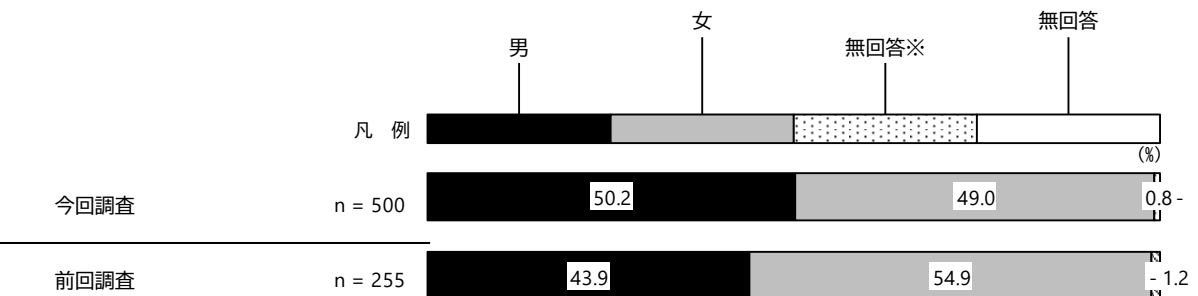
※調査票上に設計した選択肢の「無回答」

【小学5年生】



※調査票上に設計した選択肢の「無回答」(今回調査より追加)

【中学2年生】



※調査票上に設計した選択肢の「無回答」(今回調査より追加)

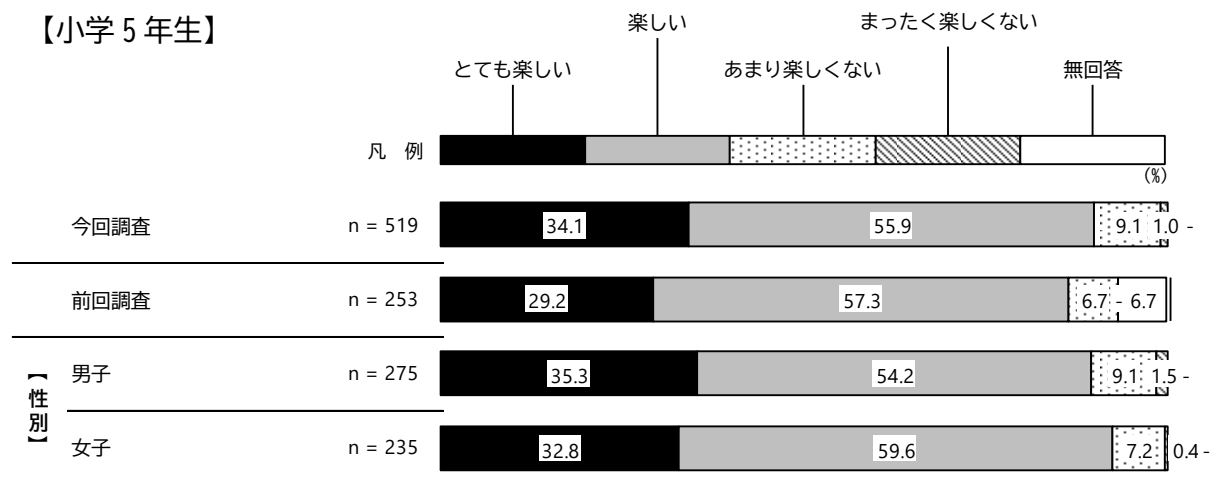
2 食生活等について

2-1 食事の時間は楽しいか

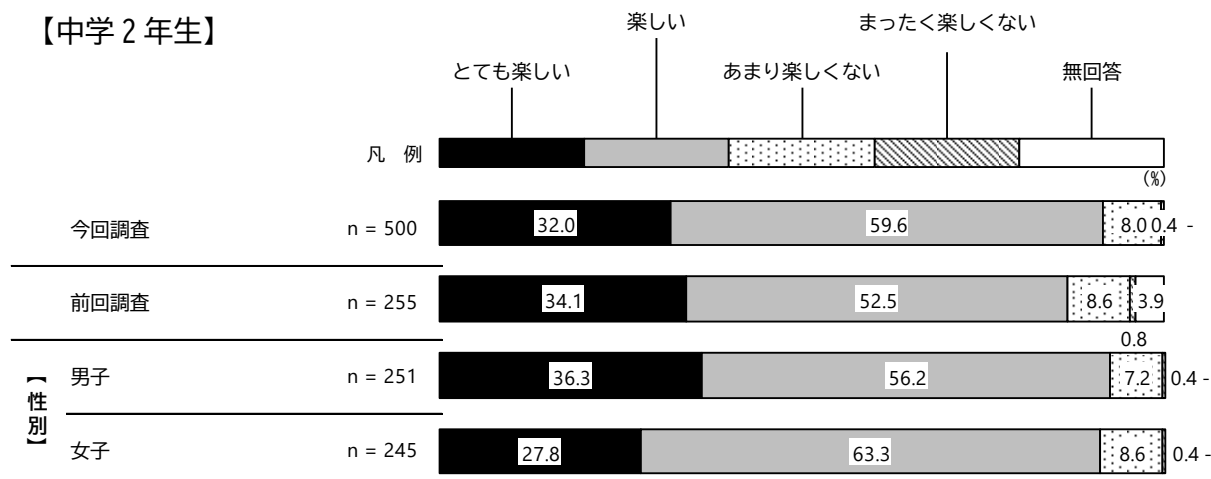
- ▶ 小学生では「楽しい」が55.9%と最も高く、次いで「とても楽しい」(34.1%)、「あまり楽しくない」(9.1%)となっています。
- ▶ 中学生では「楽しい」が59.6%と最も高く、次いで「とても楽しい」(32.0%)、「あまり楽しくない」(8.0%)となっています。
- ▶ 小中学生ともに、《楽しい》(「楽しい」+「とても楽しい」の合計)は9割を占めています。

問3 あなたは、食事の時間は楽しいですか。(○は1つ)

【小学5年生】



【中学2年生】



	H27年基準値	R3年中間評価	R7年調査	R8年目標値
食事の時間が楽しいと思う人の割合	小学5年生	小学5年生	小学5年生	小学5年生
	86.5%	85.4%	90.0%	90.0%以上
	中学2年生	中学2年生	中学2年生	中学2年生
	86.6%	93.9%	91.6%	90.0%以上

<食事の時間が（とても）楽しい理由>

【小学5年生】

- 家族みんなといっぱい話せるから。ご飯がおいしいから。(女子)
- 「今日の献立は何かなー！」と考えるのがワクワクする。(女子)
- みんなと一緒に食べられるから。(男子)
- お母さんの料理がいつも美味しいから。(男子)
- 料理はとても美味しいし体があったかくなるから。(性別無回答)

【中学2年生】

- 家族といろんなことを喋れるから。(女子)
- 様々な味があり、それを楽しんでいるから。(女子)
- 苦手な食べ物が少ないから。(男子)
- 美味しい食べ物が出ると嬉しくなる。(男子)
- 家族でそろって食べられるから。(性別無回答)

<食事の時間があまり／まったく楽しくない理由>

【小学5年生】

- 美味しいものも食べられるけど、嫌いな食べ物の方が多いから。(女子)
- 食べるのが苦手だから。(女子)
- 静かに食べているので。(男子)
- 食事をする時、食べ物は美味しいけど、楽しくはない。(男子)
- 食べられるものが限られたりしているから。(性別無回答)

【中学2年生】

- 最近はあまり家族みんなで食べられてないから。(女子)
- 食べるのが途中で面倒くさくなるから。(女子)
- 嫌いなものが多いから。(男子)
- 家でいつも親に見られていて食べにくい。(男子)
- 食べるだけだから。(性別無回答)

2-2-1 家族といっしょに食事する頻度（朝食）

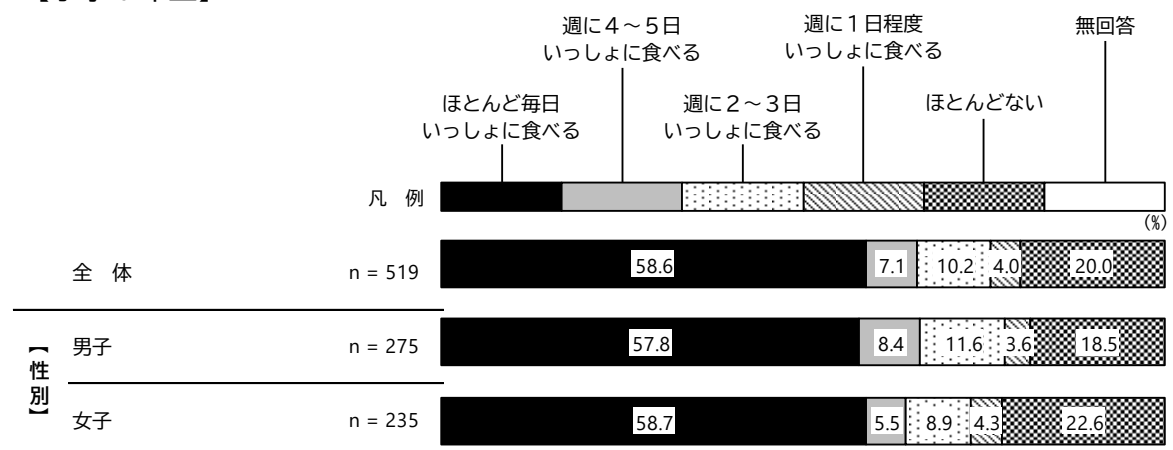
- ▶ 小学生では「ほとんど毎日いっしょに食べる」が58.6%と最も高く、次いで「ほとんどない」(20.0%)、「週に2~3日一緒に食べる」(10.2%)となっています。
- ▶ 中学生では「ほとんど毎日いっしょに食べる」が42.8%と最も高く、次いで「ほとんどない」(30.8%)、「週に2~3日一緒に食べる」(12.2%)となっています。
- ▶ 学年別にみると、小学生では「ほとんど毎日いっしょに食べる」が、中学生に比べ10ポイント以上高い一方、「ほとんどない」は10ポイント以上低くなっています。

問4 あなたは、家族といっしょに食べることはどのくらいありますか。

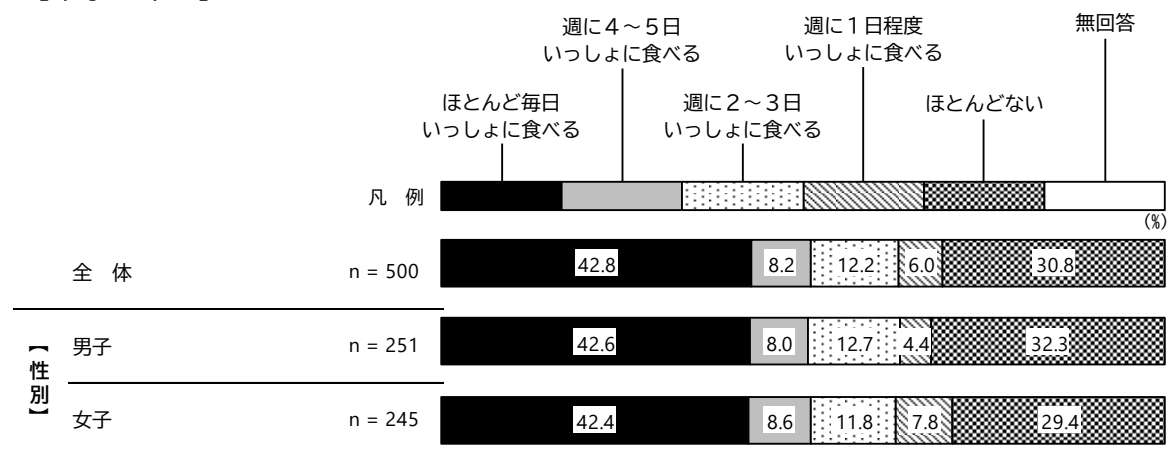
(それぞれに○は1つ)

<朝食>

【小学5年生】



【中学2年生】

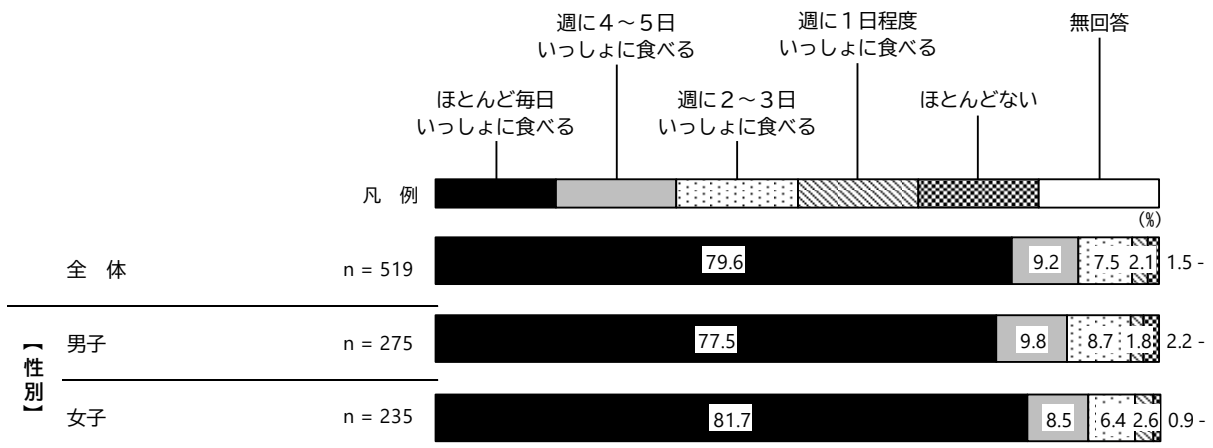


2-2-2 家族といっしょに食事する頻度（夕食）

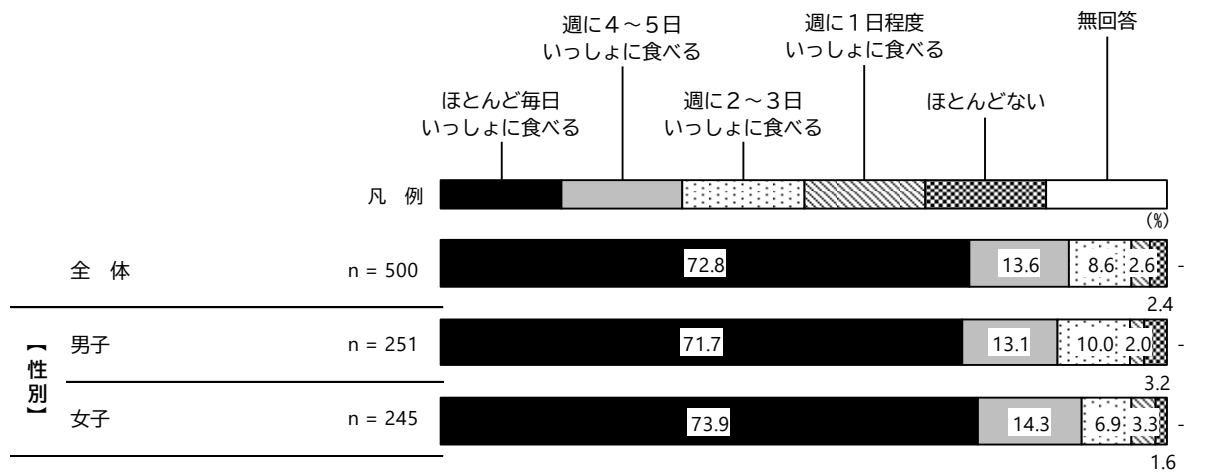
- ▶ 小学生、中学生ともに「ほとんど毎日いっしょに食べる」が7～8割を占めており、次いで「週に4～5日いっしょに食べる」、「週に2～3日いっしょに食べる」がいずれも1割程度となっています。

<夕食>

【小学5年生】



【中学2年生】



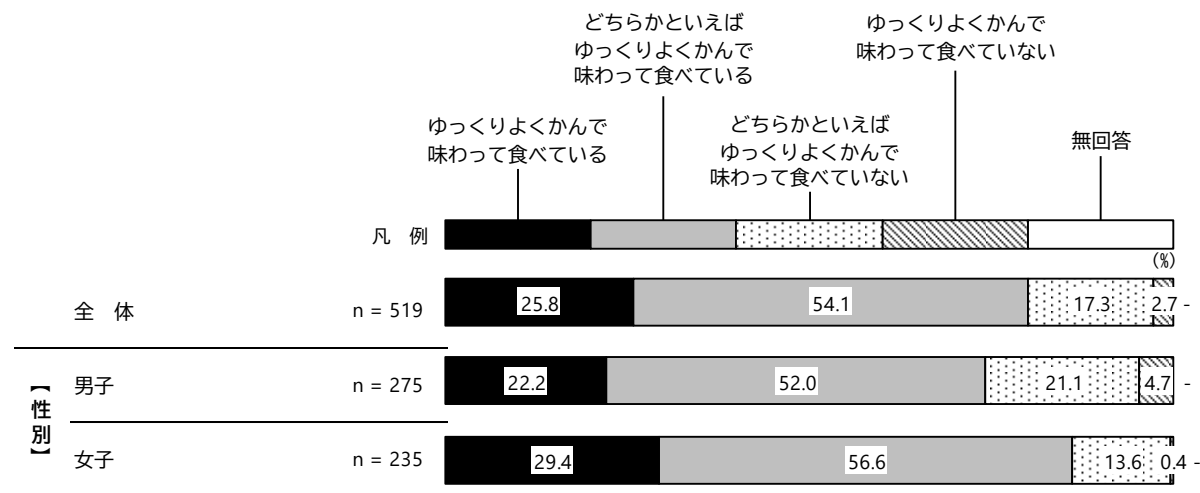
	H27年基準値	R3年中間評価	R7年調査	R8年目標値
朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数	小学5年生	小学5年生	小学5年生	小学5年生
	中間評価で調査	10.8回	10.9回	週11回以上
	中学2年生	中学2年生	中学2年生	中学2年生
	中間評価で調査	9.5回	9.7回	週11回以上

2-3 ふだんゆっくりよくかんで食べているか

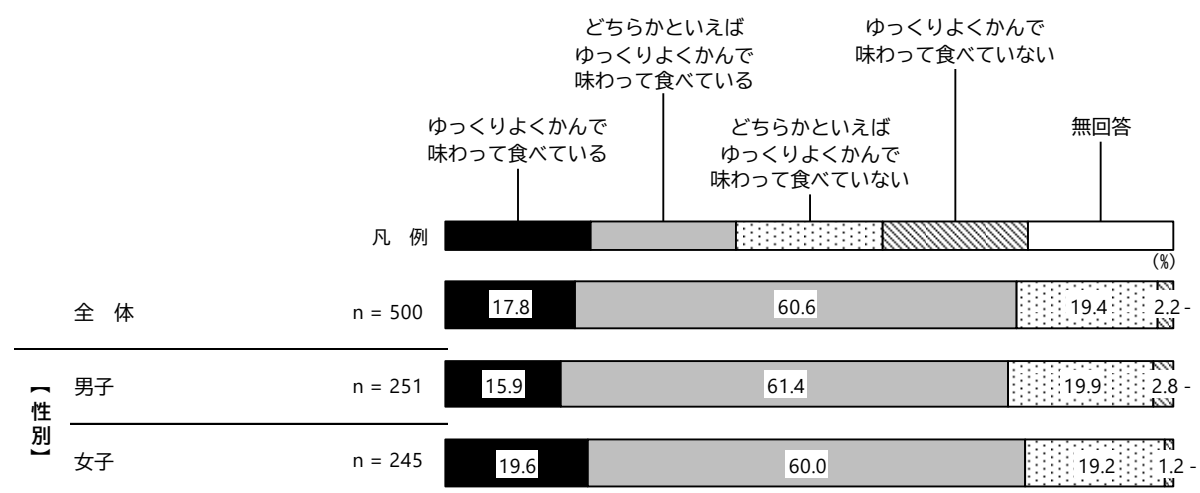
▶ 小学生、中学生ともに《ゆっくりよくかんで食べている》（「ゆっくりよくかんで味わって食べている」+「どちらかといえばゆっくりよくかんで味わって食べている」の合計）が約 8 割を占めており、《ゆっくりよくかんで食べていない》（「ゆっくりよくかんで食べて味わって食べていない」+「どちらかといえばゆっくりよくかんで味わって食べていない」の合計）は 2 割程度となっています。

問5 あなたは、ふだんゆっくりよくかんで食べていますか。（○は1つ）

【小学5年生】



【中学2年生】

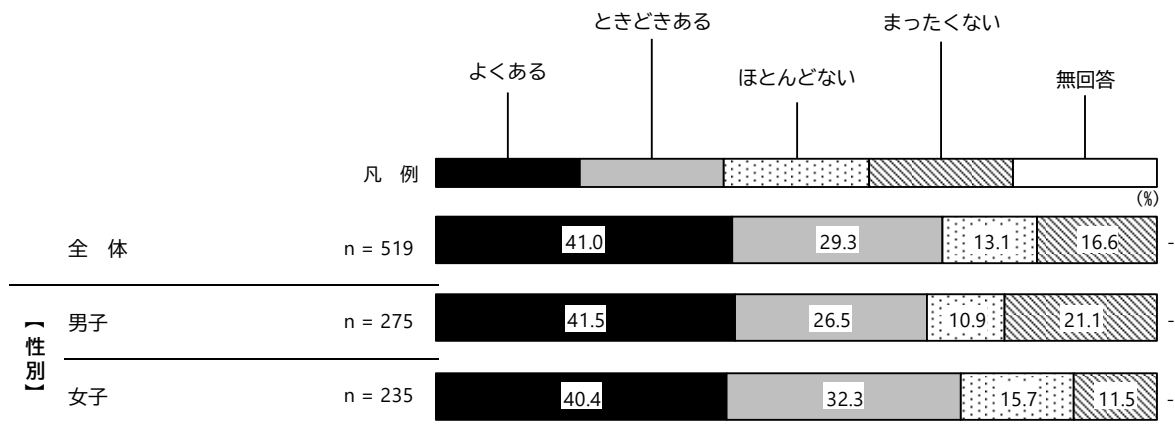


2-4 食事中にテレビ、スマートフォン（携帯電話）、タブレット、ゲームなどを見たり使ったりすることはあるか

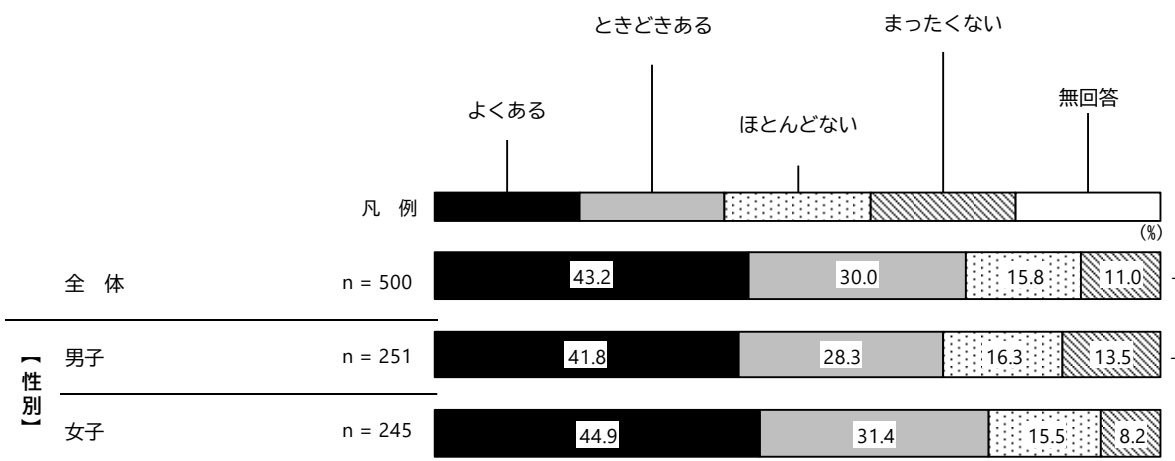
- ▶ 小学生では「よくある」が41.0%と最も高く、次いで「ときどきある」(29.3%)、「まったくない」(16.6%)となっています。
- ▶ 中学生では「よくある」が43.2%と最も高く、次いで「ときどきある」(30.0%)、「ほとんどない」(15.8%)となっています。

問6 あなたは、食事中にテレビ、スマートフォン（携帯電話）、タブレット、ゲームなどを見たり使ったりすることはありますか。(○は1つ)

【小学5年生】



【中学2年生】

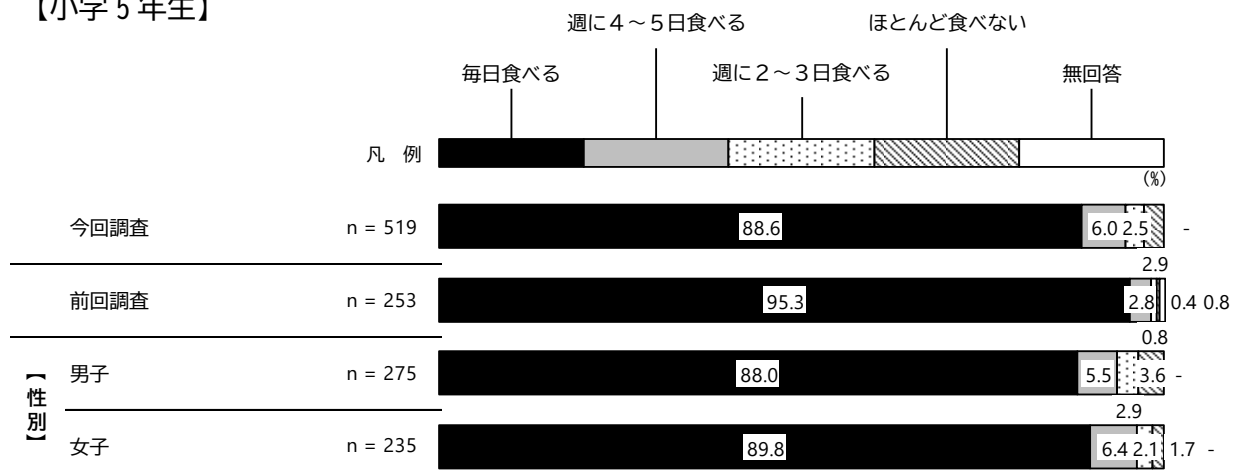


2-5 朝食を食べるか

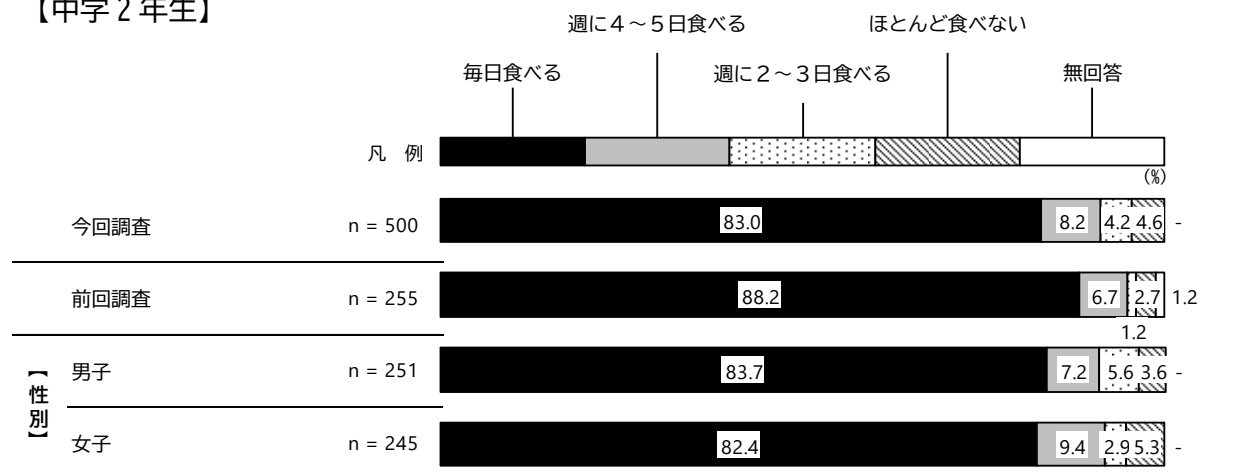
▶ 小学生、中学生ともに「毎日食べる」が8割以上を占めており、次いで「週に4~5日食べる」(小学生:6.0%、中学生:8.2%)、「週に2~3日食べる」(小学生:2.5%、中学生:4.2%)となっています。

問7 あなたは、朝食を食べますか。(○は1つ)

【小学5年生】



【中学2年生】



※前回調査では選択肢が「毎日食べる」「週に2~3日食べない」「週に4~5日食べない」「ほとんど食べない」だったため、「週に2~3日食べない」⇒「週に4~5日食べる」、「週に4~5日食べない」⇒「週に2~3日食べる」に読み替えを行っています。

	H22年調査値*	H27年基準値	R3年中間評価	R7年調査	R8年目標値
朝食を毎日食べる人の割合	小学5年生	小学5年生	小学5年生	小学5年生	小学5年生
	4.3%	95.3%	80.0%	88.6%	98.0%以上
	中学2年生	中学2年生	中学2年生	中学2年生	中学2年生
	9.2%	88.2%	82.7%	83.0%	98.0%以上

※平成22年調査値は朝食の欠食率となっている。

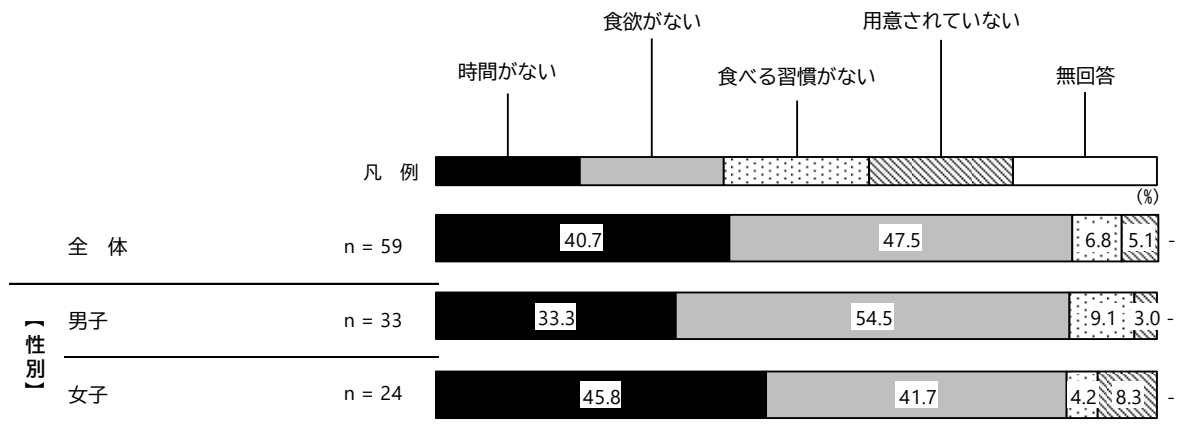
2-6 朝食を食べない理由

- ▶ 小学生では「食欲がない」が47.5%と最も高く、次いで「時間がない」(40.7%)、「食べる習慣がない」(6.8%)となっています。
- ▶ 中学生では「食欲がない」が52.9%と最も高く、次いで「時間がない」(36.5%)、「食べる習慣がない」(9.4%)となっています。
- ▶ 性別にみると、小学生、中学生ともに「時間がない」では、男子(小学生：33.3%、中学生：31.7%)に比べ女子(小学生：45.8%、中学生：41.9%)の方が10ポイント以上高くなっています。

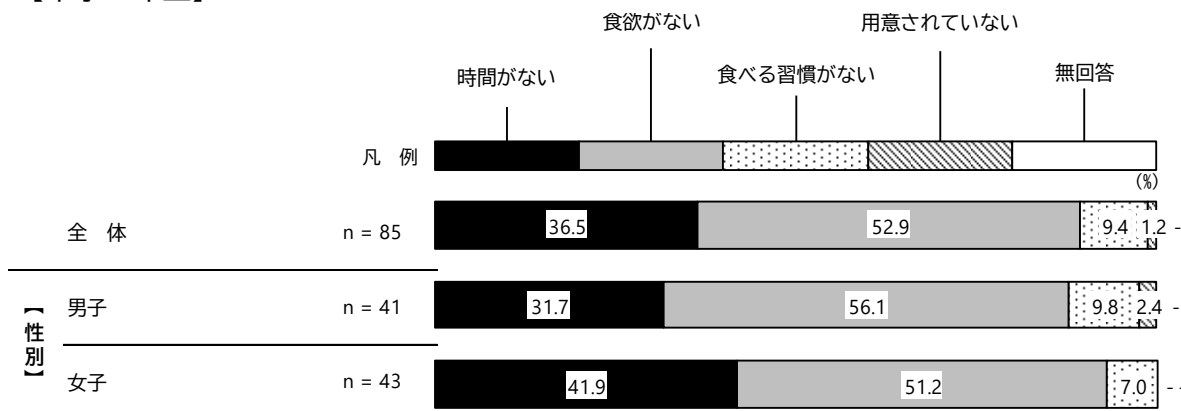
問8 問7で『毎日食べる』以外を選んだ人にお聞きします。

あなたが、朝食を食べない理由は何ですか。(○は1つ)

【小学5年生】



【中学2年生】

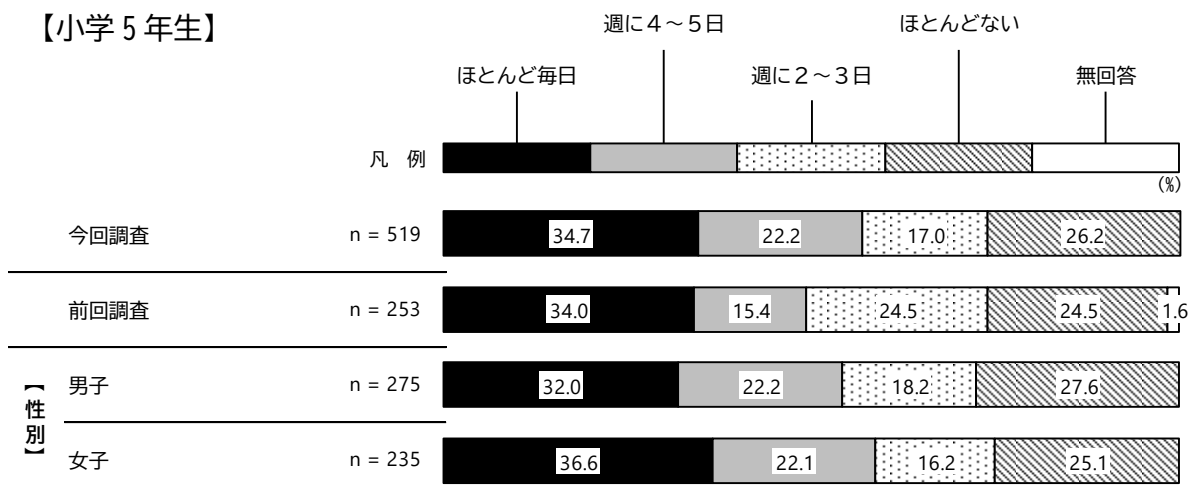


2-7 朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度

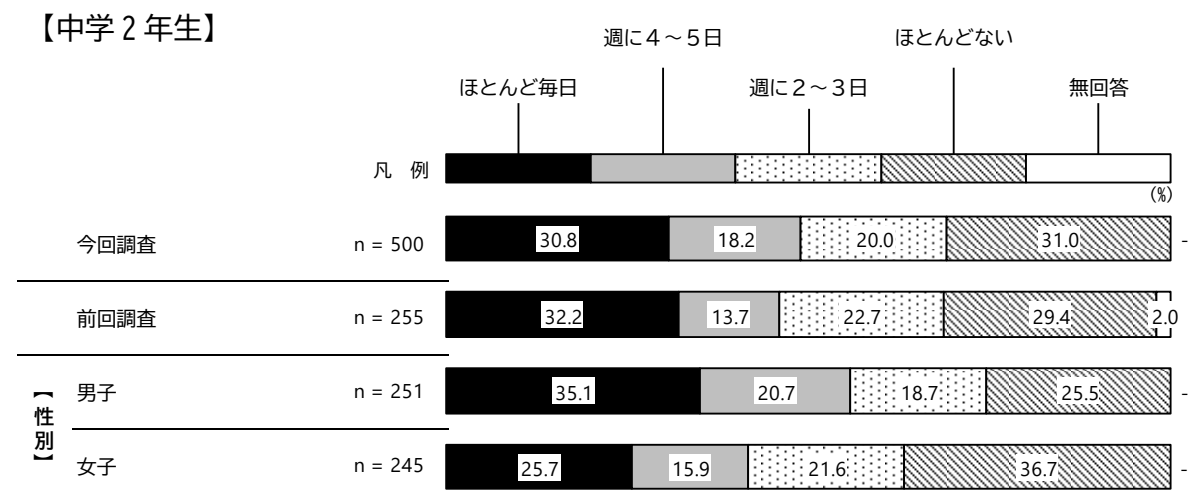
- ▶ 小学生では「ほとんど毎日」が34.7%と最も高く、次いで「ほとんどない」(26.2%)、「週に4~5日」(22.2%)となっています。
- ▶ 中学生では「ほとんどない」が31.0%と最も高く、次いで「ほとんど毎日」(30.8%)、「週に2~3日」(20.0%)となっています。
- ▶ 学年別にみると、中学生女子では「ほとんど毎日」が25.7%と、小学生女子(36.6%)に比べ10ポイント以上低くなっている一方、「ほとんどない」(小学生女子：25.1%、女子中学生：36.7%)は10ポイント以上高くなっています。

問9 あなたは、朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが、週に何日ありますか。(〇は1つ)

【小学5年生】



【中学2年生】



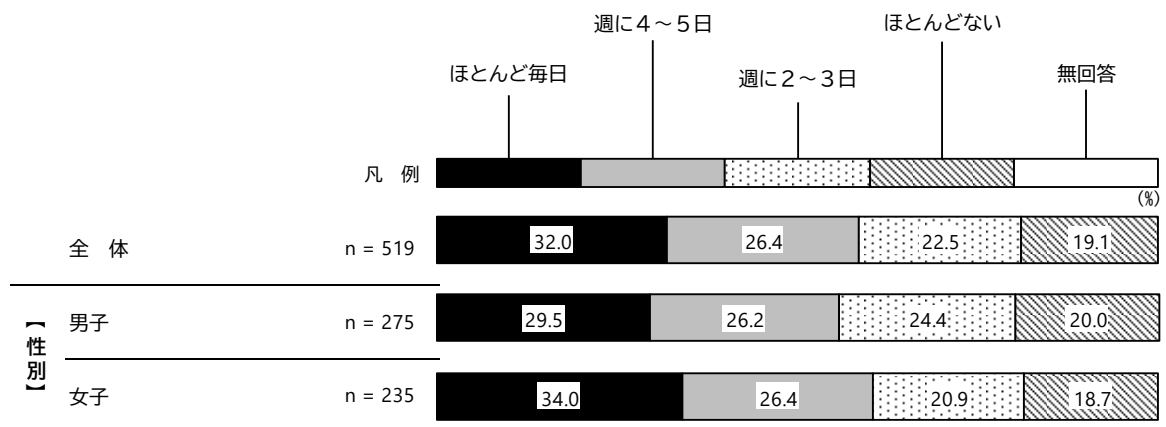
	H27年基準値	R3年中間評価	R7年調査	R8年目標値
主食・主菜・副菜を揃えた朝食をほとんど毎日食べる人の割合	小学5年生	小学5年生	小学5年生	小学5年生
	34.0%	25.9%	34.7%	50.0%以上
	中学2年生	中学2年生	中学2年生	中学2年生
	32.2%	23.8%	30.8%	45.0%以上

2-8 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるか

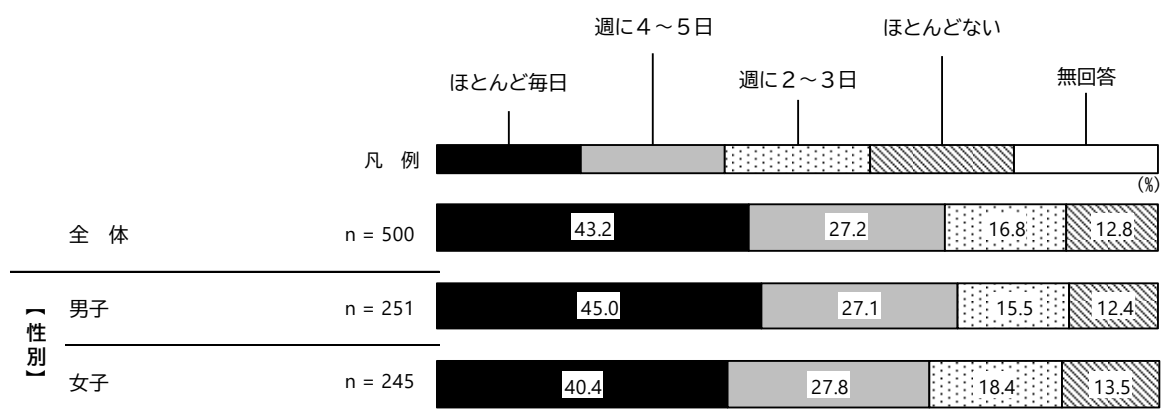
- ▶ 小学生では「ほとんど毎日」が32.0%と最も高く、次いで「週に4~5日」(26.4%)、「週に2~3日」(22.5%)となっています。
- ▶ 中学生では「ほとんど毎日」が43.2%と最も高く、次いで「週に4~5日」(27.2%)、「週に2~3日」(16.8%)となっています。
- ▶ 学年別にみると、中学生では「ほとんど毎日」が小学生に比べ10ポイント以上高くなっています。

問10 あなたは、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるのは、週に何日ありますか。(○は1つ)

【小学5年生】



【中学2年生】



2-9 『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』だと思うか

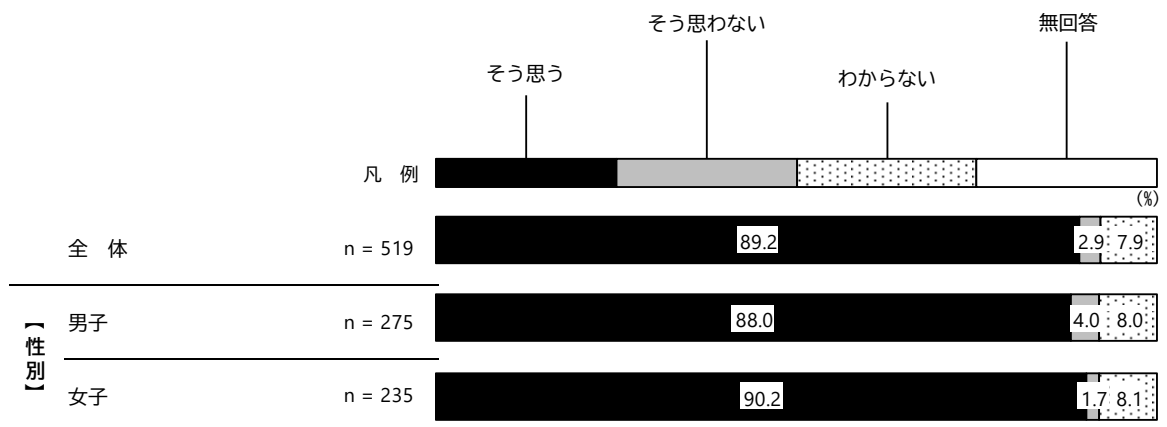
①ごはん・焼き魚・とうふとわかめのみそ汁・ほうれん草のおひたし

- ▶ 『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』だと思うかについて、ごはん・焼き魚・とうふとわかめのみそ汁・ほうれん草のおひたしでは、小学生、中学生ともに「そう思う」が約9割を占め、「そう思わない」は5%未満となっています。
- ▶ 学年別にみると、小学生では「わからない」が約1割と中学生より高くなっています。

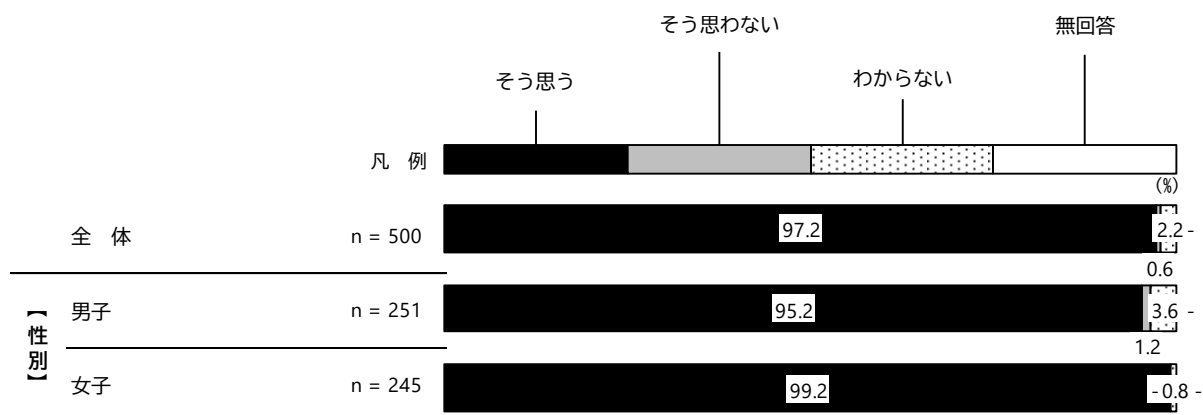
問11 次のメニューは、『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』だと思いますか。
4つそれぞれ答えてください。

① ごはん・焼き魚・とうふとわかめのみそ汁・ほうれん草のおひたし (○は1つ)

【小学5年生】



【中学2年生】



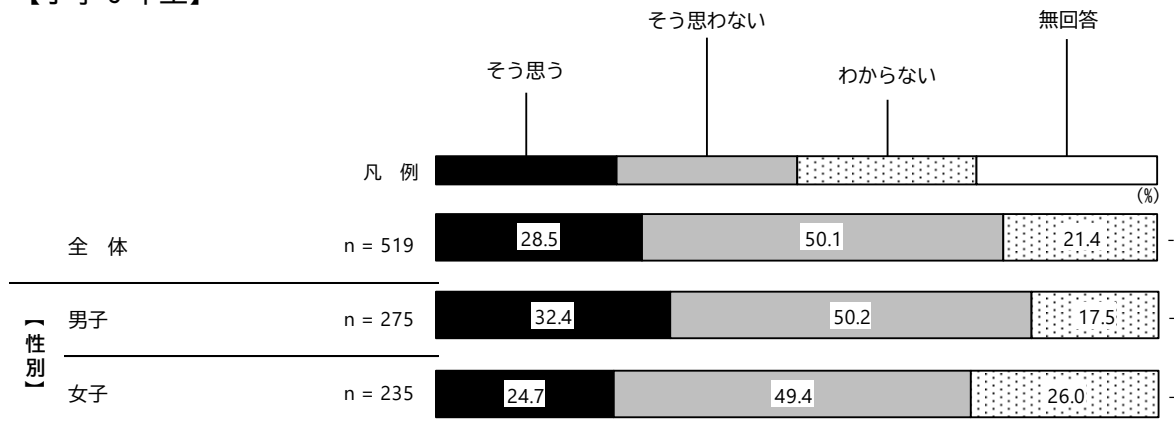
2-9 『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』 だと思うか

②ミートソーススパゲティと野菜スープ

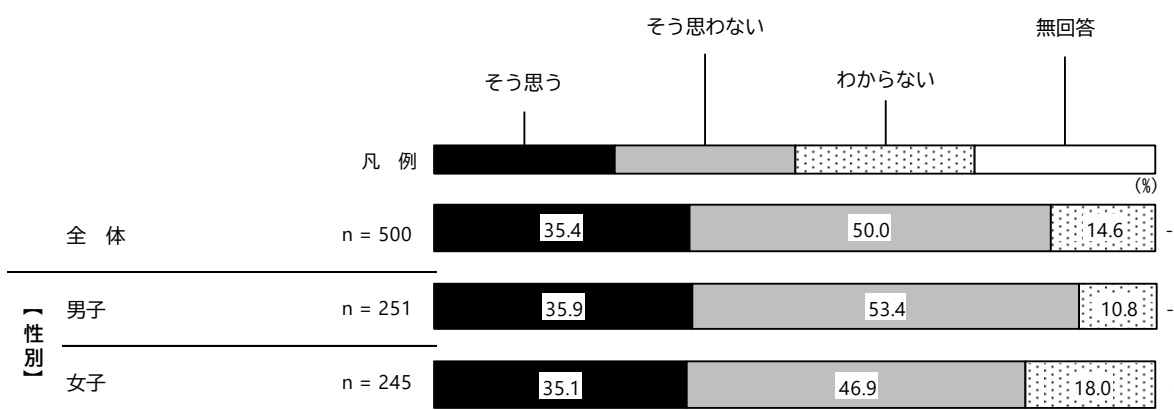
- ▶ ミートソーススパゲティと野菜スープでは、小学生で「そう思わない」が50.1%と、「そう思う」(28.5%)を上回っています。その差は20ポイント以上となっています。
- ▶ 中学生では「そう思わない」が50.0%と、「そう思う」(35.4%)を上回っています。その差は10ポイント以上となっています。
- ▶ 学年別にみると、中学生女子では「そう思う」が35.1%と、小学生女子(24.7%)と比べ、10ポイント以上高くなっています。

② ミートソーススパゲティと野菜スープ (○は1つ)

【小学5年生】



【中学2年生】



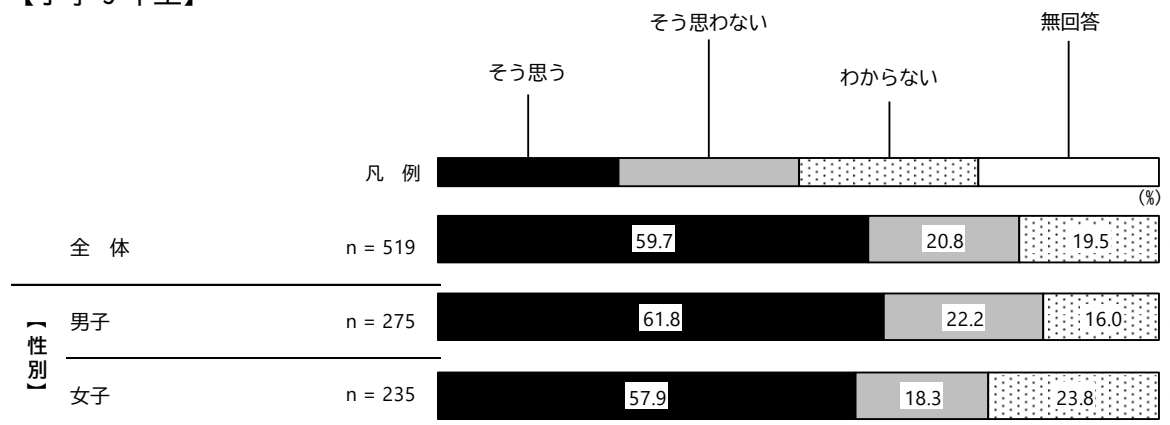
2-9 『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』 だと思うか

③カレーライスとサラダ

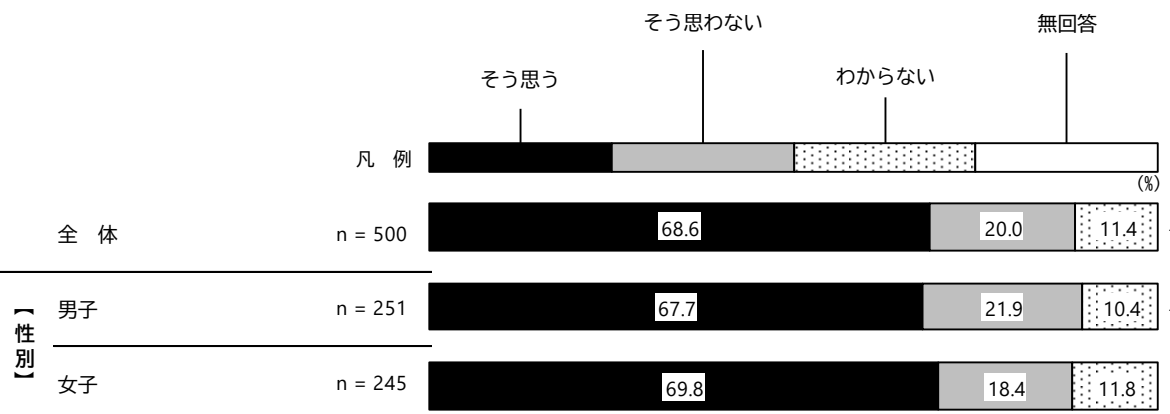
- ▶ カレーライスとサラダでは、小学生で「そう思う」が 59.7%と、「そう思わない」(20.8%)を上回っています。その差は 30 ポイント以上となっています。
- ▶ 中学生では「そう思う」が 68.6%と、「そう思わない」(20.0%)を上回っています。その差は 40 ポイント以上となっています。
- ▶ 学年別にみると、中学生女子では「そう思う」が 69.8%と、小学生女子 (57.9%) に比べ 10 ポイント以上高くなっています。

③ カレーライスとサラダ (○は1つ)

【小学5年生】



【中学2年生】



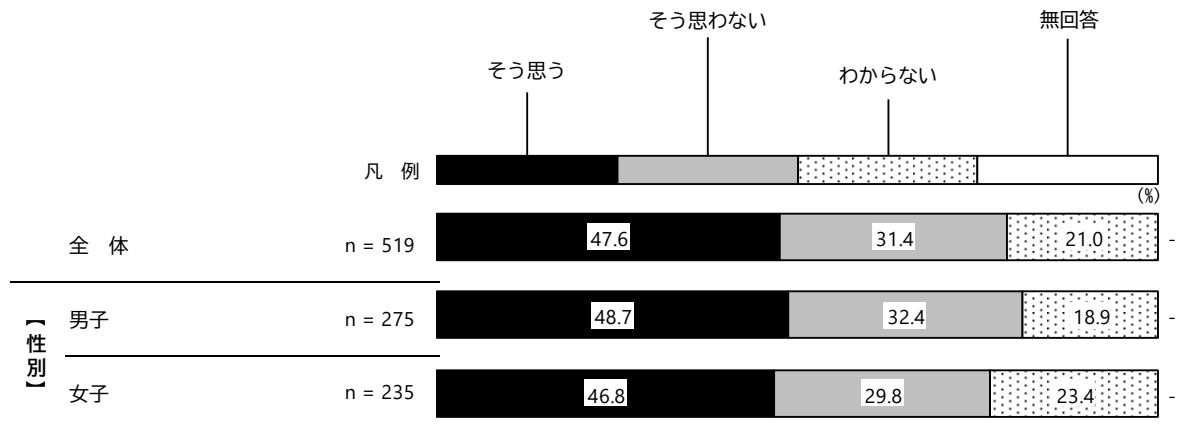
2-9 『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』だと思うか

④納豆ごはんと具たくさんの汁

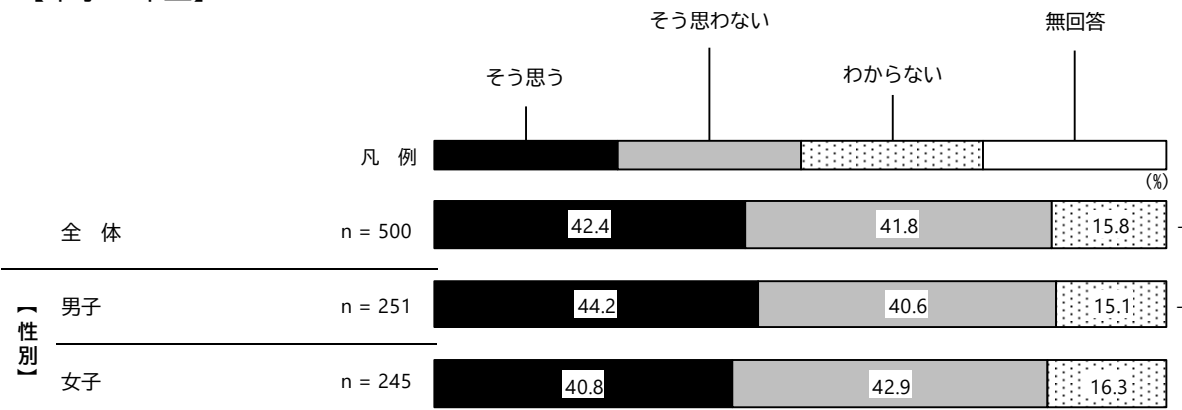
- ▶ 納豆ごはん和具たくさんの汁では、小学生で「そう思う」が47.6%と、「そう思わない」(31.4%)を上回っています。その差は10ポイント以上となっています。
- ▶ 中学生では「そう思う」が42.4%と、「そう思わない」(41.8%)をわずかに上回っています。その差は1ポイント未満となっています。
- ▶ 学年別にみると、中学生では「そう思わない」が、小学生に比べ10ポイント以上高くなっています。

④ 納豆ごはん和具たくさんの汁 (○は1つ)

【小学5年生】



【中学2年生】



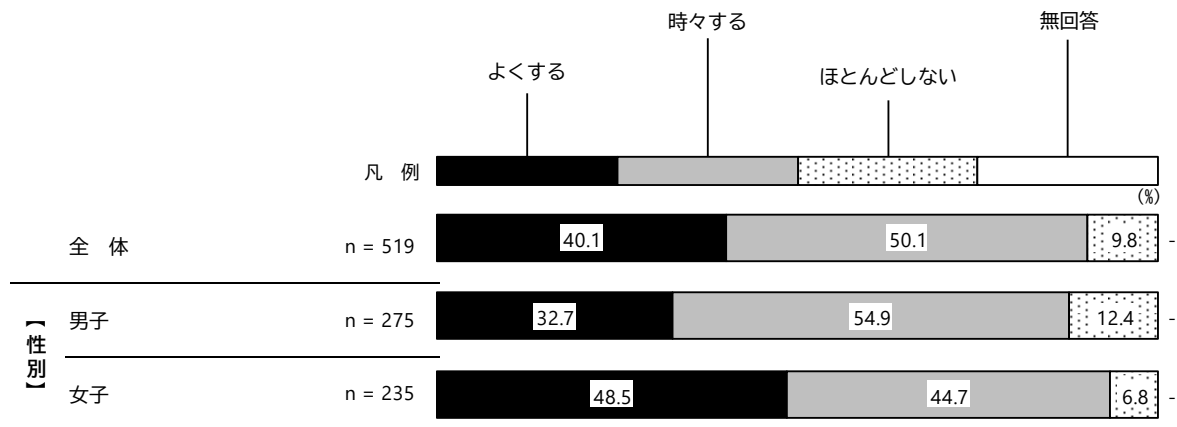
2-10 家で食事の手伝いをしているか

- ▶ 小学生では「時々する」が50.1%と最も高く、次いで「よくする」(40.1%)、「ほとんどしない」(9.8%)となっています。
- ▶ 中学生では「時々する」が53.2%と最も高く、次いで「よくする」(35.0%)、「ほとんどしない」(11.8%)となっています。
- ▶ 性別にみると、小学生女子では「よくする」が48.5%と、小学生男子(32.7%)に比べ10ポイント以上高くなっています。

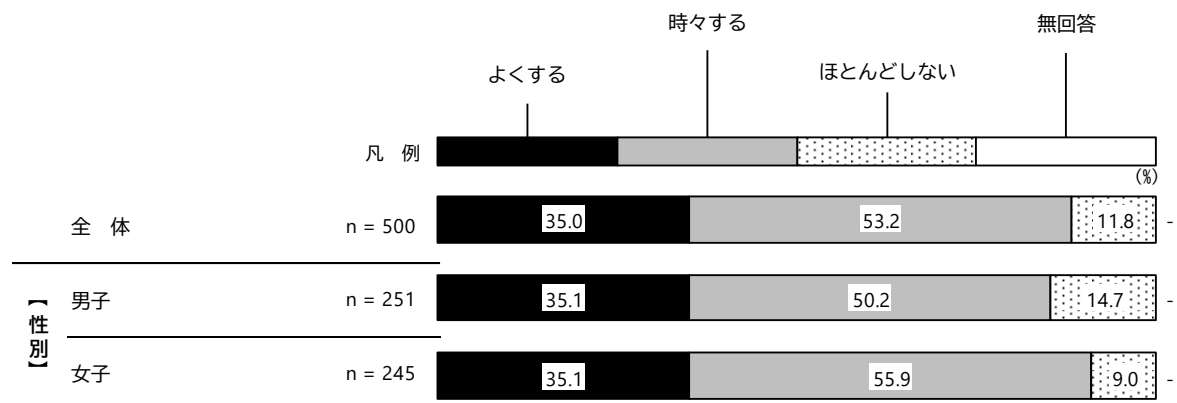
問12 あなたは、家で食事の手伝いをしていますか。(○は1つ)

※食事の手伝いとは、買い物、料理の手伝い、テーブル準備、後片づけ、食器洗い等のどれかのことです。

【小学5年生】



【中学2年生】



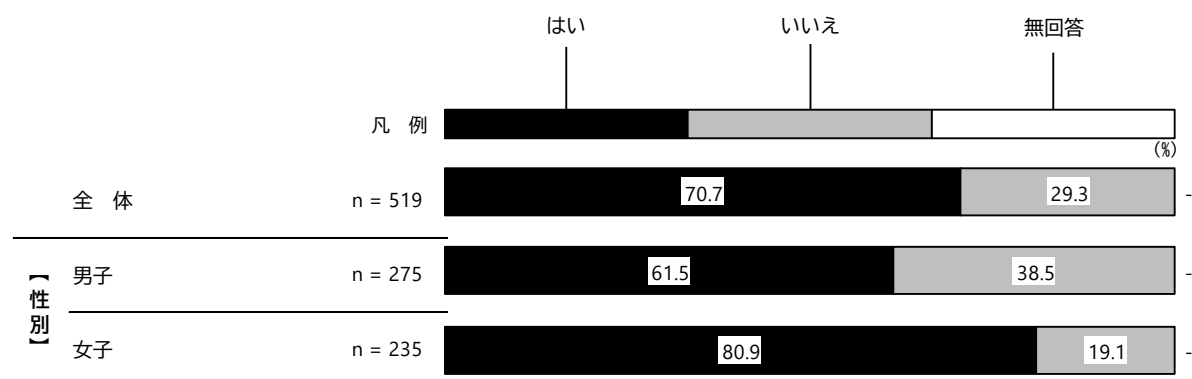
2-11 自分で朝食の準備ができるか

- ▶ 小学生、中学生ともに「はい」が7割以上を占め、「いいえ」は3割未満となっています。
- ▶ 性別にみると、小学生では「はい」が女子で80.9%と、男子（61.5%）に比べ約20ポイント高くなっています。さらに、中学生では女子が82.9%と、男子（70.1%）に比べ10ポイント以上高くなっています。

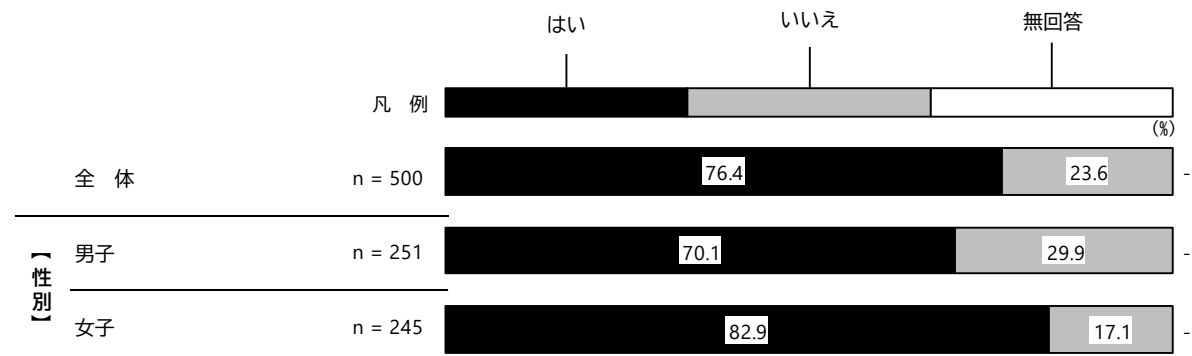
問13 あなたは、自分で朝食を準備することはできますか。（○は1つ）

※いつも準備しているかは関係ありません。

【小学5年生】



【中学2年生】



2-12 どのような朝食の準備ができるか

- ▶ 小学生では「コーンフレークなどに牛乳を入れる」が70.3%と最も高く、次いで「パンを焼く」(67.8%)、「作ってあるおかずをあたためる」(64.9%)となっています。
- ▶ 中学生では「パンを焼く」が78.5%と最も高く、次いで「作ってあるおかずをあたためる」(78.3%)、次いで「コーンフレークなど牛乳を入れる」(74.6%)となっています。
- ▶ 学年別にみると、いずれの項目も小学生に比べ中学生の方が割合が高くなっています。特に「パンを焼く」では、小学生に比べ10ポイント以上高くなっています。

問14 問13で『はい』を選んだ人にお聞きします。

どのように準備が出来ますか。(あてはまるもの全てに○)

【小学5年生】

(%)

		n	コーンフレークなどに牛乳を入れる	パンを焼く	作ってあるおかずをあたためる	おにぎりをにぎる	目玉焼き、卵焼き、ウインナー、ハムを焼く	食材を使って料理をする(例: ナイフ、ハムを焼く)	市販のスープのもとにお湯をそそぐ	その他	無回答
全 体		367	70.3	67.8	64.9	63.5	56.7	54.2	9.0	-	
【性別】	男子	169	62.7	64.5	59.2	53.3	52.7	46.2	11.2	-	
	女子	190	76.8	70.0	68.9	72.1	59.5	60.0	7.4	-	

【中学2年生】

(%)

		n	パンを焼く	作ってあるおかずをあたためる	コーンフレークなどに牛乳を入れる	市販のスープのもとにお湯をそそぐ	おにぎりをにぎる	目玉焼き、卵焼き、ウインナー、ハムを焼く	食材を使って料理をする(例: ナイフ、ハムを焼く)	その他	無回答
全 体		382	78.5	78.3	74.6	71.7	62.8	62.8	3.7	-	
【性別】	男子	176	72.2	72.7	68.2	63.1	54.0	58.5	4.0	-	
	女子	203	83.7	83.3	80.3	79.3	70.4	67.0	3.4	-	

<その他の意見>

【小学5年生】

- 箸や飲み物の準備。(男子)
- 具材をパンにはさむ。(女子)
- ヨーグルトや果物をよそう。(女子)

【中学2年生】

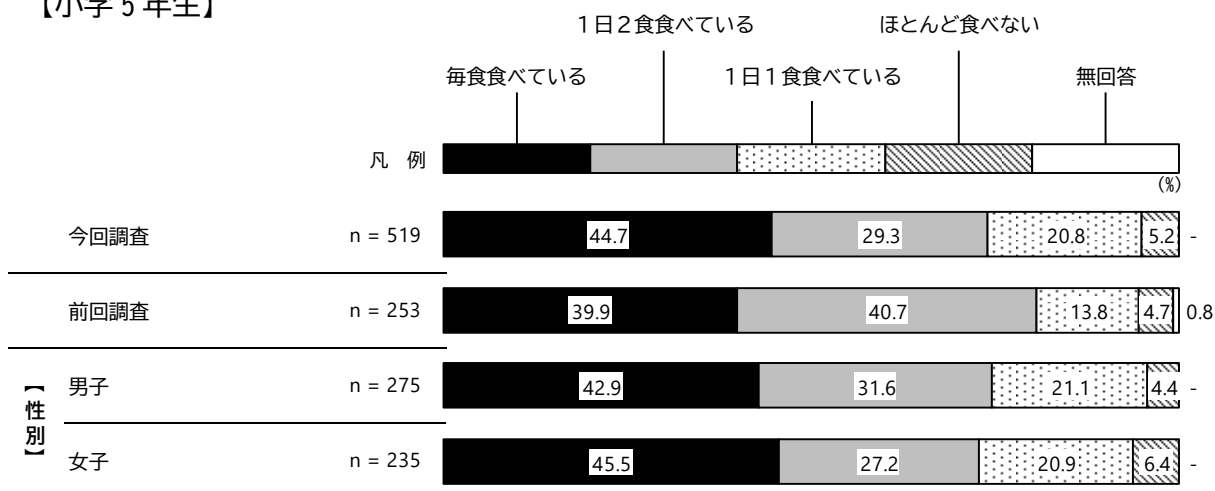
- 釜にあるご飯をよそって食べる。(男子)
- 米を炊く、味噌汁を作る。(女子)
- テーブルを台拭きでふく。(男子)

2-13 野菜を食べているか

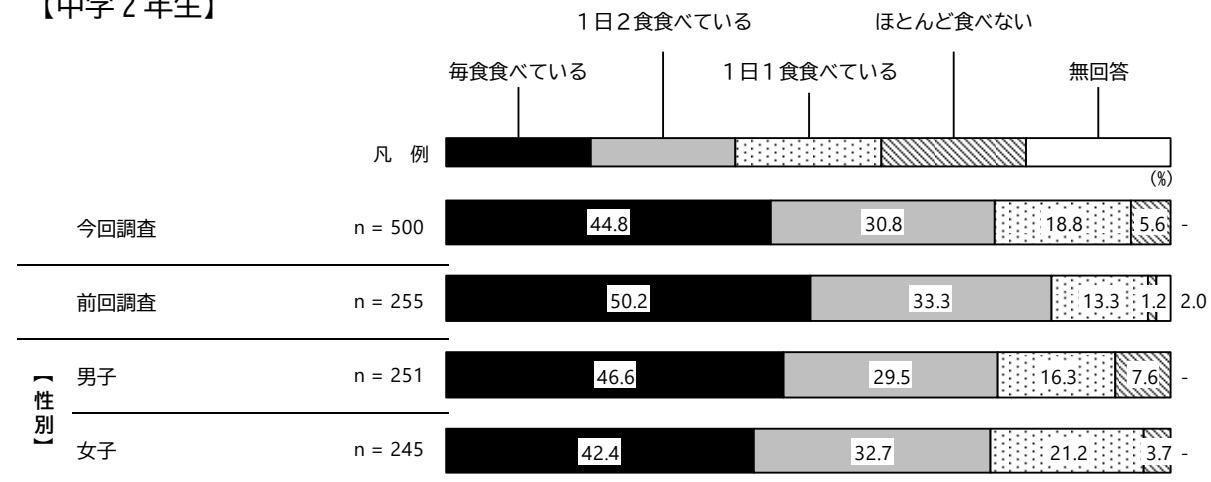
- ▶ 小学生では「毎食食べている」が 44.7%と最も高く、次いで「1日2食食べている」(29.3%)、「1日1食食べている」(20.8%)となっています。
- ▶ 中学生では「毎食食べている」が 44.8%と最も高く、次いで「1日2食食べている」(30.8%)、「1日1食食べている」(18.8%)となっています。
- ▶ 前回調査と比較すると、小学生では「1日2食食べている」が前回(40.7%)と比べて、10ポイント以上低下しています。一方「毎食食べている」は高くなっています。

問 15 あなたは、野菜を食べていますか。(○は1つ)

【小学5年生】



【中学2年生】



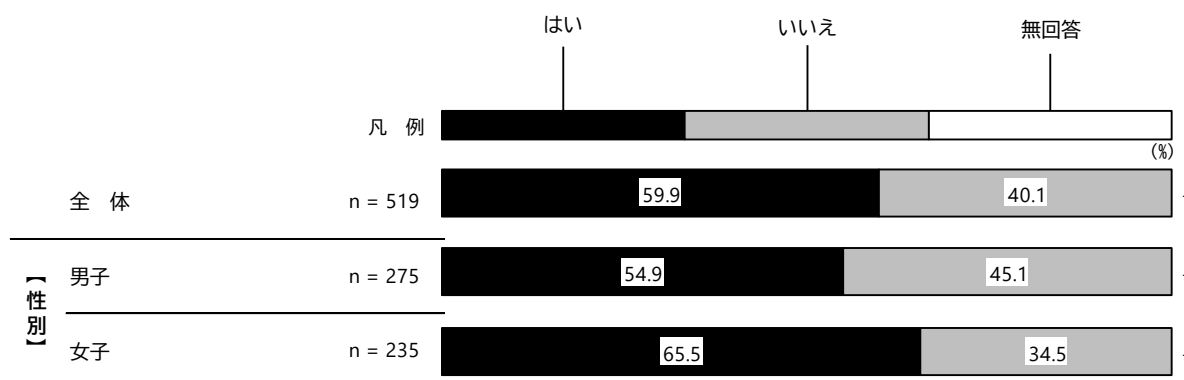
	H22年調査値	H27年基準値	R3年中間評価	R7年調査	R8年目標値
野菜を毎食食べる人の割合	小学5年生	小学5年生	小学5年生	小学5年生	小学5年生
	39.1%	39.9%	42.2%	44.7%	50.0%以上
	中学2年生	中学2年生	中学2年生	中学2年生	中学2年生
	56.1%	50.2%	50.2%	44.8%	60.0%以上

2-14 食品ロスを意識して何かに取り組んでいるか

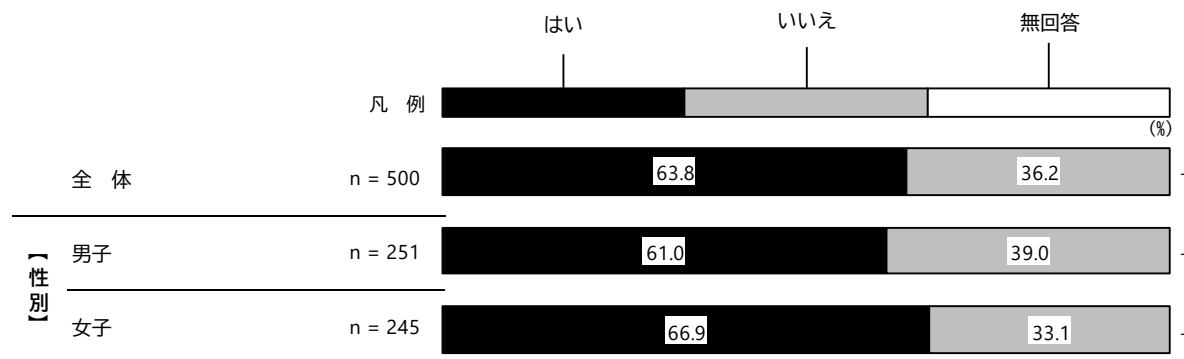
- ▶ 小学生では「はい」が59.9%、「いいえ」が40.1%となっています。
- ▶ 中学生では「はい」が63.8%、「いいえ」が36.2%となっています。

問16 あなたは、ふだん、食品ロスを意識して何かに取り組んでいますか。(○は1つ)
 ※食品ロスとは、売れ残りや食べ残しなど、本来食べられるのに捨てられてしまう食品。もともと食べられない部分(骨、種など)は食品ロスには含まれない。

【小学5年生】



【中学2年生】



<食品ロスへの取り組み>

【小学5年生】

- スーパーやコンビニなどで、すぐ食べる時は賞味期限の短いものを選ぶようにしている。(女子)
- 残り物をお弁当にいれたりしている。(女子)
- 飲食店で注文しすぎないようにしている。(女子)
- 給食で自分が食べられる分だけ取ったり、できるだけ食べ切ったり、飲食店で食べられる量だけを頼んだりしている。(男子)
- 嫌いでもちょっとでも食べる取り組みをしている。(男子)
- 給食で少しでも残食を減らすために、たくさんおかわりをする。(男子)
- いつも残さないように食べている。(無回答)

【中学2年生】

- 残さず食べる、食べる分だけ作る、使い切れる分だけ買う、食材の捨てる部分を減らす、飲食店で食べられる分までしか注文しないなど。(女子)
- 用意された食事はできる限り食べ切るようにしている。(女子)
- 好き嫌いをしない、食べられる分だけよそう、冷蔵庫を整理して消費期限や賞味期限をわかりやすくする。(男子)
- 使う分だけ買って、買い溜めをしない。(男子)
- お弁当なんかは、食べ切れる量だけ買っている。(無回答)

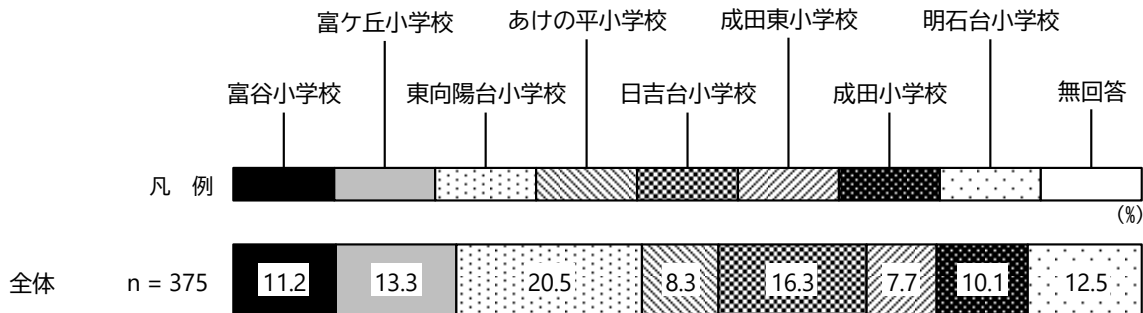
V 小中学生保護者調査結果

1 回答者の属性について

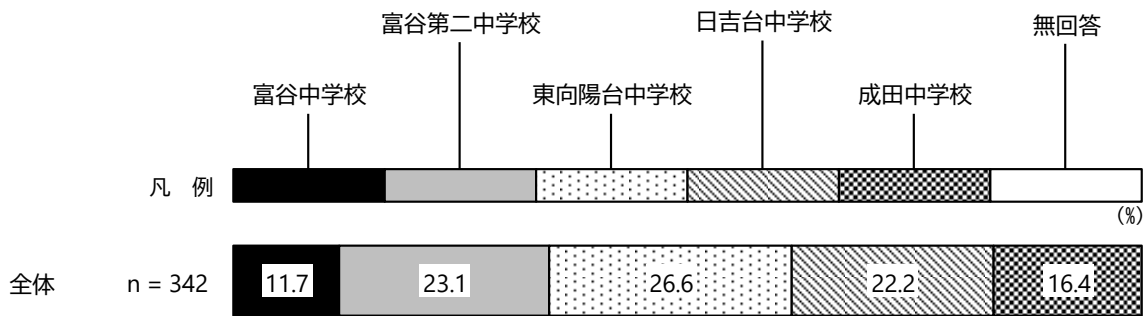
1-1 学校

F1 お子さんの小学校／中学校を教えてください。(○は1つ)

【小学5年生】



【中学2年生】

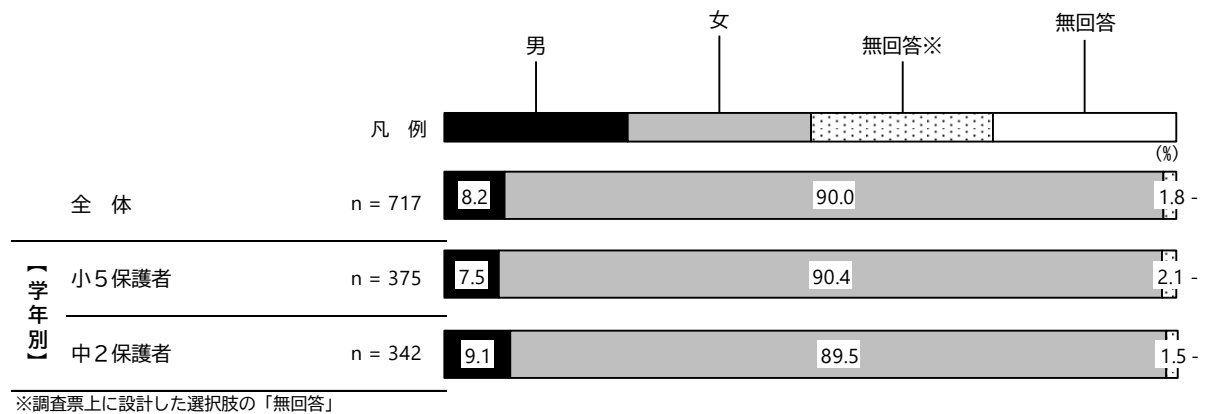


V 小中学生保護者調査結果

1-2 性別

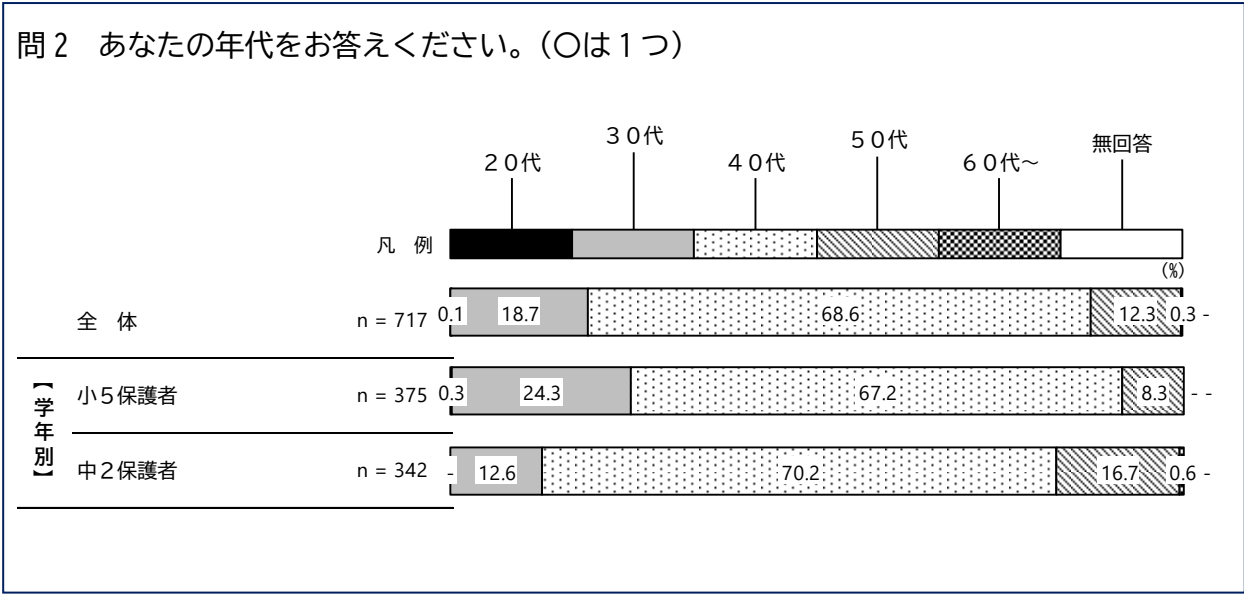
▶ 性別について、男性が8.2%、女性が90.0%となっています。

問1 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)



1-3 年代

- ▶ 年代について、「40代」が68.6%と最も高く、次いで「30代」(18.7%)、「50代」(12.3%)となっています。
- ▶ 学年別にみると、小5保護者では「30代」が24.3%と、中2保護者(12.6%)に比べ10ポイント以上高くなっています。

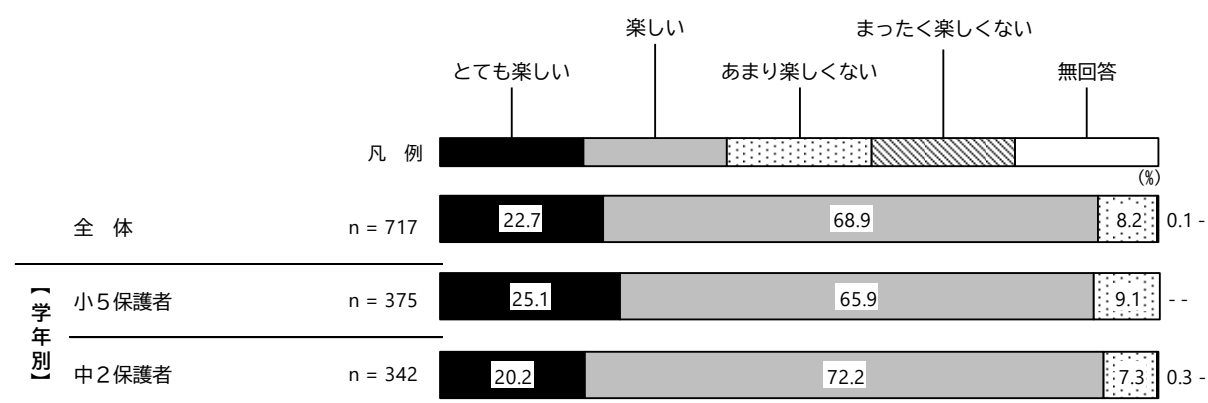


2 食生活等について

2-1 食事の時間は楽しいか

- ▶ 食事の時間は楽しいかについて、「楽しい」が68.9%と最も高く、次いで「とても楽しい」(22.7%)、「あまり楽しくない」(8.2%)となっています。
- ▶ 《楽しい》(「とても楽しい」+「楽しい」の合計)の割合をみると、91.6%と9割を超える結果となっています。

問3 あなたは、食事の時間が楽しいですか。(○は1つ)



<食事の時間が（とても）楽しい理由>

【小学5年生保護者】

- 料理を作るのも好きだし、それを家族に食べてもらうのも幸せな時間だから。食事しながらの家族との会話も楽しいから。(女性 40代)
- 子どもの食べている姿を見ていると楽しい。(男性 30代)

【中学2年生保護者】

- 成長と共に子どもと関わる時間が減っていく中、一緒に過ごしたり、その日の出来事などを少しでも共有できる時間だから。(女性 40代)
- 食べることは幸せなことだから。特に子どもたちと食べる時間はとても大切な時間と感じている。(男性 40代)
- 食べることは身体も心も癒されるご褒美でもある。食べないと元気になれないし、力が湧かない。(女性 50代)

<食事の時間があまり／まったく楽しくない理由>

【小学5年生保護者】

- 献立を立てたり、調理したり栄養バランスを考えたり、準備するのが苦痛だから。(女性 40代)
- 子どもの躰をしながら食べるのが面倒だから。(男性 40代)
- ゆっくり食事をとる時間がないから。(女性 40代)

【中学2年生保護者】

- 習い事の終わりが遅く慌ただしくなるから。(女性 40代)
- 安い食材を探して買って作って食べるので食べる頃には疲れているから。(無回答 40代)

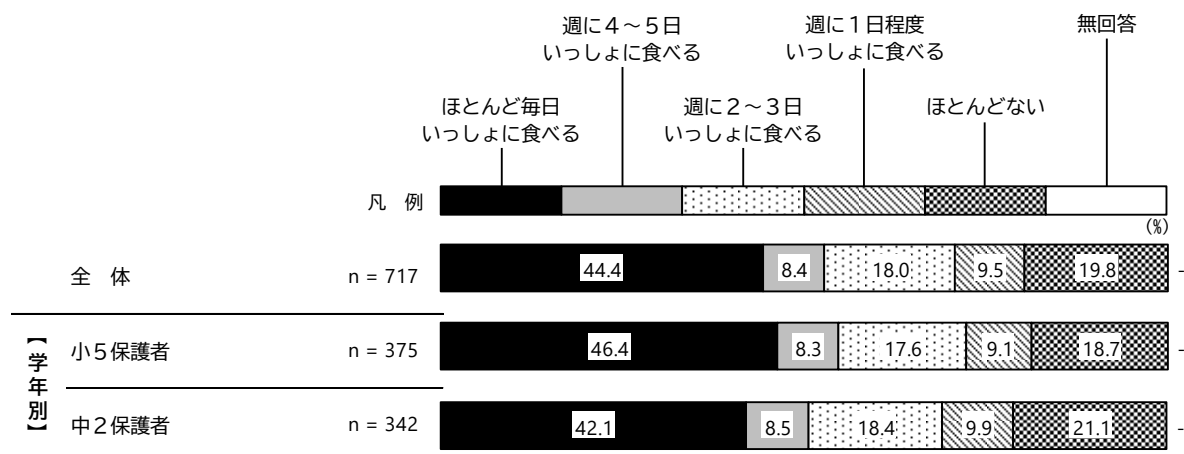
2-2-1 家族といっしょに食事する頻度（朝食）

- ▶ 朝食について、「ほとんど毎日いっしょに食べる」が44.4%と最も高く、次いで「ほとんどない」（19.8%）、「週に2～3日いっしょに食べる」（18.0%）となっています。

問4 あなたは、家族といっしょに食べることはどのくらいありますか。

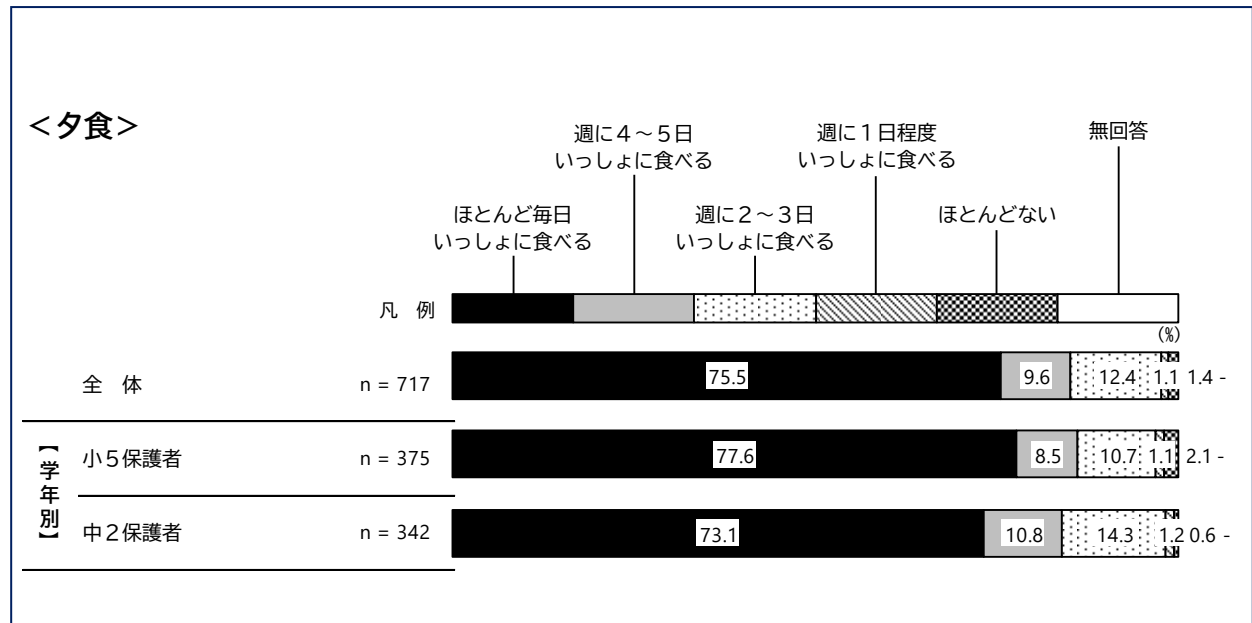
（それぞれに○は1つ）

<朝食>



2-2-2 家族といっしょに食事する頻度（夕食）

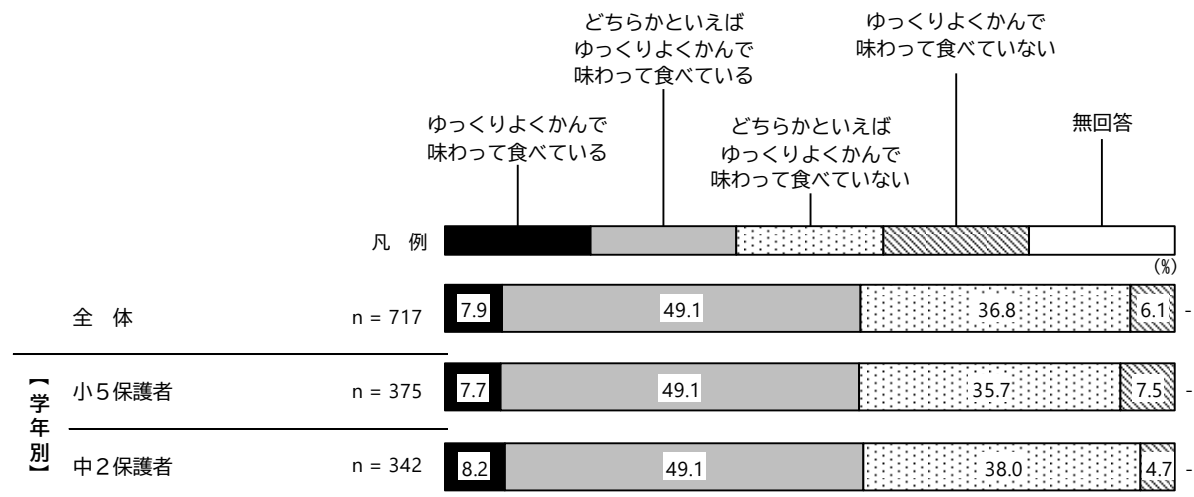
- ▶ 夕食について、「ほとんど毎日いっしょに食べる」が75.5%と最も高く、次いで「週に2~3日いっしょに食べる」(12.4%)、「週に4~5日一緒に食べる」(9.6%)となっています。
- ▶ 学年別にみると、小学生保護者、中学生保護者ともに「ほとんど毎日いっしょに食べる」が7割を超える結果となっています。



2-3 ふだんゆっくりよくかんで食べているか

▶ ふだんゆっくりよくかんで食べているかについて、「どちらかといえばゆっくりよくかんで味わって食べている」が49.1%と最も高く、次いで「どちらかといえばゆっくりよくかんで味わって食べていない」(36.8%)、「ゆっくりよくかんで味わって食べている」(7.9%)となっています。

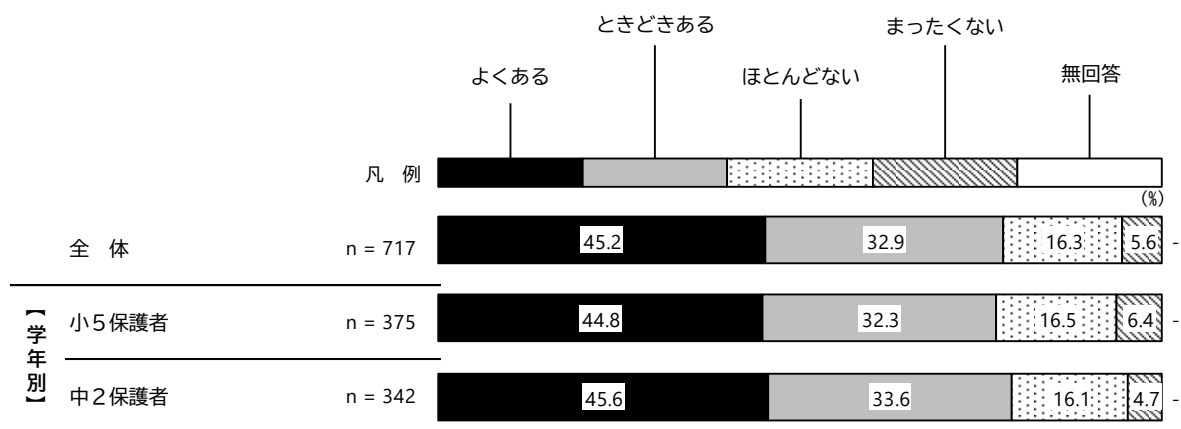
問5 あなたは、ふだんゆっくりよくかんで食べていますか。(○は1つ)



2-4 食事中にテレビ、スマートフォン（携帯電話）、タブレット、ゲームなどを見たり使ったりすることはあるか

- ▶ 食事中にテレビ、スマートフォン（携帯電話）、タブレット、ゲームなどを見たり使ったりすることはあるかについて、「よくある」が45.2%と最も高く、次いで「ときどきある」(32.9%)、「ほとんどない」(16.3%)となっています。
- ▶ 《ある》（「よくある」+「ときどきある」の合計）の割合をみると78.1%と、約8割の回答となっています。

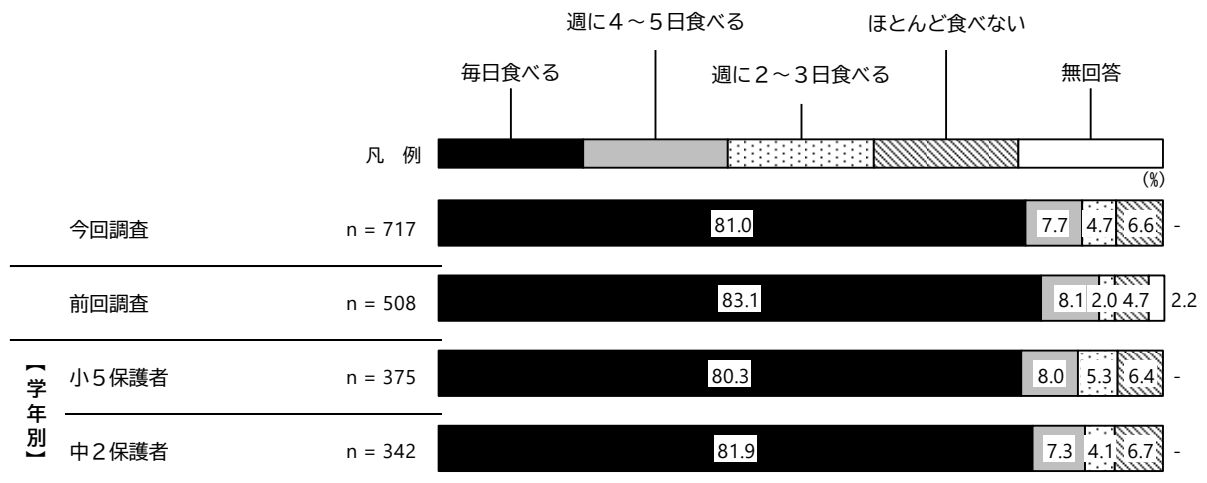
問6 あなたは、食事中にテレビ、スマートフォン（携帯電話）、タブレット、ゲームなどを見たり使ったりすることはありますか。（○は1つ）



2-5 朝食を食べるか

- ▶ 朝食を食べるかについて、「毎日食べる」が81.0%と最も高く、次いで「週に4~5日食べる」(7.7%)、「ほとんど食べない」(6.6%)となっています。

問7 あなたは、朝食を食べますか。(○は1つ)



※前回調査では選択肢が「毎日食べる」「週に2~3日食べない」「週に4~5日食べない」「ほとんど食べない」だったため、「週に2~3日食べない」⇒「週に4~5日食べる」、「週に4~5日食べない」⇒「週に2~3日食べる」に読み替えを行っています。

	H27年基準値	R3年中間評価	R7年調査	R8年目標値
朝食を毎日食べる人の割合	小中学生保護者 83.1%	小中学生保護者 88.5%	小中学生保護者 81.0%	小中学生保護者 90.0%以上

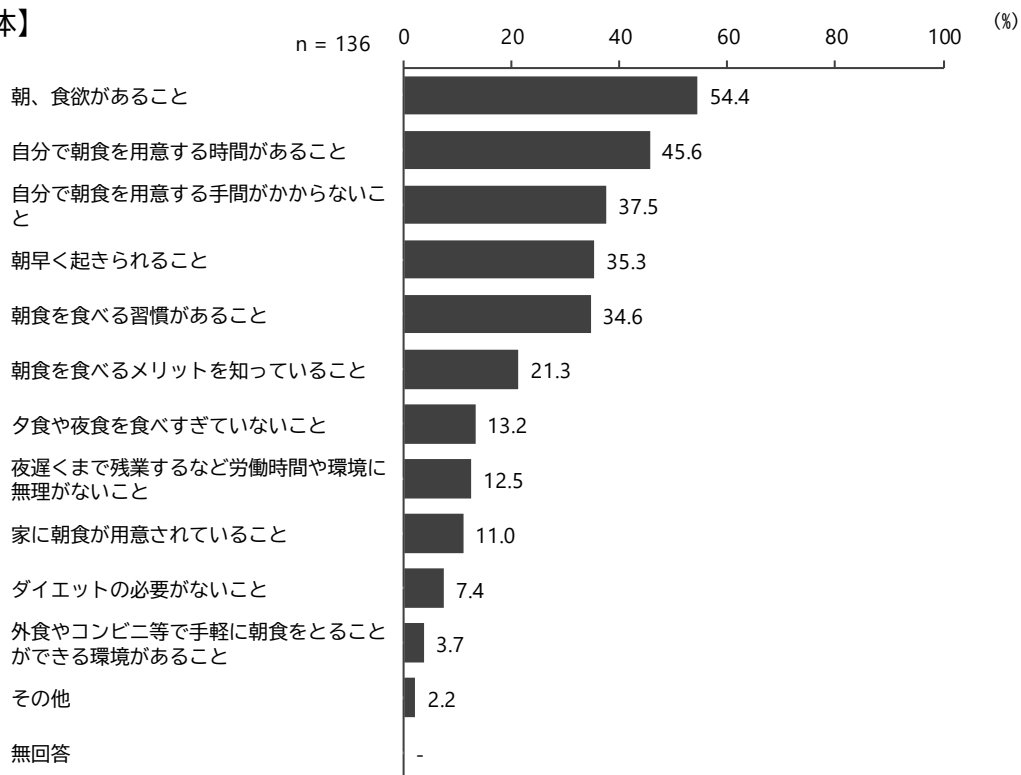
2-6 朝食を食べるために必要なこと

- ▶ 朝食を食べるために必要なことについて、「朝、食欲があること」が54.4%と最も高く、次いで「自分で朝食を用意する時間があること」(45.6%)、「自分で朝食を用意する手間がかからないこと」(37.5%)となっています。
- ▶ 学年別にみると、「朝、食欲があること」(小5保護者：59.5%、中2保護者：48.4%)、「自分で朝食を用意する手間がかからないこと」(小5保護者：43.2%、中2保護者：30.6%)では、中2保護者に比べ小5保護者の方が10ポイント以上高くなっています。

問8 問7で『毎日食べる』以外を選んだ人にお聞きします。

朝食を食べるために必要なことは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

【全体】



【学年別】

学年別	n	理由 (%)													
		朝、食欲があること	自分で朝食を用意する時間があること	自分で朝食を用意する手間がかからないこと	朝早く起きられること	朝食を食べる習慣があること	朝食を食べるメリットを知っていること	夕食や夜食を食べすぎしていないこと	夜遅くまで残業するなど労働時間や環境に無理がないこと	家に朝食が用意されていること	ダイエットの必要がないこと	外食やコンビニ等で手軽に朝食をとることができる環境があること	その他	無回答	
全体	136	54.4	45.6	37.5	35.3	34.6	21.3	13.2	12.5	11.0	7.4	3.7	2.2	-	
小5保護者	74	59.5	48.6	43.2	35.1	31.1	23.0	14.9	14.9	12.2	5.4	5.4	2.7	-	
中2保護者	62	48.4	41.9	30.6	35.5	38.7	19.4	11.3	9.7	9.7	9.7	1.6	1.6	-	

<その他の意見>

【小学5年生保護者】

- 朝早い仕事のため、朝は食事をとる時間がない。(女性 40代)

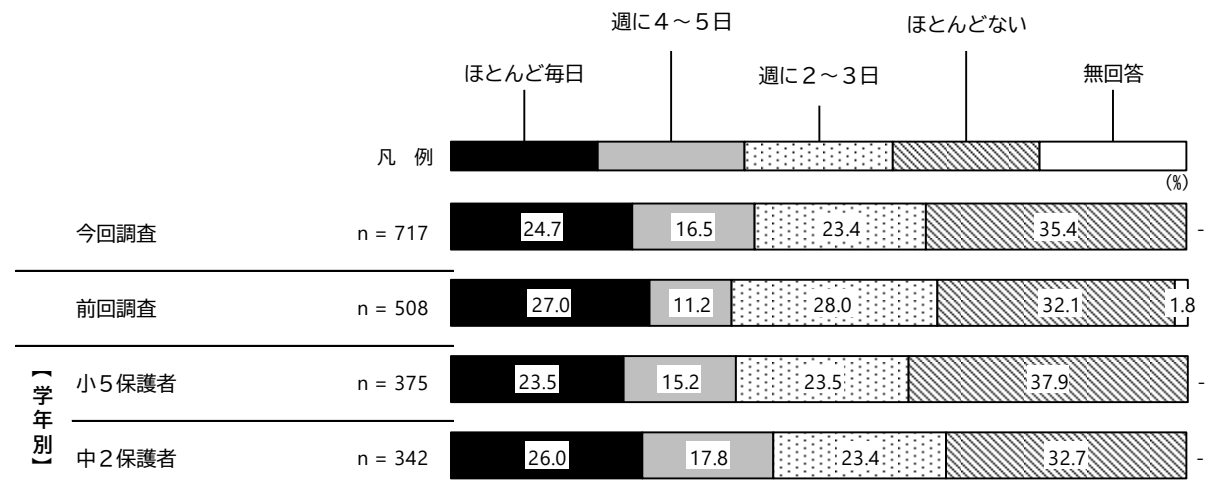
【中学2年生保護者】

- 専業主婦なら可能。(女性 50代)

2-7 朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度

- ▶ 朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度について、「ほとんどない」が35.4%と最も高く、次いで「ほとんど毎日」(24.7%)、「週に2~3日」(23.4%)となっています。

問9 あなたは、朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが、週に何日ありますか。(〇は1つ)

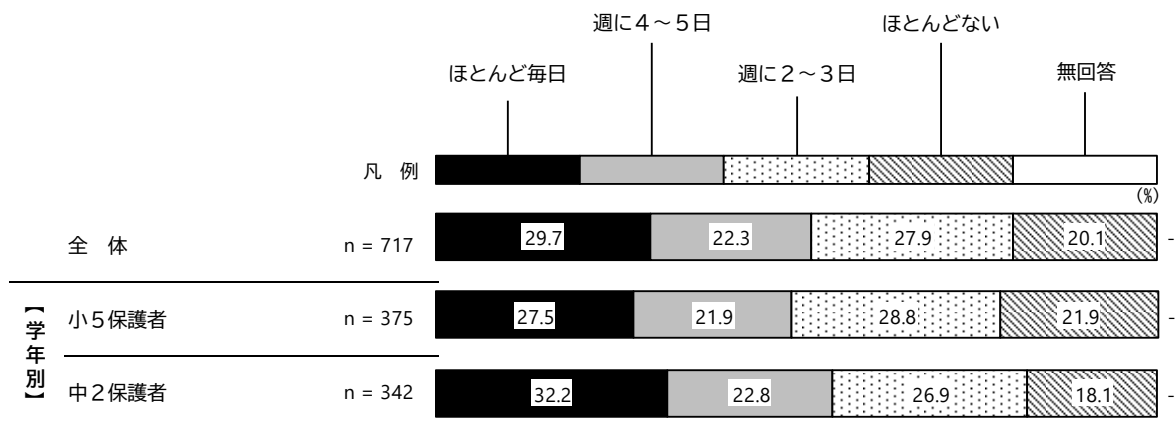


	H27年基準値	R3年中間評価	R7年調査	R8年目標値
主食・主菜・副菜を揃えた朝食をほとんど毎日食べる人の割合	小中学生保護者 27.0%	小中学生保護者 17.4%	小中学生保護者 24.7%	小中学生保護者 40.0%以上

2-8 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるか

- ▶ 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるかについて、「ほとんど毎日」が29.7%と最も高く、次いで「週に2~3日」(27.9%)、「週に4~5日」(22.3%)となっています。

問10 あなたは、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるのは、週に何日ありますか。(〇は1つ)



2-9 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事の回数を増やすために必要なこと

- ▶ 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事の回数を増やすために必要なことについて、「時間があること」が82.9%と最も高くなっています。次いで、「手間がかからないこと」(73.2%)、「食費に余裕があること」(53.8%)となっています。

問11 問10で『ほとんど毎日』以外を選んだ人にお聞きします。

主食・主菜・副菜を組み合わせた食事の回数を増やすために必要なことは何ですか。
(あてはまるもの全てに○)

		n	時間があること	手間がかからないこと	食費に余裕があること	自分で用意することが出来ること	3つ知っている(必要性を感じていること)	食欲があること	家に用意されていること	外食やコンビニ等で出来る環境があること	その他	わからない	無回答
全	体	504	82.9	73.2	53.8	25.6	13.9	13.5	9.3	2.2	1.8	0.4	-
【学年別】	小5保護者	272	81.6	73.9	52.9	22.4	14.3	13.2	9.6	2.6	1.5	0.7	-
	中2保護者	232	84.5	72.4	54.7	29.3	13.4	13.8	9.1	1.7	2.2	-	-

<その他の意見>

【小学5年生保護者】

- 準備するのに必要な気力と体力があること。(女性 50代)
- 家の近くにスーパーがあること。(女性 30代)
- 家族の協力があること。(女性 40代)

【中学2年生保護者】

- 精神的余裕があること。(女性 40代)
- 家事をする時間の確保。ワークライフバランスの確保。(女性 50代)

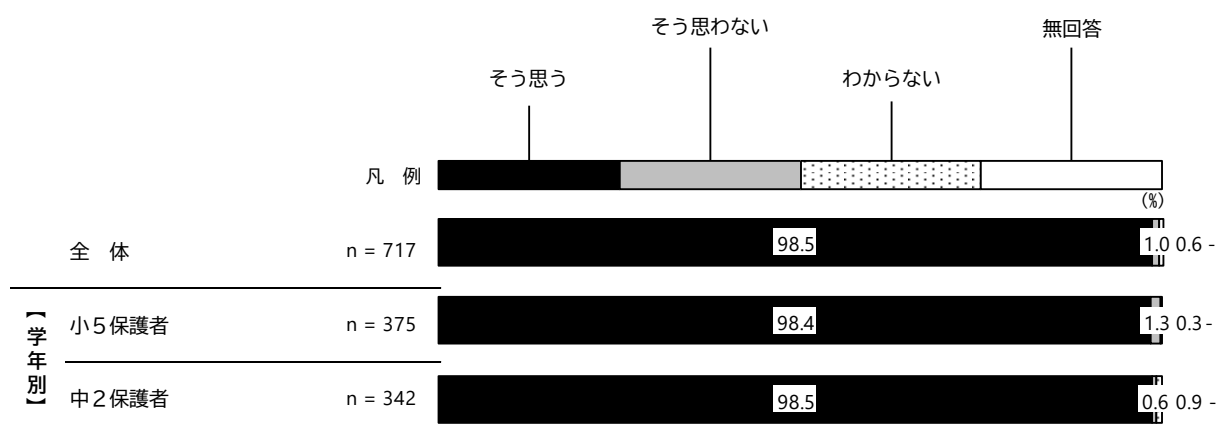
2-10 『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』だと思うか

①ごはん・焼き魚・とうふとわかめのみそ汁・ほうれん草のおひたし

▶ 『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』だと思うかについて、ごはん・焼き魚・とうふとわかめのみそ汁・ほうれん草のおひたしでは、「そう思う」が98.5%と9割以上が回答しており、「そう思わない」は1%程度となっています。

問12 次のメニューは、『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』だと思いますか。
4つそれぞれ答えてください。

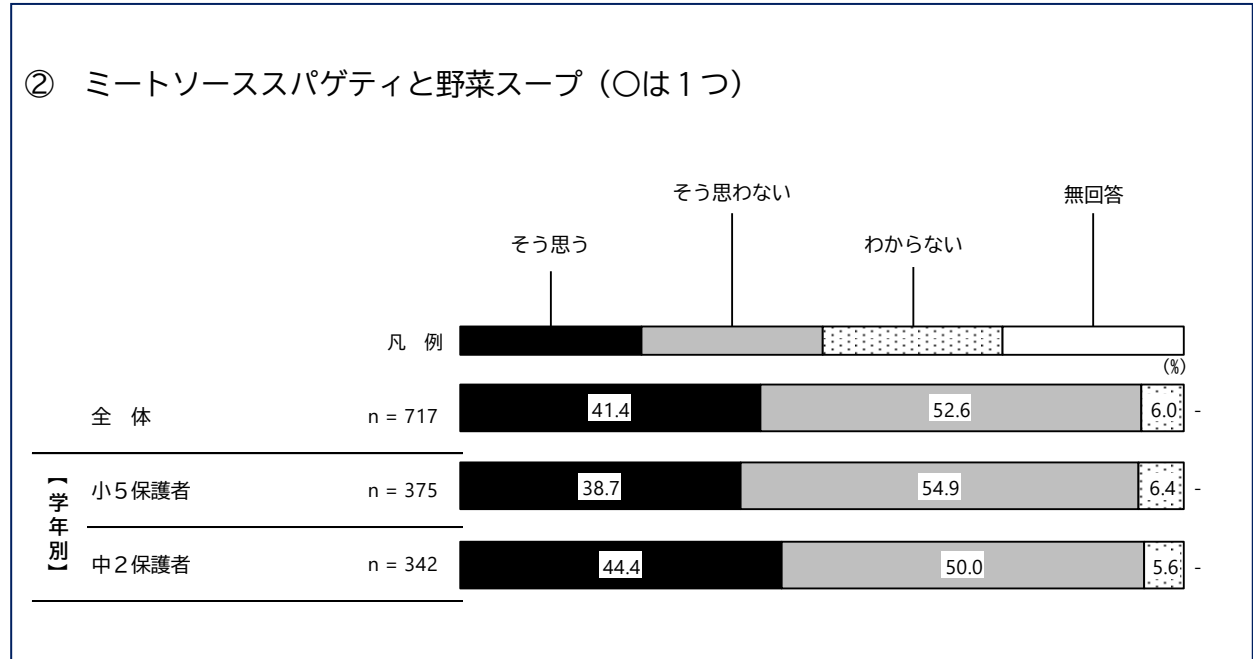
① ごはん・焼き魚・とうふとわかめのみそ汁・ほうれん草のおひたし (○は1つ)



2-10 『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』だと思うか

②ミートソーススパゲティと野菜スープ

- ▶ ミートソーススパゲティと野菜スープでは、「そう思わない」が52.6%と、「そう思う」(41.4%)を上回っています。その差は10ポイント以上となっています。
- ▶ 学年別にみると、中2年保護者では「そう思う」と「そう思わない」の差は10ポイント未満となっています。

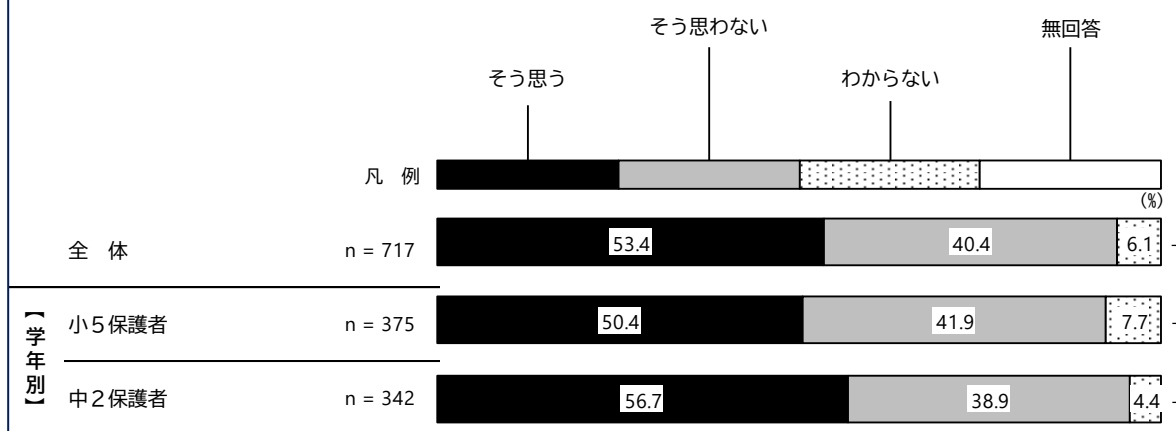


2-10 『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』だと思うか

③カレーライスとサラダ

- ▶ カレーライスとサラダでは、「そう思う」が53.4%と、「そう思わない」(40.4%)を上回っています。その差は10ポイント以上となっています。
- ▶ 学年別にみると、小5保護者では「そう思う」と「そう思わない」の差は10ポイント未満となっています。

③ カレーライスとサラダ (〇は1つ)

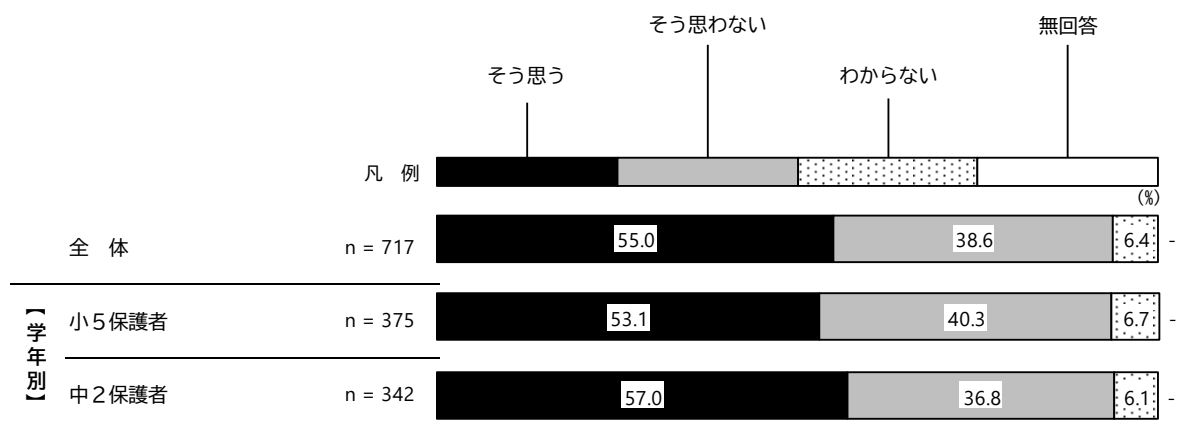


2-10 『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』だと思うか

④納豆ごはんと具たくさんの汁

▶ 納豆ごはん和具たくさんの汁では、「そう思う」が55.0%と、「そう思わない」(38.6%)を上回っています。その差は10ポイント以上となっています。

④ 納豆ごはん和具たくさんの汁 (○は1つ)

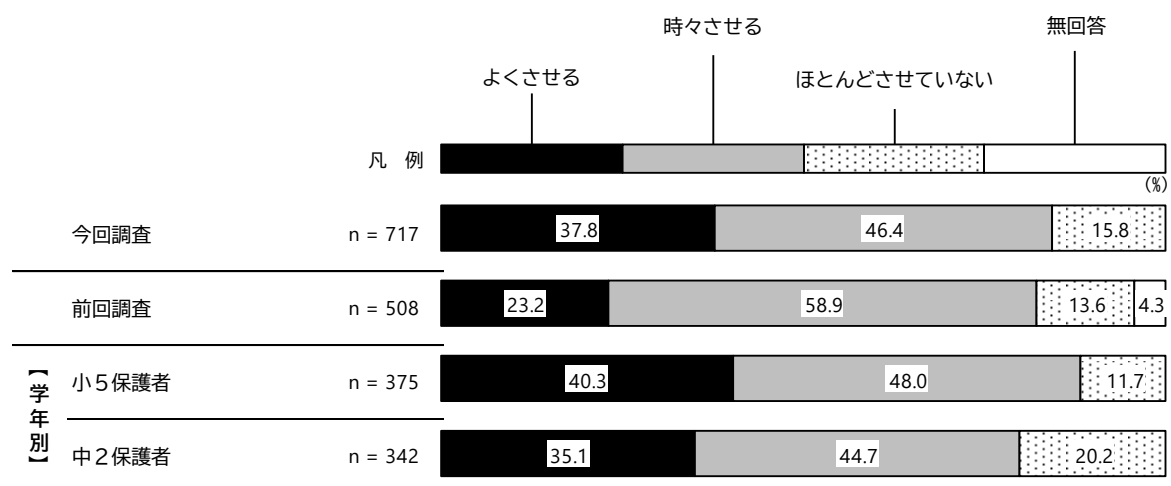


2-11 子どもに家で食事の手伝いをさせているか

- ▶ 子どもに家で食事の手伝いをさせているかについて、「時々させる」が46.4%と最も高く、次いで「よくさせる」(37.8%)、「ほとんどさせていない」(15.8%)となっています。
- ▶ 前回調査と比較すると、「よくさせる」が前回(23.2%)と比べて、10ポイント以上高くなっています。
- ▶ 学年別にみると、中2保護者では「ほとんどさせていない」が20.2%と、小5保護者(11.7%)と比べて、約10ポイント高くなっています。

問13 あなたは、お子さんに家で食事の手伝いをさせていますか。(○は1つ)

※食事の手伝いとは、買い物、料理の手伝い、テーブル準備、後片付け、食器洗いのいずれか、または一連のことです。

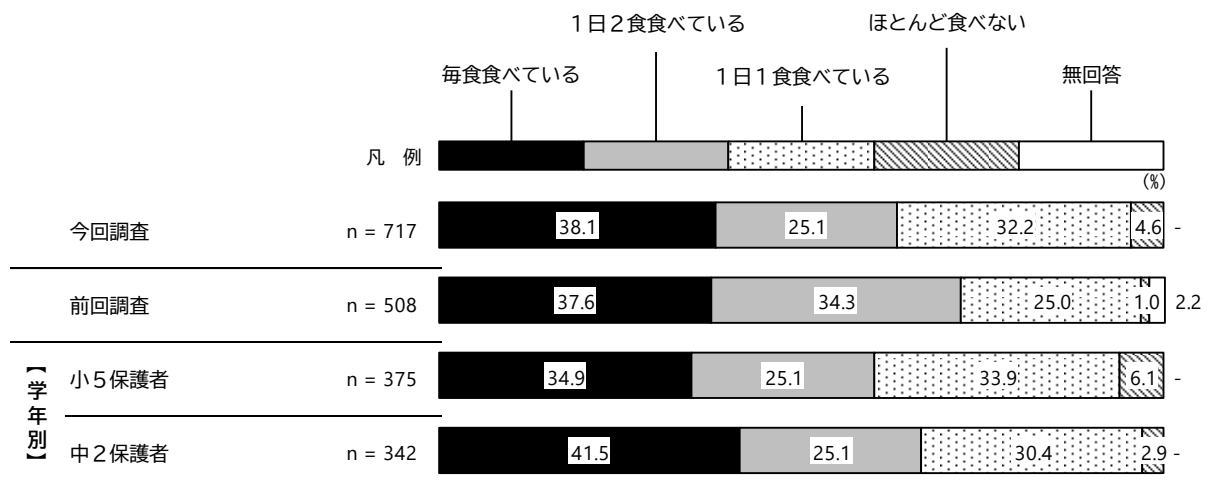


	H27年基準値	R3年中間評価	R7年調査	R8年目標値
子どもに家で食事の手伝いをさせている人の割合	小中学生保護者 82.1%	小中学生保護者 84.0%	小中学生保護者 84.2%	小中学生保護者 90.0%以上

2-12 野菜を食べているか

- ▶ 野菜を食べているかについて、「毎食食べている」が 38.1%と最も高く、次いで「1日1食食べている」(32.2%)、「1日2食食べている」(25.1%)となっています。
- ▶ 前回調査と比較すると、「1日1食食べている」が前回(25.0%)と比べて、約10ポイント高くなっている一方、「1日2食食べている」(今回：25.1%、前回：34.3%)は低くなっています。

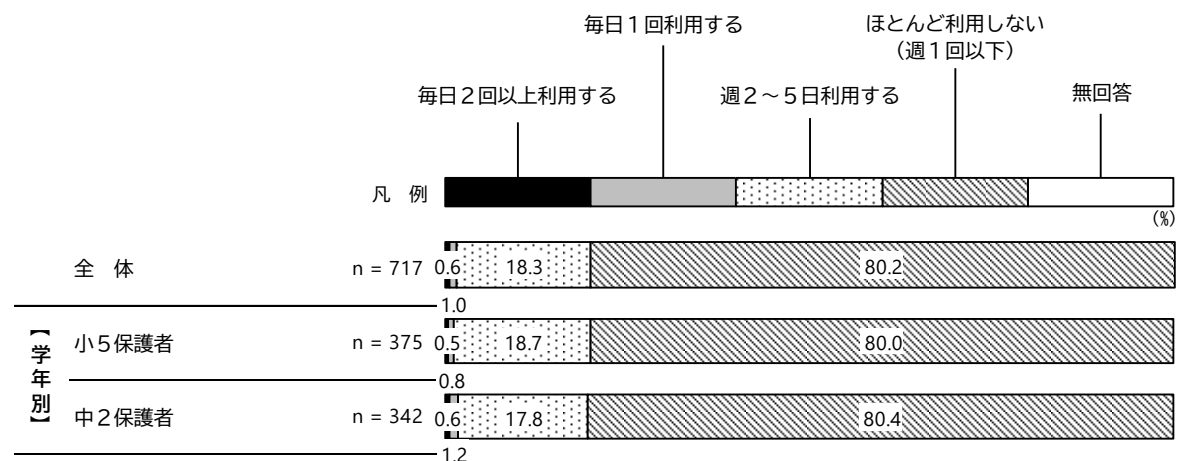
問14 あなたは、野菜を食べていますか。(○は1つ)



2-13 外食の利用頻度

- ▶ 外食の利用頻度について、「ほとんど利用しない（週1回以下）」が80.2%と最も高く、次いで「週2～5日利用する」（18.3%）、「毎日1回利用する」1.0%となっています。

問15 あなたは、外食（飲食店での食事）をどのくらい利用しますか。（○は1つ）



<よく利用する飲食店>

【小学5年生保護者】

- ファストフード。(男性 30代)
- ラーメン、テイクアウト出来るお店（ほっともっと、すき家、マック）。(女性 30代)
- 焼肉店、回転寿司。(女性 40代)

【中学2年生保護者】

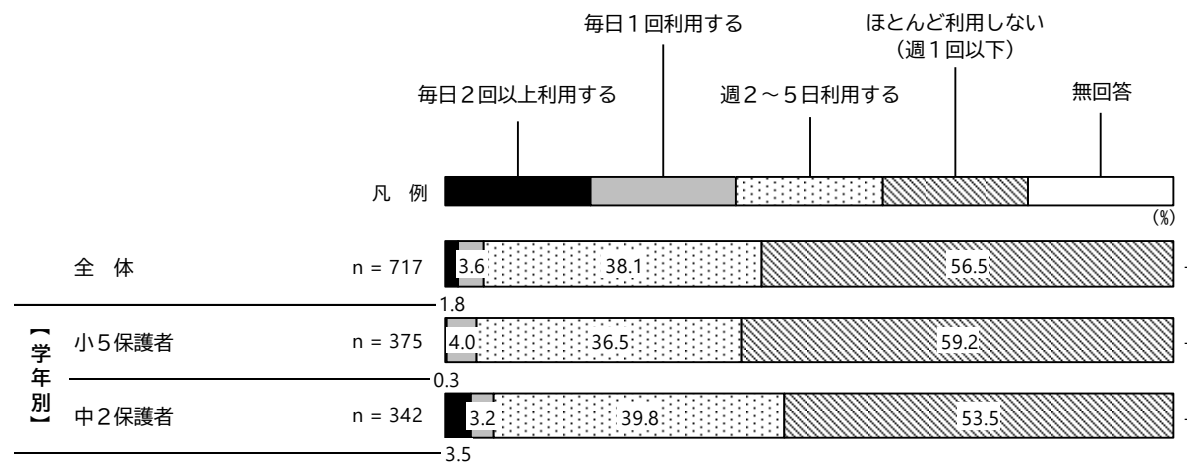
- カフェ。(女性 30代)
- 回転寿司、ラーメン、フードコート。(男性 40代)
- 全国チェーンの店。(女性 50代)

2-14 市販の弁当や総菜の利用頻度

- ▶ 市販の弁当や総菜の利用頻度について、「ほとんど利用しない（週1回以下）」が56.5%と、半数以上を占め、次いで「週2～5日利用する」（38.1%）、「毎日1回利用する」（3.6%）となっています。

問16 あなたは、市販の弁当や総菜をどのくらい利用しますか。（○は1つ）

※スーパー、コンビニ、弁当チェーン、飲食店などで販売している弁当・調理済み食品・総菜などのテイクアウトのもの、宅配のピザ・中華・寿司などのデリバリーのもの全て含む



<よく利用する市販の弁当や総菜>

【小学5年生保護者】

- 食パンを購入してジャムなどを塗って食べている。(男性 30代)
- お弁当用の冷凍食品。(女性 30代)
- ポテトサラダ、おから、きんぴらごぼう。(男性 40代)
- 主菜になるようなお惣菜。(女性 40代)
- コンビニ弁当。(男性 50代)
- 冷凍食品の調理済み肉類。(女性 50代)

【中学2年生保護者】

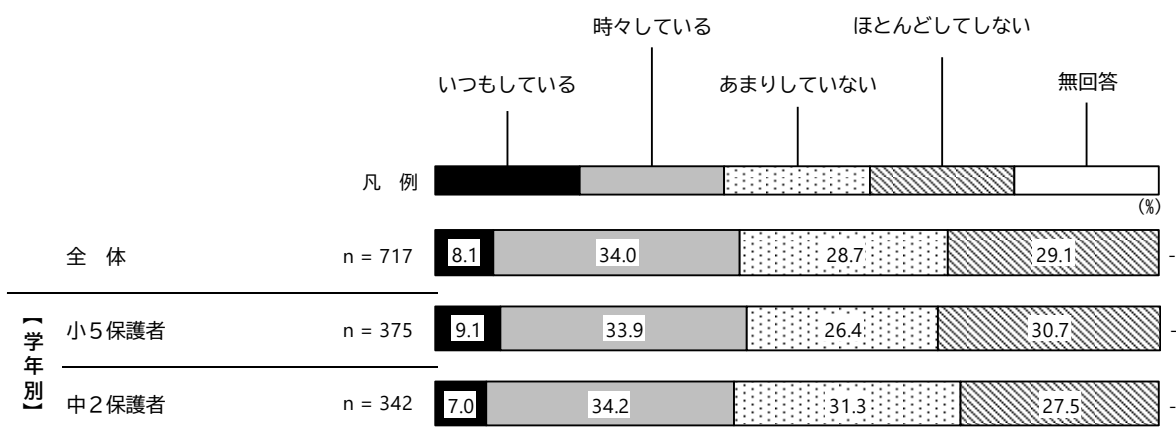
- おつまみ。(男性 40代)
- スーパーのお惣菜、お弁当、冷凍食品、レトルト食品、デリバリーのピザ、回転寿司や牛丼のテイクアウト。(女性 30代)
- コロッケ、おひたし等の副菜の位置づけのもの。(女性 40代)
- 揚げ物など手間のかかる総菜。(女性 50代)

2-15 外食時や食品購入時に栄養成分表示を参考にしているか

- ▶ 外食時や食品購入時に栄養成分表示を参考にしているかについて、「時々している」が34.0%と最も高く、次いで「ほとんどしていない」(29.1%)、「あまりしていない」(28.7%)となっています。
- ▶ 《している》(「いつもしている」+「時々している」の合計)の割合をみると、42.1%と半数以下の回答となっています。

問 17 ふだん外食をするときや食品を買うときに、栄養成分表示を参考にしていますか。

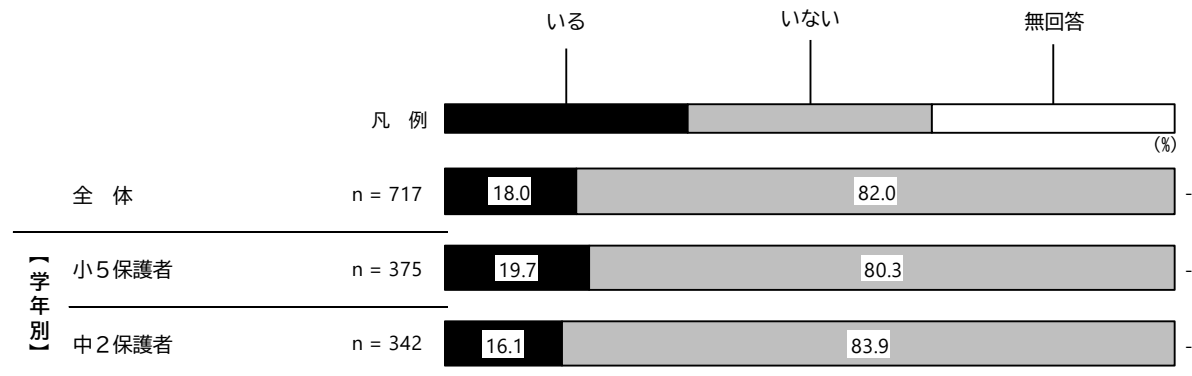
(○は1つ)



2-16 自身または家族に食物アレルギーがある人はいるか

- ▶ 自身または家族に食物アレルギーがある人はいるかについて、「いる」が18.0%、「いない」が82.0%となっています。

問 18 ご本人またはご家族に食物アレルギーがある方はいますか。(○は1つ)

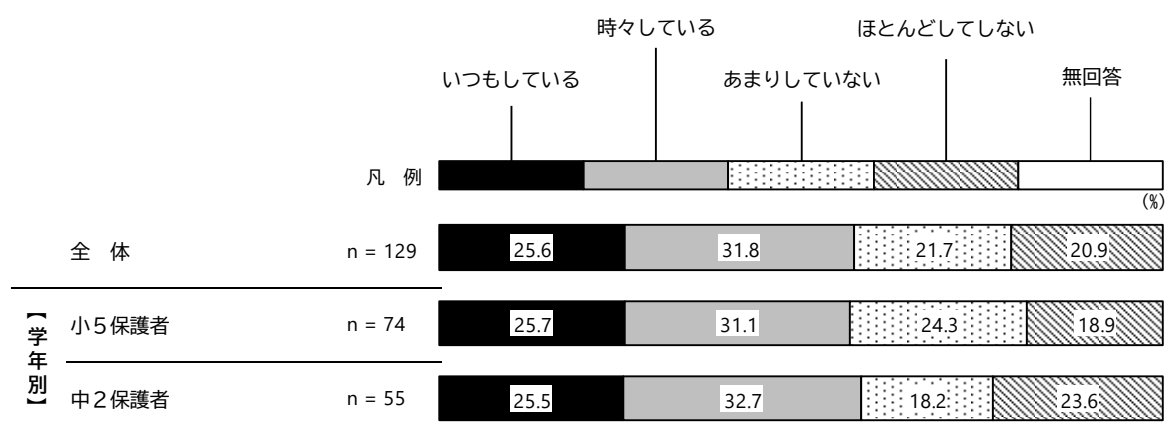


2-17 食品購入時や飲食店選択時にアレルギーの表示を参考になっているか

- ▶ 食品購入時や飲食店選択時にアレルギーの表示を参考になっているかについて、「時々している」が31.8%と最も高く、次いで「いつもしている」(25.6%)、「あまりしていない」(21.7%)となっています。
- ▶ 《している》(「いつもしている」+「時々している」の合計)の割合をみると、57.4%と半数を超える結果となっています。

問19 ご本人またはご家族に食物アレルギーがある方に質問します。

食品を買うときや、飲食店を選択するときに、「アレルギー」の表示を参考にしていますか。(〇は1つ)



2-18 食事を準備する際に負担だと思ふこと

- ▶ 食事を準備する際に負担だと思ふことについて、「献立を考えるのが大変」が78.7%と最も高く、次いで「作る時間がない」(42.4%)、「料理作りが苦手」(30.1%)となっています。

問20 あなたは、食事を準備する時に、負担だと思ふことは何ですか。

(あてはまるもの全てに○)

(%)

		n	献立を考えるのが大変	作る時間がない	料理作りが苦手	作っても子どもが食べない	家族の協力がでない	経済的に余裕がない	食材を買う時間がない	その他	無回答
全 体		717	78.7	42.4	30.1	26.2	17.3	13.4	12.3	6.6	-
【学 年 別】	小5保護者	375	75.7	42.7	30.1	29.3	15.2	12.3	12.3	7.7	-
	中2保護者	342	81.9	42.1	30.1	22.8	19.6	14.6	12.3	5.3	-

<その他の意見>

【小学5年生保護者】

- 疲れて作りたくない日もある。(女性 40代)
- 料理があまり楽しくない、ノルマになってしまう。(女性 30代)

【中学2年生保護者】

- 家族の好き嫌いが分かれる。(女性 40代)
- 品数を増やそうとすると洗い物が増える。(女性 30代)
- 仕事後に買い物、掃除などをやりつつ、夕食や翌日の弁当の準備をすることが、体力的に大変。(女性 40代)

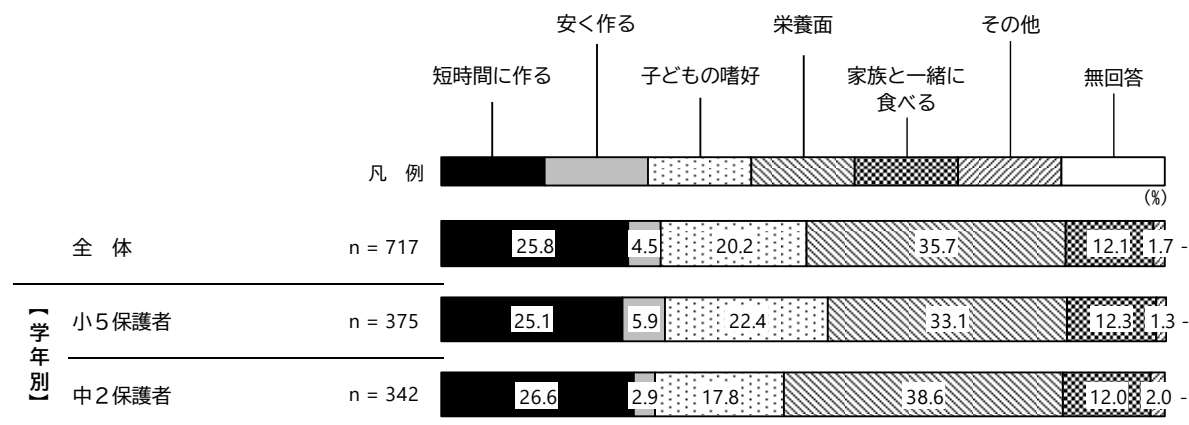
V 小中学生保護者調査結果

2-19 食事を準備する際に重視すること

- ▶ 食事を準備する際に重視することについて、「栄養面」が35.7%と最も高く、次いで「短時間に作る」(25.8%)、「子どもの嗜好」(20.2%)となっています。

問 21 あなたが、食事を準備する時に、重視することは何ですか。

(最も重視すること1つに○)



<その他の意見>

【小学5年生保護者】

- 何かしら調理をする。(性別無回答 40代)

【中学2年生保護者】

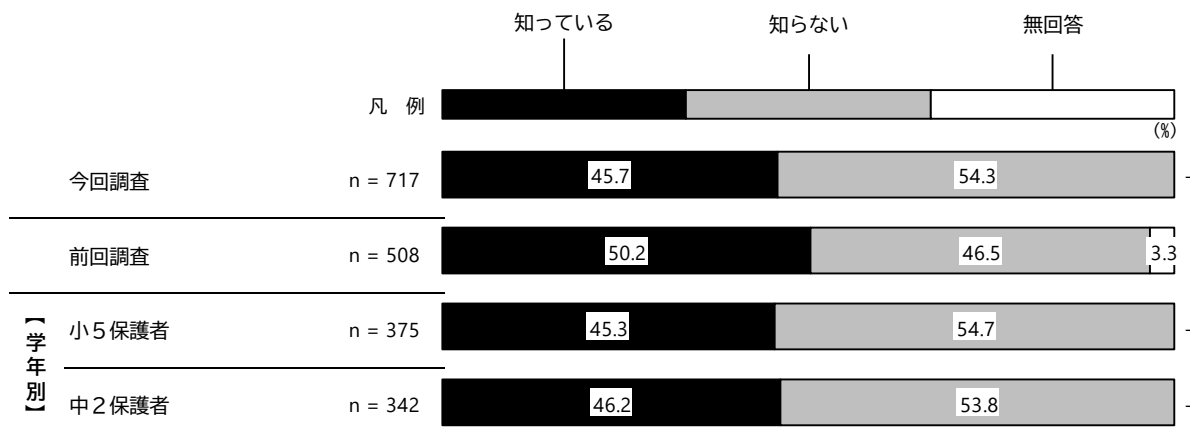
- なるべく添加物の入らない物を使う。(女性 30代)
- 夫と子どもの好みの擦り合わせ。(女性 40代)
- 肉か魚が1品、副菜に野菜を含む物を1品、その他小鉢のような物を1品、出来ればバランス良くなればと思っている。(女性 50代)

3 富谷市の農産物や食について

3-1 富谷市産農産物の入手先の認知度

▶ 富谷市産農産物の入手先の認知度について、「知っている」が 45.7%、「知らない」が 54.3%となっています。

問 22 あなたは、富谷市産の農産物がどこで入手できるか知っていますか。(○は1つ)



	H27 年基準値	R3 年中間評価	R7 年調査	R8 年目標値
富谷市産の農産物がどこで入手できるか知っている人の割合	小中学生保護者 50.2%	小中学生保護者 56.0%	小中学生保護者 45.7%	小中学生保護者 80.0%以上

<知っている富谷市産の農産物の入手先>

【小学5年生保護者】

- スーパーなどの地産地消コーナー、あじわいなどの物産店。(女性 30 代)
- イトー、元気くん市場、コープ。(女性 40 代)
- イオンの特設コーナー。(女性 50 代)
- 道の駅コーナー等。(性別無回答 40 代)

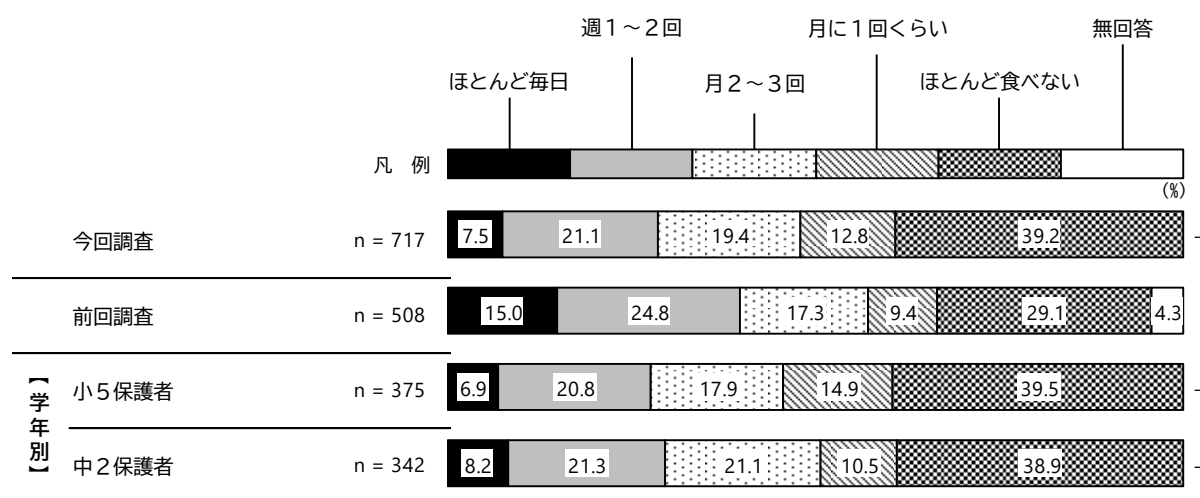
【中学2年生保護者】

- 産直市場。(女性 30 代)
- ビッグハウス、食品館イトー、デイリーポート。(女性 40 代)
- ヤマザワ、JA 直売所。(女性 50 代)

3-2 家で黒川地域産の農産物を食べる頻度

- ▶ 家で黒川地域産の農産物を食べる頻度について、「ほとんど食べない」が39.2%と最も高く、次いで「週1~2回」21.1%、「月2~3回」(19.4%)となっています。
- ▶ 前回調査と比較すると、「ほとんど食べない」が前回(29.1%)と比べて、10ポイント以上高くなっている一方、「ほとんど毎日」(今回:7.5%、前回:15.0%)は低くなっています。

問23 あなたは、家で黒川地域産の農産物を食べますか。(○は1つ)



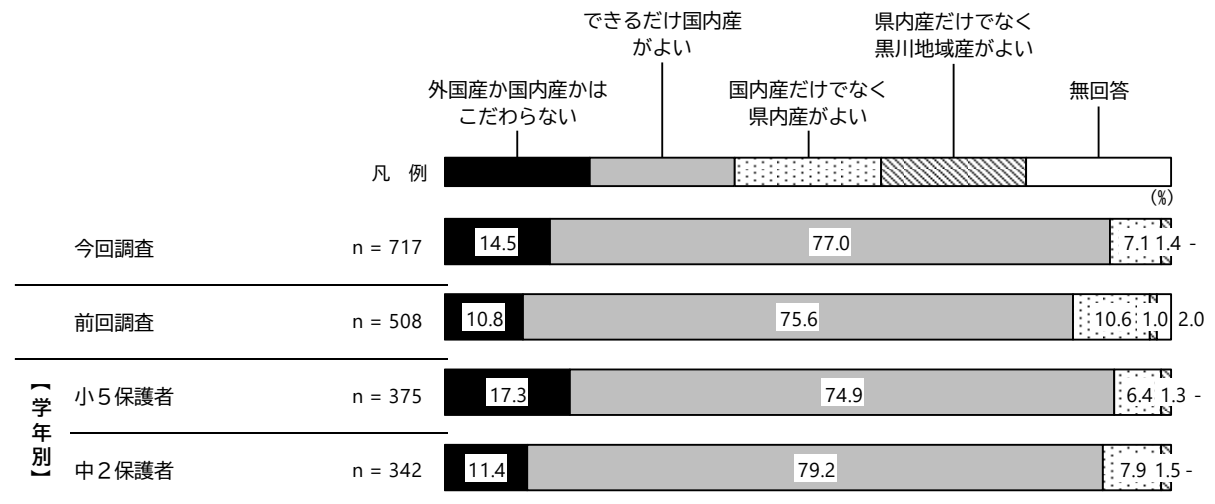
	H27年基準値	R3年中間評価	R7年調査	R8年目標値
家で黒川地域産の農産物を月に1回以上食べる人の割合	小中学生保護者 66.5%	小中学生保護者 65.6%	小中学生保護者 60.8%	小中学生保護者 80.0%以上

3-3 農産物を購入する際の産地についての考え方

▶ 農産物を購入する際の産地についての考え方について、「できるだけ国産がよい」が77.0%と最も高く、次いで「外国産か国内産かはこだわらない」(14.5%)、「国内産だけでなく県内産がよい」(7.1%)となっています。

問 24 農産物を購入する際、産地についてあなたの考えに近いものはどれですか。

(○は1つ)

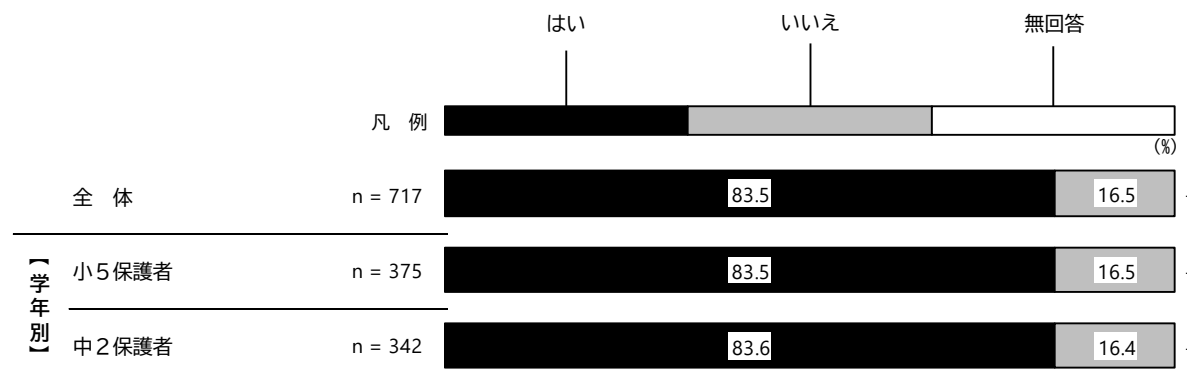


3-4 普段食品ロスを意識して何かに取り組んでいるか

- ▶ 普段食品ロスを意識して何かに取り組んでいるかについて、「はい」が 83.5%、「いいえ」が 16.5%となっています。

問 25 あなたは、ふだん、食品ロスを意識して何かに取り組んでいますか。(○は1つ)

※食品ロスとは、売れ残りや食べ残しなど、本来食べられるのに捨てられてしまう食品。もともと食べられない部分(骨、種など)は食品ロスには含まれない。



<食品ロスへの取り組み>

【小学5年生保護者】

- 使い切り食品や、見切り野菜、手前の商品を買う。(女性 30代)
- 日付管理、鮮度管理。(女性 30代)
- 冷蔵庫にある食材を把握する。(女性 40代)
- 残さないように食べられる分を盛る。必要ならおかわりをしてもらう。(女性 40代)
- その週に使い切れるだけ買う。買い置きはほとんどしない。(女性 50代)

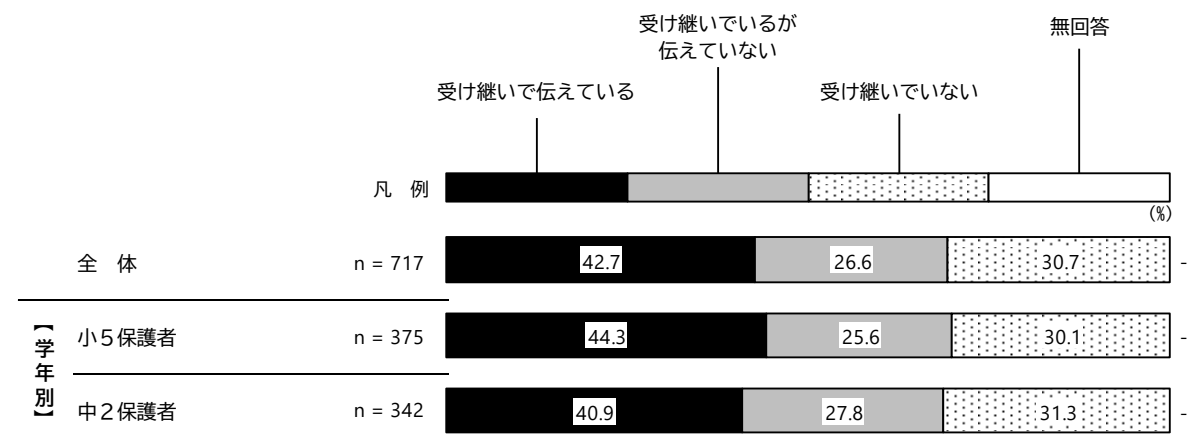
【中学2年生保護者】

- 調理するものは食べ切れる量を作る。足りないときは日持ちするもの(ヨーグルトや果物)を追加で食べさせる。(30代女性)
- 賞味期限切れになりそうなものから使用する。食べ切れる量を作る。残さず食べる。(男性 40代)
- すぐ食べる物は賞味期限の近い物から買う。(女性 40代)
- 高くても少量パックを買う。(女性 50代)

3-5 地域や家庭で受け継がれた料理・味、食べ方や作法を受け継いで、次世代に伝えているか

- ▶ 地域や家庭で受け継がれた料理・味、食べ方や作法を受け継いで、次世代に伝えているかについて、「受け継いで伝えている」が42.7%と最も高く、次いで「受け継いでいない」(30.7%)、「受け継いでいるが伝えていない」(26.6%)となっています。
- ▶ 《受け継いでいる》(「受け継いで伝えている」+「受け継いでいるが伝えていない」の合計)の割合をみると、69.3%と約7割の回答となっています。

問26 あなたは、地域や家庭で受け継がれてきた料理(郷土料理や家庭料理)・味、箸使い等の食べ方・作法を受け継いで、次世代に伝えていますか。(○は1つ)



<受け継いで、伝えていること>

【小学5年生保護者】

- 特産品(ブルーベリーや油麩)など食卓に出すときは、富谷で有名な食材だよ!と伝える。(女性30代)
- 箸の使い方や食器の配置、食べ方など。(男性40代)
- 自分が子どもの頃の事や祖母から聞いた話し等子ども達に話すようにしている。(女性40代)

【中学2年生保護者】

- 箸の使い方、食べる時の姿勢、骨がある魚の食べ方等。(女性30代)
- 食事のマナーと感謝の気持ち。(男性40代)
- 十五夜、七草粥、恵方巻きなど行事の食べ物の楽しみ方。(女性40代)
- いも煮の文化。(女性50代)

VI 設問間クロス集計とその検定結果

1 カイ二乗検定による独立性の検定

2つの設問間でクロス集計を行った際に、その2設問に関連性があるかをカイ二乗検定によって検定を行いました。

p値が0.05以下となる場合に、その2設問の結果の差が“有意”といえる結果をとります。

(例)

有意とはいえない結果

	推定値	95%下限	95%上限
クラメル V	.084	.009	.158
$\chi^2 =$	14.312		
df =	12		
p =	.281		

有意といえる結果

	推定値	95%下限	95%上限
クラメル V	.287	.216	.355
$\chi^2 =$	166.885		
df =	12		
p =	.000		

2 残差分析

2つの設問間でクロス集計を行った際に、どこの選択肢で回答が有意に多い／少ないかを検定します。表頭に分析される問、表側に分析する問をとります。

(例)

クロス表（△は有意に多い、▼は有意に少ない）

変数	出現値	【分析される問】				
		A	B	C	D	E
【分析する問】	a	△ 374	32	▼ 73	▼ 13	▼ 48
	b	▼ 18	△ 9	9	△ 6	7
	c	▼ 12	3	△ 15	△ 7	6
	d	▼ 7	1	4	△ 7	△ 25

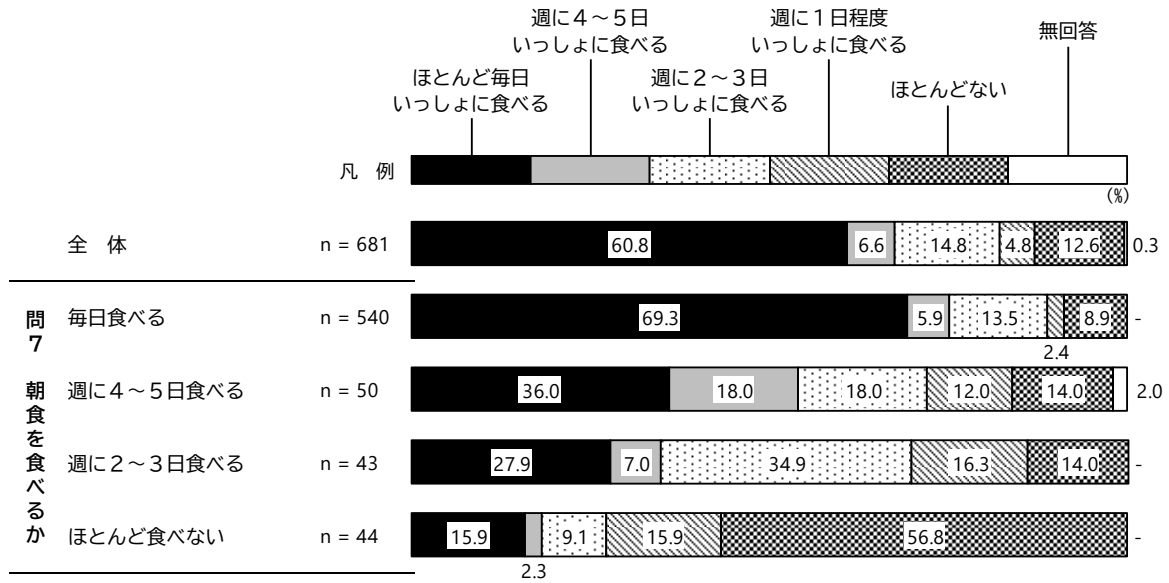
上記の例の場合、分析する問の選択肢「a」と回答した方では、分析される問の選択肢「A」の回答が有意に多いことを示します。

1 1～5歳児保護者調査結果

1-1 家族といっしょに食事する頻度（朝食）

- ▶ 『家族といっしょに食事する頻度（朝食）』と『朝食を食べるか』をカイ二乗検定すると、“有意”との結果になりました。
- ▶ 残差分析の結果、朝食を「毎日食べる」方は家族と朝食を「ほとんど毎日いっしょに食べる」で有意に多くなっています。

◆朝食を食べるかとの関係



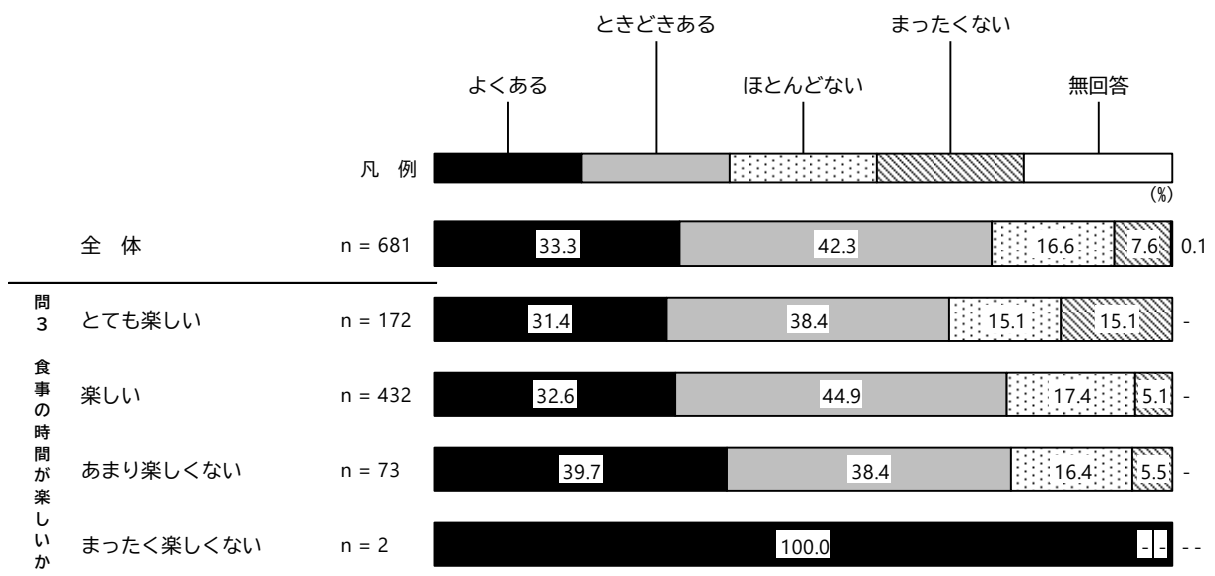
	推定値	95%下限	95%上限
クラメル V	.287	.216	.355
$\chi^2 =$	166.885		
df =	12		
p =	.000		

	調査数	ほとんど毎日いっしょに食べる	週に4～5日いっしょに食べる	週に2～3日いっしょに食べる	週に1日程度いっしょに食べる	ほとんどない
問7 朝食を食べるか						
毎日食べる	540	△ 374	32	▼ 73	▼ 13	▼ 48
週に4～5日食べる	50	▼ 18	△ 9	9	△ 6	7
週に2～3日食べる	43	▼ 12	3	△ 15	△ 7	6
ほとんど食べない	44	▼ 7	1	4	△ 7	△ 25

1-2 食事中にテレビ、スマートフォン、タブレット、ゲームなどを見たり使ったりすることはあるか

- ▶ 『食事中にテレビ、スマートフォン、タブレット、ゲームなどを見たり使ったりすることはあるか』と『食事の時間が楽しいか』をカイ二乗検定すると、“有意”との結果になりました。
- ▶ 残差分析の結果、食事の時間が「とても楽しい」方は、食事中にテレビ、スマートフォン、タブレット、ゲームなどを見たり使ったりすることは「まったくない」で有意に多くなっています。

◆食事の時間が楽しいかとの関係

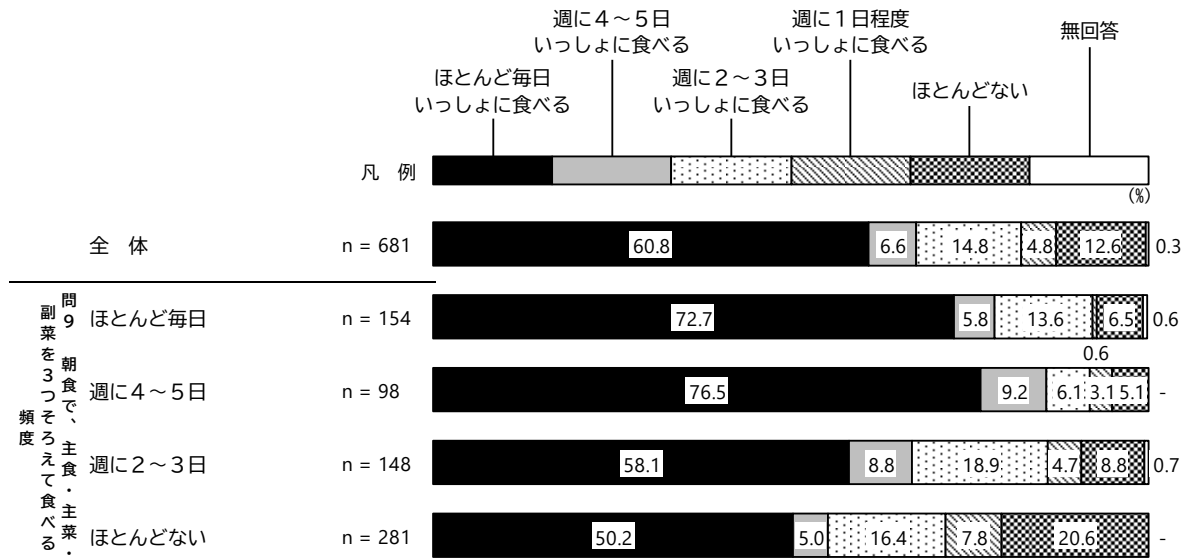


	推定値	95%下限	95%上限
クラメル V	.108	.033	.182
$\chi^2 =$	23.771		
df =	9		
p =	.005		

	調査数	よくある	ときどきある	ほとんどない	まったくない
全体	681	227	288	113	52
	100.0	33.3	42.3	16.6	7.6
問3 食事の時間が楽しいか					
とても楽しい	172	54	66	26	△ 26
楽しい	432	141	194	75	▼ 22
あまり楽しくない	73	29	28	12	4
まったく楽しくない	2	△ 2	0	0	0

- ▶ 『家族といっしょに食事する頻度（朝食）』と『朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度』をカイ二乗検定すると、“有意”との結果になりました。
- ▶ 残差分析の結果、朝食で主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが「ほとんど毎日」および「週に4～5日」の方は、家族と朝食を「ほとんど毎日食べる」で有意に多くなっています。

◆朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度との関係



	推定値	95%下限	95%上限
クラメル V	.171	.098	.244
$\chi^2 =$	59.912		
df =	12		
p =	.000		

	調査数	ほとんど毎日	週に4～5日	週に2～3日	週に1日程度	ほとんどない
全体	681	414	45	101	33	86
	100.0	60.8	6.6	14.8	4.8	12.6

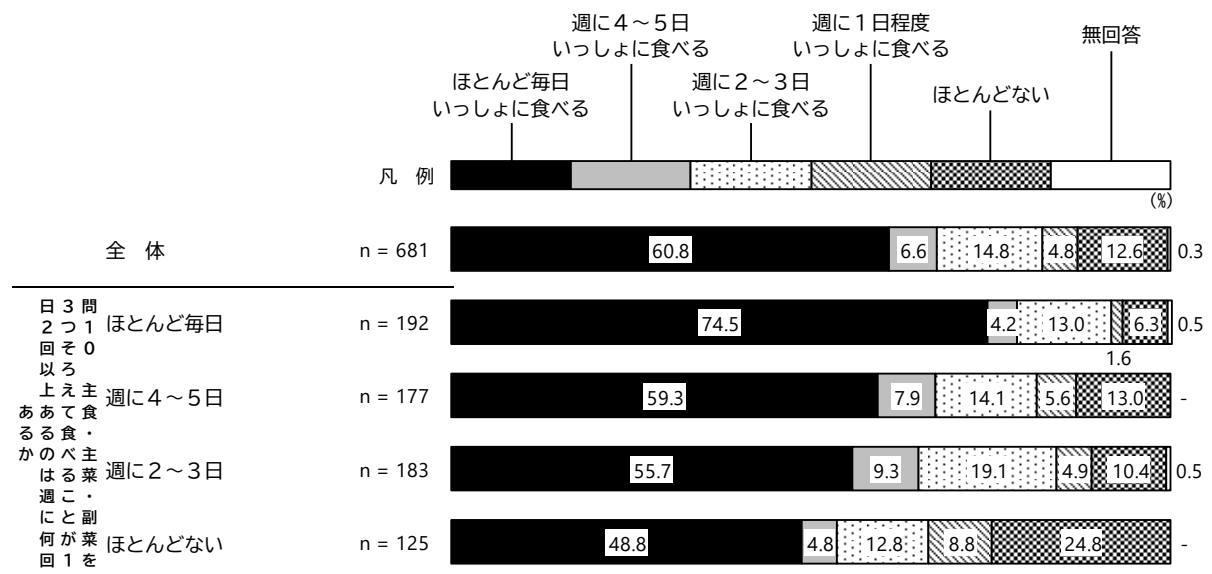
問9 朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度

ほとんど毎日	154	△ 112	9	21	▼ 1	▼ 10
週に4～5日	98	△ 75	9	▼ 6	3	▼ 5
週に2～3日	148	86	13	28	7	13
ほとんどない	281	▼ 141	14	46	△ 22	△ 58

VI 設問間クロス集計とその検定結果

- ▶ 『家族といっしょに食事する頻度（朝食）』と『主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるのは週に何回あるか』をカイ二乗検定すると、“有意”との結果になりました。
- ▶ 残差分析の結果、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるのが「ほとんど毎日」の方は、家族と朝食を「ほとんど毎日いっしょに食べる」で有意に多くなっています。

◆主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるのは週に何回あるかとの関係



	推定値	95%下限	95%上限
クラメル V	.154	.079	.226
$\chi^2 =$	47.764		
df =	12		
p =	.000		

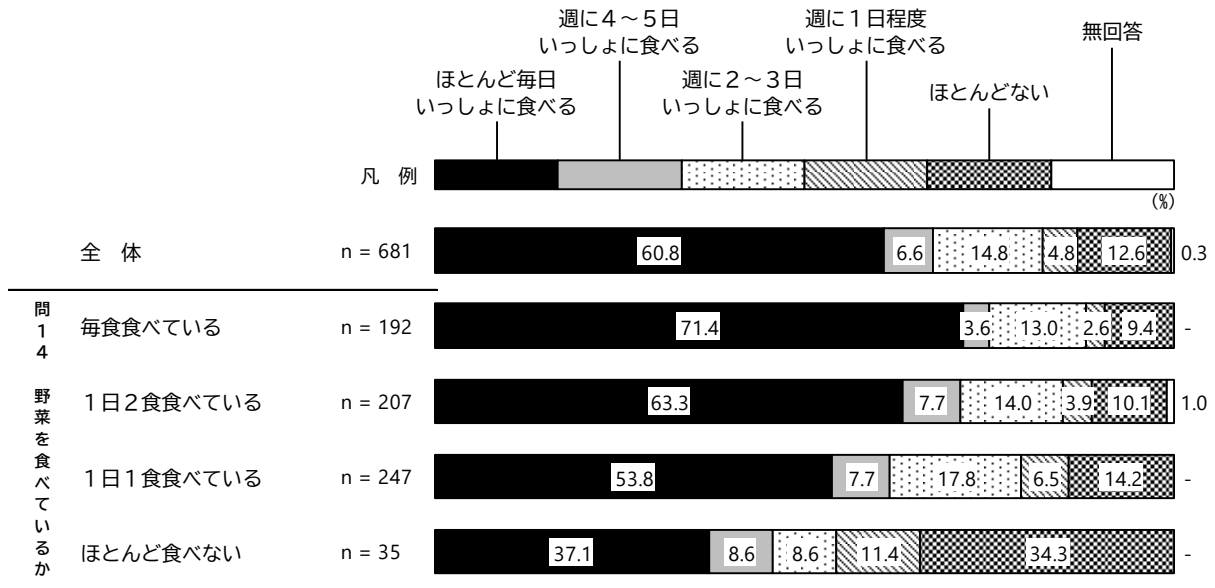
調査数	ほとんど毎日いっしょに食べる	週に4~5日いっしょに食べる	週に2~3日いっしょに食べる	週に1日程度いっしょに食べる	ほとんどない
ほとんど毎日	192	8	25	3	12
週に4~5日	143	14	25	10	23
週に2~3日	105	17	35	9	19
ほとんどない	102	6	16	11	31
ほとんどない	61				

問10 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるのは週に何回あるか

ほとんど毎日	192	△ 143	8	25	▼ 3	▼ 12
週に4~5日	177	105	14	25	10	23
週に2~3日	183	102	17	35	9	19
ほとんどない	125	▼ 61	6	16	△ 11	△ 31

- ▶ 『家族といっしょに食事する頻度（朝食）』と『野菜を食べているか』をカイ二乗検定すると、“有意”との結果になりました。
- ▶ 残差分析の結果、野菜を「毎日食べている」方は家族と朝食を「ほとんど毎日いっしょに食べる」で有意に多くなっています。

◆野菜を食べているかとの関係



	推定値	95%下限	95%上限
クラメル V	.137	.063	.210
$\chi^2 =$	38.295		
df =	12		
p =	.000		

	調査数	ほとんど毎日いっしょに食べる	週に4~5日いっしょに食べる	週に2~3日いっしょに食べる	週に1日程度いっしょに食べる	ほとんどない
--	-----	----------------	----------------	----------------	----------------	--------

問14 野菜を食べているか

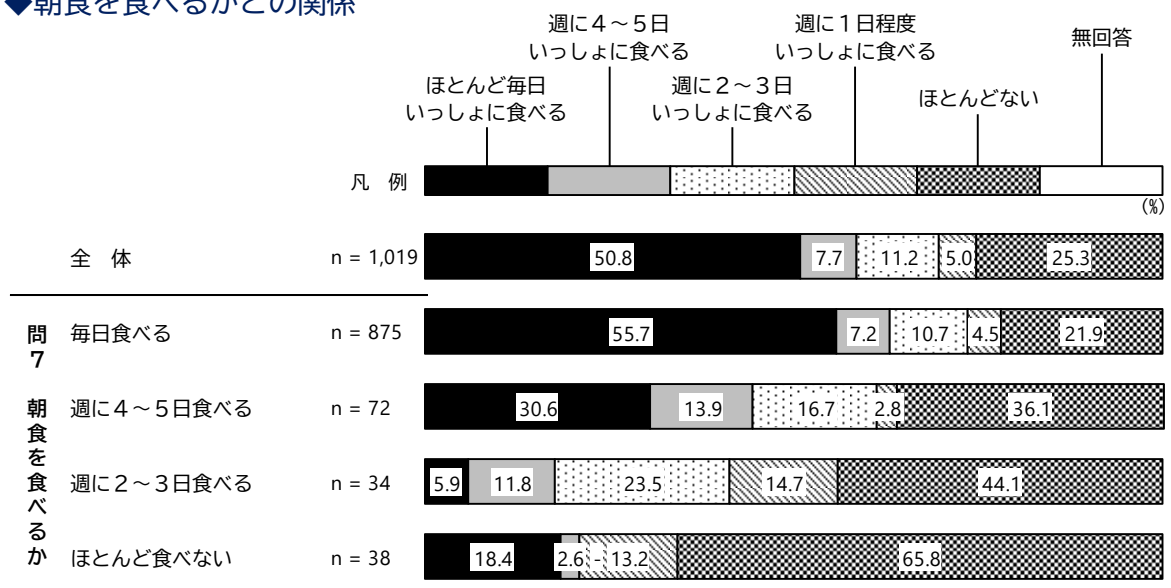
毎食食べている	192	△ 137	▼ 7	25	5	18
1日2食食べている	207	131	16	29	8	21
1日1食食べている	247	▼ 133	19	44	16	35
ほとんど食べない	35	▼ 13	3	3	4	△ 12

2 小中学生調査結果

2-1 家族といっしょに食事する頻度（朝食）

- ▶ 『家族といっしょに食事する頻度（朝食）』と『朝食を食べるか』をカイ二乗検定すると、“有意”との結果になりました。
- ▶ 残差分析の結果、朝食を「毎日食べる」方は家族と朝食を「ほとんど毎日いっしょに食べる」で有意に多くなっています。また、朝食を「ほとんど食べない」方は家族と朝食を食べる機会が「ほとんどない」で有意に多くなっています。

◆朝食を食べるかとの関係



	推定値	95%下限	95%上限
クラメル V	.178	.118	.237
$\chi^2 =$	97.316		
df =	12		
p =	.000		

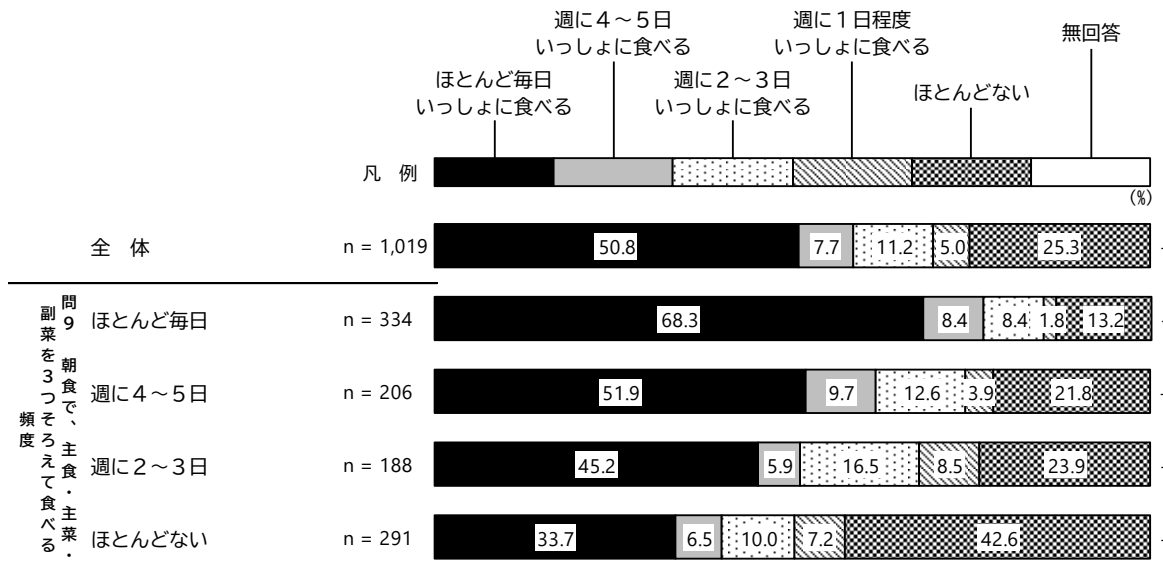
	調査数	ほとんど毎日いっしょに食べる	週に4~5日いっしょに食べる	週に2~3日いっしょに食べる	週に1日程度いっしょに食べる	ほとんどない
全体	1019	518	78	114	51	258

問7 朝食を食べるか

毎日食べる	875	△ 487	63	94	▼ 39	▼ 192
週に4~5日食べる	72	▼ 22	△ 10	12	2	△ 26
週に2~3日食べる	34	▼ 2	4	△ 8	△ 5	△ 15
ほとんど食べない	38	▼ 7	1	▼ 0	△ 5	△ 25

- ▶ 『家族といっしょに食事する頻度（朝食）』と『朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度』をカイ二乗検定すると、“有意”との結果になりました。
- ▶ 残差分析の結果、朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが「ほとんど毎日」の方は家族と朝食を「ほとんど毎日食べる」で有意に多くなっています。

◆朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度との関係



	推定値	95%下限	95%上限
クラメル V	.197	.137	.255
$\chi^2 =$	118.316		
df =	12		
p =	.000		

	調査数	ほとんど毎日 いっしょに	週に4～5日 いっしょに	週に2～3日 いっしょに	週に1日程度 いっしょに	ほとんどない
全体	1019	518	78	114	51	258
	100.0	50.8	7.7	11.2	5.0	25.3

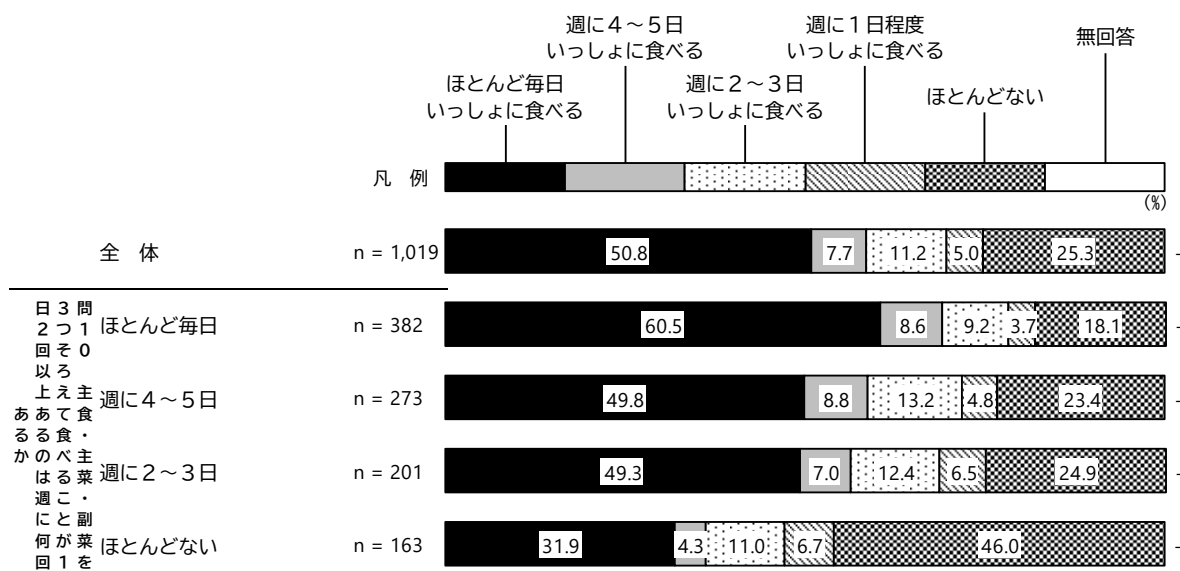
問9 朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度

ほとんど毎日	334	△ 228	28	▼ 28	▼ 6	▼ 44
週に4～5日	206	107	20	26	8	45
週に2～3日	188	85	11	△ 31	△ 16	45
ほとんどない	291	▼ 98	19	29	△ 21	△ 124

VI 設問間クロス集計とその検定結果

- ▶ 『家族といっしょに食事する頻度（朝食）』と『主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるか』をカイ二乗検定すると、“有意”との結果になりました。
- ▶ 残差分析の結果、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるのが「ほとんど毎日」の方は家族と朝食を「ほとんど毎日いっしょに食べる」で有意に多くなっています。

◆主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるかとの関係



	推定値	95%下限	95%上限
クラメルV	.145	.084	.204
$\chi^2 =$	63.918		
df =	12		
p =	.000		

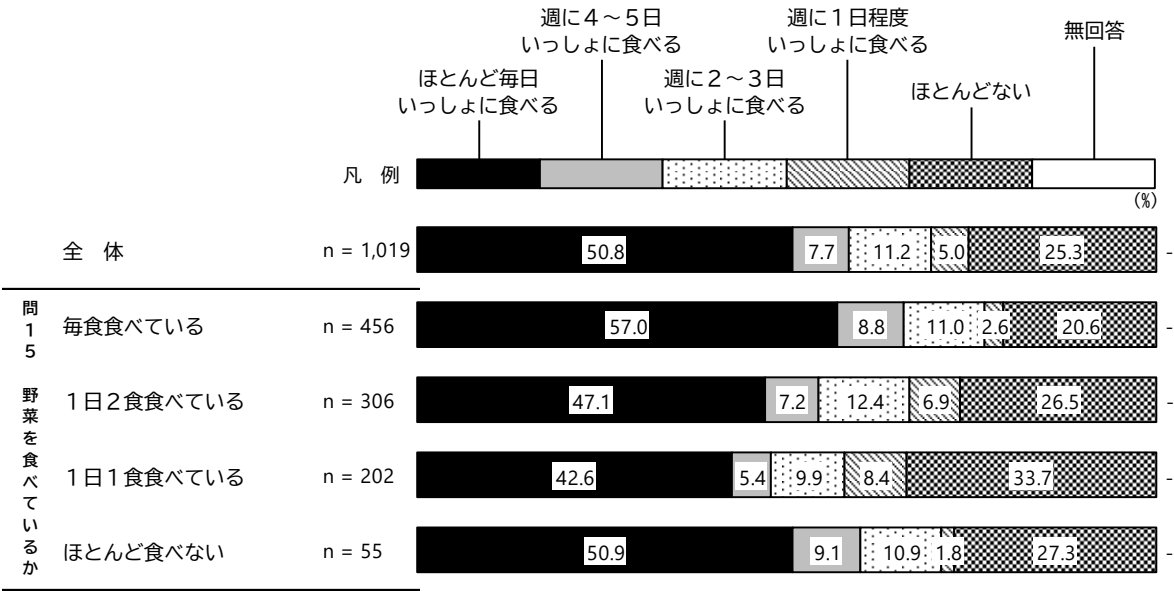
	調査数	ほとんど毎日いっしょに食べる	週に4~5日いっしょに食べる	週に2~3日いっしょに食べる	週に1日程度いっしょに食べる	ほとんどない
全体	1019	518	78	114	51	258
	100.0	50.8	7.7	11.2	5.0	25.3

問10 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるか

ほとんど毎日	382	△ 231	33	35	14	▼ 69
週に4~5日	273	136	24	36	13	64
週に2~3日	201	99	14	25	13	50
ほとんどない	163	▼ 52	7	18	11	△ 75

- ▶ 『家族といっしょに食事する頻度（朝食）』と『野菜を食べているか』をカイ二乗検定すると、“有意”との結果になりました。
- ▶ 残差分析の結果、野菜を「毎食食べている」方は家族と朝食を「ほとんど毎日いっしょに食べる」で有意に多くなっています。

◆野菜を食べているかとの関係



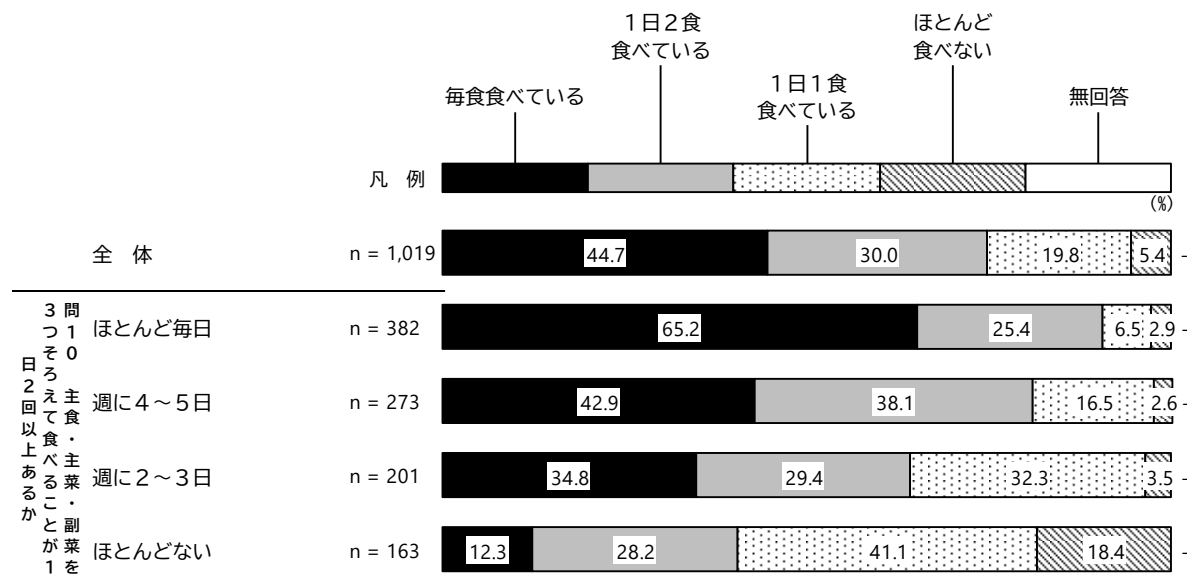
	推定値	95%下限	95%上限
クラメル V	.104	.043	.164
$\chi^2 =$	32.841		
df =	12		
p =	.001		

	調査数	ほとんど毎日いっしょに食べる	週に4~5日 いっしょに食べる	週に2~3日 いっしょに食べる	週に1日程度 いっしょに食べる	ほとんどない
全体	1019	518	78	114	51	258
問15 野菜を食べているか						
毎食食べている	456	△ 260	40	50	▼ 12	▼ 94
1日2食食べている	306	144	22	38	21	81
1日1食食べている	202	▼ 86	11	20	△ 17	△ 68
ほとんど食べない	55	28	5	6	1	15

2-2 野菜を食べているか

- ▶ 『野菜を食べているか』と『主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるか』をカイ二乗検定すると、“有意”との結果になりました。
- ▶ 残差分析の結果、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるのが「ほとんど毎日」の方は野菜を「毎食食べている」で有意に多くなっています。

◆主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるかとの関係



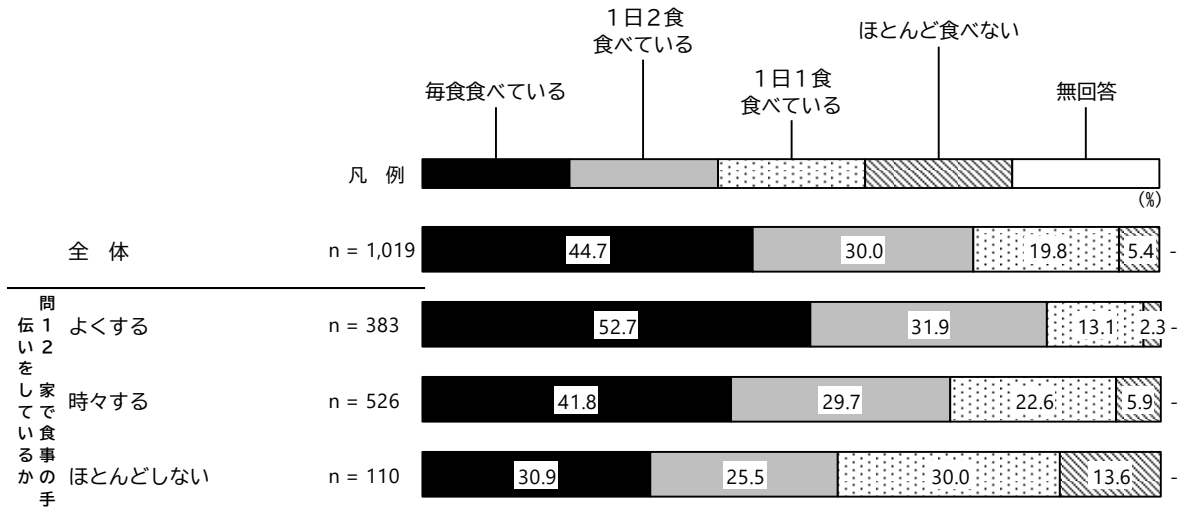
	推定値	95%下限	95%上限
クラメル V	.279	.221	.334
$\chi^2 =$	237.210		
df =	9		
p =	.000		

	調査数	毎食食べている	1日2食食べている	1日1食食べている	ほとんど食べない
全体	1,019	456	306	202	55
	100.0	44.7	30.0	19.8	5.4

問10 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるか					
ほとんど毎日	382	△ 249	▼ 97	▼ 25	▼ 11
週に4~5日	273	117	△ 104	45	▼ 7
週に2~3日	201	▼ 70	59	△ 65	7
ほとんどない	163	▼ 20	46	△ 67	△ 30

- ▶ 『野菜を食べているか』と『家で食事の手伝いをしているか』をカイ二乗検定すると、“有意”との結果になりました。
- ▶ 残差分析の結果、家で食事の手伝いを「よくする」方は野菜を「毎食食べている」で有意に多くなっています。

◆家で食事の手伝いをしているかとの関係



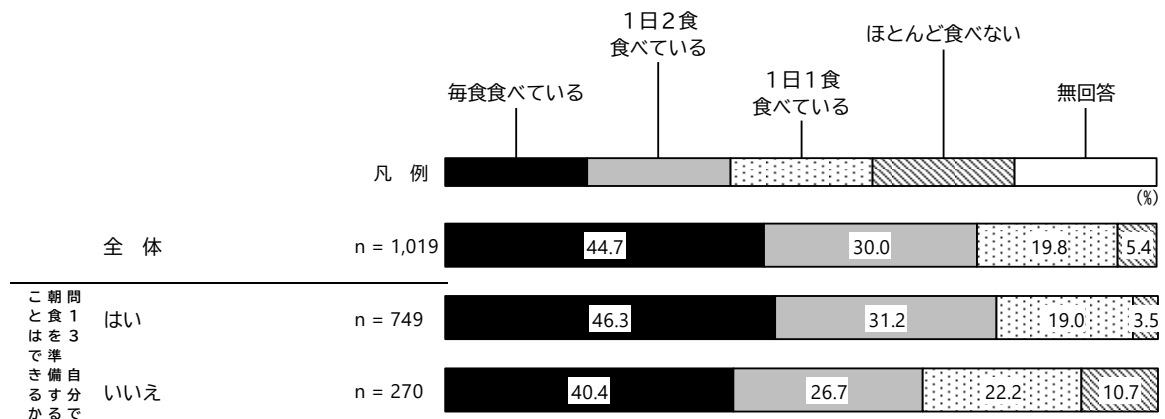
	推定値	95%下限	95%上限
クラメル V	.156	.096	.216
$\chi^2 =$	49.739		
df =	6		
p =	.000		

	調査数	毎食食べている	1日2食食べている	1日1食食べている	ほとんど食べない
全体	1,019	456	306	202	55
	100.0	44.7	30.0	19.8	5.4
問12 家で食事の手伝いをしているか					
よくする	383	△ 202	122	▼ 50	▼ 9
時々する	526	220	156	△ 119	31
ほとんどしない	110	▼ 34	28	△ 33	△ 15

VI 設問間クロス集計とその検定結果

- ▶ 『野菜を食べているか』と『自分で朝食を準備することはできるか』をカイ二乗検定すると、“有意”との結果になりました。
- ▶ 残差分析の結果、自分で朝食を準備することができるかが「いいえ」の方は野菜を「ほとんど食べない」で有意に多くなっています。

◆自分で朝食を準備することはできるかとの関係



	推定値	95%下限	95%上限
クラメル V	.152	.091	.211
$\chi^2 =$	23.454		
df =	3		
p =	.000		

	調査数	毎食食べている	1日2食食べている	1日1食食べている	ほとんど食べない
全体	1,019	456	306	202	55
	100.0	44.7	30.0	19.8	5.4

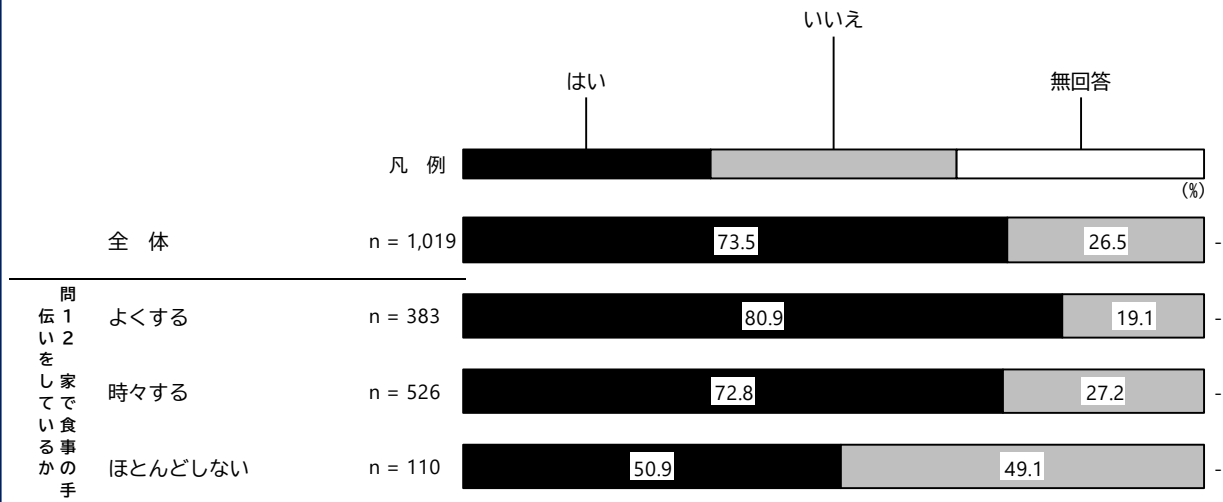
問13 自分で朝食を準備することはできるか

はい	749	347	234	142	▼ 26
いいえ	270	109	72	60	△ 29

2-3 自分で朝食を準備することはできるか

- ▶ 『自分で朝食を準備することはできるか』と『家で食事の手伝いをしているか』をカイ二乗検定すると、“有意”との結果になりました。
- ▶ 残差分析の結果、家で食事の手伝いを「よくする」方は自分で朝食を準備することはできるかが「はい」で有意に多くなっています。

◆家で食事の手伝いをしているかとの関係



	推定値	95%下限	95%上限
クラメル V	.198	.138	.256
$\chi^2 =$	39.837		
df =	2		
p =	.000		

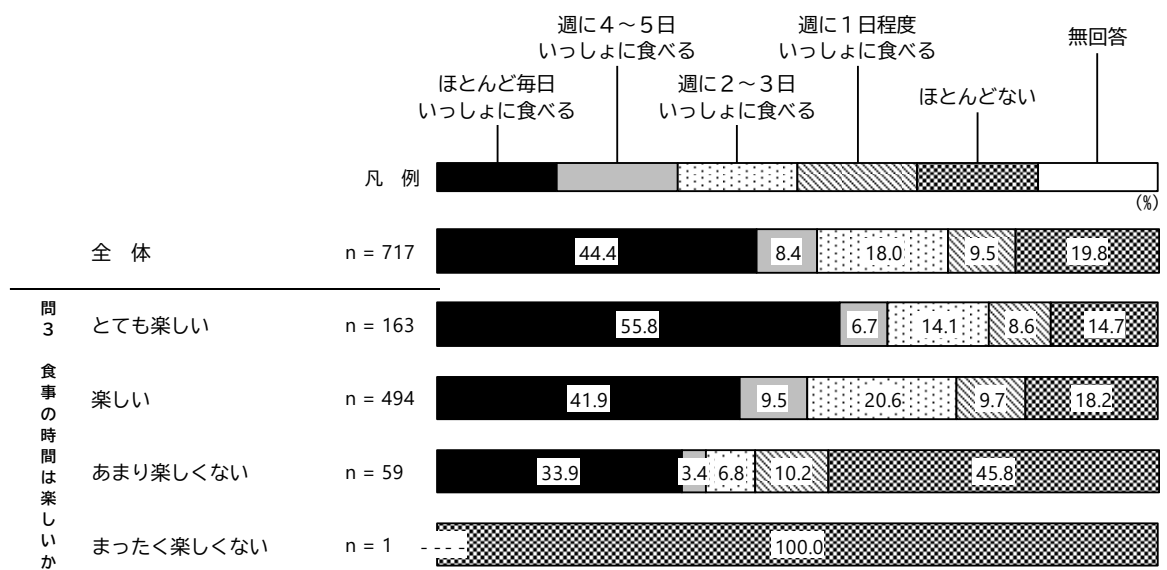
	調査数	はい	いいえ
全体	1,019 100.0	749 73.5	270 26.5
問12 家で食事の手伝いをしているか			
よくする	383	△ 310	▼ 73
時々する	526	383	143
ほとんどしない	110	▼ 56	△ 54

3 小中学生保護者調査結果

3-1 家族といっしょに食事する頻度（朝食）

- ▶ 『家族といっしょに食事する頻度（朝食）』と『食事の時間は楽しいか』をカイ二乗検定すると、“有意”との結果になりました。
- ▶ 残差分析の結果、食事の時間が「とても楽しい」方は家族と朝食を「ほとんど毎日いっしょに食べる」で有意に多くなっています。

◆食事の時間は楽しいかとの関係



	推定値	95%下限	95%上限
クラメル V	.144	.071	.215
$\chi^2 =$	44.490		
df =	12		
p =	.000		

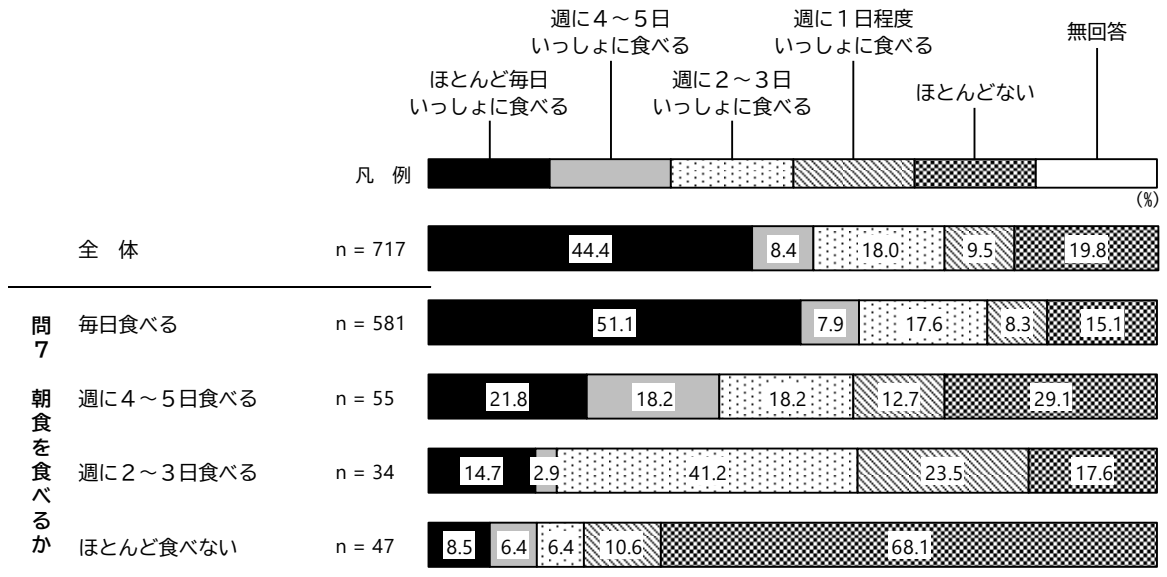
	調査数	ほとんど毎日いっしょに食べる	週に4~5日いっしょに食べる	週に2~3日いっしょに食べる	週に1日程度いっしょに食べる	ほとんどない
全体	717	318	60	129	68	142
	100.0	44.4	8.4	18.0	9.5	19.8

問3 食事の時間は楽しいか

楽しさ	調査数	ほとんど毎日いっしょに食べる	週に4~5日いっしょに食べる	週に2~3日いっしょに食べる	週に1日程度いっしょに食べる	ほとんどない
とても楽しい	163	△ 91	11	23	14	24
楽しい	494	▼ 207	47	△ 102	48	90
あまり楽しくない	59	20	2	▼ 4	6	△ 27
まったく楽しくない	1	0	0	0	0	△ 1

- ▶ 『家族といっしょに食事する頻度（朝食）』と『朝食を食べるか』をカイ二乗検定すると、“有意”との結果になりました。
- ▶ 残差分析の結果、朝食を「毎日食べる」方は家族と朝食を「ほとんど毎日いっしょに食べる」で有意に多くなっています。

◆朝食を食べるかとの関係



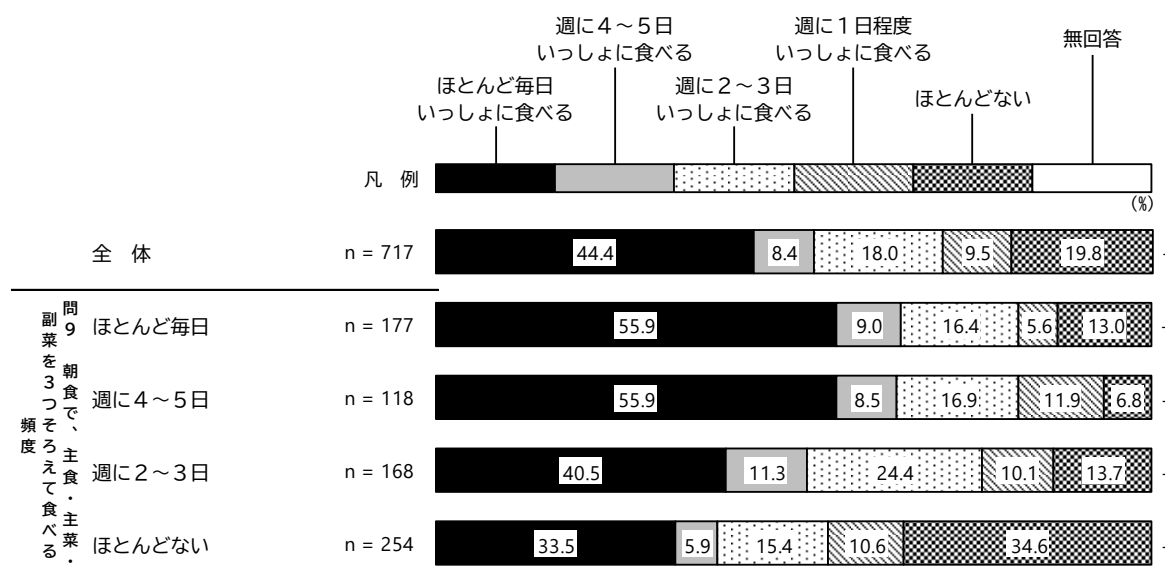
	推定値	95%下限	95%上限
クラメル V	.243	.173	.311
$\chi^2 =$	127.099		
df =	12		
p =	.000		

	調査数	ほとんど毎日いっしょに食べる	週に4~5日いっしょに食べる	週に2~3日いっしょに食べる	週に1日程度いっしょに食べる	ほとんどない
全体	717	318	60	129	68	142
問7 朝食を食べるか						
毎日食べる	581	297	46	102	48	88
週に4~5日食べる	55	12	10	10	7	16
週に2~3日食べる	34	5	1	14	8	6
ほとんど食べない	47	4	3	3	5	32

VI 設問間クロス集計とその検定結果

- ▶ 『家族といっしょに食事する頻度（朝食）』と『朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度』をカイ二乗検定すると、“有意”との結果になりました。
- ▶ 残差分析の結果、朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが「ほとんど毎日」および「週に4～5日」の方は家族と朝食を「ほとんど毎日いっしょに食べる」で有意に多くなっています。

◆朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度との関係



	推定値	95%下限	95%上限
クラメル V	.186	.115	.256
$\chi^2 =$	74.644		
df =	12		
p =	.000		

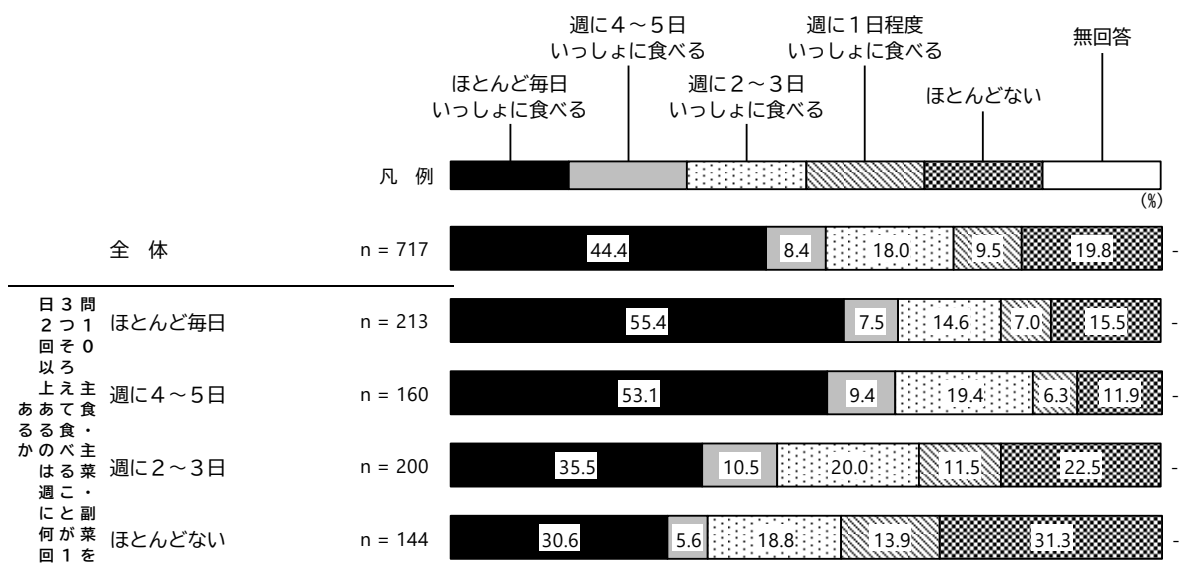
	調査数	ほとんど毎日いっしょに	週に4～5日いっしょに	週に2～3日いっしょに	週に1日程度いっしょに	ほとんどない
全体	717	318	60	129	68	142
	100.0	44.4	8.4	18.0	9.5	19.8

問9 朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度

ほとんど毎日	177	△ 99	16	29	▼ 10	▼ 23
週に4～5日	118	△ 66	10	20	14	▼ 8
週に2～3日	168	68	19	△ 41	17	▼ 23
ほとんどない	254	▼ 85	15	39	27	△ 88

- ▶ 『家族といっしょに食事する頻度 (朝食)』と『主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるのは週に何回あるか』をカイ二乗検定すると、“有意”との結果になりました。
- ▶ 残差分析の結果、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるのが「ほとんど毎日」および「週に4~5日」の方は家族と朝食を「ほとんど毎日いっしょに食べる」で有意に多くなっています。

◆主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるのは週に何回あるかとの関係



	推定値	95%下限	95%上限
クラメル V	.149	.076	.219
$\chi^2 =$	47.487		
df =	12		
p =	.000		

	調査数	ほとんど毎日いっしょに食べる	週に4~5日いっしょに食べる	週に2~3日いっしょに食べる	週に1日程度いっしょに食べる	ほとんどない
全体	717	318	60	129	68	142
	100.0	44.4	8.4	18.0	9.5	19.8

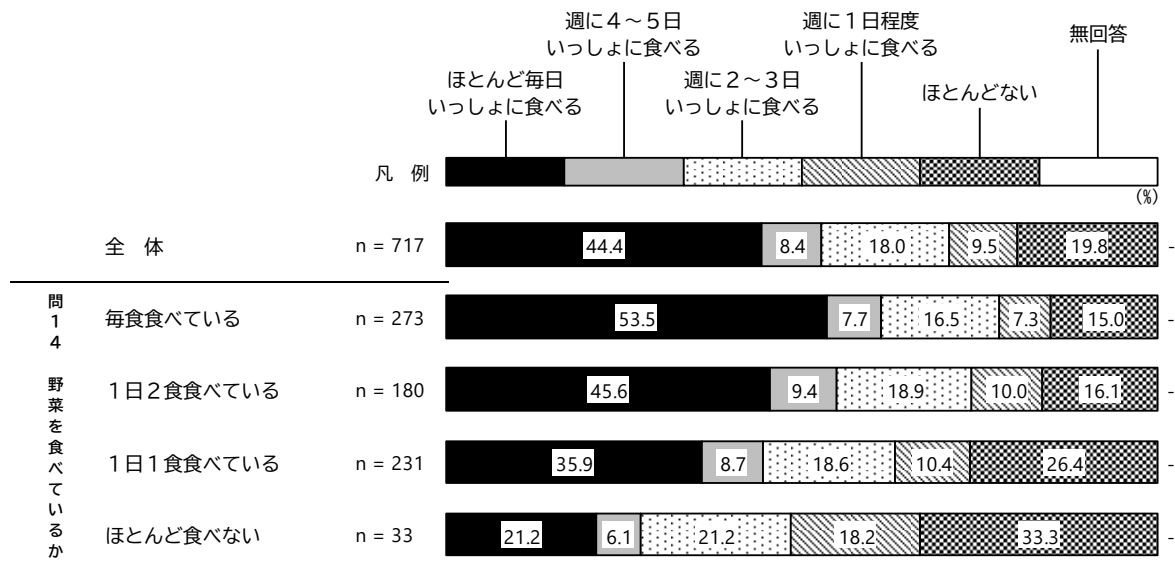
問10 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるのは週に何回あるか

ほとんど毎日	213	△ 118	16	31	15	33
週に4~5日	160	△ 85	15	31	10	▼ 19
週に2~3日	200	▼ 71	21	40	23	45
ほとんどない	144	▼ 44	8	27	△ 20	△ 45

VI 設問間クロス集計とその検定結果

- ▶ 『家族といっしょに食事する頻度（朝食）』と『野菜を食べているか』をカイ二乗検定すると、“有意”との結果になりました。
- ▶ 残差分析の結果、野菜を「毎食食べている」方は家族と朝食を「ほとんど毎日いっしょに食べる」で有意に多くなっています。

◆野菜を食べているかとの関係



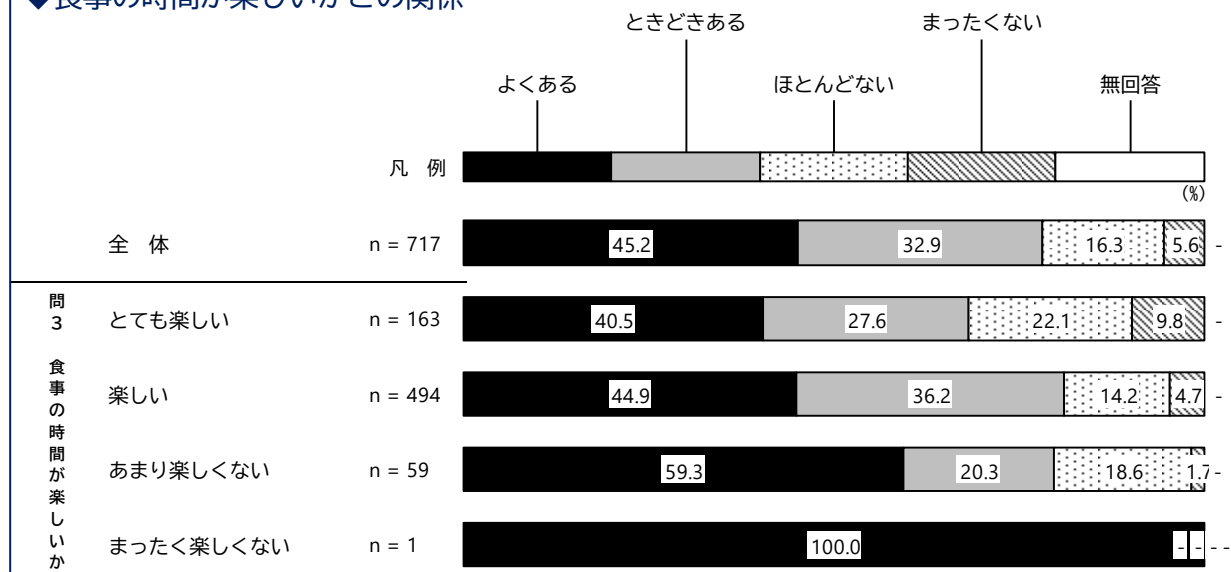
	推定値	95%下限	95%上限
クラメル V	.120	.047	.191
$\chi^2 =$	30.917		
df =	12		
p =	.002		

	調査数	ほとんど毎日いっしょに食べる	週に4~5日 いっしょに食べる	週に2~3日 いっしょに食べる	週に1日程度 いっしょに食べる	ほとんどない
全体	717	318	60	129	68	142
問14 野菜を食べているか						
毎食食べている	273	△ 146	21	45	20	▼ 41
1日2食食べている	180	82	17	34	18	29
1日1食食べている	231	▼ 83	20	43	24	△ 61
ほとんど食べない	33	▼ 7	2	7	6	△ 11

3-2 食事中にテレビ、スマートフォン、タブレット、ゲームなどを見たり使ったりすることはあるか

- ▶ 『食事中にテレビ、スマートフォン、タブレット、ゲームなどを見たり使ったりすることはあるか』と『食事の時間が楽しいか』をカイ二乗検定すると、“有意”との結果になりました。
- ▶ 残差分析の結果、食事の時間が「とても楽しい」方は、食事中にテレビ、スマートフォン、タブレット、ゲームなどを見たり使ったりすることは「まったくない」、「ほとんどない」で有意に多くなっています。

◆食事の時間が楽しいかとの関係



	推定値	95%下限	95%上限
クラメル V	.103	.030	.175
$\chi^2 =$	23.019		
df =	9		
p =	.006		

	調査数	よくある	ときどきある	ほとんどない	まったくない
全体	717	324	236	117	40
	100.0	45.2	32.9	16.3	5.6

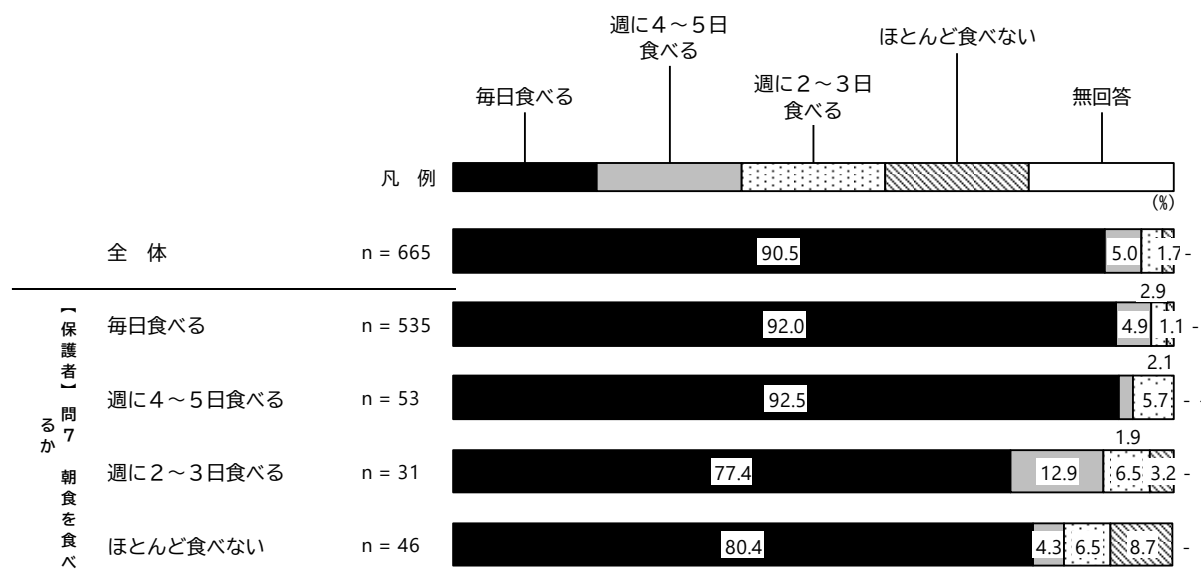
問3 食事の時間は楽しいか	調査数	よくある	ときどきある	ほとんどない	まったくない
とても楽しい	163	66	45	△ 36	△ 16
楽しい	494	222	△ 179	▼ 70	23
あまり楽しくない	59	△ 35	▼ 12	11	1
まったく楽しくない	1	1	0	0	0

4 小中学生（保護者と回答が紐づいている生徒のみ）調査結果

4-1 【小学生】朝食を食べるか

- ▶ 『【小学生】朝食を食べるか』と『【保護者】朝食を食べるか』をカイ二乗検定すると、“有意”との結果になりました。
- ▶ 残差分析の結果、保護者で朝食を「毎日食べる」方は小学生の朝食を「毎日食べる」で有意に多くなっています。

◆ 【保護者】朝食を食べるかとの関係



	推定値	95%下限	95%上限
クラメル V	.120	.044	.194
$\chi^2 =$	28.514		
df =	9		
p =	.001		

	調査数	毎日食べる	週に4～5日食べる	週に2～3日食べる	ほとんど食べない
全体	665	602	33	19	11
	100.0	90.5	5.0	2.9	1.7

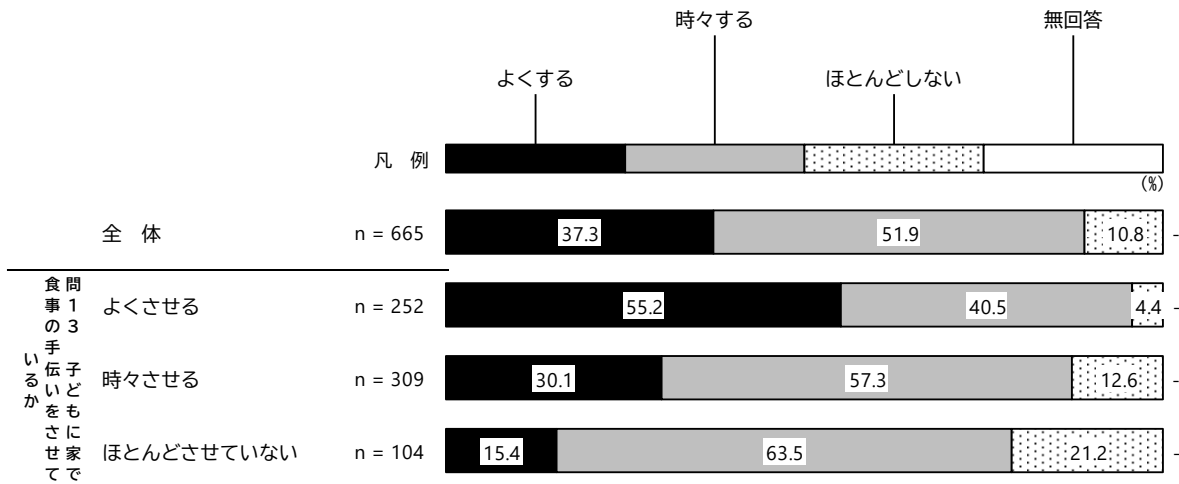
【保護者】問7 朝食を食べるか

毎日食べる	535	△ 492	26	▼ 11	▼ 6
週に4～5日食べる	53	49	1	3	0
週に2～3日食べる	31	▼ 24	△ 4	2	1
ほとんど食べない	46	▼ 37	2	3	△ 4

4-2 【小学生】家で食事の手伝いをしているか

- ▶ 『【小学生】家で食事の手伝いをしているか』と『【保護者】子どもに家で食事の手伝いをさせているか』をカイ二乗検定すると、「有意」との結果になりました。
- ▶ 残差分析の結果、保護者でお子さんに家で食事の手伝いを「よくさせる」方は小学生の「よくする」で有意に多くなっています。

◆ 【保護者】子どもに家で食事の手伝いをさせているかとの関係



	推定値	95%下限	95%上限
クラメル V	.231	.158	.302
$\chi^2 =$	70.869		
df =	4		
p =	.000		

	調査数	よくする	時々する	ほとんどしない
全体	665	248	345	72
	100.0	37.3	51.9	10.8
【保護者】問13 子どもに家で食事の手伝いをさせているか				
よくさせる	252	△ 139	▼ 102	▼ 11
時々させる	309	▼ 93	△ 177	39
ほとんどさせていない	104	▼ 16	△ 66	△ 22

VII 使用した調査票

① 調査対象：1～5 歳児保護者

食生活等に関するアンケート調査

1～5歳児
保護者

◆ 富谷市からアンケート協力をお願い ◆

日頃より本市食育推進事業につきましては、格別なるご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

本市では、健全な食生活を通じて市民の皆さまが心身ともに健康的で豊かな生活が送れるよう食育を推進することを目的として、「第3期富谷市食育推進計画」(平成29年度～令和8年度)を策定し、市民の食育の推進に努めてまいりました。

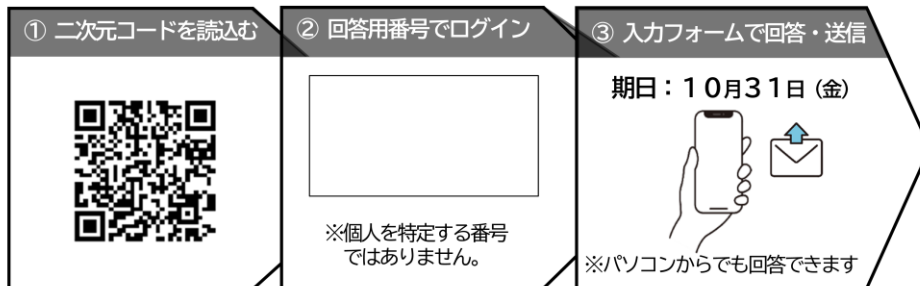
本アンケート調査は、本計画の策定時に設定した目標指標に基づく最終評価並びに新しい計画策定に向けた市民の食生活等に関する実態を把握するために実施するものです。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

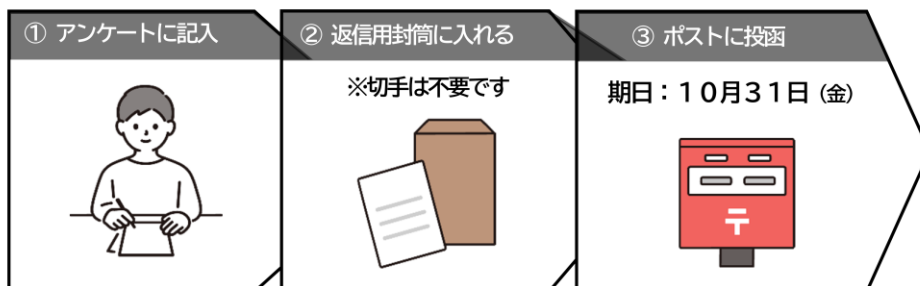
令和7年10月 富谷市長 若生 裕俊

- 1 このアンケートは、お子さんの保護者の方がお答えください。
- 2 このアンケートは、無記名（氏名や住所の記入をしない）でお答えください。
- 3 調査票で回答する場合、黒か青のボールペンまたはえんぴつでご記入ください。

▼Web で回答する場合 (https://src2.webcas.net/form/pub/src1/tomiya_shokuiku1)



▼郵送で回答する場合



☎ 問い合わせ先 富谷市 保健福祉部 健康推進課
電話：022-358-0512 FAX：022-358-9915

I 宛名のお子さんのことについて、おうかがいします

F1 お子さんの年齢は何歳ですか。令和7年10月1日現在の年齢でお答えください。(○は1つ)

- | | | |
|------|------|------|
| 1 1歳 | 2 2歳 | 3 3歳 |
| 4 4歳 | 5 5歳 | |

F2 お子さんの性別をお答えください。(○は1つ)

- | | | |
|-----|-----|-------|
| 1 男 | 2 女 | 3 無回答 |
|-----|-----|-------|

F3 お子さんは、朝食を食べますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 毎日食べる | 2 週に4～5日食べる |
| 3 週に2～3日食べる | 4 ほとんど食べない |

II あなたのことについて、おうかがいします

問1 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

- | | | |
|-----|-----|-------|
| 1 男 | 2 女 | 3 無回答 |
|-----|-----|-------|

問2 あなたの年代をお答えください。(○は1つ)

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1 10代 | 2 20代 | 3 30代 |
| 4 40代 | 5 50代 | 6 60代～ |

問3 あなたは、食事の時間が楽しいですか。(○は1つ)

- | | |
|------------|-------------|
| 1 とても楽しい | 2 楽しい |
| 3 あまり楽しくない | 4 まったく楽しくない |

選んだ理由を教えてください。(自由に教えてください。)

問4 あなたは、家族といっしょに食べることはどのくらいありますか。(それぞれに○は1つ)

朝食	1 ほとんど毎日いっしょに食べる	2 週に4～5日いっしょに食べる
	3 週に2～3日いっしょに食べる	4 週に1日程度いっしょに食べる
	5 ほとんどない	
夕食	1 ほとんど毎日いっしょに食べる	2 週に4～5日いっしょに食べる
	3 週に2～3日いっしょに食べる	4 週に1日程度いっしょに食べる
	5 ほとんどない	

問5 あなたは、ふだんゆっくりよくかんで食べていますか。(○は1つ)

- 1 ゆっくりよくかんで味わって食べている
- 2 どちらかといえばゆっくりよくかんで味わって食べている
- 3 どちらかといえばゆっくりよくかんで味わって食べていない
- 4 ゆっくりよくかんで味わって食べていない

問6 あなたは、食事中にテレビ、スマートフォン(携帯電話)、タブレット、ゲームなどを見たり使ったりすることはありますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|----------|
| 1 よくある | 2 ときどきある |
| 3 ほとんどない | 4 まったくない |

問7 あなたは、朝食を食べますか。(○は1つ)

- 1 毎日食べる
- 2 週に4～5日食べる
- 3 週に2～3日食べる
- 4 ほとんど食べない

→問8 問7で『1』以外を選んだ人にお聞きします。
朝食を食べるために必要なことは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 自分で朝食を用意する手間がかからないこと
- 2 自分で朝食を用意する時間があること
- 3 朝早く起きられること
- 4 夕食や夜食を食べすぎていないこと
- 5 朝、食欲があること
- 6 ダイエットの必要がないこと
- 7 朝食を食べる習慣があること
- 8 朝食を食べるメリットを知っていること
- 9 夜遅くまで残業するなど労働時間や環境に無理がないこと
- 10 家に朝食が用意されていること
- 11 外食やコンビニ等で手軽に朝食をとることが出来る環境があること
- 12 その他

その他：自由に答えてください。

問9 あなたは、朝食で、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが、週に何日ありますか。

(○は1つ)

※主食・主菜・副菜が別皿になっている定食パターンだけでなく、

それらを組み合わせたワンプレート料理や一品料理も含まれます。

主食とは、米、パン、めん類などのことです。
主菜とは、魚や肉、卵、大豆製品などを使った料理のことです。
副菜とは、野菜や海そう、きのこなどを使った料理のことです。



- | | |
|----------|----------|
| 1 ほとんど毎日 | 2 週に4～5日 |
| 3 週に2～3日 | 4 ほとんどない |

問10 あなたは、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるのは、週に何回ありますか。(○は1つ)

- | |
|----------|
| 1 ほとんど毎日 |
| 2 週に4～5日 |
| 3 週に2～3日 |
| 4 ほとんどない |

問11 問10で『1』以外を選んだ人にお聞きします。

主食・主菜・副菜を組み合わせた食事の回数を増やすために必要なことは何ですか。

(あてはまるもの全てに○)

- | |
|---------------------------------------|
| 1 時間があること |
| 2 手間がかからないこと |
| 3 食費に余裕があること |
| 4 自分で用意することが出来ること |
| 5 食欲があること |
| 6 家に用意されていること |
| 7 3つそろえて食べるメリットを知っていること (必要性を感じていること) |
| 8 外食やコンビニ等で手軽に食事をとることが出来る環境があること |
| 9 その他 |
| 10 わからない |

その他：自由に答えてください。

問12 次のメニューは、『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』だと思いますか。
4つそれぞれ答えてください。

① ごはん・焼き魚・とうふとわかめのみそ汁・ほうれん草のおひたし (○は1つ)

- | | |
|---------|----------|
| 1 そう思う | 2 そう思わない |
| 3 わからない | |



② ミートソーススパゲティと野菜スープ (○は1つ)

- | | |
|---------|----------|
| 1 そう思う | 2 そう思わない |
| 3 わからない | |



③ カレーライスとサラダ (○は1つ)

- | | |
|---------|----------|
| 1 そう思う | 2 そう思わない |
| 3 わからない | |



④ 納豆ごはんと具たくさん汁 (○は1つ)

- | | |
|---------|----------|
| 1 そう思う | 2 そう思わない |
| 3 わからない | |



問13 あなたは、お子さんに家で食事の手伝いをさせていますか。(○は1つ)

※食事の手伝いとは、買い物、料理の手伝い、テーブル準備、後片付け、食器洗いのいずれか、または一連のことです。

- | | | |
|---------|---------|--------------|
| 1 よくさせる | 2 時々させる | 3 ほとんどさせていない |
|---------|---------|--------------|

問14 あなたは、野菜を食べていますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 毎食食べている | 2 1日2食食べている |
| 3 1日1食食べている | 4 ほとんど食べない |

問15 あなたは、外食(飲食店での食事)をどのくらい利用しますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1 毎日2回以上利用する | 2 毎日1回利用する |
| 3 週2~5日利用する | 4 ほとんど利用しない(週1回以下) |

どういった飲食店をよく利用しますか。自由に答えてください。

問16 あなたは、市販の弁当や総菜をどのくらい利用しますか。(○は1つ)

※スーパー、コンビニ、弁当チェーン、飲食店などで販売している弁当・調理済み食品・総菜などのテイクアウトのもの、宅配のピザ・中華・寿司などのデリバリーのもの全て含む

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1 毎日2回以上利用する | 2 毎日1回利用する |
| 3 週2～5日利用する | 4 ほとんど利用しない(週1回以下) |

どういったものをよく利用しますか。自由に教えてください。

問17 ふだん外食をするときや食品を買うときに、栄養成分表示を参考にしていますか。(○は1つ)

【表示例(牛乳)】

- | |
|-------------|
| 1 いつもしている |
| 2 時々している |
| 3 あまりしていない |
| 4 ほとんどしてしない |

栄養成分表示	
1本(200ml) 当たり	
熱量	140kcal
たんぱく質	7g
脂質	8g
炭水化物	10g
食塩相当量	0.2g
カルシウム	227mg

問18 ご本人またはご家族に食物アレルギーがある方はいますか。(○は1つ)

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

→問19 ご本人またはご家族に食物アレルギーがある方に質問します。

食品を買うときや、飲食店を選択するときに、「アレルゲン」の表示を参考にしていますか。

(○は1つ)

※外食・中食では食物アレルギーに関する情報提供が義務づけられていませんが、一部、自主的に一覧表等で情報提供しているお店もあります。

- | | |
|------------|-------------|
| 1 いつもしている | 2 時々している |
| 3 あまりしていない | 4 ほとんどしてしない |

問20 あなたは、食事を準備する時に、負担だと思うことは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|--------------|----------------|
| 1 料理作りが苦手 | 2 作る時間がない |
| 3 献立を考えるのが大変 | 4 作っても子どもが食べない |
| 5 家族の協力ががない | 6 食材を買う時間がない |
| 7 経済的に余裕がない | 8 その他 |

その他：自由に教えてください。

問21 あなたが、食事を準備する時に、重視することは何ですか。(最も重視すること1つに○)

1 短時間に作る	2 安く作る
3 子どもの嗜好	4 栄養面
5 家族と一緒に食べる	6 その他
その他：自由に教えてください。	

問22 あなたは、富谷市産の農産物がどこで入手できるか知っていますか。(○は1つ)

1 知っている	2 知らない
入手できる場所 ()	

問23 あなたは、家で黒川地域産の農産物を食べますか。(○は1つ)

1 ほとんど毎日	2 週1～2回
3 月2～3回	4 月に1回くらい
5 ほとんど食べない	

問24 農産物を購入する際、産地についてあなたの考えに近いものはどれですか。(○は1つ)

1 外国産か国内産かはこだわらない	2 できるだけ国内産がよい
3 国内産だけでなく県内産がよい	4 県内産だけでなく黒川地域産がよい

問25 あなたは、ふだん、食品ロスを意識して何かに取り組んでいますか。(○は1つ)

※食品ロスとは、売れ残りや食べ残しなど、本来食べられるのに捨てられてしまう食品。もともと食べられない部分(骨、種など)は食品ロスには含まれない。

1 はい	2 いいえ
※例：残さず食べる、使い切れる分だけ買う、食べ切れる分だけ作る、 食材の捨てる部分を減らす、飲食店で注文し過ぎない など	
『はい』を選んだ人は、どういうことに取り組んでいますか。(自由に教えてください。)	

問26 あなたの世帯は非常時に備えて非常用の食料を用意していますか。(○は1つ)

- | | |
|---------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
| 3 わからない | |

問27 あなたは、地域や家庭で受け継がれてきた料理（郷土料理や家庭料理）・味、箸使い等の食べ方・作法を受け継いで、次世代に伝えていますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|------------------|
| 1 受け継いで伝えている | 2 受け継いでいるが伝えていない |
| 3 受け継いでいない | |

『受け継いで伝えている』を選んだ人は、どういったことを受け継いで伝えていますか。
(自由に教えてください。)

質問は、以上で終了となります。ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいたアンケートは、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、
郵便ポストにご投函ください。

② 調査対象：小中学生

※小学5年生用を掲載。中学2年生用は問1の学校名のみ選択肢が異なります。



小学5年生用

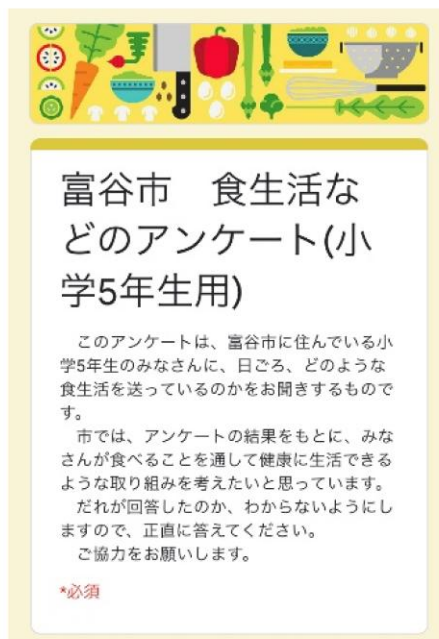
食生活などのアンケート — ご協力のおねがい —

このアンケートは、富谷市に住んでいる小学5年生と保護者のみなさんに、日ごろ、どのような食生活を送っているのかをお聞きするものです。

富谷市では、アンケートの結果をもとに、みなさんが食べることを通して、楽しく健康に生活できるような取り組みを考えたいと思っています。

だれが回答したのかはわからないようになっていきますので、正直に教えてください。
ご協力をお願いします。

WEB アンケートの画面（イメージ）
※令和3年度実施中間評価のもの▶



あなたの ID を入力してください。

※問 1 中学 2 年生用選択肢

1. 富谷中学校 2. 富谷第二中学校
3. 東向陽台中学校 4. 日吉台中学校
5. 成田中学校

問 1 あなたの小学校を教えてください。(○は 1 つ)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 富谷小学校 | 2 富ヶ丘小学校 |
| 3 東向陽台小学校 | 4 あけの平小学校 |
| 5 日吉台小学校 | 6 成田東小学校 |
| 7 成田小学校 | 8 明石台小学校 |

問 2 あなたの性別を教えてください。(○は 1 つ)

- | | | |
|-----|-----|-------|
| 1 男 | 2 女 | 3 無回答 |
|-----|-----|-------|

問 3 あなたは、食事の時間は楽しいですか。(○は 1 つ)

- | | |
|------------|-------------|
| 1 とても楽しい | 2 楽しい |
| 3 あまり楽しくない | 4 まったく楽しくない |

選んだ理由を教えてください。(自由に答えてください。)

問 4 あなたは、家族といっしょに食べることはどのくらいありますか。(それぞれに○は 1 つ)

朝食	1 ほとんど毎日いっしょに食べる	2 週に 4～5 日いっしょに食べる
	3 週に 2～3 日いっしょに食べる	4 週に 1 日程度いっしょに食べる
	5 ほとんどない	
夕食	1 ほとんど毎日いっしょに食べる	2 週に 4～5 日いっしょに食べる
	3 週に 2～3 日いっしょに食べる	4 週に 1 日程度いっしょに食べる
	5 ほとんどない	

問 5 あなたは、ふだんゆっくりよくかんで食べていますか。(○は 1 つ)

- | |
|-------------------------------|
| 1 ゆっくりよくかんで味わって食べている |
| 2 どちらかといえばゆっくりよくかんで味わって食べている |
| 3 どちらかといえばゆっくりよくかんで味わって食べていない |
| 4 ゆっくりよくかんで味わって食べていない |

問 6 あなたは、食事中にテレビ、スマートフォン(携帯電話)、タブレット、ゲームなどを見たり使ったりすることはありますか。(○は 1 つ)

- | | |
|----------|----------|
| 1 よくある | 2 ときどきある |
| 3 ほとんどない | 4 まったくない |

問7 あなたは、朝食を食べますか。(○は1つ)

1 毎日食べる	2 週に4～5日食べる
3 週に2～3日食べる	4 ほとんど食べない

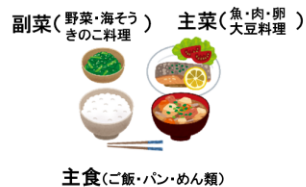
問8 問7で『1.毎日食べる』以外を選んだ人にお聞きします。

あなたが、朝食を食べない理由は何ですか。(○は1つ)

1 時間がない	2 食欲 <small>よく</small> がない
3 食べる習慣がない	4 用意されていない

問9 あなたは、朝食で、^{しょうじやく}主食・^{しゆまい}主菜・^{ふくまい}副菜を3つそろえて食べることが、週に何日ありますか。(○は1つ)

※主食・主菜・副菜が別皿になっている定食パターンだけでなく、それらを組み合わせたワンプレート料理や一品料理も含みます。



（主食とは、米、パン、めん類などのことです。
主菜とは、魚や肉、卵、大豆製品などを使った料理のことです。
副菜とは、野菜や海そう、きのこなどを使った料理のことです。）

1 ほとんど毎日	2 週に4～5日
3 週に2～3日	4 ほとんどない

問10 あなたは、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるのは、週に何日ありますか。(○は1つ)

1 ほとんど毎日	2 週に4～5日
3 週に2～3日	4 ほとんどない

問11 次のメニューは、『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』だと思いますか。4つそれぞれ答えてください。

① ごはん・焼き魚・とうふとわかめのみそ汁・^{しる}ほうれん草のおひたし (○は1つ)

1 そう思う	2 そう思わない
3 わからない	



② ミートソーススパゲティと野菜スープ (○は1つ)

1 そう思う	2 そう思わない
3 わからない	



③ カレーライスとサラダ (○は1つ)

- | | |
|---------|----------|
| 1 そう思う | 2 そう思わない |
| 3 わからない | |

④ 納豆ごはん^{なっとう}と具たくさんの汁 (○は1つ)

- | | |
|---------|----------|
| 1 そう思う | 2 そう思わない |
| 3 わからない | |



問 12 あなたは、家で食事の手伝いをしていますか。(○は1つ)

※食事の手伝いとは、買い物、料理の手伝い、テーブル準備、後片づけ^{かた}、食器洗い^{あら}等のどれかのことです。

- | | |
|-----------|--------|
| 1 よくする | 2 時々する |
| 3 ほとんどしない | |

問 13 あなたは、自分で朝食を準備することはできますか。(○は1つ)

※いつも準備しているかは関係ありません。

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問 14 問 13 で『1.はい』を選んだ人にお聞きします。

どのように準備が出来ますか。(あてはまるもの全てに○)

- | |
|--|
| 1 パンを焼く |
| 2 おにぎりをにぎる |
| 3 市販 ^{はん} のスープのもとにお湯をそそぐ |
| 4 コーンフレークなどに牛乳 ^{にゅう} を入れる |
| 5 作ってあるおかずをあたためる |
| 6 食材を使って料理をする (例：目玉焼き、卵焼き、ウィンナー、ハムを焼く) |
| 7 その他 |

その他：自由に答えてください。

問 15 あなたは、野菜を食べていますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 毎食食べている | 2 1日2食食べている |
| 3 1日1食食べている | 4 ほとんど食べない |

問 16 あなたは、ふだん、食品ロスを意識して何かに取り組んでいますか。

※食品ロスとは、売れ残りや食べ残しなど、本来食べられるのに捨てられてしまう食品。もともと食べられない部分（骨、種など）は食品ロスには含まれない。

1 はい

2 いいえ

※例：残さず食べる、使い切れる分だけ買う、食べ切れる分だけ作る、
食材の捨てる部分を減らす、飲食店で注文し過ぎない など

『はい』を選んだ人は、どういうことに取り組んでいますか。（自由に教えてください。）

これでアンケートはおわりです。ご協力ありがとうございました。

③ 調査対象：小中学生保護者

小・中学生保護者用

食生活等に関するアンケート調査

あなたのIDを入力してください。

I お子さんのことについて、おうかがいします

F1 お子さん小学校（中学校）を教えてください。

- | | |
|------------|------------|
| 1 富谷小学校 | 2 富ヶ丘小学校 |
| 3 東向陽台小学校 | 4 あけの平小学校 |
| 5 日吉台小学校 | 6 成田東小学校 |
| 7 成田小学校 | 8 明石台小学校 |
| 9 富谷中学校 | 10 富谷第二中学校 |
| 11 東向陽台中学校 | 12 日吉台中学校 |
| 13 成田中学校 | |

II あなたのことについて、おうかがいします

問1 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

- | | | |
|-----|-----|-------|
| 1 男 | 2 女 | 3 無回答 |
|-----|-----|-------|

問2 あなたの年代をお答えください。(○は1つ)

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|--------|
| 1 20代 | 2 30代 | 3 40代 | 4 50代 | 5 60代～ |
|-------|-------|-------|-------|--------|

問3 あなたは、食事の時間が楽しいですか。(○は1つ)

- | | |
|------------|-------------|
| 1 とても楽しい | 2 楽しい |
| 3 あまり楽しくない | 4 まったく楽しくない |

選んだ理由を教えてください。(自由に教えてください。)

問4 あなたは、家族といっしょに食べることはどのくらいありますか。(それぞれに○は1つ)

朝食	1 ほとんど毎日いっしょに食べる	2 週に4～5日いっしょに食べる
	3 週に2～3日いっしょに食べる	4 週に1日程度いっしょに食べる
	5 ほとんどない	
夕食	1 ほとんど毎日いっしょに食べる	2 週に4～5日いっしょに食べる
	3 週に2～3日いっしょに食べる	4 週に1日程度いっしょに食べる
	5 ほとんどない	

問5 あなたは、ふだんゆっくりよくかんで食べていますか。(○は1つ)

- 1 ゆっくりよくかんで味わって食べている
- 2 どちらかといえばゆっくりよくかんで味わって食べている
- 3 どちらかといえばゆっくりよくかんで味わって食べていない
- 4 ゆっくりよくかんで味わって食べていない

問6 あなたは、食事中にテレビ、スマートフォン（携帯電話）、タブレット、ゲームなどを見たり使ったりすることはありますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|----------|
| 1 よくある | 2 ときどきある |
| 3 ほとんどない | 4 まったくない |

問7 あなたは、朝食を食べますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 毎日食べる | 2 週に4～5日食べる |
| 3 週に2～3日食べる | 4 ほとんど食べない |

問8 問7で『1以外』を選んだ人にお聞きします。

朝食を食べるために必要なことは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 自分で朝食を用意する手間がかからないこと
2. 自分で朝食を用意する時間があること
3. 朝早く起きられること
4. 夕食や夜食を食べすぎていないこと
5. 朝、食欲があること
6. ダイエットの必要がないこと
7. 朝食を食べる習慣があること
8. 朝食を食べるメリットを知っていること
9. 夜遅くまで残業するなど労働時間や環境に無理がないこと
10. 家に朝食が用意されていること
11. 外食やコンビニ等で手軽に朝食をとることが出来る環境があること
12. その他

その他：自由に教えてください。

問9 あなたは、朝食で、^{しゅじょく}主食・^{しゅさい}主菜・^{ふくさい}副菜を3つそろえて食べることが、週に何日ありますか。(○は1つ)

※主食・主菜・副菜が別皿になっている定食パターンだけでなく、それらを組み合わせたワンプレート料理や一品料理も含まれます。



主食とは、米、パン、めん類などのことです。
主菜とは、魚や肉、卵、大豆製品などを使った料理のことです。
副菜とは、野菜や海そう、きのこなどを使った料理のことです。

- | | |
|----------|----------|
| 1 ほとんど毎日 | 2 週に4～5日 |
| 3 週に2～3日 | 4 ほとんどない |

問10 あなたは、主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日2回以上あるのは、週に何回ありますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|----------|
| 1 ほとんど毎日 | 2 週に4～5日 |
| 3 週に2～3日 | 4 ほとんどない |

問11 問10で『1以外』を選んだ人にお聞きます。

主食・主菜・副菜を組み合わせた食事の回数を増やすために必要なことは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 時間があること
2. 手間がかからないこと
3. 食費に余裕があること
4. 自分で用意することが出来ること
5. 食欲があること
6. 家に用意されていること
7. 3つそろえて食べるメリットを知っている(必要性を感じていること)
8. 外食やコンビニ等で手軽に食事をとることが出来る環境があること
9. その他
10. わからない

その他：自由に答えてください。

問12 次のメニューは、『主食・主菜・副菜を組み合わせた食事』だと思いますか。4つそれぞれ答えてください。

① ごはん・焼き魚・とうふとわかめのみそ汁・ほうれん草のおひたし (○は1つ)

- | | |
|---------|----------|
| 1 そう思う | 2 そう思わない |
| 3 わからない | |



② ミートソーススパゲティと野菜スープ (○は1つ)

1 そう思う	2 そう思わない
3 わからない	



③ カレーライスとサラダ (○は1つ)

1 そう思う	2 そう思わない
3 わからない	



④ 納豆ごはんと具たくさんの汁 (○は1つ)

1 そう思う	2 そう思わない
3 わからない	



問13 あなたは、お子さんに家で食事の手伝いをさせていますか。(○は1つ)

※食事の手伝いとは、買い物、料理の手伝い、テーブル準備、後片付け、食器洗いのいずれか、または一連のことです。

1 よくさせる	2 時々させる	3 ほとんどさせていない
---------	---------	--------------

問14 あなたは、野菜を食べていますか。(○は1つ)

1 毎食食べている	2 1日2食食べている
3 1日1食食べている	4 ほとんど食べない

問15 あなたは、外食（飲食店での食事）をどのくらい利用しますか。(○は1つ)

1 毎日2回以上利用する	2 毎日1回利用する
3 週2～5日利用する	4 ほとんど利用しない（週1回以下）

どういった飲食店をよく利用しますか。自由に教えてください。

問16 あなたは、市販の弁当や総菜をどのくらい利用しますか。(○は1つ)

※スーパー、コンビニ、弁当チェーン、飲食店などで販売している弁当・調理済み食品・総菜などのテイクアウトのもの、宅配のピザ・中華・寿司などのデリバリーのもの全て含む

1 毎日2回以上利用する	2 毎日1回利用する
3 週2～5日利用する	4 ほとんど利用しない（週1回以下）

どういったものをよく利用しますか。自由に教えてください。

問17 ふだん外食をするときや食品を買うときに、栄養成分表示を参考にしていますか。(○は1つ)

- 1 いつもしている
- 2 時々している
- 3 あまりしていない
- 4 ほとんどしてしない

【表示例(牛乳)】

栄養成分表示 1本(200ml) 当たり	
熱量	140kcal
たんぱく質	7g
脂質	8g
炭水化物	10g
食塩相当量	0.2g
カルシウム	227mg

問18 ご本人またはご家族に食物アレルギーがある方はいますか。(○は1つ)

- 1 いる
- 2 いない

問19 ご本人またはご家族に食物アレルギーがある方に質問します。

食品を買うときや、飲食店を選択するときに、「アレルゲン」の表示を参考にしていますか。
(○は1つ)

※外食・中食では食物アレルギーに関する情報提供が義務づけられていませんが、一部、自主的に一覧表等で情報提供しているお店もあります。

- 1 いつもしている
- 2 時々している
- 3 あまりしていない
- 4 ほとんどしてしない

問20 あなたは、食事を準備する時に、負担だと思うことは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 料理作りが苦手
- 2 作る時間がない
- 3 献立を考えるのが大変
- 4 作っても子どもが食べない
- 5 家族の協力が無い
- 6 食材を買う時間がない
- 7 経済的に余裕がない
- 8 その他

その他：自由に教えてください。

問21 あなたが、食事を準備する時に、重視することは何ですか。(最も重視すること1つに○)

- 1 短時間に作る
- 2 安く作る
- 3 子どもの嗜好
- 4 栄養面
- 5 家族と一緒に食べる
- 6 その他

その他：自由に教えてください。

問22 あなたは、富谷市産の農産物がどこで入手できるか知っていますか。(○は1つ)

1 知っている	2 知らない
⇒入手できる場所 ()	

問23 あなたは、家で黒川地域産の農産物を食べますか。(○は1つ)

1 ほとんど毎日	2 週1～2回
3 月2～3回	4 月に1回くらい
5 ほとんど食べない	

問24 農産物を購入する際、産地についてあなたの考えに近いものはどれですか。(○は1つ)

1 外国産か国内産かはこだわらない	2 できるだけ国内産がよい
3 国内産だけでなく県内産がよい	4 県内産だけでなく黒川地域産がよい

問25 あなたは、ふだん、食品ロスを意識して何かに取り組んでいますか。

※食品ロスとは、売れ残りや食べ残しなど、本来食べられるのに捨てられてしまう食品。もともと食べられない部分(骨、種など)は食品ロスには含まれない。

1 はい	2 いいえ
※例：残さず食べる、使い切れる分だけ買う、食べ切れる分だけ作る、 食材の捨てる部分を減らす、飲食店で注文し過ぎない など	
『はい』を選んだ人は、どういうことに取り組んでいますか。(自由に教えてください。)	

問26 あなたは、地域や家庭で受け継がれてきた料理(郷土料理や家庭料理)・味、箸使い等の食べ方・作法を受け継いで、次世代に伝えていますか。

1 受け継いで伝えている	2 受け継いでいるが伝えていない
3 受け継いでいない	
『受け継いで伝えている』を選んだ人は、どういったことを受け継いで伝えていますか。(自由に教えてください。)	

質問は、以上で終了となります。ご協力ありがとうございました。

富谷市
食生活等に関するアンケート調査
調査結果報告書

令和8年3月発行
富谷市 健康推進課
〒981-3392 富谷市富谷坂松田30番地
電話 022-358-0512